

---

---

# 板橋区多文化共生に関する意識調査報告書

---

---

令和元年 12 月

板 橋 区



# 目 次

<b>第 1 部 調査概要</b> .....	<b>3</b>
I. 調査の目的 .....	3
II. 調査実施の概要 .....	3
<b>第 2 部 調査結果</b> .....	<b>9</b>
<b>第 1 章 外国人区民調査</b> .....	<b>9</b>
I. 調査回答者の属性 .....	9
II. 調査結果 .....	20
1. 板橋区の住みやすさと定住意向 .....	20
2. 生活情報の入手意向と入手方法 .....	23
3. ことばについて .....	28
4. 地域での生活や活動について .....	48
5. 災害時・緊急時の対応 .....	60
6. 子育てや教育について .....	65
7. 多文化共生に対する意識 .....	72
<b>第 2 章 日本人区民調査</b> .....	<b>85</b>
I. 調査回答者の属性 .....	85
II. 調査結果 .....	93
1. 板橋区の住みやすさと定住意向 .....	93
2. ことばについて .....	94
3. 地域での生活や活動について .....	97
4. 災害時・緊急時の対応 .....	104
5. 子育てや教育について .....	109
6. 多文化共生に対する意識 .....	111
<b>第 3 章 外国人区民調査と日本人区民調査の比較</b> .....	<b>120</b>
1. 板橋区の住みやすさと定住意向 .....	120
2. 地域での生活や活動について .....	122
3. 災害時・緊急時の対応 .....	125
4. 子育てや教育について .....	129
5. 多文化共生に対する意識 .....	133
<b>第 3 部 分析</b> .....	<b>143</b>
1. 前回調査との比較 .....	143
2. 属性ごとの特徴 .....	160



## 第 1 部 調査概要



# 第 1 部 調査概要

## I. 調査の目的

板橋区では、区内在住の外国人が 2 万 8 千人（令和元年 12 月 1 日時点）を超えている現状を踏まえ、国籍や民族のちがいを認め合い、だれもが安心して暮らせる「多文化共生のまちづくり」を推進している。

本調査は、地域での実情や区民ニーズを把握し、今後の行政サービスに調査結果を役立てることを目的に実施した。

## II. 調査実施の概要

区内の外国人区民 3,000 人、日本人区民 2,000 人を対象に、地域生活や活動状況、区民ニーズ等について把握するために、アンケート調査を実施した。

### (1) 調査期間

令和元年 9 月 20 日（金）～10 月 15 日（火）[26 日間]

### (2) 調査対象と抽出方法

調査対象	外国人区民調査	区内に居住する 18 歳以上 3,000 人
	日本人区民調査	区内に居住する 18 歳以上 2,000 人
抽出方法	外国人区民調査	住民基本台帳から単純無作為抽出
	日本人区民調査	
調査方法	郵送調査(郵送配付－郵送回収) ※外国人区民調査では、抽出した対象者の国籍に合わせて、日本語ルビ付きと言語別調査票を組み合わせた。	

※調査票の発送約 2 週間後に「お礼状兼ご協力のお祝いハガキ」を全対象者に配付し、調査協力へのお礼と回収率の向上を図った。

### (3) 調査項目

	外国人区民調査(全 48 問)	日本人区民調査(全 31 問)
調査回答者の属性	(1)性別と年齢 (2)国籍 (3)未婚・既婚 (4)職業 (5)在留資格 (6)同居人数 (7)同居者属性 (8)日本での居住年数 (9)板橋区での居住年数 (10)居住地域 (11)居住形態 (12)子どもの有無	(1)性別と年齢 (2)未婚・既婚 (3)職業 (4)同居人数 (5)同居者属性 (6)板橋区での居住年数 (7)居住地域 (8)居住形態 (9)子どもの有無
調査	1. 板橋区の住みやすさと定住意向 2. 生活情報の入手意向と入手方法 3. ことばについて 4. 地域での生活や活動について 5. 災害時・緊急時の対応 6. 子育てや教育について 7. 多文化共生に対する意識	1. 板橋区の住みやすさと定住意向 2. ことばについて 3. 地域での生活や活動について 4. 災害時・緊急時の対応 5. 子育てや教育について 6. 多文化共生に対する意識

### (4) 回収結果

#### ①回収率

外国人区民調査 25.1%、日本人区民調査 39.4%

#### ②配付状況

	外国人区民調査	日本人区民調査	備考
配付数(票)	3,000 票	2,000 票	
不達数(票)	56 票	9 票	宛先不明分
有効配付数(票)	2,944 票	1,991 票	(配付数)-(不達数)

#### ③回収結果

	外国人区民調査	日本人区民調査	備考
回収数(票)	738 票	785 票	
無記入・無回答数(票)	0 票	0 票	
有効回収数(票)	738 票	785 票	
有効回収率(%)	25.1%	39.4%	(有効回収数)÷(有効配付数)×100 ※小数点以下第二位を四捨五入



※居住地域区分

1. 板橋地域	板橋 1～4 丁目、稲荷台、大山町、大山金井町、大山西町、大山東町、加賀 1～2 丁目、熊野町、幸町、栄町、中板橋、仲宿、仲町、中丸町、氷川町、富士見町、双葉町、本町、南町、大和町、弥生町
2. 常盤台地域	大谷口 1～2 丁目、大谷口上町、大谷口北町、上板橋 1～3 丁目、小茂根 1～5 丁目、桜川 1～3 丁目、東新町 1～2 丁目、常盤台 1～4 丁目、東山町、南常盤台 1～2 丁目、向原 1～3 丁目
3. 志村地域	小豆沢 1～4 丁目、泉町、大原町、坂下 1 丁目[27 番・29 番～41 番を除く]、清水町、志村 1～3 丁目、中台 1～3 丁目、西台 1 丁目・西台2丁目[30 番 5 号～16 号・31 番～40 番を除く]・西台 3 丁目[47 番・55 番～57 番を除く]・西台 4 丁目、蓮沼町、東坂下 1 丁目、前野町 1～6 丁目、宮本町、若木 1～3 丁目
4. 赤塚地域	赤塚 1～8 丁目、赤塚新町 1～3 丁目、大門、徳丸 1～8 丁目、成増 1～5 丁目、西台2丁目[30 番 5 号～16 号・31 番～40 番]・西台 3 丁目[47 番・55 番～57 番]、三園 1 丁目、四葉 1～2 丁目
5. 高島平地域	相生町、坂下 1 丁目[27 番・29 番～41 番]・坂下 2～3 丁目、新河岸 1～3 丁目、高島平 1～9 丁目、蓮根 1～3 丁目、東坂下 2 丁目、舟渡 1～4 丁目、三園 2 丁目

(5) 調査結果の集計表・グラフについて

- ・回答の構成比(%)は、各設問の母数(N)を基数とした百分率(%)で表示している。
- ・百分率は小数点以下第二位を四捨五入しているため、構成比の合計値が 100%にならないことがある。
- ・回答者が 2 つ以上回答することのできる質問(複数回答)については、構成比の合計は 100%を超えることがある。
- ・クロス集計において、「全体」の比率との差が 10 ポイント以上高いものは■の網掛け、10 ポイント以上低いものは■の網掛けとしている。
- ・クロス集計において、表側項目の無回答は記載していないため、各項目の母数の合計が全体の母数と一致しないことがある。
- ・クロス集計において回答の母数が少ないものについては、参考値として示すにとどめている。
- ・以下に本調査の母比率を推定するために用いる標本誤差の早見表を示す(ただし信頼度 95%とする)。

サンプル数	回答比率				
	10%または 90%	20%または 80%	30%または 70%	40%または 60%	50%
1,500	±1.55%	±2.07%	±2.37%	±2.53%	±2.58%
1,000	±1.90%	±2.53%	±2.90%	±3.10%	±3.16%
500	±2.68%	±3.58%	±4.10%	±4.38%	±4.47%
250	±3.79%	±5.06%	±5.80%	±6.20%	±6.32%
100	±6.00%	±8.00%	±9.17%	±9.80%	±10.0%



## 第 2 部 調査結果



## 第2部 調査結果

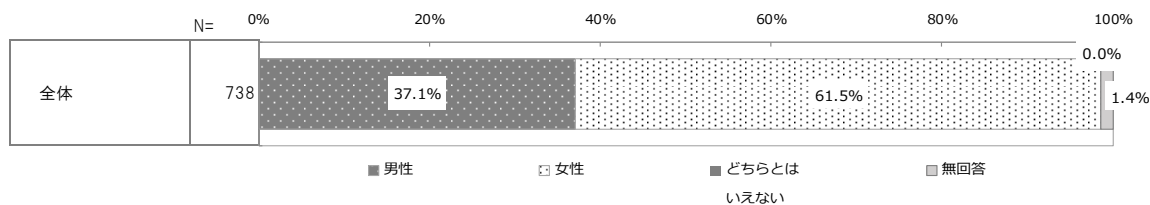
### 第1章 外国人区民調査

#### I. 調査回答者の属性

##### (1) 性別と年齢

問1 はじめに、あなたの性別と年齢をお答えください。(それぞれひとつだけ○)					
1 男性 37.1%	2 女性 61.5%	3 どちらともいえない 0.0%			
(無回答) 1.4%					
-----					
1 18～29歳 34.6%	3 40～49歳 16.8%	5 60～69歳 5.8%			
2 30～39歳 28.3%	4 50～59歳 9.6%	6 70歳以上 2.4%			
(無回答) 2.4%					

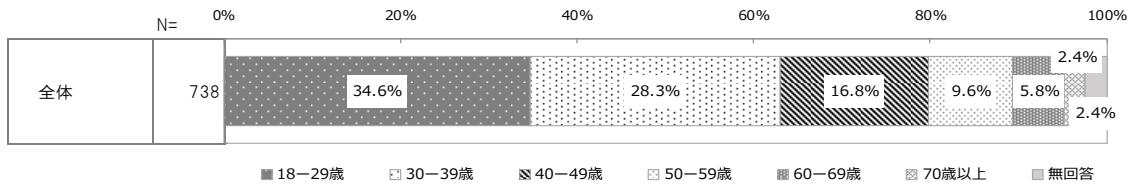
図表 1 性別



##### 【全体】

	N=	男性	女性	いどちら えなら いは	無 回 答
全体	738	274	454	0	10
(%)	100.0	37.1	61.5	0.0	1.4

図表 2 年齢



【全体】

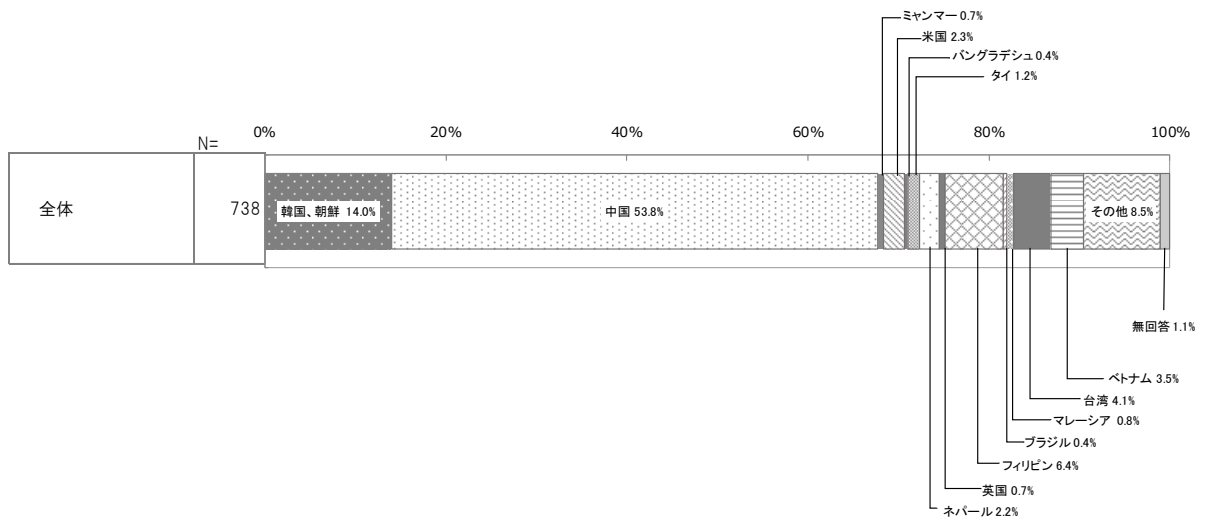
	N=	18   29 歳	30   39 歳	40   49 歳	50   59 歳	60   69 歳	70 歳 以上	無 回 答
全体	738	255	209	124	71	43	18	18
(%)	100.0	34.6	28.3	16.8	9.6	5.8	2.4	2.4

(2) 国籍

問2 あなたの国籍は以下のどれにあたりますか。  
(ひとつだけ○。二重国籍の人は、その他の欄にご記入ください。)

1 韓国、朝鮮 14.0%	5 バングラデシュ 0.4%	9 フィリピン 6.4%
2 中国 53.8%	6 タイ 1.2%	10 ブラジル 0.4%
3 ミャンマー 0.7%	7 ネパール 2.2%	11 マレーシア 0.8%
4 米国 2.3%	8 英国 0.7%	12 その他 16.1%
		(無回答) 1.1%

図表 3 国籍



その他: インドネシア 11件、フランス 7件 他

※図表 3は、「その他」から台湾・ベトナムの人数を抽出して作成

【地域別】

図表 4 国籍別×地域別

回答数上位5位		2 韓国、 朝鮮	1 中国	ミヤ ンマー	4 米 国	バ ン グ ラ デ シ ュ	タイ	ネ パ ール	英 国	3 フ ィ リ ピ ン	ブラ ジ ル	マ レ ー シ ア	5 台 湾	ベ ト ナ ム	そ の 他	無 回 答
	N=															
全体	738 100.0	103 14.0	397 53.8	5 0.7	17 2.3	3 0.4	9 1.2	16 2.2	5 0.7	47 6.4	3 0.4	6 0.8	30 4.1	26 3.5	63 8.5	8 1.1
板橋	267 100.0	38 14.2	131 49.1	2 0.7	8 3.0	-	2 0.7	8 3.0	4 1.5	20 7.5	1 0.4	3 1.1	11 4.1	13 4.9	24 9.0	2 0.7
常盤台	82 100.0	8 9.8	45 54.9	-	2 2.4	2 2.4	1 1.2	2 2.4	-	4 4.9	-	1 1.2	4 1.5	2 0.7	9 3.4	2 2.4
志村	133 100.0	18 13.5	80 60.2	1 0.8	2 1.5	-	1 0.8	1 0.8	-	9 6.8	-	1 0.8	2 0.7	2 0.7	14 5.2	2 1.5
赤塚	105 100.0	15 14.3	64 61.0	1 1.0	2 1.9	-	2 1.9	-	-	7 6.7	-	-	4 1.5	3 1.1	7 2.6	-
高島平	135 100.0	23 17.0	69 51.1	1 0.7	3 2.2	-	3 2.2	4 3.0	1 0.7	7 5.2	2 1.5	1 0.7	8 3.0	5 1.9	8 3.0	-

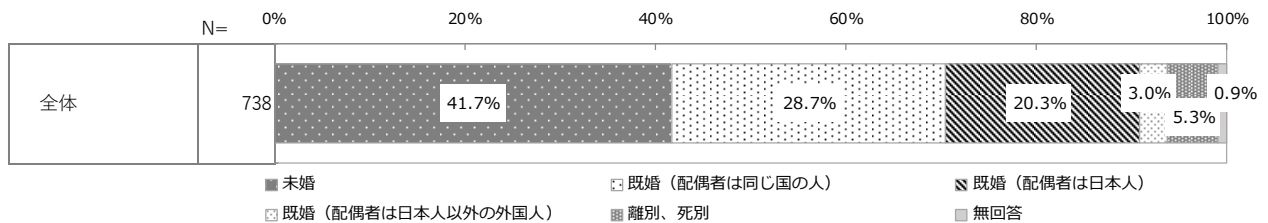
※図表4は、「その他」から台湾・ベトナムの人数を抽出して作成

(3) 未婚・既婚

とい げんざい けっこん  
問3 あなたは、現在、結婚していますか。(ひとつだけ○)

1 みこん 未婚 41.7%	4 きこん はいぐうしや にほんじんいがい がいこくじん 既婚（配偶者は日本人以外の外国人） 3.0%
2 きこん はいぐうしや おな くに ひと 既婚（配偶者は同じ国の人） 28.7%	5 りべつ しべつ 離別、死別 5.3%
3 きこん はいぐうしや にほんじん 既婚（配偶者は日本人） 20.3%	（むかいとう） （無回答） 0.9%

図表 5 未婚・既婚



【全体】

	未婚	既婚（配偶者は同じ国の人）	既婚（配偶者は日本人）	既婚（配偶者は日本人以外の外国人）	離別、死別	無回答
N=	308	212	150	22	39	7
全体 (%)	41.7	28.7	20.3	3.0	5.3	0.9

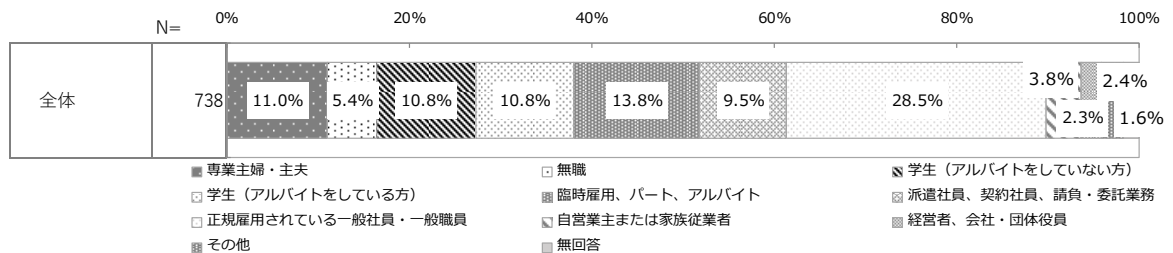
(4) 職業

と 問4	あなたのお仕事は、大きく分けて以下の中のどれにあたりますか。(ひとつだけ○)
1	専業主婦・主夫（パート、内職、家族従業をしていない方） 11.0%
2	無職（専業主婦・主夫、学生以外の方） 5.4%
3	学生（アルバイトをしていない方） 10.8%
4	学生（アルバイトをしている方） 10.8%
5	臨時雇用、パート、アルバイト 13.8%
6	派遣社員、契約社員、請負・委託業務 9.5%
7	正規雇用されている一般社員、一般職員（公務員、教員をふくむ） 28.5%
8	自営業主または家族従業者 3.8%
9	経営者、会社・団体役員 2.3%
10	その他 2.4%
	（無回答） 1.6%

調査回答者（外国人区民）の職業は、「正規雇用されている一般社員、一般職員（公務員、教育を含む）」（28.5%）の割合が最も高く、「臨時雇用、パート、アルバイト」（13.8%）が続く。学生は「学生（アルバイトをしていない方）」「学生（アルバイトをしている方）」を合わせると 21.6%である。

アルバイトをしている学生を除き、企業や団体などに所属する勤務形態（「正規雇用されている一般社員、一般職員（公務員、教育を含む）」（28.5%）」「臨時雇用、パート、アルバイト（13.8%）」「派遣社員、契約社員、請負・委託業務（9.5%）」を合わせると 51.8%と、過半数を占める。

図表 6 職業



その他:生活保護 3件、介護、主婦・副業 各1件

【全体】

	N=	専業主婦・主夫	無職	学生(アルバイトをしていない方)	学生(アルバイトをしている方)	臨時雇用、パート、アルバイト	派遣社員、契約社員、請負・委託業務	正規雇用されている一般社員	自営業主または家族従業者	経営者、会社・団体役員	その他	無回答
全体	738	81	40	80	80	102	70	210	28	17	18	12
(%)	100.0	11.0	5.4	10.8	10.8	13.8	9.5	28.5	3.8	2.3	2.4	1.6

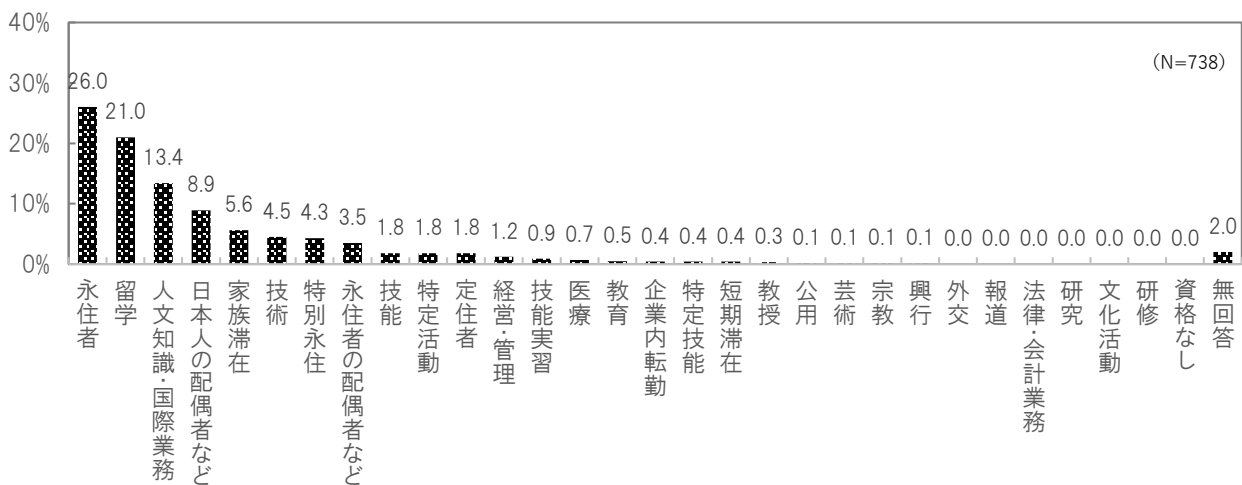


(5) 在留資格

問5 あなたの在留資格は以下の中のどれにあたりますか。(ひとつだけ○)

1 外交 0.0%	9 医療 0.7%	16 技能 1.8%	24 特定活動 1.8%
2 公用 0.1%	10 研究 0.0%	17 特定技能 0.4%	25 永住者 26.0%
3 教授 0.3%	11 教育 0.5%	18 技能実習 0.9%	26 特別永住 4.3%
4 芸術 0.1%	12 技術 4.5%	19 文化活動 0.0%	27 日本人の配偶者など 8.9%
5 宗教 0.1%	13 人文知識・国際業務 13.4%	20 短期滞在 0.4%	28 永住者の配偶者など 3.5%
6 報道 0.0%	14 企業内転勤 0.4%	21 留学 21.0%	29 定住者 1.8%
7 経営・管理 1.2%	15 興行 0.1%	22 研修 0.0%	30 資格なし 0.0%
8 法律・会計業務 0.0%		23 家族滞在 5.6%	(無回答) 2.0%

図表 7 在留資格



【全体】

	永住者	留学	人文知識・国際業務	日本人の配偶者など	家族滞在	技術	特別永住	永住者の配偶者など	技能	特定活動	定住者	経営・管理	技能実習	医療	教育	企業内転勤	特定技能	短期滞在	教授	公用	芸術	宗教	興行	外交	報道	法律・会計業務	研究	文化活動	研修	資格なし	無回答
N=	192	155	99	66	41	33	32	26	13	13	13	9	7	5	4	3	3	3	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	15
(%)	26.0	21.0	13.4	8.9	5.6	4.5	4.3	3.5	1.8	1.8	1.8	1.2	0.9	0.7	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	

図表 8 在留資格×年齢（上位 5 位）

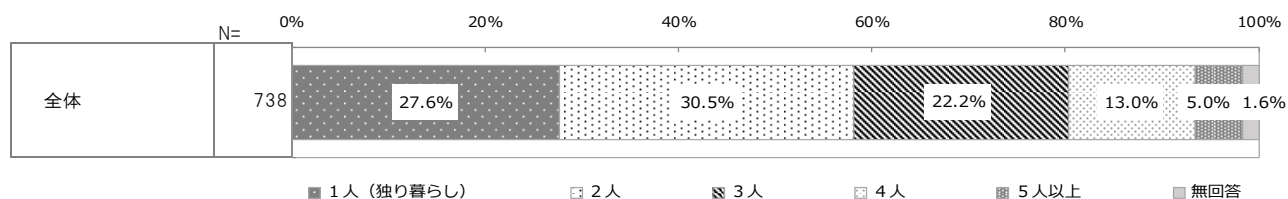
	N=	1位	2位	3位	4位	5位
全体	738	永住者 26.0%	留学 21.0%	人文知識・国際業務 13.4%	日本人の配偶者など 8.9%	家族滞在 5.6%
18～29歳	255	留学 56.1%	人文知識・国際業務 16.9%	技術 5.1%	家族滞在 3.1%	永住者 3.1%
30～39歳	209	人文知識・国際業務 23.9%	永住者 22.5%	日本人の配偶者など 12.4%	技術 9.1%	家族滞在 9.1%
40～49歳	124	永住者 48.4%	日本人の配偶者など 15.3%	家族滞在 5.6%	人文知識・国際業務 4.8%	特別永住 4.8%
50～59歳	71	永住者 60.6%	日本人の配偶者など 14.1%	技能 5.6%	特別永住 4.2%	定住者 4.2%
60～69歳	43	永住者 51.2%	特別永住 16.3%	日本人の配偶者など 11.6%	永住者の配偶者など 7.0%	定住者 7.0%
70歳以上	18	特別永住 38.9%	永住者 22.2%	特定活動 11.1%	宗教 5.6%	家族滞在 5.6%

(6) 同居人数

問6 あなたが現在、同居している人はあなたをふくめて何人いますか。（ひとつだけ○）

1 1人（ひとり暮らし） 27.6%	3 3人 22.2%	5 5人以上 5.0%
2 2人 30.5%	4 4人 13.0%	(無回答) 1.6%

図表 9 同居人数



【全体】

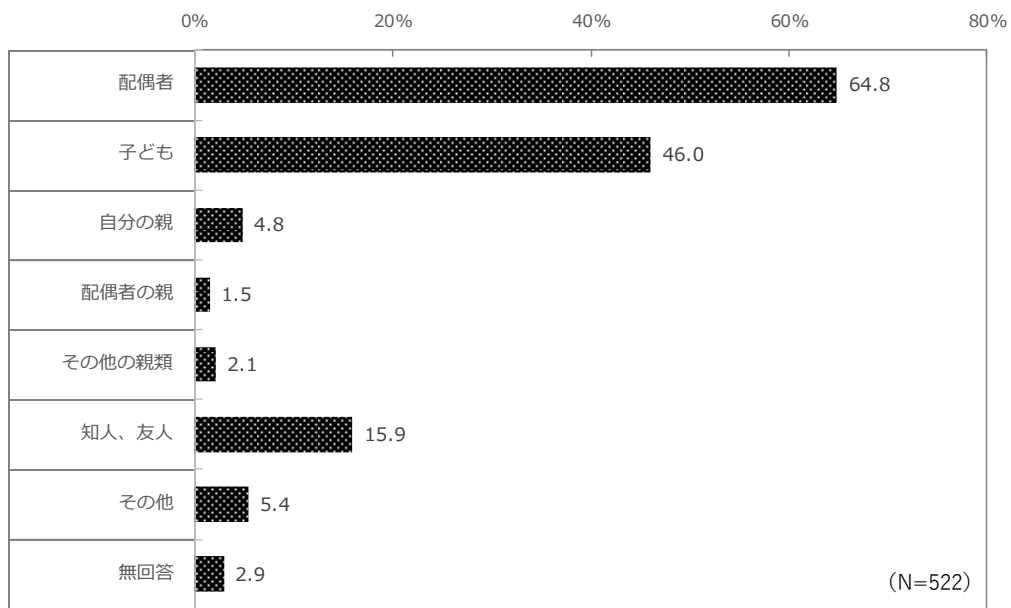
	N=	1人 (ひとり暮らし)	2人	3人	4人	5人以上	無回答
全体	738	204	225	164	96	37	12
	(%)	27.6	30.5	22.2	13.0	5.0	1.6

(7) 同居者属性

と  
問7 【問6で2人以上と回答した方（1人で住んでいない人）にお聞きします。】  
あなたが現在、いっしょに住んでいる人はどなたですか。（いくつでも○）

1 配偶者 64.8%	4 配偶者の親 1.5%	7 その他 5.4%
2 子ども 46.0%	5 その他の親類 2.1%	(無回答) 2.9%
3 自分の親 4.8%	6 知人、友人 15.9%	

図表 10 同居者属性



その他: 恋人 5件、同僚 2件 他

【全体】

	N=	配偶者	子ども	自分の親	配偶者の親	その他の親類	知人、友人	その他	無回答
全体	522	338	240	25	8	11	83	28	15
(%)	100.0	64.8	46.0	4.8	1.5	2.1	15.9	5.4	2.9

(8) 日本での居住年数

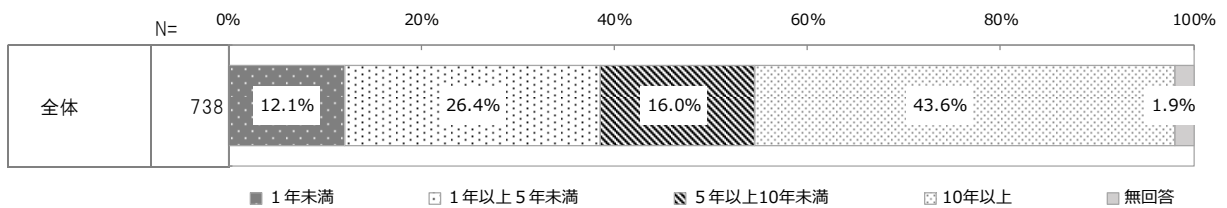
と  
問8 あなたは、日本に何年、住んでいますか。  
らいにち くりかえ ばあい つうさん こた  
来日を繰り返している場合は、通算してお答えください。(ひとつだけ○)

ねんみまん 1 1年未満 12.1%      ねんいじょう ねんみまん 3 5年以上10年未満 16.0%

ねんいじょう ねんみまん 2 1年以上5年未満 26.4%      ねんいじょう 4 10年以上 43.6%

むかいとう (無回答) 1.9%

図表 11 居住年数



【全体】

	N=	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上	無回答
全体	738	89	195	118	322	14
(%)	100.0	12.1	26.4	16.0	43.6	1.9

(9) 板橋区での居住年数

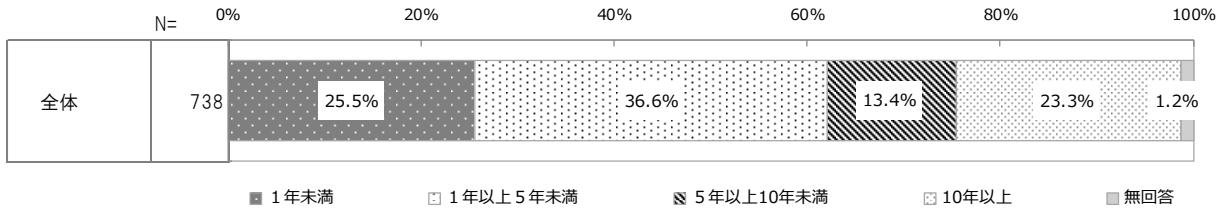
と  
問9 あなたは、板橋区に何年、住んでいますか。(ひとつだけ○)

ねんみまん 1 1年未満 25.5%      ねんいじょう ねんみまん 3 5年以上10年未満 13.4%

ねんいじょう ねんみまん 2 1年以上5年未満 36.6%      ねんいじょう 4 10年以上 23.3%

むかいとう (無回答) 1.2%

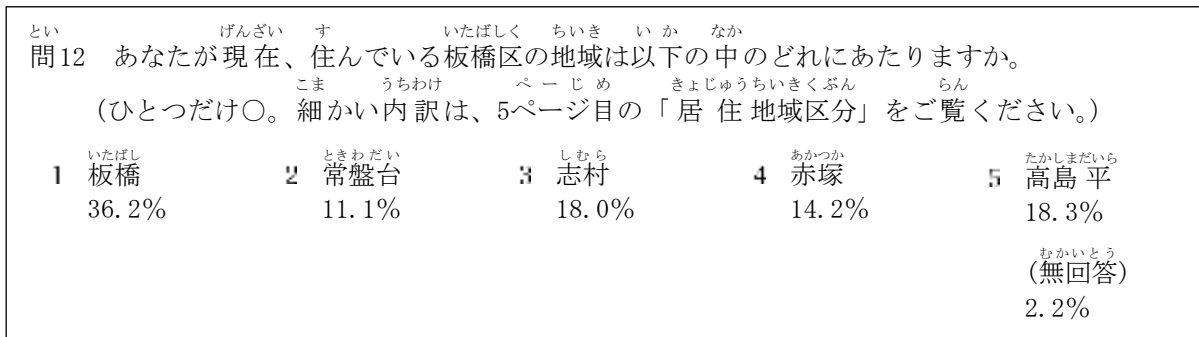
図表 12 居住年数



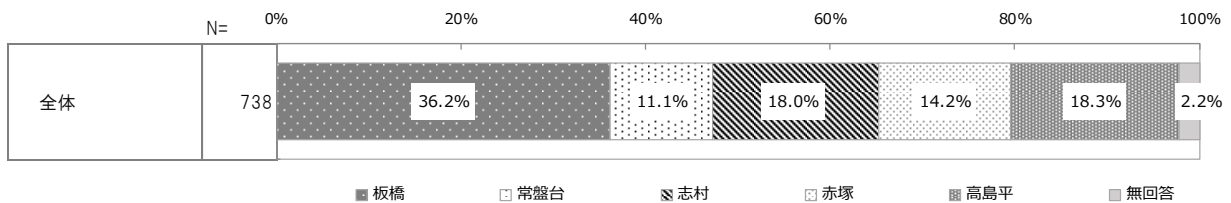
【全体】

	N=	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上	無回答
全体	738	188	270	99	172	9
(%)	100.0	25.5	36.6	13.4	23.3	1.2

(10) 居住地域



図表 13 居住地域



【全体】

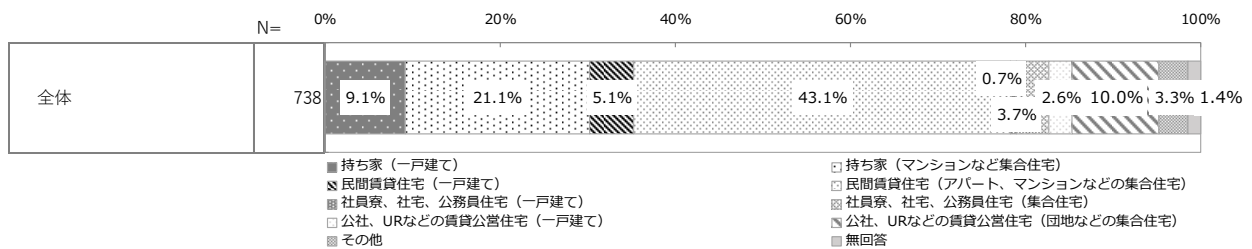
	N=	板橋	常盤台	志村	赤塚	高島平	無回答
全体	738	267	82	133	105	135	16
(%)	100.0	36.2	11.1	18.0	14.2	18.3	2.2

(11) 居住形態

問13 あなたの現在のお住まいは、以下の中のどれにあたりますか。(ひとつだけ○)

1 持ち家（一戸建て） 9.1%	6 社員寮、社宅、公務員住宅（集合住宅） 3.7%
2 持ち家（マンションなど集合住宅） 21.1%	7 公社、URなどの賃貸公営（一戸建て） 2.6%
3 民間賃貸住宅（一戸建て） 5.1%	8 公社、URなどの賃貸公営住宅（団地などの集合住宅） 10.0%
4 民間賃貸住宅（アパート、マンションなどの集合住宅） 43.1%	9 その他 3.3%
5 社員寮、社宅、公務員住宅（一戸建て） 0.7%	(無回答) 1.4%

図表 14 居住形態



その他:シェアハウス、寄宿舎・寮 各8件 他

【全体】

	N=	持ち家（一戸建て）	持ち家（マンションなど集合住宅）	民間賃貸住宅（一戸建て）	民間賃貸住宅（アパート、マンションなどの集合住宅）	社員寮、社宅、公務員住宅（一戸建て）	社員寮、社宅、公務員住宅（集合住宅）	公社、URなどの賃貸公営住宅（一戸建て）	公社、URなどの賃貸公営住宅（団地などの集合住宅）	その他	無回答
全体	738	67	156	38	318	5	27	19	74	24	10
(%)	100.0	9.1	21.1	5.1	43.1	0.7	3.7	2.6	10.0	3.3	1.4

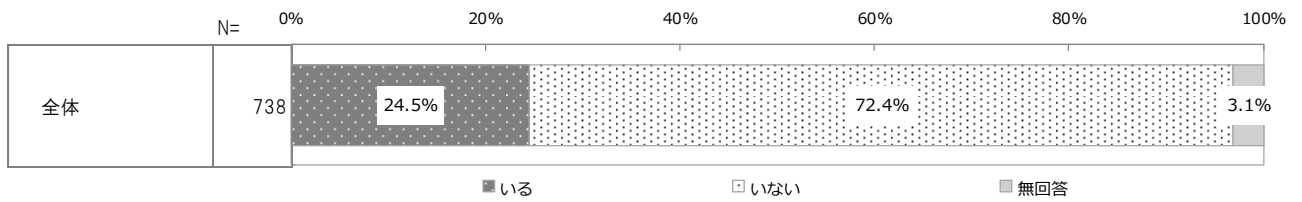
(12) 子どもの有無

とい  
げんざい  
く  
まん さいいか じぶん こ  
 問35 あなたは、現在、いっしょに暮らしている満15才以下のご自分の子どもはいますか。  
 (ひとつだけ○)

1 いる 24.5%
 2 いない (問42へ) 72.4%

むかいとう  
 (無回答) 3.1%

図表 15 満15歳以下の子どもの有無



【全体】

	N=	いる	いない	無回答
全体	738	181	534	23
(%)	100.0	24.5	72.4	3.1

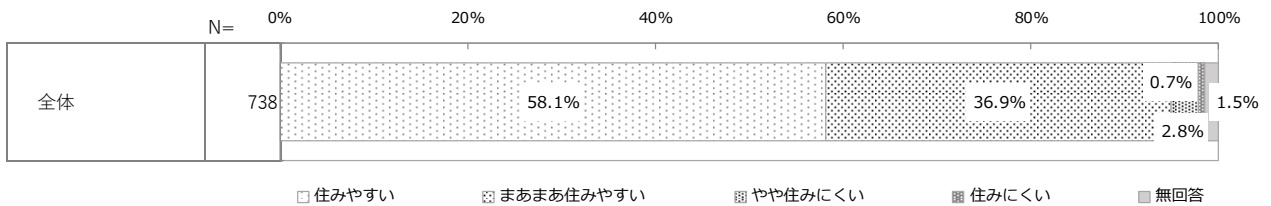
## II. 調査結果

### 1. 板橋区の住みやすさと定住意向

とい	いたばしく	す	おも
問10	あなたにとって、板橋区は住みやすいところだと思いますか。(ひとつだけ○)		
1	住みやすい	58.1%	3 やや住みにくい
2	まあまあ住みやすい	36.9%	4 住みにくい
			(無回答) 1.5%

調査回答者(外国人区民)が思う板橋区の住みやすさは、58.1%が「住みやすい」と回答している。「まあまあ住みやすい」(36.9%)と合わせると、全体の95.0%が板橋区は住みやすいところであると思っている。

図表 16 板橋区の住みやすさ



#### 【年齢別】

60～69歳は「住みやすい」(72.1%)と回答した割合が全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 17 住みやすさ×年齢

		N=	住 み や す い	住 ま あ ま あ 住 み や す い	住 や 住 み に く い	住 み に く い	無 回 答
	全体	738	429	272	21	5	11
		100.0	58.1	36.9	2.8	0.7	1.5
年齢別	18～29歳	255	148	97	5	1	4
		100.0	58.0	38.0	2.0	0.4	1.6
	30～39歳	209	110	90	7	1	1
		100.0	52.6	43.1	3.3	0.5	0.5
	40～49歳	124	75	43	3	1	2
		100.0	60.5	34.7	2.4	0.8	1.6
	50～59歳	71	45	21	3	2	-
	100.0	63.4	29.6	4.2	2.8	-	
60～69歳	43	31	10	1	-	1	
	100.0	72.1	23.3	2.3	-	2.3	
70歳以上	18	12	4	2	-	-	
	100.0	66.7	22.2	11.1	-	-	



【国籍別】

ベトナム国籍は「まあまあ住みやすい」が 50.0%と半数を占め、全体より 10 ポイント以上高い。  
 韓国、朝鮮国籍は「住みやすい」(43.7%) が全体と比べて 10 ポイント以上低い。

図表 18 住みやすさ×国籍別

	N=	住 み や す い	ま あ ま あ や ま あ い	や ま あ く い	住 み に く い	無 回 答
全体	738 100.0	429 58.1	272 36.9	21 2.8	5 0.7	11 1.5
中国	397 100.0	254 64.0	129 32.5	10 2.5	- -	4 1.0
韓国、朝鮮	103 100.0	45 43.7	47 45.6	7 6.8	3 2.9	1 1.0
フィリピン	47 100.0	30 63.8	15 31.9	1 2.1	1 2.1	- -
ベトナム	26 100.0	13 50.0	13 50.0	- -	- -	- -
米国	17 100.0	10 58.8	5 29.4	- -	- -	2 11.8
ネパール	16 100.0	8 50.0	7 43.8	1 6.3	- -	- -
その他	124 100.0	64 51.6	55 44.4	2 1.6	1 0.8	2 1.6

とい  
 問11 あなたは、今後、どれぐらい板橋区に住みつづけたいですか。(ひとつだけ○)

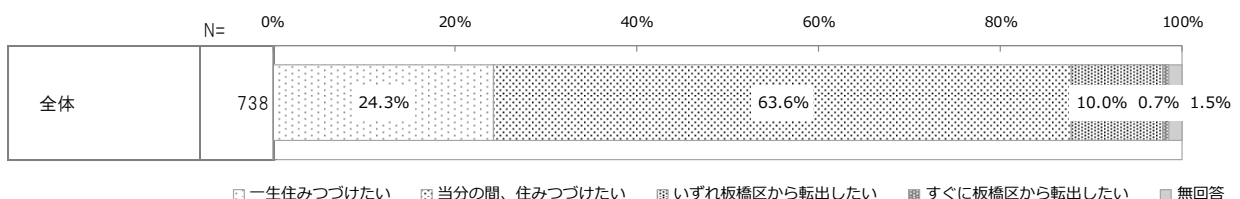
1 <sup>いっしょうす</sup>一生住みつづけたい 24.3%      3 <sup>いたばしく</sup>いずれ板橋区から転出したい 10.0%

2 <sup>とうぶん</sup>当分の間、住みつづけたい 63.6%      4 <sup>いたばしく</sup>すぐに板橋区から転出したい 0.7%

(無回答) <sup>むかいとう</sup> 1.5%

調査回答者(外国人区民)の 63.6%が「当分の間、住みつづけたい」という意向を持っている。  
 「一生住みつづけたい」(24.3%)と合わせると、全体の 87.9%が板橋区に住み続けたい意向を持っている。

図表 19 板橋区の定住意向



【年齢別】

「一生住みつづけたい」と回答した割合が50～59歳（47.9%）と60～69歳（72.1%）、70歳以上（72.2%）で多く、全体と比べて20ポイント以上高い。一方で18～29歳は「一生住みつづけたい」（5.1%）割合が少なく、「当分の間、住みつづけたい」（79.6%）の割合が高くなっている。

図表 20 定住意向×年齢

		N=	一生住みつづけたい	当分の間、住みつづけたい	いづれ板橋区から出したい	すぐ板橋区から出したい	無回答
	全体	738	179	469	74	5	11
		100.0	24.3	63.6	10.0	0.7	1.5
年齢別	18～29歳	255	13	203	33	3	3
		100.0	5.1	79.6	12.9	1.2	1.2
	30～39歳	209	40	137	28	2	2
		100.0	19.1	65.6	13.4	1.0	1.0
	40～49歳	124	42	75	4	-	3
		100.0	33.9	60.5	3.2	-	2.4
	50～59歳	71	34	33	4	-	-
	100.0	47.9	46.5	5.6	-	-	
60～69歳	43	31	10	2	-	-	
	100.0	72.1	23.3	4.7	-	-	
70歳以上	18	13	3	2	-	-	
	100.0	72.2	16.7	11.1	-	-	

【国籍別】

フィリピン国籍は「一生住みつづけたい」（48.9%）の割合が全体と比べて20ポイント以上高い。

図表 21 定住意向×国籍

		N=	一生住みつづけたい	当分の間、住みつづけたい	いづれ板橋区から出したい	すぐ板橋区から出したい	無回答
	全体	738	179	469	74	5	11
		100.0	24.3	63.6	10.0	0.7	1.5
中国	397	81	282	28	2	4	
	100.0	20.4	71.0	7.1	0.5	1.0	
韓国、朝鮮	103	29	58	14	1	1	
	100.0	28.2	56.3	13.6	1.0	1.0	
フィリピン	47	23	20	4	-	-	
	100.0	48.9	42.6	8.5	-	-	
ベトナム	26	5	17	4	-	-	
	100.0	19.2	65.4	15.4	-	-	
米国	17	2	12	2	1	-	
	100.0	11.8	70.6	11.8	5.9	-	
ネパール	16	6	8	1	-	1	
	100.0	37.5	50.0	6.3	-	6.3	
その他	124	30	70	20	1	3	
	100.0	24.2	56.5	16.1	0.8	2.4	

## 2. 生活情報の入手意向と入手方法

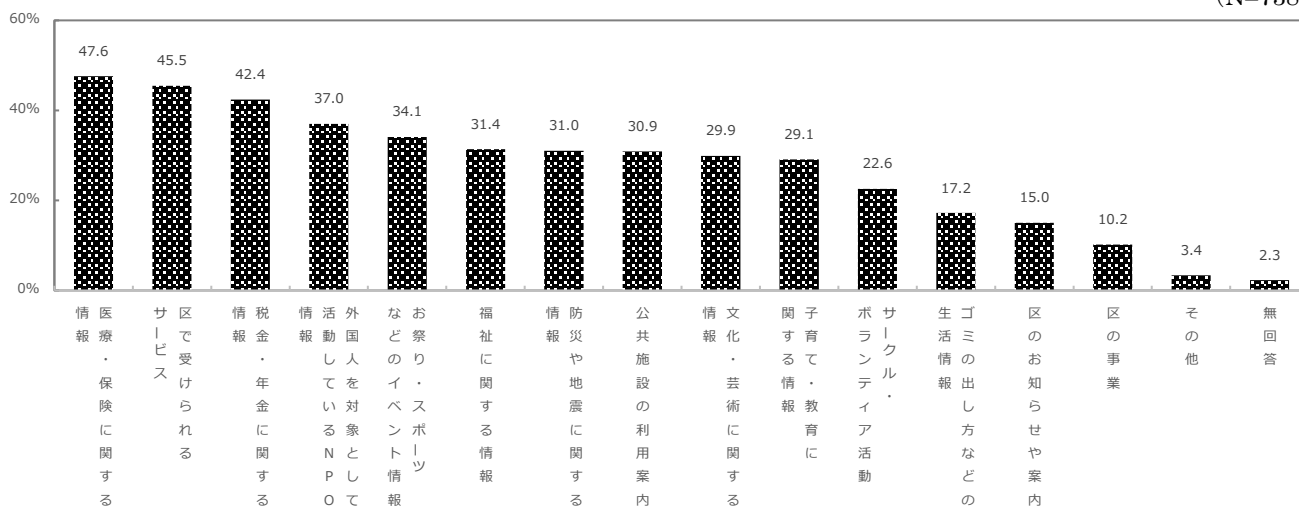
問14 あなたは、区政や暮らしの情報について、どのようなことを知りたいですか。  
(いくつでも○)

1 区で受けられるサービス	45.5%	9 医療・保険に関する情報	47.6%
2 区の事業	10.2%	10 税金・年金に関する情報	42.4%
3 区のお知らせや案内	15.0%	11 お祭り・スポーツなどのイベント情報	34.1%
4 子育て・教育に関する情報	29.1%	12 文化・芸術に関する情報	29.9%
5 防災や地震に関する情報	31.0%	13 サークル・ボランティア活動	22.6%
6 ゴミの出し方などの生活情報	17.2%	14 外国人を対象として活動しているNPO情報	37.0%
7 公共施設の利用案内	30.9%	15 その他	3.4%
8 福祉に関する情報	31.4%	(無回答)	2.3%

調査回答者（外国人区民）が知りたい区政・暮らしの情報で、最も知りたいものは「医療・保険に関する情報」（47.6%）、次いで「区で受けられるサービス」（45.5%）、「税金・年金に関する情報」（42.4%）が続く。

図表 22 知りたい区政・暮らしの情報

(N=738)



その他:なし 6件、外国人向けの日本語教室 2件、おいしい店 1件 他

【年齢別】

30～39歳は「子育て・教育に関する情報」（58.4%）と「お祭り・スポーツなどのイベント情報」（44.5%）、60～69歳は「福祉に関する情報」（41.9%）を知りたいとする割合が全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 23 知りたい区政・暮らしの情報×年齢

	N=	区で受けられるサービス	区の事業	区のお知らせや案内	子育て・教育に関する情報	防災や地震に関する情報	ゴミの出し方などの生活情報	公共施設の利用案内	福祉に関する情報	医療・保険に関する情報	税金・年金に関する情報	お祭り・スポーツなどのイベント情報	文化・芸術に関する情報	サークル・ボランティア活動	外国人を対象として活動しているNPO情報	その他	無回答
全体	738	336	75	111	215	229	127	228	232	351	313	252	221	167	273	25	17
	100.0	45.5	10.2	15.0	29.1	31.0	17.2	30.9	31.4	47.6	42.4	34.1	29.9	22.6	37.0	3.4	2.3
18～29歳	255	90	23	32	29	71	57	83	65	114	94	101	92	65	91	8	3
	100.0	35.3	9.0	12.5	11.4	27.8	22.4	32.5	23.5	44.7	36.9	39.6	36.1	25.5	35.7	3.1	1.2
30～39歳	209	109	26	37	122	73	34	75	74	117	105	93	72	55	91	5	3
	100.0	52.2	12.4	17.7	58.4	34.9	16.3	35.9	35.4	56.0	50.2	44.5	34.4	26.3	43.5	2.4	1.4
40～49歳	124	69	12	21	47	40	13	36	40	63	61	32	27	28	46	4	1
	100.0	55.6	9.7	16.9	37.9	32.3	10.5	29.0	32.3	50.8	49.2	25.8	21.8	22.6	37.1	3.2	0.8
50～59歳	71	37	9	12	8	25	9	20	26	32	36	13	17	15	25	5	2
	100.0	52.1	12.7	16.9	11.3	35.2	12.7	28.2	36.6	45.1	50.7	18.3	23.9	21.1	35.2	7.0	2.8
60～69歳	43	17	4	6	2	8	6	10	18	15	12	8	10	2	13	2	1
	100.0	39.5	9.3	14.0	4.7	18.6	14.0	23.3	41.9	34.9	27.9	18.6	23.3	4.7	30.2	4.7	2.3
70歳以上	18	9	-	2	1	6	2	2	5	5	2	2	1	1	5	-	2
	100.0	50.0	-	11.1	5.6	33.3	11.1	11.1	27.8	27.8	11.1	11.1	5.6	5.6	27.8	-	11.1

【国籍別】

米国国籍は「防災や地震に関する情報」（52.9%）と「お祭り・スポーツなどのイベント情報」（70.6%）「文化・芸術に関する情報」（52.9%）が、ネパール国籍は「区で受けられるサービス」（75.0%）が全体と比べて20ポイント以上高い。

図表 24 知りたい区政・暮らしの情報×国籍

	N=	区で受けられるサービス	区の事業	区のお知らせや案内	子育て・教育に関する情報	防災や地震に関する情報	ゴミの出し方などの生活情報	公共施設の利用案内	福祉に関する情報	医療・保険に関する情報	税金・年金に関する情報	お祭り・スポーツなどのイベント情報	文化・芸術に関する情報	サークル・ボランティア活動	外国人を対象として活動しているNPO情報	その他	無回答
全体	738	336	75	111	215	229	127	228	232	351	313	252	221	167	273	25	17
	100.0	45.5	10.2	15.0	29.1	31.0	17.2	30.9	31.4	47.6	42.4	34.1	29.9	22.6	37.0	3.4	2.3
中国	397	149	24	41	135	127	73	142	136	199	164	136	128	96	166	7	4
	100.0	37.5	6.0	10.3	34.0	32.0	18.4	35.8	34.3	50.1	41.3	34.3	32.2	24.2	41.8	1.8	1.0
韓国、朝鮮	103	63	10	20	17	34	19	33	36	46	45	25	30	19	27	4	3
	100.0	61.2	9.7	19.4	16.5	33.0	18.4	32.0	35.0	44.7	43.7	24.3	29.1	18.4	26.2	3.9	2.9
フィリピン	47	30	10	11	10	11	2	2	16	21	22	6	5	7	15	6	1
	100.0	63.8	21.3	23.4	21.3	23.4	4.3	4.3	34.0	44.7	46.8	12.8	10.6	14.9	31.9	12.8	2.1
ベトナム	26	15	5	8	6	7	3	4	11	10	11	13	7	9	7	1	0
	100.0	57.7	19.2	30.8	23.1	26.9	11.5	15.4	42.3	38.5	42.3	50.0	26.9	34.6	26.9	-	-
米国	17	11	5	5	4	9	6	7	1	6	7	12	9	4	6	0	0
	100.0	64.7	29.4	29.4	23.5	52.9	35.3	41.2	5.9	35.3	41.2	70.6	52.9	23.5	35.3	-	-
ネパール	16	12	0	4	7	5	3	4	4	6	4	3	3	2	6	0	1
	100.0	75.0	0.0	25.0	43.8	31.3	18.8	25.0	25.0	37.5	25.0	18.8	18.8	12.5	37.5	-	6.3
その他	124	54	21	22	35	32	20	35	26	62	59	56	37	29	45	7	5
	100.0	43.5	16.9	17.7	28.2	25.8	16.1	28.2	21.0	50.0	47.6	45.2	29.8	23.4	36.3	5.6	4.0

【職業別】

専業主婦・主夫では「区で受けられるサービス」(55.6%)「区のお知らせや案内」(27.2%)、アルバイトをしていない学生では「ゴミの出し方などの生活情報」(28.8%)「文化・芸術に関する情報」(43.8%)、派遣社員等では「区で受けられるサービス」(60.0%)「公共施設の利用案内」(42.9%)「税金・年金に関する情報」(60.0%)の割合が全体より高くなっている。

図表 25 知りたい区政・暮らしの情報×職業

	N=	区で受けられるサービス	区の事業	区のお知らせや案内	子育て・教育に関する情報	防災や地震に関する情報	ゴミの出し方などの生活情報	公共施設の利用案内	福祉に関する情報	医療・保険に関する情報	税金・年金に関する情報	お祭り・スポーツなどのイベント情報	文化・芸術に関する情報	サークル・ボランティア活動	外国人を対象として活動している	その他	無回答
全体	738	336	75	111	215	229	127	228	232	351	313	252	221	167	273	25	17
	100.0	45.5	10.2	15.0	29.1	31.0	17.2	30.9	31.4	47.6	42.4	34.1	29.9	22.6	37.0	3.4	2.3
専業主婦・主夫(パート、内職、家族従業をしていない方)	81	45	7	22	31	29	11	23	28	45	37	23	24	14	26	5	1
	100.0	55.6	8.6	27.2	38.3	35.8	13.6	28.4	34.6	55.6	45.7	28.4	29.6	17.3	32.1	6.2	1.2
無職(専業主婦・主夫、学生以外の方)	40	17	-	4	5	10	4	6	14	15	10	8	9	4	16	3	1
	100.0	42.5	-	10.0	12.5	25.0	10.0	15.0	35.0	37.5	25.0	20.0	22.5	10.0	40.0	7.5	2.5
学生(アルバイトをしていない方)	80	22	5	9	4	23	23	28	20	32	16	31	35	21	31	-	1
	100.0	27.5	6.3	11.3	5.0	28.8	28.8	35.0	25.0	40.0	20.0	38.8	43.8	26.3	38.8	-	1.3
学生(アルバイトをしている方)	80	27	7	9	7	22	19	24	19	36	20	30	27	20	32	4	2
	100.0	33.8	8.8	11.3	8.8	27.5	23.8	30.0	23.8	45.0	25.0	37.5	33.8	25.0	40.0	5.0	2.5
臨時雇用、パート、アルバイト	102	51	6	16	42	35	14	22	26	48	45	24	23	18	34	5	3
	100.0	50.0	5.9	15.7	41.2	34.3	13.7	21.6	25.5	47.1	44.1	23.5	22.5	17.6	33.3	4.9	2.9
派遣社員、契約社員、請負・委託業務	70	42	9	13	25	18	13	30	28	39	42	30	22	17	27	1	-
	100.0	60.0	12.9	18.6	35.7	25.7	18.6	42.9	40.0	55.7	60.0	42.9	31.4	24.3	38.6	1.4	-
正規雇用されている一般社員、一般職員(公務員・教員をふくむ)	210	101	29	29	78	69	34	79	71	103	111	88	67	59	83	3	2
	100.0	48.1	13.8	13.8	37.1	32.9	16.2	37.6	33.8	49.0	52.9	41.9	31.9	28.1	39.5	1.4	1.0
自営業主または家族従業者	28	17	5	2	8	10	1	5	12	15	12	7	6	7	8	1	1
	100.0	60.7	17.9	7.1	28.6	35.7	3.6	17.9	42.9	53.6	42.9	25.0	21.4	25.0	28.6	3.6	3.6
経営者、会社・団体役員	17	5	3	4	9	6	4	5	5	7	9	5	3	3	8	1	-
	100.0	29.4	17.6	23.5	52.9	35.3	23.5	29.4	29.4	41.2	52.9	29.4	17.6	17.6	47.1	5.9	-
その他	18	8	3	2	5	5	4	4	7	8	7	4	4	3	6	1	-
	100.0	44.4	16.7	11.1	27.8	27.8	22.2	22.2	38.9	44.4	38.9	22.2	22.2	16.7	33.3	5.6	-

と  
問15 あなたは、板橋区内の生活に関する情報を何で入手していますか。(いくつでも○)

1 転入手続き時にお渡ししている Welcomeパック 25.9%

2 区役所・区民事務所に置いてある多言語のリーフレット 14.6%

3 板橋区が毎月発行している情報誌 アイシェフ・ボード 11.8%

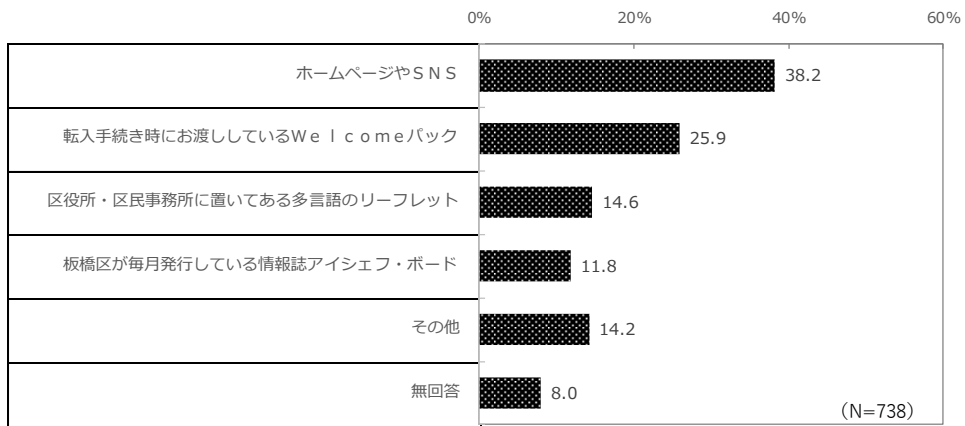
4 ホームページやSNS 38.2%

5 その他 14.2%

(無回答) 8.0%

情報の入手方法で最も多いものは「ホームページやSNS」(38.2%)、次いで「転入手続き時にお渡ししている Welcome パック」(25.9%)が多い。

図表 26 情報の入手方法



その他:なし 31件、友人・知人 7件、掲示板 6件、インターネット 5件、主人 2件 他

【年齢別】

「ホームページやSNS」で入手する割合が最も多いのは30～39歳（52.2%）で、全体と比べて10ポイント以上高い。一方で、50歳以上では、「板橋区が毎月発行している情報誌アイシェフ・ボード」の割合が全体と比べ高くなっている。

図表 27 情報の入手方法×年齢

	N=	転入手続き時にお渡ししているWelcomeバック	区役所・区民事務所に置いてある多言語のリーフレット	板橋区が毎月発行している情報誌アイシェフ・ボード	ホームページやSNS	その他	無回答
全体	738 100.0	191 25.9	108 14.6	87 11.8	282 38.2	105 14.2	59 8.0
18～29歳	255 100.0	102 40.0	38 14.9	20 7.8	86 33.7	34 13.3	10 3.9
30～39歳	209 100.0	55 26.3	29 13.9	19 9.1	109 52.2	25 12.0	8 3.8
40～49歳	124 100.0	16 12.9	20 16.1	12 9.7	51 41.1	23 18.5	12 9.7
50～59歳	71 100.0	13 18.3	13 18.3	16 22.5	24 33.8	10 14.1	7 9.9
60～69歳	43 100.0	3 7.0	6 14.0	13 30.2	5 11.6	9 20.9	8 18.6
70歳以上	18 100.0	-	2 11.1	7 38.9	1 5.6	1 5.6	7 38.9

【職業別】

正規雇用されている一般社員、一般職員は「ホームページや SNS」(51.4%) で入手する割合が多く、全体と比べて 10 ポイント以上高い。学生は「転入手続き時にお渡ししている Welcome パック」で入手する割合が全体と比べて高い。

図表 28 情報の入手方法×職業

	N=	W e l c o m e パ ッ ク	区 役 所 ・ 区 民 事 務 所 に 置 い て あ る 多 言 語 の リ ー フ レ ッ ト	板 橋 区 が 毎 月 発 行 し て い る 情 報 誌 アイ シ ェ フ ・ ポ ー ド	ホ ー ム ペ ー ジ や S N S	そ の 他	無 回 答
全体	738 100.0	191 25.9	108 14.6	87 11.8	282 38.2	105 14.2	59 8.0
専業主婦・主夫(パート、内職、家族従業をしていない方)	81 100.0	9 11.1	15 18.5	16 19.8	27 33.3	15 18.5	7 8.6
無職(専業主婦・主夫、学生以外の方)	40 100.0	4 10.0	8 20.0	11 27.5	8 20.0	5 12.5	8 20.0
学生(アルバイトをしていない方)	80 100.0	33 41.3	17 21.3	6 7.5	23 28.8	6 7.5	3 3.8
学生(アルバイトをしている方)	80 100.0	34 42.5	12 15.0	11 13.8	30 37.5	11 13.8	2 2.5
臨時雇用、パート、アルバイト	102 100.0	14 13.7	19 18.6	16 15.7	31 30.4	21 20.6	13 12.7
派遣社員、契約社員、請負・委託業務	70 100.0	16 22.9	13 18.6	7 10.0	32 45.7	13 18.6	1 1.4
正規雇用されている一般社員、一般職員(公務員、教員をふくむ)	210 100.0	64 30.5	13 6.2	15 7.1	108 51.4	25 11.9	8 3.8
自営業主または家族従業者	28 100.0	5 17.9	8 28.6	2 7.1	7 25.0	7 25.0	3 10.7
経営者、会社・団体役員	17 100.0	5 29.4	1 5.9	1 5.9	6 35.3	1 5.9	4 23.5
その他	18 100.0	4 22.2	2 11.1	2 11.1	7 38.9	1 5.6	4 22.2

【居住年数別】

板橋区での居住年数別に見ると、「1年未満」の居住者では 37.2%の人が、「1年以上5年未満」では 34.1%の人が「Welcome パック」で生活情報を入手していると回答している。「5年以上10年未満」では「ホームページや SNS」を挙げる人が 52.5%と全体よりも高くなっている。

図表 29 情報の入手方法×居住年数

	N=	い 転 入 手 続 き 時 に お 渡 し バ ッ ク し て	ト て 区 役 所 ・ 区 民 事 務 所 に 置 い て	情 報 誌 板 橋 区 が 毎 月 発 行 し て い る アイ シ ェ フ ・ ポ ー ド	ホ ー ム ペ ー ジ や S N S	そ の 他	無 回 答
全体	738 100.0	191 25.9	108 14.6	87 11.8	282 38.2	105 14.2	59 8.0
1年未満	188 100.0	70 37.2	24 12.8	18 9.6	65 34.6	25 13.3	11 5.9
1年以上5年未満	270 100.0	92 34.1	44 16.3	23 8.5	107 39.6	40 14.8	10 3.7
5年以上10年未満	99 100.0	14 14.1	14 14.1	14 14.1	52 52.5	10 10.1	7 7.1
10年以上	172 100.0	13 7.6	26 15.1	32 18.6	55 32.0	30 17.4	27 15.7

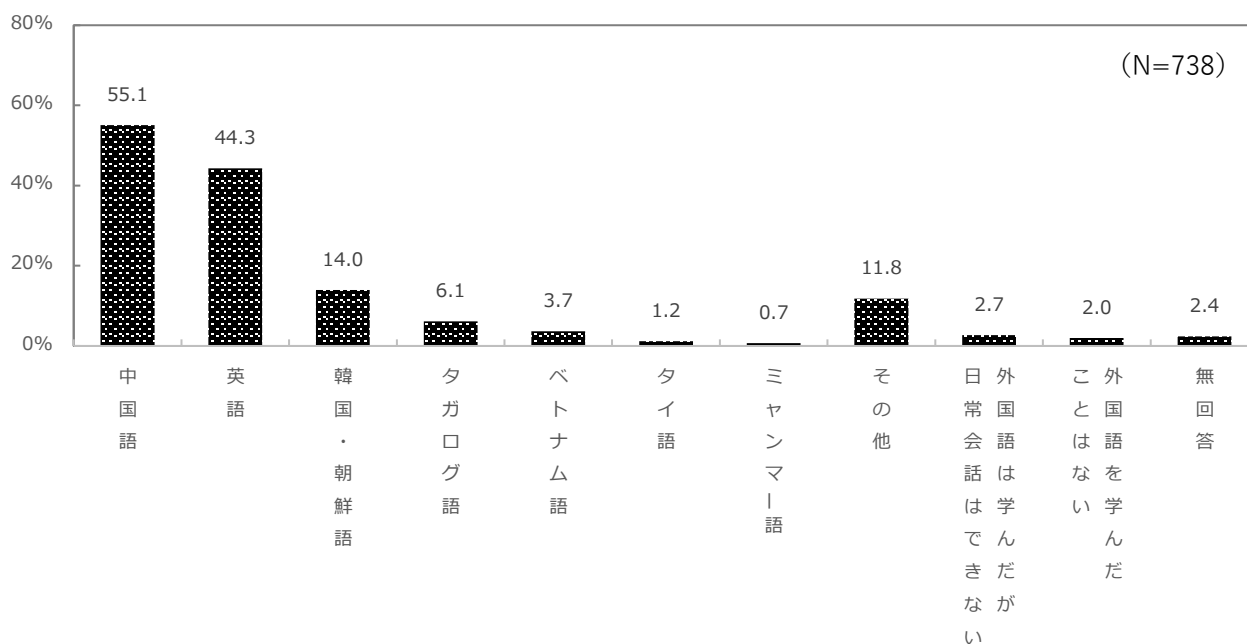
### 3. ことばについて

#### (1) 使用言語と日本語学習に対する意識

とい	にほんごいがい	にちじょうかいわ	がいこくご
問16 あなたは、日本語以外で日常会話のできる外国語はありますか。(いくつでも○)			
1	かんこく ちょうせんご	14.0%	6
	韓国・朝鮮語		ベトナム語 3.7%
2	ちゅうごくご	55.1%	7
	中国語		みゃんまーご
3	えいご	44.3%	8
	英語		た
4	たがろぐご	6.1%	9
	タガログ語		がいこくご まな にちじょうかいわ
5	たいご	1.2%	10
	タイ語		がいこくご まな
			10 外国語を学んだことはない 2.0%
			わかいとう
			(無回答) 2.4%

調査回答者（外国人区民）の使用言語は「中国語」（55.1%）が最も多く、次いで「英語」（44.3%）が多い。

図表 30 使用言語



その他: インドネシア語 10件、広東語 9件、フランス語、ネパール語 各8件、ロシア語 5件、モンゴル語 3件 他



【国籍別】

図表 31 使用言語×国籍

	N=	韓国・朝鮮語	中国語	英語	タガログ語	タイ語	ベトナム語	ミャンマー語	その他	外国語は学んだが日常会話	外国語を学んだことはない	無回答
全体	738 100.0	103 14	407 55.1	327 44.3	45 6.1	9 1.2	27 3.7	5 0.7	87 11.8	20 2.7	15 2	18 2.4
中国	397 100.0	17 4.3	364 91.7	143 36.0	-	-	-	-	13 3.3	12 3.0	8 2.0	2 0.5
韓国、朝鮮	103 100.0	83 80.6	4 3.9	29 28.2	-	-	-	-	4 3.9	7 6.8	4 3.9	8 7.8
フィリピン	47 100.0	-	-	33 70.2	44 93.6	-	-	-	2 4.3	1 2.1	1 2.1	-
ベトナム	26 100.0	1 3.8	1 3.8	8 30.8	-	-	23 88.5	-	-	-	-	-
米国	17 100.0	-	1 5.9	15 88.2	-	-	-	-	1 5.9	-	-	1 5.9
ネパール	16 100.0	-	-	10 62.5	-	-	-	-	12 75.0	-	-	-
その他	124 100.0	1 0.8	34 27.4	86 69.4	-	9 7.3	4 3.2	5 4.0	54 43.5	-	1 0.8	5 4.0

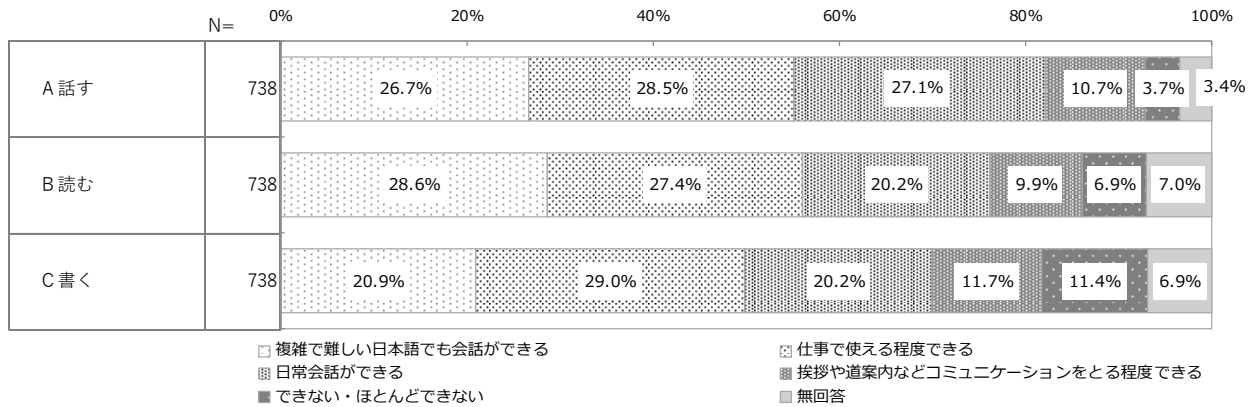
とい にはんご

問17 あなたはどのくらい日本語ができますか。(A～Cについて、それぞれひとつだけ○)

	ふくざつ むずか 複雑で難しい日本語でも かわい 会話ができる	しごと つか 仕事で使える ていど 程度できる	にちじょうかいわ 日常会話ができる	あいさつ みちあんない 挨拶や道案内など こみゆにけーしょん コミュニケーションを ていど とる程度できる	できない・ ほとんどできない	むかいとう 無回答
A 話す	82.3%			10.7%	3.7%	3.4%
	26.7%	28.5%	27.1%			
B 読む	76.2%			9.9%	6.9%	7.0%
	28.6%	27.4%	20.2%			
C 書く	70.1%			11.7%	11.4%	6.9%
	20.9%	29.0%	20.2%			

日本語については、「日常会話ができる」以上のレベルは、「A 話す」で 82.3%、「B 読む」で 76.2%、「C 書く」で 70.1%となっている。

図表 32 日本語動作（話す・読む・書く）



【年齢別】

60～69 歳は「複雑で難しい日本語でも会話ができる」レベルで「A 話す」（41.9%）、「C 書く」（32.6%）と全体よりも高くなっている。

図表 33 日本語動作×年齢

	N=	A 話す							B 読む							C 書く						
		複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度できる	日常生活ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとる程度できる	できない・ほとんどできない	無回答	複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度できる	日常生活ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとる程度できる	できない・ほとんどできない	無回答	複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度できる	日常生活ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとる程度できる	できない・ほとんどできない	無回答			
全体	738	197	210	200	79	27	25	211	202	149	73	51	52	154	214	149	86	84	51			
	100.0	26.7	28.5	27.1	10.7	3.7	3.4	28.6	27.4	20.2	9.9	6.9	7	20.9	29.0	20.2	11.7	11.4	6.9			
年齢別	18～29歳	255	50	72	94	30	6	3	71	84	68	22	6	4	47	86	75	34	9	4		
		100.0	19.6	28.2	36.9	11.8	2.4	1.2	27.8	32.9	26.7	8.6	2.4	1.6	18.4	33.7	29.4	13.3	3.5	1.6		
	30～39歳	209	55	78	45	24	5	2	54	74	39	21	12	9	41	78	37	21	24	8		
		100.0	26.3	37.3	21.5	11.5	2.4	1.0	25.8	35.4	18.7	10.0	5.7	4.3	19.6	37.3	17.7	10.0	11.5	3.8		
	40～49歳	124	35	37	26	11	7	8	35	29	18	14	15	13	26	31	15	18	21	13		
		100.0	28.2	29.8	21.0	8.9	5.6	6.5	28.2	23.4	14.5	11.3	12.1	10.5	21.0	25.0	12.1	14.5	16.9	10.5		
	50～59歳	71	26	16	17	5	1	6	24	12	12	7	6	10	15	17	12	8	9	10		
	100.0	36.6	22.5	23.9	7.0	1.4	8.5	33.8	16.9	16.9	9.9	8.5	14.1	21.1	23.9	16.9	11.3	12.7	14.1			
60～69歳	43	18	4	13	4	4	-	15	1	8	7	7	5	14	1	7	2	13	6			
	100.0	41.9	9.3	30.2	9.3	9.3	-	34.9	2.3	18.6	16.3	16.3	11.6	32.6	2.3	16.3	4.7	30.2	14.0			
70歳以上	18	9	-	1	2	4	2	8	-	1	1	4	4	8	-	-	1	5	4			
	100.0	50.0	-	5.6	11.1	22.2	11.1	44.4	-	5.6	5.6	22.2	22.2	44.4	-	-	5.6	27.8	22.2			

【国籍別】

韓国、朝鮮国籍は「A 話す」、「B 読む」、「C 書く」いずれも「複雑で難しい日本語でも会話ができる」割合が全体と比べて 20 ポイント以上高い。ベトナム国籍は「B 読む」について「日常会話ができる」割合が全体より 20 ポイント以上高い。ネパール国籍は、「A 話す」、「B 読む」、「C 書く」いずれも「挨拶や道案内などコミュニケーションをとる程度できる」又は「できない・ほとんどできない」割合が全体と比べて高い。

図表 34 日本語動作×国籍

	N=	A話す						B読む						C書く					
		複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度できる	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとる程度できる	できない・ほとんどできない	無回答	複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度できる	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとる程度できる	できない・ほとんどできない	無回答	複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度できる	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとる程度できる	できない・ほとんどできない	無回答
全体	738	19.7	21.0	20.0	7.9	2.7	2.5	21.1	20.2	14.9	7.3	5.1	5.2	15.4	21.4	14.9	8.6	8.4	5.1
	100.0	26.7	28.5	27.1	10.7	3.7	3.4	28.6	27.4	20.2	9.9	6.9	7.0	20.9	29.0	20.2	11.7	11.4	6.9
中国	397	9.5	13.0	11.3	4.3	1.3	0.3	11.6	13.5	8.4	2.8	1.7	1.7	8.0	14.4	9.5	3.2	3.0	1.6
	100.0	23.9	32.7	28.5	10.8	3.3	0.8	29.2	34.0	21.2	7.1	4.3	4.3	20.2	36.3	23.9	8.1	7.6	4.0
韓国、朝鮮	103	6.3	1.9	1.1	0.5	0.1	0.4	5.9	1.9	0.9	0.7	0.4	0.5	4.7	2.4	1.1	0.9	0.7	0.5
	100.0	61.2	18.4	10.7	4.9	1.0	3.9	57.3	18.4	8.7	6.8	3.9	4.9	45.6	23.3	10.7	8.7	6.8	4.9
フィリピン	47	6	12	15	6	1	7	5	8	9	8	4	13	2	8	5	10	9	13
	100.0	12.8	25.5	31.9	12.8	2.1	14.9	10.6	17.0	19.1	17.0	8.5	27.7	4.3	17.0	10.6	21.3	19.1	27.7
ベトナム	26	1	9	9	4	1	2	2	6	12	2	2	2	1	6	10	5	2	2
	100.0	3.8	34.6	34.6	15.4	3.8	7.7	7.7	23.1	46.2	7.7	7.7	7.7	3.8	23.1	38.5	19.2	7.7	7.7
米国	17	4	4	6	1	1	1	3	4	6	1	2	1	2	3	6	1	4	1
	100.0	23.5	23.5	35.3	5.9	5.9	5.9	17.6	23.5	35.3	5.9	11.8	5.9	11.8	17.6	35.3	5.9	23.5	5.9
ネパール	16	1	1	4	7	3	-	-	2	4	3	4	3	1	-	1	7	4	3
	100.0	6.3	6.3	25.0	43.8	18.8	-	-	12.5	25.0	18.8	25.0	18.8	6.3	-	6.3	43.8	25.0	18.8
その他	124	2.9	3.8	4.6	1.4	0.8	0.6	2.7	3.1	3.0	2.5	2.0	0.8	2.2	3.1	2.6	2.3	3.1	0.8
	100.0	4.1	5.4	6.6	2.0	1.1	0.9	3.9	4.4	4.3	3.6	2.9	1.1	3.1	4.4	3.7	3.3	4.4	1.1

【職業別】

アルバイトをしていない学生では「A 話す」、「B 読む」、「C 書く」すべてにおいて「日常会話ができる」レベルが全体よりも高い。経営者、会社・団体役員等では、「A 話す」、「B 読む」、「C 書く」すべてにおいて「複雑で難しい日本語でも会話ができる」レベルが全体よりも高い。

図表 35 日本語動作×職業

	N=	A話す						B読む						C書く					
		複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度できる	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとる程度できる	できない・ほとんどできない	無回答	複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度できる	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとる程度できる	できない・ほとんどできない	無回答	複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度できる	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとる程度できる	できない・ほとんどできない	無回答
全体	738	19.7	21.0	20.0	7.9	2.7	2.5	21.1	20.2	14.9	7.3	5.1	5.2	15.4	21.4	14.9	8.6	8.4	5.1
専業主婦・主夫(パート、内職、家族従業をしていない方)	81	20.1	12.0	30.0	10.0	6.0	3.0	18.0	14.0	17.0	12.0	11.0	9.0	13.0	14.0	19.0	12.0	15.0	8.0
無職(専業主婦・主夫、学生以外の方)	40	15.0	6.0	8.0	5.0	5.0	1.0	14.0	4.0	6.0	5.0	8.0	3.0	13.0	4.0	6.0	4.0	10.0	3.0
学生(アルバイトをしていない方)	80	5.0	15.0	42.0	14.0	3.0	1.0	10.0	30.0	29.0	6.0	3.0	2.0	5.0	22.0	35.0	13.0	3.0	2.0
学生(アルバイトをしている方)	80	10.0	24.0	35.0	8.0	-	3.0	21.0	24.0	23.0	9.0	-	3.0	10.0	29.0	28.0	8.0	2.0	3.0
臨時雇用、パート、アルバイト	102	23.0	26.0	32.0	11.0	2.0	8.0	19.0	15.0	34.0	11.0	8.0	15.0	14.0	15.0	24.0	14.0	20.0	15.0
派遣社員、契約社員、請負・委託業務	70	17.0	27.0	12.0	11.0	2.0	1.0	20.0	26.0	9.0	8.0	5.0	2.0	18.0	27.0	5.0	10.0	9.0	1.0
正規雇用されている一般社員、一般職員(公務員、教員をふくむ)	210	8.3	8.3	29.0	10.0	5.0	-	8.6	7.6	22.0	16.0	8.0	2.0	6.3	8.6	26.0	18.0	15.0	2.0
自営業主または家族従業者	28	7.0	9.0	6.0	4.0	-	2.0	7.0	6.0	4.0	4.0	3.0	4.0	3.0	9.0	4.0	3.0	5.0	4.0
経営者、会社・団体役員	17	9.0	3.0	2.0	1.0	1.0	1.0	9.0	3.0	3.0	1.0	-	1.0	7.0	5.0	2.0	1.0	1.0	1.0
その他	18	5.0	4.0	2.0	4.0	3.0	-	4.0	4.0	1.0	-	4.0	5.0	5.0	3.0	-	1.0	3.0	6.0
	100.0	26.7	22.2	11.1	22.2	16.7	-	22.2	22.2	5.6	-	22.2	27.8	27.8	16.7	-	5.6	16.7	33.3

【居住年数別】

1年未満では「A 話す」において「日常会話ができる」レベル(38.3%)が全体と比べて10ポイント以上高いが、「C 書く」では「複雑で難しい日本語も書ける」レベル(10.6%)は全体と比べて10ポイント低い。10年以上になると「A 話す」において「複雑で難しい日本語でも会話ができる」(39.0%)とする割合が最も多く、全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 36 日本語動作×居住年数

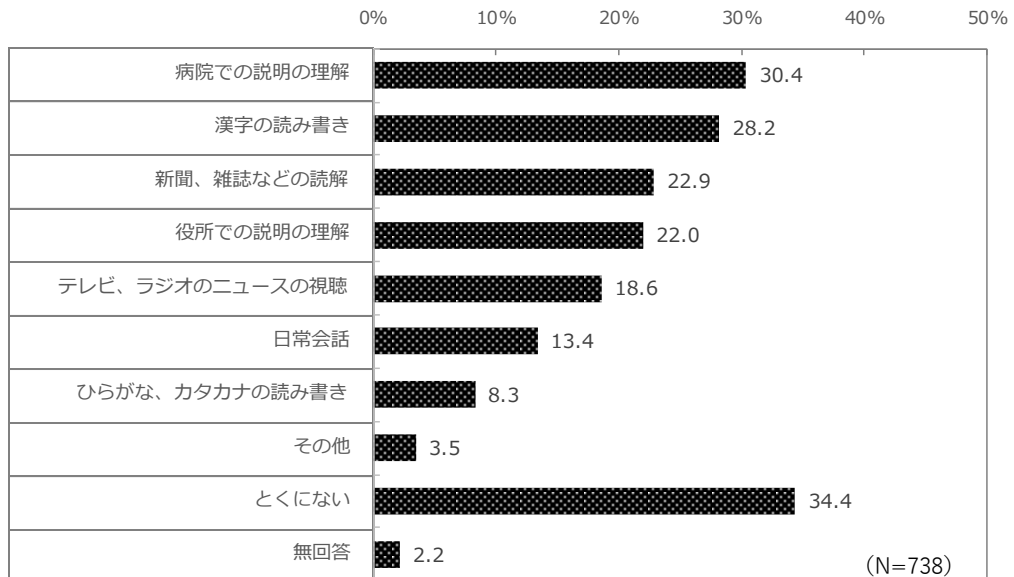
	N=	A話す						B読む						C書く					
		複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度できる	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとる程度できる	できない・ほとんどできない	無回答	複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度できる	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとる程度できる	できない・ほとんどできない	無回答	複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度できる	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとる程度できる	できない・ほとんどできない	無回答
全体	738	19.7	21.0	20.0	7.9	2.7	2.5	21.1	20.2	14.9	7.3	5.1	5.2	15.4	21.4	14.9	8.6	8.4	5.1
1年未満	188	27.0	42.0	72.0	31.0	10.0	6.0	39.0	49.0	54.0	27.0	8.0	11.0	20.0	54.0	52.0	34.0	17.0	11.0
1年以上	270	14.4	22.3	38.3	16.5	5.3	3.2	20.7	26.1	28.7	14.4	4.3	5.9	10.6	28.7	27.7	18.1	9.0	5.9
5年未満	100.0	25.9	32.6	24.8	11.5	4.4	0.7	29.3	33.7	17.8	8.1	3.0	22.2	33.0	21.9	10.4	9.6	3.0	3.0
5年以上	99	3.0	3.7	1.9	8.0	3.0	2.0	3.2	2.6	1.8	7.0	10.0	6.0	24.0	31.0	15.0	8.0	16.0	5.0
10年未満	100.0	30.3	37.4	19.2	8.1	3.0	2.0	32.3	26.3	18.2	7.1	10.1	6.1	24.2	31.3	15.2	8.1	16.2	5.1
10年以上	172	6.7	4.2	4.0	9.0	2.0	12.0	5.8	3.6	2.7	17.0	11.0	23.0	4.7	4.0	2.2	1.5	2.5	2.3
	100.0	39.0	24.4	23.3	5.2	1.2	7.0	33.7	20.9	15.7	9.9	6.4	13.4	27.3	23.3	12.8	8.7	14.5	13.4

とい にほんご かん こま  
 問18 あなたは、日本語に関して困ることはありますか。(いくつでも○)

1 ひらがな、カタカナの読み書き 8.3%	6 テレビ、ラジオのニュースの視聴 18.6%
2 漢字の読み書き 28.2%	7 新聞、雑誌などの読解 22.9%
3 日常会話 13.4%	8 その他 3.5%
4 役所での説明の理解 22.0%	9 とくにない 34.4%
5 病院での説明の理解 30.4%	(無回答) 2.2%

調査回答者(外国人区民)が日常生活において日本語に関して困ることは、「病院での説明の理解」(30.4%)が最も多い。

図表 37 日本語に関して困ること



その他: 日本語すべて 4件、電話 3件、敬語、外来語 各2件、標識、書き言葉 各1件 他

【国籍別】

フィリピン国籍は「漢字の読み書き」(89.4%)、米国国籍は「漢字の読み書き」(58.8%)「新聞、雑誌などの読解」(47.1%)、ベトナム国籍は「新聞、雑誌などの読解」(46.2%)、ネパール国籍は「漢字の読み書き」(87.5%)「新聞、雑誌などの読解」(62.5%)「役所での説明の理解」(43.8%)が全体と比べて20ポイント以上高い。

図表 38 日本語に関して困ること×国籍

	N=	み ひ らが な、 カタ カナ の 読 み 書 き	漢 字 の 読 み 書 き	日 常 会 話	役 所 で の 説 明 の 理 解	病 院 で の 説 明 の 理 解	テ レ ビ 、 ラ ジ オ の ニ ュ ー ス の 視 聴	新 聞 、 雑 誌 な ど の 読 解	そ の 他	と く に な い	無 回 答
全体	738 100.0	61 8.3	208 28.2	99 13.4	162 22.0	224 30.4	137 18.6	169 22.9	26 3.5	254 34.4	16 2.2
中国	397 100.0	32 8.1	35 8.8	67 16.9	80 20.2	117 29.5	68 17.1	55 13.9	13 3.3	160 40.3	3 0.8
韓国、朝鮮	103 100.0	7 6.8	29 28.2	5 4.9	9 8.7	17 16.5	5 4.9	12 11.7	1 1.0	58 56.3	5 4.9
フィリピン	47 100.0	9 19.1	42 89.4	6 12.8	13 27.7	19 40.4	7 14.9	16 34.0	-	2 4.3	-
ベトナム	26 100.0	-	12 46.2	1 3.8	4 15.4	10 38.5	9 34.6	12 46.2	3 11.5	3 11.5	-
米国	17 100.0	1 5.9	10 58.8	1 5.9	6 35.3	5 29.4	8 47.1	8 47.1	3 17.6	3 17.6	1 5.9
ネパール	16 100.0	1 6.3	14 87.5	2 12.5	7 43.8	5 31.3	4 25.0	10 62.5	1 6.3	1 6.3	-
その他	124 100.0	10 8.1	64 51.6	16 12.9	43 34.7	50 40.3	36 29.0	56 45.2	7 5.6	25 20.2	5 4.0

【職業別】

臨時雇用、パート、アルバイトは「漢字の読み書き」(47.1%)「新聞、雑誌などの読解」(33.3%)を挙げる割合が多く、全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 39 日本語に関して困ること×職業

	N=	み ひ らが な、 カタ カナ の 読 み 書 き	漢 字 の 読 み 書 き	日 常 会 話	役 所 で の 説 明 の 理 解	病 院 で の 説 明 の 理 解	テ レ ビ 、 ラ ジ オ の ニ ュ ー ス の 視 聴	新 聞 、 雑 誌 な ど の 読 解	そ の 他	と く に な い	無 回 答
全体	738 100.0	61 8.3	208 28.2	99 13.4	162 22.0	224 30.4	137 18.6	169 22.9	26 3.5	254 34.4	16 2.2
専業主婦・主夫(パート、内職、家族従業をしていない方)	81 100.0	12 14.8	24 29.6	15 18.5	24 29.6	28 34.6	10 12.3	17 21.0	1 1.2	29 35.8	1 1.2
無職(専業主婦・主夫、学生以外の方)	40 100.0	8 20.0	11 27.5	8 20.0	11 27.5	16 40.0	5 12.5	9 22.5	1 2.5	12 30.0	2 5.0
学生(アルバイトをしていない方)	80 100.0	3 3.8	11 13.8	17 21.3	18 22.5	21 26.3	24 30.0	16 20.0	3 3.8	24 30.0	2 2.5
学生(アルバイトをしている方)	80 100.0	5 6.3	19 23.8	13 16.3	18 22.5	32 40.0	22 27.5	16 20.0	3 3.8	18 22.5	1 1.3
臨時雇用、パート、アルバイト	102 100.0	11 10.8	48 47.1	8 7.8	30 29.4	36 35.3	16 15.7	34 33.3	2 2.0	30 29.4	1 1.0
派遣社員、契約社員、請負・委託業務	70 100.0	3 4.3	20 28.6	12 17.1	19 27.1	21 30.0	18 25.7	21 30.0	6 8.6	20 28.6	-
正規雇用されている一般社員、一般職員(公務員、教員をふくむ)	210 100.0	13 6.2	56 26.7	19 9.0	32 15.2	57 27.1	36 17.1	43 20.5	8 3.8	93 44.3	1 0.5
自営業主または家族従業者	28 100.0	3 10.7	8 28.6	2 7.1	5 17.9	6 21.4	3 10.7	5 17.9	1 3.6	9 32.1	2 7.1
経営者、会社・団体役員	17 100.0	-	1 5.9	2 11.8	1 5.9	1 5.9	-	2 11.8	-	12 70.6	1 5.9
その他	18 100.0	1 5.6	9 50.0	2 11.1	2 11.1	4 22.2	2 11.1	4 22.2	1 5.6	5 27.8	1 5.6

【居住年数別】

1年未満居住者は「テレビ、ラジオのニュースの視聴」(29.8%)を挙げる割合が多く、全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 40 日本語に関して困ること×居住年数

	N=	き ひ ら が な 、 カ タ カ ナ の 読 み 書 き	漢 字 の 読 み 書 き	日 常 会 話	役 所 で の 説 明 の 理 解	病 院 で の 説 明 の 理 解	テ レ ビ 、 ラ ジ オ の ニ ュ ー ス の 視 聴	新 聞 、 雑 誌 な ど の 読 解	そ の 他	と く に な い	無 回 答
全体	738 100.0	61 8.3	208 28.2	99 13.4	162 22.0	224 30.4	137 18.6	169 22.9	26 3.5	254 34.4	16 2.2
1年未満	188 100.0	12 6.4	51 27.1	37 19.7	55 29.3	72 38.3	56 29.8	53 28.2	5 2.7	45 23.9	4 2.1
1年以上5年未満	270 100.0	16 5.9	78 28.9	40 14.8	64 23.7	87 32.2	56 20.7	62 23.0	12 4.4	87 32.2	1 0.4
5年以上10年未満	99 100.0	9 9.1	21 21.2	10 10.1	24 24.2	33 33.3	13 13.1	22 22.2	6 6.1	41 41.4	1 1.0
10年以上	172 100.0	22 12.8	57 33.1	12 7.0	18 10.5	31 18.0	12 7.0	31 18.0	3 1.7	79 45.9	7 4.1

問19 あなたは、現在、日本語を学んでいますか。(ひとつだけ○)

1 学んでいる 47.2%

2 学んでいない (問21へ) 50.9%

(無回答) 1.9%

問20 【問19で1と回答された方(現在、日本語を学んでいる人)にお聞きます。】

あなたは、日本語をどのような方法で学んでいますか。(いくつでも○)

1 日本語学校 29.9%

2 大学の日本語講座 8.6%

3 板橋区の日本語教室 (グリーンホール) 3.4%

4 ボランティアなどによる日本語教室 3.2%

5 家庭教師 1.1%

6 家族 9.8%

7 友人 11.2%

8 職場 18.1%

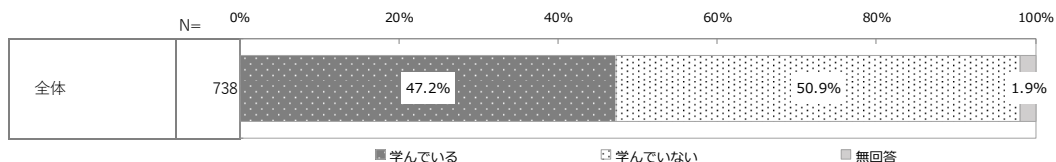
9 テレビ、ラジオの通信教育 5.7%

10 独学 53.2%

11 その他 4.9%

(無回答) 2.0%

図表 41 日本語の学習



【年齢別】

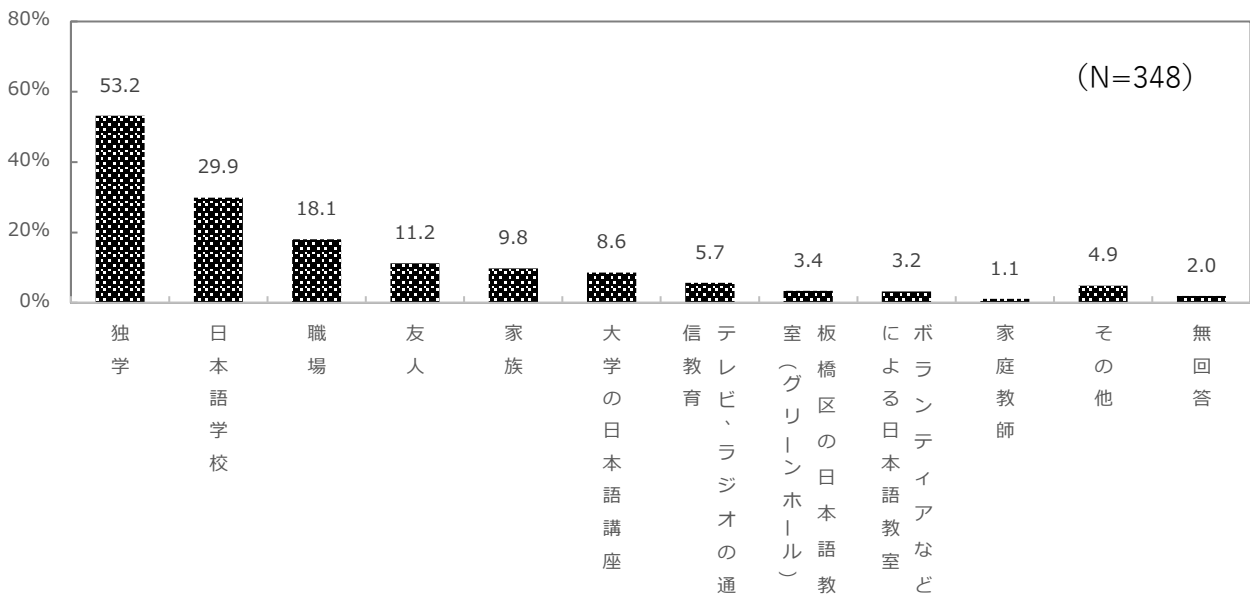
年齢別で見ると、18～29歳では、「学んでいる」（69.0%）と回答した人が全体と比べて10ポイント以上高い。40～49歳（35.5%）、50～59歳（31.0%）、60～69歳（32.6%）は「学んでいる」が全体と比べて10ポイント以上低い。30歳以上は「学んでいない」と回答した人が60%を超えている。

図表 42 日本語学習×年齢

	N=	学 ん で い る	学 ん で い な い	無 回 答
全体	738 100.0	348 47.2	376 50.9	14 1.9
18～29歳	255 100.0	176 69.0	77 30.2	2 0.8
30～39歳	209 100.0	80 38.3	128 61.2	1 0.5
40～49歳	124 100.0	44 35.5	77 62.1	3 2.4
50～59歳	71 100.0	22 31.0	48 67.6	1 1.4
60～69歳	43 100.0	14 32.6	29 67.4	- -
70歳以上	18 100.0	4 22.2	12 66.7	2 11.1

日本語を「学んでいる」（47.2%）と回答した人の学習方法は、「独学」（53.2%）を除くと、「日本語学校」が29.9%で最も多い。

図表 43 日本語の学習方法



その他:学校 9件、インターネット 2件、日本生まれ、仕事、塾、生活、テレビ、支援・交流センター 各1件 他



【年齢別】

18～29歳で最も多い方法は「日本語学校」(50.0%)で、全体と比べて10ポイント以上高い。40～49歳は「板橋区の日本語教育(グリーンホール)」(13.6%)と「ボランティアなどによる日本語教室」(11.4%)を含めると25.0%となり、全体よりも割合が高い。

図表 44 日本語学習方法×年齢

	N=	日本語学校	大学の日本語講座	板橋区の日本語教育(グリーンホール)	ボランティアなどによる日本語教室	家庭教師	家族	友人	職場	テレビ、ラジオの通信教育	独学	その他	無回答
全体	348 100.0	104 29.9	30 8.6	12 3.4	11 3.2	4 1.1	34 9.8	39 11.2	63 18.1	20 5.7	185 53.2	17 4.9	7 2.0
18～29歳	176 100.0	88 50.0	29 16.5	2 1.1	1 0.6	2 1.1	5 2.8	16 9.1	17 9.7	7 4.0	71 40.3	6 3.4	2 1.1
30～39歳	80 100.0	11 13.8	1 1.3	4 5.0	4 5.0	1 1.3	8 10.0	9 11.3	25 31.3	8 10.0	56 70.0	5 6.3	2 2.5
40～49歳	44 100.0	3 6.8	-	6 13.6	5 11.4	1 2.3	8 18.2	6 13.6	11 25.0	3 6.8	32 72.7	3 6.8	-
50～59歳	22 100.0	-	-	-	-	-	7 31.8	4 18.2	6 27.3	2 9.1	15 68.2	1 4.5	-
60～69歳	14 100.0	1 7.1	-	-	1 7.1	-	3 21.4	-	1 7.1	-	7 50.0	1 7.1	2 14.3
70歳以上	4 100.0	-	-	-	-	-	2 50.0	1 25.0	-	-	-	1 25.0	1 25.0

【職業別】

学生は「日本語学校」「大学の日本語講座」の割合が全体と比べて高い。正規雇用されている一般社員等では、「職場」の割合が47.1%と高くなっている。

図表 45 日本語学習方法×職業

	N=	日本語学校	大学の日本語講座	板橋区の日本語教育(グリーンホール)	ボランティアなどによる日本語教室	家庭教師	家族	友人	職場	テレビ、ラジオの通信教育	独学	その他	無回答
全体	348 100.0	104 29.9	30 8.6	12 3.4	11 3.2	4 1.1	34 9.8	39 11.2	63 18.1	20 5.7	185 53.2	17 4.9	7 2.0
専業主婦・主夫(パート、内職、家族従業をしていない方)	24 100.0	-	-	3 12.5	2 8.3	-	8 33.3	3 12.5	1 4.2	2 8.3	18 75.0	3 12.5	-
無職(専業主婦・主夫、学生以外の方)	14 100.0	3 21.4	-	1 7.1	1 7.1	-	5 35.7	2 14.3	-	-	7 50.0	2 14.3	-
学生(アルバイトをしていない方)	70 100.0	51 72.9	14 20.0	-	-	1 1.4	1 1.4	8 11.4	-	1 1.4	22 31.4	3 4.3	1 1.4
学生(アルバイトをしている方)	70 100.0	42 60.0	15 21.4	1 1.4	-	-	1 1.4	2 2.9	3 4.3	3 4.3	20 28.6	4 5.7	1 1.4
臨時雇用、パート、アルバイト	420 100.0	1 2.4	-	4 9.5	3 7.1	2 4.8	4 9.5	3 7.1	7 16.7	3 7.1	30 71.4	1 2.4	-
派遣社員、契約社員、請負・委託業務	380 100.0	-	-	2 5.3	3 7.9	-	4 10.5	5 13.2	12 31.6	6 15.8	30 78.9	-	2 5.3
正規雇用されている一般社員、一般職員(公務員、教員をふくむ)	680 100.0	6 8.8	-	1 1.5	2 2.9	1 1.5	8 11.8	11 16.2	32 47.1	5 7.4	46 67.6	3 4.4	1 1.5
自営業主または家族従業者	80 100.0	1 12.5	-	-	-	-	2 25.0	2 25.0	3 37.5	3 37.5	-	4 50.0	1 12.5
経営者、会社・団体役員	3 100.0	-	-	-	-	-	1 33.3	1 33.3	2 66.7	-	2 66.7	-	-
その他	8 100.0	-	1 12.5	-	-	-	-	1 12.5	2 25.0	-	6 75.0	1 12.5	-

【居住年数別】

居住年数が一年未満では、半数以上（53.0%）が「日本語学校」で学んでいる。10年以上になると「家族」（26.0%）から学ぶと回答した割合が多く、全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 46 日本語学習方法×居住年数

	N=	日本語学校	大学の日本語講座	板橋区の日本語教室（グリーンホール）	ボランテイアなどによる日本語教室	家庭教師	家族	友人	職場	テレビ、ラジオの通信教育	独学	その他	無回答
全体	348 100.0	104 29.9	30 8.6	12 3.4	11 3.2	4 1.1	34 9.8	39 11.2	63 18.1	20 5.7	185 53.2	17 4.9	7 2.0
1年未満	134 100.0	71 53.0	12 9.0	3 2.2	1 0.7	2 1.5	4 3.0	8 6.0	11 8.2	7 5.2	65 48.5	5 3.7	1 0.7
1年以上5年未満	135 100.0	29 21.5	17 12.6	6 4.4	5 3.7	1 0.7	15 11.1	21 15.6	32 23.7	10 7.4	78 57.8	6 4.4	3 2.2
5年以上10年未満	26 100.0	2 7.7	1 3.8	1 3.8	2 7.7	1 3.8	2 7.7	5 19.2	10 38.5	1 3.8	13 50.0	2 7.7	-
10年以上	50 100.0	2 4.0	-	2 4.0	3 6.0	-	13 26.0	5 10.0	8 16.0	2 4.0	27 54.0	4 8.0	3 6.0

【子ども（15歳以下）の有無】

子どもがいる人は「職場」（31.6%）で学ぶ割合が高く、全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 47 日本語学習方法×子どもの有無

	N=	日本語学校	大学の日本語講座	板橋区の日本語教室（グリーンホール）	ボランテイアなどによる日本語教室	家庭教師	家族	友人	職場	テレビ、ラジオの通信教育	独学	その他	無回答
全体	348 100.0	104 29.9	30 8.6	12 3.4	11 3.2	4 1.1	34 9.8	39 11.2	63 18.1	20 5.7	185 53.2	17 4.9	7 2.0
いる	57 100.0	4 7.0	-	5 8.8	4 7.0	-	6 10.5	7 12.3	18 31.6	4 7.0	39 68.4	4 7.0	2 3.5
いない	286 100.0	100 35.0	29 10.1	7 2.4	7 2.4	4 1.4	28 9.8	32 11.2	45 15.7	16 5.6	142 49.7	13 4.5	5 1.7

と  
問21 あなたは、今後、日本語を学びたいと思いますか。(ひとつだけ○)

こ  
ご  
に  
ほ  
ん  
ご  
ま  
な  
お  
も

せ  
つ  
き  
よ  
く  
て  
き  
ま  
な

1 積極的に学びたい 39.0%

ま  
な

3 あまり学びたくない 6.2%

ま  
な

き  
か  
い  
ま  
な

2 機会があれば学びたい 39.7%

ま  
な

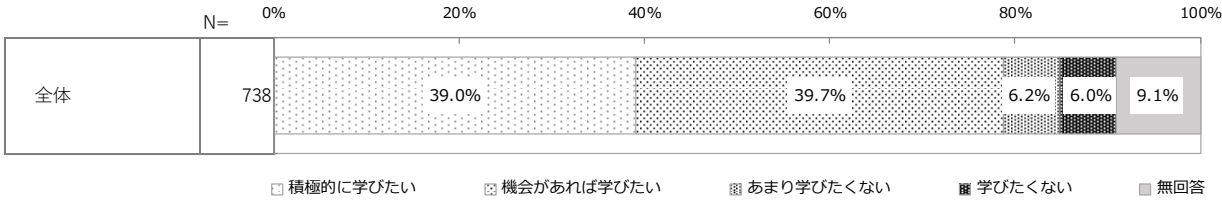
4 学びたくない 6.0%

む  
か  
い  
と  
う

(無回答) 9.1%

今後、日本語を学びたいと思う人は、現在学んでいる・学んでいないにかかわらず、「積極的に学びたい」(39.0%)、「機会があれば学びたい」(39.7%)を合わせると78.7%である。

図表 48 日本語学習意識の有無



【年齢別】

年齢別に見ると、「積極的に学びたい」は18～29歳が半数以上(58.0%)あり、「機会があれば学びたい」は40～49歳、50～59歳で半数以上となっている(それぞれ50.8%、53.5%)。

図表 49 日本語学習意識の有無×年齢

	N=	積極的に学びたい	機会があれば学びたい	あまり学びたくない	学びたくない	無回答
全体	738	288 100.0	293 39.0	46 6.2	44 6.0	67 9.1
18～29歳	255	148 100.0	68 58.0	9 3.5	10 3.9	20 7.8
30～39歳	209	80 100.0	99 38.3	8 3.8	8 3.8	14 6.7
40～49歳	124	34 100.0	63 27.4	11 8.9	6 4.8	10 8.1
50～59歳	71	11 100.0	38 15.5	5 7.0	9 12.7	8 11.3
60～69歳	43	8 100.0	13 18.6	10 23.3	7 16.3	5 11.6
70歳以上	18	1 100.0	6 33.3	3 16.7	2 11.1	6 33.3

【国籍別】

フィリピン国籍とネパール国籍は「機会があれば学びたい」(72.3%・62.5%)とする割合が多く、全体と比べて20ポイント以上高い。

図表 50 日本語学習意識の有無×国籍

	N=	積極的に学びたい	機会があれば学びたい	あまり学びたくない	学びたくない	無回答
全体	738	288	293	46	44	67
	100.0	39.0	39.7	6.2	6.0	9.1
中国	397	184	149	22	18	24
	100.0	46.3	37.5	5.5	4.5	6.0
韓国、朝鮮	103	22	36	10	14	21
	100.0	21.4	35.0	9.7	13.6	20.4
フィリピン	47	6	34	3	2	2
	100.0	12.8	72.3	6.4	4.3	4.3
ベトナム	26	13	9	1	-	3
	100.0	50.0	34.6	3.8	-	11.5
米国	17	7	7	-	1	2
	100.0	41.2	41.2	-	5.9	11.8
ネパール	16	3	10	2	-	1
	100.0	18.8	62.5	12.5	-	6.3
その他	124	52	45	8	7	12
	100.0	41.9	36.3	6.5	5.6	9.7

【職業別】

学生は「積極的に学びたい」割合が多く、アルバイトをしている学生では67.5%、していない学生は66.3%と全体と比べて20ポイント以上高い。

図表 51 日本語学習意識の有無×職業

	N=	積極的に学びたい	機会があれば学びたい	あまり学びたくない	学びたくない	無回答
全体	738	288	293	46	44	67
	100.0	39.0	39.7	6.2	6.0	9.1
専業主婦・主夫(パート、内職、家族従業をしていない方)	81	27	36	6	6	6
	100.0	33.3	44.4	7.4	7.4	7.4
無職(専業主婦・主夫、学生以外の方)	40	7	17	7	2	7
	100.0	17.5	42.5	17.5	5.0	17.5
学生(アルバイトをしていない方)	80	53	15	2	1	9
	100.0	66.3	18.8	2.5	1.3	11.3
学生(アルバイトをしている方)	80	54	16	1	2	7
	100.0	67.5	20.0	1.3	2.5	8.8
臨時雇用、パート、アルバイト	102	29	55	6	9	3
	100.0	28.4	53.9	5.9	8.8	2.9
派遣社員、契約社員、請負・委託業務	70	29	29	-	7	5
	100.0	41.4	41.4	-	10.0	7.1
正規雇用されている一般社員、一般職員(公務員、教員をふくむ)	210	72	97	12	13	16
	100.0	34.3	46.2	5.7	6.2	7.6
自営業主または家族従業者	28	5	13	4	1	5
	100.0	17.9	46.4	14.3	3.6	17.9
経営者、会社・団体役員	17	6	6	1	2	2
	100.0	35.3	35.3	5.9	11.8	11.8
その他	18	4	7	5	1	1
	100.0	22.2	38.9	27.8	5.6	5.6



【年齢別】

18～29歳は「知らない」(81.2%)が最も多く、全体と比べて10ポイント以上高い。40～49歳と50～59歳では認知度(「知っている」と「聞いたことはある」の合計)が全体と比べて10ポイント以上高い(それぞれ46.0%、52.1%)。

図表 54 区が主催するもしくはボランティアによる外国人向け日本語教室の存在認知×年齢

	N=	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体	738	108	149	463	18
	100.0	14.6	20.2	62.7	2.4
18～29歳	255	9	35	207	4
	100.0	3.5	13.7	81.2	1.6
30～39歳	209	47	45	113	4
	100.0	22.5	21.5	54.1	1.9
40～49歳	124	28	29	61	6
	100.0	22.6	23.4	49.2	4.8
50～59歳	71	12	25	34	-
	100.0	16.9	35.2	47.9	-
60～69歳	43	8	9	26	-
	100.0	18.6	20.9	60.5	-
70歳以上	18	3	3	12	-
	100.0	16.7	16.7	66.7	-

【国籍別】

フィリピン国籍で「聞いたことはある」(34.0%)、ベトナム国籍で「知らない」(76.9%)の割合が多く、全体より10ポイント以上高い。フィリピン国籍、米国籍での認知度はそれぞれ53.1%、47.0%であり、全体(34.8%)よりも10ポイント以上高い。

図表 55 区が主催するもしくはボランティアによる外国人向け日本語教室の存在認知×国籍

	N=	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体	738	108	149	463	18
	100.0	14.6	20.2	62.7	2.4
中国	397	59	87	244	7
	100.0	14.9	21.9	61.5	1.8
韓国、朝鮮	103	11	16	71	5
	100.0	10.7	15.5	68.9	4.9
フィリピン	47	9	16	22	-
	100.0	19.1	34.0	46.8	-
ベトナム	26	1	5	20	-
	100.0	3.8	19.2	76.9	-
米国	17	4	4	8	1
	100.0	23.5	23.5	47.1	5.9
ネパール	16	1	6	9	-
	100.0	6.3	37.5	56.3	-
その他	124	23	15	83	3
	100.0	18.5	12.1	66.9	2.4

【職業別】

臨時雇用等、派遣社員等、経営者等において認知度がそれぞれ 51.0%、50.0%、52.9%と 5 割を超えている。一方、学生の認知度は 11~13%程度と全体よりも低い。

図表 56 区が主催するもしくはボランティアによる外国人向け日本語教室の存在認知×職業

	N=	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体	738 100.0	108 14.6	149 20.2	463 62.7	18 2.4
専業主婦・主夫(パート、内職、家族従業をしていない方)	81 100	15 18.5	17 21.0	47 58.0	2 2.5
無職(専業主婦・主夫、学生以外の方)	40 100	8 20.0	9 22.5	23 57.5	-
学生(アルバイトをしていない方)	80 100	2 2.5	7 8.8	70 87.5	1 1.3
学生(アルバイトをしている方)	80 100	4 5.0	6 7.5	70 87.5	-
臨時雇用、パート、アルバイト	102 100	25 24.5	27 26.5	46 45.1	4 3.9
派遣社員、契約社員、請負・委託業務	70 100	13 18.6	22 31.4	33 47.1	2 2.9
正規雇用されている一般社員、一般職員(公務員、教員をふくむ)	210 100	24 11.4	48 22.9	136 64.8	2 1.0
自営業主または家族従業者	28 100	6 21.4	3 10.7	17 60.7	2 7.1
経営者、会社・団体役員	17 100	5 29.4	4 23.5	7 41.2	1 5.9
その他	18 100	5 27.8	4 22.2	8 44.4	1 5.6

【居住年数別】

認知度は 5 年以上で 5 割を超える一方、1 年未満では 17.0%と低くなっている。

図表 57 区が主催するもしくはボランティアによる外国人向け日本語教室の存在認知×居住年数

	N=	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体	738 100.0	108 14.6	149 20.2	463 62.7	18 2.4
1年未満	188 100.0	10 5.3	22 11.7	153 81.4	3 1.6
1年以上	270 100.0	40 14.8	44 16.3	184 68.1	2 0.7
5年未満	99 100.0	20 20.2	31 31.3	42 42.4	6 6.1
10年以上	172 100.0	37 21.5	51 29.7	80 46.5	4 2.3

【子ども（15歳未満）の有無】

子どもがいる人は「知っている」（27.1%）の割合が多く、認知度は54.2%と半数以上である。

図表 58 区が主催するもしくはボランティアによる外国人向け日本語教室の存在認知×子どもの有無

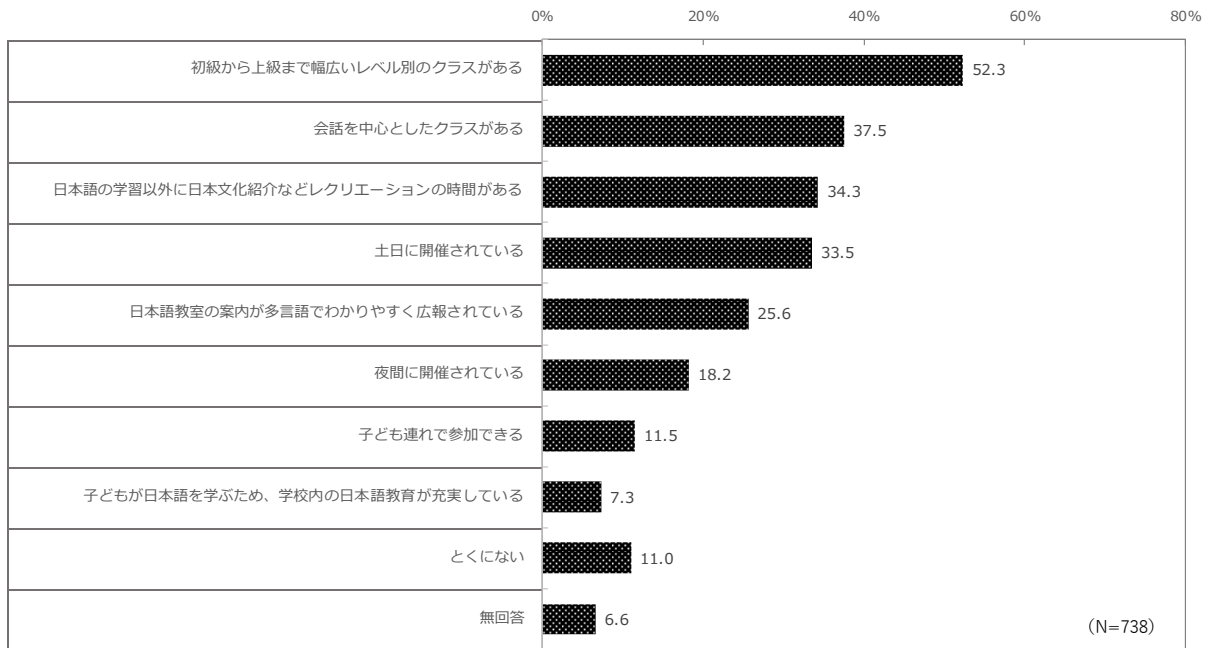
	N=	知 っ て い る	聞 い た こ と は あ る	知 ら な い	無 回 答
全体	738	108	149	463	18
	100.0	14.6	20.2	62.7	2.4
いる	181	49	49	78	5
	100.0	27.1	27.1	43.1	2.8
いない	534	58	93	375	8
	100.0	10.9	17.4	70.2	1.5

とい	にほんご まな とし きょうしつ かいさいほうほう なに じゅうよう おも	問23	日本語を学ぶ時に、教室の開催方法などで何が重要だと思いますか。（いくつでも○）
1	しよきゅう じょうきゅう はばひろ れ べる べつ	6	夜間に開催されている 18.2%
	クラスがある 52.3%	7	子ども連れで参加できる 11.5%
2	かいわ ちゅうしん くらす	8	子どもが日本語を学ぶため、学校内の
	会話を中心としたクラスがある 37.5%	9	日本語教育が充実している 7.3%
3	にほんご がくしゅういがい にほんぶんかしょうかい		とくにない 11.0%
	日本語の学習以外に日本文化紹介など		(無回答) 6.6%
	レクリエーションの時間がある 34.3%		
4	どにち かいさい		
	土日に開催されている 33.5%		
5	にほんごきょうしつ あんない たげんご		
	日本語教室の案内が多言語でわかりやす		
	く広報されている 25.6%		

日本語教室の開催において重視する事項で、最も多いものは「初級から上級まで幅広いレベル別のクラスがある」（52.3%）こと。次いで「会話を中心としたクラスがある」（37.5%）こと。



図表 59 日本語教室の開催方法で重視する事項



【年齢別】

18～29歳は「日本語の学習以外に日本文化紹介などレクリエーションの時間がある」（45.1%）と「会話を中心としたクラスがある」（52.5%）の割合が多く、全体と比べて10ポイント以上高い。30～39歳では、「土日に開催されている」（45.9%）、「子ども連れで参加できる」（23.9%）が全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 60 日本語教室の開催方法で重視する事項×年齢

	N=	日本語教室の案内が多言語でわかりやすい	夜間に開催されている	土日に開催されている	初級から上級まで幅広いレベル別のクラスがある	日本語の学習以外に日本文化紹介などレクリエーションの時間がある	会話を中心としたクラスがある	子ども連れで参加できる	子どもが日本語を学ぶため、学校内の日本語教育が充実している	とくにない	無回答
全体	738	189	134	247	386	253	277	85	54	81	49
	100.0	25.6	18.2	33.5	52.3	34.3	37.5	11.5	7.3	11.0	6.6
18～29歳	255	71	47	82	151	115	134	8	12	21	6
	100.0	27.8	18.4	32.2	59.2	45.1	52.5	3.1	4.7	8.2	2.4
30～39歳	209	44	49	96	123	69	88	50	24	14	5
	100.0	21.1	23.4	45.9	58.9	33.0	42.1	23.9	11.5	6.7	2.4
40～49歳	124	32	20	40	59	35	33	17	9	12	11
	100.0	25.8	16.1	32.3	47.6	28.2	26.6	13.7	7.3	9.7	8.9
50～59歳	71	26	11	17	27	20	9	4	6	17	4
	100.0	36.6	15.5	23.9	38.0	28.2	12.7	5.6	8.5	23.9	5.6
60～69歳	43	9	4	6	15	8	7	1	—	12	8
	100.0	20.9	9.3	14.0	34.9	18.6	16.3	2.3	—	27.9	18.6
70歳以上	18	4	2	1	2	1	1	1	1	4	10
	100.0	22.2	11.1	5.6	11.1	5.6	5.6	5.6	5.6	22.2	55.6

【国籍別】

フィリピン国籍は「日本語教室の案内が多言語でわかりやすく広報されている」(46.8%)、ベトナム国籍は「日本語教室の案内が多言語でわかりやすく広報されている」(50.0%)と「日本語の学習以外に日本文化紹介などレクリエーションの時間がある」(61.5%)、米国籍は「日本語教室の案内が多言語でわかりやすく広報されている」(47.1%)と「夜間に開催されている」(58.8%)の割合が多く、全体と比べて20ポイント以上高い。

図表 61 日本語教室の開催方法で重視する事項×国籍

	N=	れ語日本 ででわか か教室の 案内が多 言さ	夜 間に 開催さ れてい る	土 日に 開催さ れてい る	レ初 ベル から上 級のク ラスま で幅広 い	シ文 化紹 介の学 習以外 に日本 文化レ クリエ ー	が会 話を 中心と したク ラス がある	子 ども 連れ で参 加でき る	がめ ども が充 実して いる日 本語を 学ぶた め、学 校内の 日本語 教育	と くに ない	無 回 答
全体	738 100.0	189 25.6	134 18.2	247 33.5	386 52.3	253 34.3	277 37.5	85 11.5	54 7.3	81 11.0	49 6.6
中国	397 100.0	76 19.1	69 17.4	132 33.2	200 50.4	156 39.3	153 38.5	47 11.8	25 6.3	51 12.8	18 4.5
韓国、朝鮮	103 100.0	25 24.3	19 18.4	31 30.1	47 45.6	22 21.4	37 35.9	7 6.8	9 8.7	12 11.7	19 18.4
フィリピン	47 100.0	22 46.8	3 6.4	11 23.4	20 42.6	8 17.0	10 21.3	4 8.5	1 2.1	5 10.6	1 2.1
ベトナム	26 100.0	13 50.0	2 7.7	8 30.8	18 69.2	16 61.5	13 50.0	4 15.4	3 11.5	1 3.8	-
米国	17 100.0	8 47.1	10 58.8	9 52.9	12 70.6	5 29.4	6 35.3	1 5.9	1 5.9	1 5.9	2 11.8
ネパール	16 100.0	6 37.5	1 6.3	7 43.8	5 31.3	5 31.3	2 12.5	2 12.5	1 6.3	2 12.5	1 6.3
その他	124 100.0	37 29.8	29 23.4	47 37.9	80 64.5	39 31.5	52 41.9	19 15.3	14 11.3	9 7.3	5 4.0

【居住年数別】

居住年数1年未満では「会話を中心としたクラスがある」(56.9%)「日本語の学習以外に日本文化紹介などレクリエーションの時間がある」(44.7%)が全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 62 日本語教室の開催方法で重視する事項×居住年数

	N=	れ語日本 ででわか か教室の 案内が多 言さ	夜 間に 開催さ れてい る	土 日に 開催さ れてい る	レ初 ベル から上 級のク ラスま で幅広 い	シ文 化紹 介の学 習以外 に日本 文化レ クリエ ー	が会 話を 中心と したク ラス がある	子 ども 連れ で参 加でき る	日 本語 教育 が充 実して いる日 本語を 学ぶた め、学 校内の 日本語 教育	と くに ない	無 回 答
全体	738 100.0	189 25.6	134 18.2	247 33.5	386 52.3	253 34.3	277 37.5	85 11.5	54 7.3	81 11.0	49 6.6
1年未満	188 100.0	54 28.7	38 20.2	73 38.8	108 57.4	84 44.7	107 56.9	14 7.4	7 3.7	9 4.8	7 3.7
1年以上5年未満	270 100.0	70 25.9	54 20.0	96 35.6	161 59.6	95 35.2	111 41.1	39 14.4	30 11.1	18 6.7	7 2.6
5年以上10年未満	99 100.0	19 19.2	22 22.2	36 36.4	47 47.5	26 26.3	23 23.2	16 16.2	6 6.1	15 15.2	8 8.1
10年以上	172 100.0	46 26.7	19 11.0	38 22.1	67 39.0	47 27.3	34 19.8	16 9.3	10 5.8	39 22.7	24 14.0

【子ども（15歳未満）の有無】

子どもがいる人は「子ども連れで参加できる」（34.3%）の割合が高く、全体と比べて20ポイント以上高い。

図表 63 日本語教室の開催方法で重視する事項×子どもの有無

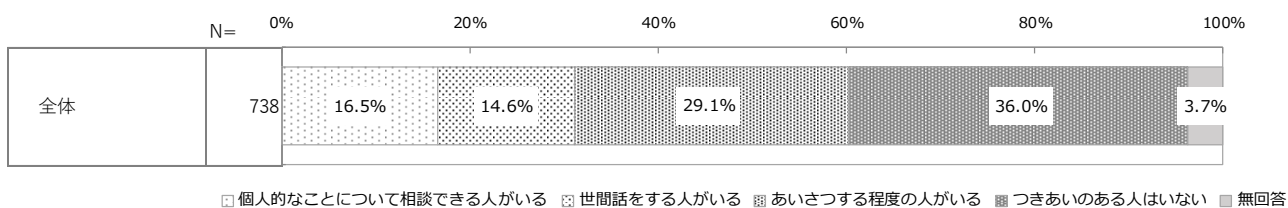
	N=	日本語教室の案内が多言語でわかりやす く広報されている	夜間に開催されている	土日に開催されている	初級から上級まで幅広いレベル別のク ラスがある	日本語の学習以外に日本文化紹介など レクリエーションの時間がある	会話を中心としたクラスがある	子ども連れで参加できる	子どもが日本語を学ぶため、学校内の 日本語教育が充実している	とくにない	無回答
全体	738 100.0	189 25.6	134 18.2	247 33.5	386 52.3	253 34.3	277 37.5	85 11.5	54 7.3	81 11.0	49 6.6
いる	181 100.0	38 21.0	38 21.0	69 38.1	97 53.6	57 31.5	61 33.7	62 34.3	26 14.4	12 6.6	8 4.4
いない	534 100.0	148 27.7	91 17.0	173 32.4	282 52.8	190 35.6	209 39.1	22 4.1	27 5.1	66 12.4	33 6.2

#### 4. 地域での生活や活動について

と 問24	あなたは、現在、住んでいる地域で、つきあいのある日本人はいますか。(ひとつだけ○)	にほんじん	
1	個人的なことについて相談できる人がいる 16.5%	3	あいさつする程度の人がある 29.1%
2	世間話をする人がいる 14.6%	4	つきあいのある人はいない 36.0%
			(無回答) 3.7%

調査回答者（外国人区民）の地域の日本人住民との交流状況について、「あいさつする程度の人がある」（29.1%）、「個人的なことについて相談できる人がいる（16.5%）」と、「世間話をする人がいる」（14.6%）を合わせると、全体の60.2%に至る。

図表 64 地域住民との交流



#### 【年齢別】

50～59歳では「個人的なことについて相談できる人がいる」（26.8%）、70歳以上では「世間話をする人がいる」（44.4%）で、全体と比べて10ポイント以上高い。

18～29歳では「つきあいのある人はいない」（51.8%）が最も多く、全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 65 地域住民との交流×年齢

	N=	個人的な ことにつ いて相 談で	世 間 話 を す る 人 が い る	あ い さ つ す る 程 度 の 人 が い る	つ き あ い の あ る 人 は い な い	無 回 答
全体	738	122 16.5	108 14.6	215 29.1	266 36.0	27 3.7
18～29歳	255	30 11.8	28 11.0	60 23.5	132 51.8	5 2.0
30～39歳	209	32 15.3	31 14.8	72 34.4	68 32.5	6 2.9
40～49歳	124	25 20.2	21 16.9	39 31.5	35 28.2	4 3.2
50～59歳	71	19 26.8	11 15.5	25 35.2	12 16.9	4 5.6
60～69歳	43	11 25.6	7 16.3	10 23.3	11 25.6	4 9.3
70歳以上	18	4 22.2	8 44.4	4 22.2	2 11.1	-

【国籍別】

フィリピン国籍は「個人的なことについて相談できる人がいる」(29.8%) 割合が多く、全体と比べて10ポイント以上高い。ベトナム国籍は「つきあいのある人はいない」(69.2%) が全体と比べて30ポイント以上高い。米国国籍は「あいさつする程度の人がある」(41.2%) の割合が全体よりも10ポイント以上高い。

図表 66 地域住民との交流×国籍

	N=	個人が相談できる	世間話をする人	あいさつする程度	つきあいのない人	無回答
全体	738 100.0	122 16.5	108 14.6	215 29.1	266 36.0	27 3.7
中国	397 100.0	48 12.1	56 14.1	131 33.0	150 37.8	12 3.0
韓国、朝鮮	103 100.0	24 23.3	24 23.3	19 18.4	31 30.1	5 4.9
フィリピン	47 100.0	14 29.8	5 10.6	12 25.5	14 29.8	2 4.3
ベトナム	26 100.0	3 11.5	1 3.8	4 15.4	18 69.2	- -
米国	17 100.0	2 11.8	1 5.9	7 41.2	5 29.4	2 11.8
ネパール	16 100.0	4 25.0	2 12.5	4 25.0	6 37.5	- -
その他	124 100.0	26 21.0	18 14.5	36 29.0	40 32.3	4 3.2

【居住年数別】

居住年数別に見ると、長年居住するほど交流の度合いは深まり、10年以上の板橋区居住者では「個人的なことについて相談できる」(27.9%)、「世間話をする人がいる」(19.8%)、「あいさつする程度の人がある」(30.8%) を合わせると78.5%になる一方、1年未満では43.1%であり、「つきあいのある人はいない」(55.9%) の方が多い。

図表 67 地域住民との交流×居住年数

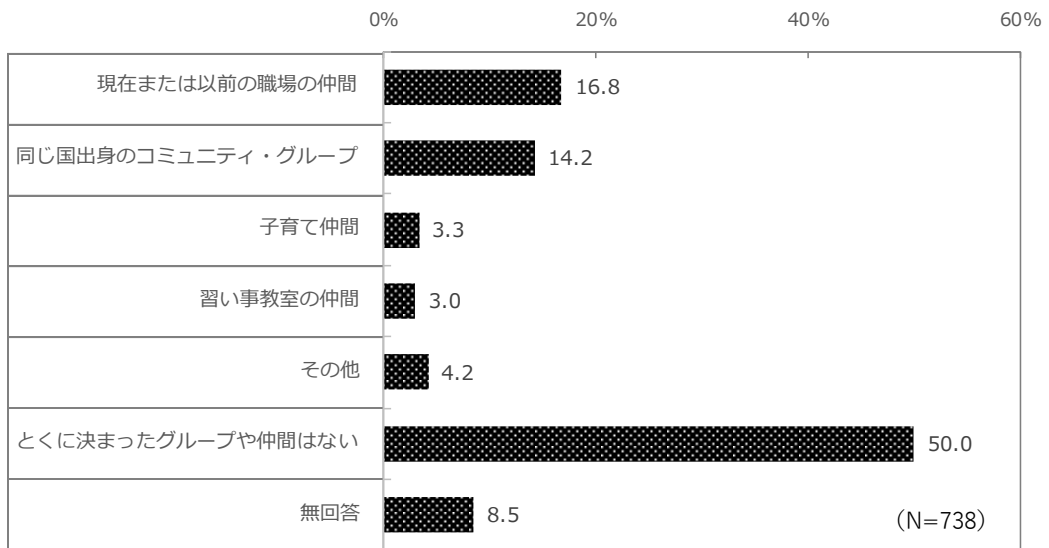
	N=	個人が相談できる	世間話をする人	あいさつする程度	つきあいのない人	無回答
全体	738 100.0	122 16.5	108 14.6	215 29.1	266 36.0	27 3.7
1年未満	188 100.0	18 9.6	21 11.2	42 22.3	105 55.9	2 1.1
1年以上5年未満	270 100.0	39 14.4	21 11.2	84 31.1	104 38.5	9 3.3
5年以上10年未満	99 100.0	15 15.2	17 17.2	36 36.4	25 25.3	6 6.1
10年以上	172 100.0	48 27.9	34 19.8	53 30.8	30 17.4	7 4.1

問25 あなたは、以下であげるような、外国人どうして相談、情報交換などができる仲間やグループの集まりに参加していますか。(ひとつだけ○)

- 1 現在または以前の職場の仲間 16.8%
  - 2 同じ国出身のコミュニティ・グループ 14.2%
  - 3 子育て仲間 3.3%
  - 4 習い事教室の仲間 3.0%
  - 5 その他 4.2%
  - 6 とくに決まったグループや仲間はない 50.0%
- (無回答) 8.5%

外国人同士の交流状況については、「現在または以前の職場の仲間」(16.8%)、「同じ国出身のコミュニティ・グループ」(14.2%)とした人が多い。

図表 68 外国人同士の交流状況



その他: 学校 8 件、外国人の集まり、隣近所、姉妹、日本で知り合った人、フェイスブック、母国の友人、ママ友 各1件 他

【全体】

	N=	現在または以前の職場の仲間	同じ国出身のコミュニティ・グループ	子育て仲間	習い事教室の仲間	その他	とくに決まったグループや仲間はない	無回答
全体	738	124	105	24	22	31	369	63
(%)	100.0	16.8	14.2	3.3	3.0	4.2	50.0	8.5

とい  
問27 あなたは、以下の地域の活動に参加していますか。(A～Gについて、それぞれひとつだけ○)

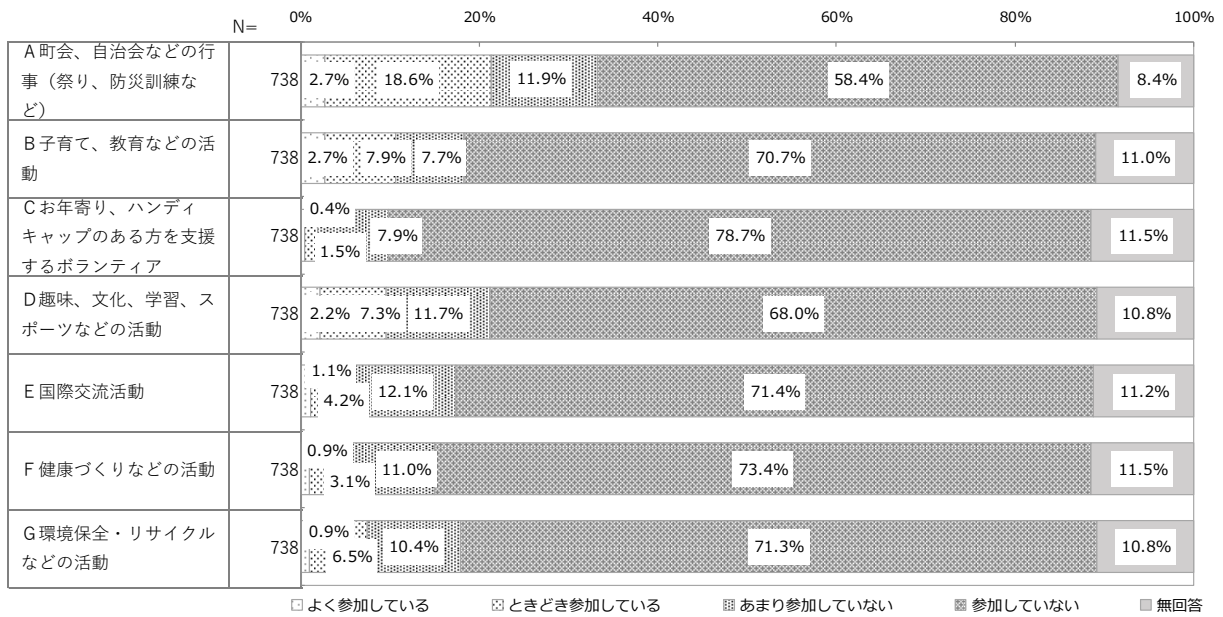
とい  
問28 あなたは、今後(も)、以下のような活動に参加したいと思いますか。

(A～Gについて、それぞれひとつだけ○)

	よく 参加している	ときどき 参加している	あまり参加 していない	参加 していない	無回答
	今後(も) とても 参加したい	今後(も) ときどき 参加したい	今後(も) あまり参加 したくない	今後(も) 参加 したくない	無回答
A 町会、自治会などの行事(祭り、防災訓練など)	21.3%		70.3%		8.4%
	2.7%	18.6%	11.9%	58.4%	
	56.5%		29.4%		14.1%
B 子育て、教育などの活動	10.6%		78.4%		11.0%
	2.7%	7.9%	7.7%	70.7%	
	40.2%		43.0%		16.8%
C お年寄り、ハンディキャップのある方を支援する ボランティア	1.9%		86.6%		11.5%
	0.4%	1.5%	7.9%	78.7%	
	41.8%		40.7%		17.6%
D 趣味、文化、学習、スポーツなどの活動	9.5%		79.7%		10.8%
	2.2%	7.3%	11.7%	68.0%	
	66.5%		21.8%		11.7%
E 国際交流活動	5.3%		83.5%		11.2%
	1.1%	4.2%	12.1%	71.4%	
	63.6%		25.3%		11.1%
F 健康づくりなどの活動	4.0%		84.4%		11.5%
	0.9%	3.1%	11.0%	73.4%	
	52.7%		33.2%		14.1%
G 環境保全・リサイクルなどの活動	7.4%		81.7%		10.8%
	0.9%	6.5%	10.4%	71.3%	
	50.2%		34.4%		15.3%
	15.0%	35.2%	17.6%	16.8%	

調査回答者(外国人区民)の地域活動への参加実態について聞いたところ、「A 町会、自治体などの行事(祭り、防災訓練など)」に「よく参加している」(2.7%)と「ときどき参加している」(18.6%)を合わせると21.3%であった。一方、参加意識(「今後(も)とても参加したい」と「今後(も)ときどき参加したい」を合わせた割合)は「D. 趣味、文化、学習、スポーツなどの活動」(66.5%)、「E. 国際交流活動」(63.6%)をはじめ、参加実態よりも高くなっている。

図表 69 地域活動への参加実態

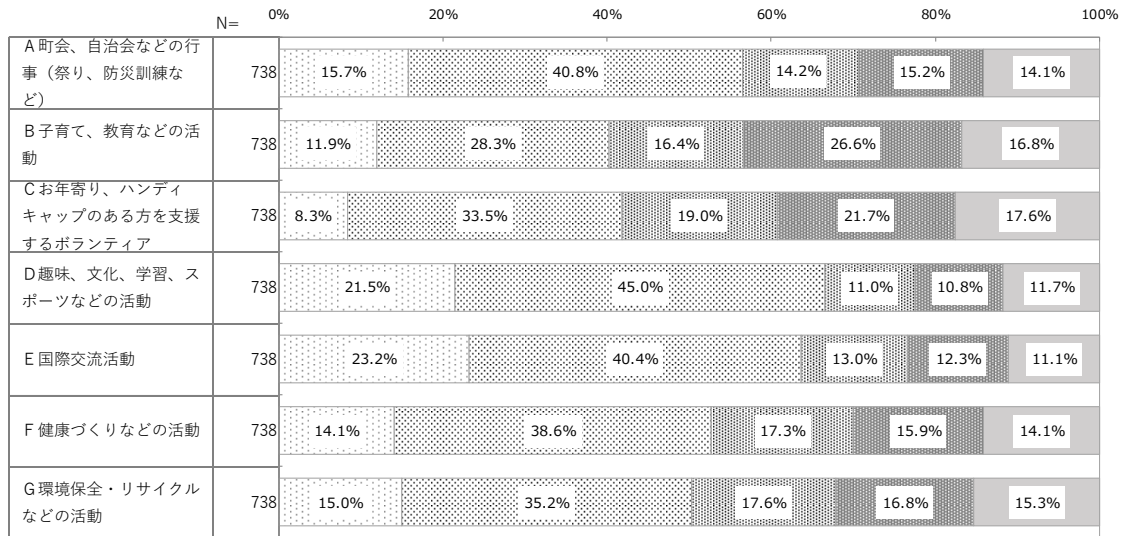


【全体】

	N=	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	参加していない	無回答
A町会、自治会などの行事(祭り、防災訓練など)	738	20	137	88	431	62
(%)	100.0	2.7	18.6	11.9	58.4	8.4
B子育て、教育などの活動	738	20	58	57	522	81
(%)	100.0	2.7	7.9	7.7	70.7	11.0
Cお年寄り、ハンディキャップのある方を支援するボランティア	738	3	11	58	581	85
(%)	100.0	0.4	1.5	7.9	78.7	11.5
D趣味、文化、学習、スポーツなどの活動	738	16	54	86	502	80
(%)	100.0	2.2	7.3	11.7	68.0	10.8
E国際交流活動	738	8	31	89	527	83
(%)	100.0	1.1	4.2	12.1	71.4	11.2
F健康づくりなどの活動	738	7	23	81	542	85
(%)	100.0	0.9	3.1	11.0	73.4	11.5
G環境保全・リサイクルなどの活動	738	7	48	77	526	80
(%)	100.0	0.9	6.5	10.4	71.3	10.8



図表 70 地域活動への今後の参加意識



□ 今後(も)とても参加したい    ▨ 今後(も)ときどき参加したい    ▩ 今後(も)あまり参加したくない    ■ 今後(も)参加したくない    ■ 無回答

【全体】

	N=	今後(も)とても参加したい	今後(も)ときどき参加したい	今後(も)あまり参加したくない	今後(も)参加したくない	無回答
A 町会、自治会などの行事(祭り、防災訓練など)	738	116	301	105	112	104
(%)	100.0	15.7	40.8	14.2	15.2	14.1
B 子育て、教育などの活動	738	88	209	121	196	124
(%)	100.0	11.9	28.3	16.4	26.6	16.8
C お年寄り、ハンディキャップのある方を支援するボランティア	738	61	247	140	160	130
(%)	100.0	8.3	33.5	19.0	21.7	17.6
D 趣味、文化、学習、スポーツなどの活動	738	159	332	81	80	86
(%)	100.0	21.5	45.0	11.0	10.8	11.7
E 国際交流活動	738	171	298	96	91	82
(%)	100.0	23.2	40.4	13.0	12.3	11.1
F 健康づくりなどの活動	738	104	285	128	117	104
(%)	100.0	14.1	38.6	17.3	15.9	14.1
G 環境保全・リサイクルなどの活動	738	111	260	130	124	113
(%)	100.0	15.0	35.2	17.6	16.8	15.3

【国籍別】

フィリピン国籍は「A 町会、自治会などの行事（祭り、防災訓練など）」「D 趣味、文化、学習、スポーツなどの活動」「E 国際交流活動」へ「今後（も）参加したくない」とする割合がそれぞれ 25.5%、23.4%、25.5%であり、全体と比べて 10 ポイント以上高い。

図表 71 地域活動への今後の参加意識×国籍

	N=	A町会、自治会などの行事(祭り、防災訓練など)					D趣味、文化、学習、スポーツなどの活動					E国際交流活動				
		今後(も)とても参加したい	今後(も)ときどき参加したい	今後(も)あまり参加したくない	今後(も)あまり参加したくない	無回答	今後(も)とても参加したい	今後(も)ときどき参加したい	今後(も)あまり参加したくない	今後(も)あまり参加したくない	無回答	今後(も)とても参加したい	今後(も)ときどき参加したい	今後(も)あまり参加したくない	今後(も)あまり参加したくない	無回答
全体	738	116	301	105	112	104	159	332	81	80	86	171	298	96	91	82
	100.0	15.7	40.8	14.2	15.2	14.1	21.5	45.0	11.0	10.8	11.7	23.2	40.4	13.0	12.3	11.1
中国	397	70	173	46	57	51	92	198	34	37	36	105	179	44	37	32
	100.0	17.6	43.6	11.6	14.4	12.8	23.2	49.9	8.6	9.3	9.1	26.4	45.1	11.1	9.3	8.1
韓国、朝鮮	103	6	41	18	22	16	14	51	15	12	11	15	40	15	19	14
	100.0	5.8	39.8	17.5	21.4	15.5	13.6	49.5	14.6	11.7	10.7	14.6	38.8	14.6	18.4	13.6
フィリピン	47	5	19	6	12	5	7	15	4	11	10	4	14	9	12	8
	100.0	10.6	40.4	12.8	25.5	10.6	14.9	31.9	8.5	23.4	21.3	8.5	29.8	19.1	25.5	17.0
ベトナム	26	6	8	6	2	4	6	11	4	2	3	8	8	3	3	4
	100.0	23.1	30.8	23.1	7.7	15.4	23.1	42.3	15.4	7.7	11.5	30.8	30.8	11.5	11.5	15.4
米国	17	5	5	4	1	2	4	6	2	3	2	5	6	-	4	2
	100.0	29.4	29.4	23.5	5.9	11.8	23.5	35.3	11.8	17.6	11.8	29.4	35.3	-	23.5	11.8
ネパール	16	3	5	2	1	5	1	5	3	-	7	2	6	2	-	6
	100.0	18.8	31.3	12.5	6.3	31.3	6.3	31.3	18.8	-	43.8	12.5	37.5	12.5	-	37.5
その他	124	32	61	32	20	22	45	61	24	20	17	43	58	25	23	18
	100.0	4.6	8.7	4.6	2.9	3.1	6.4	8.7	3.4	2.9	2.4	6.1	8.3	3.6	3.3	2.6

【子ども（15歳以下）の有無】

子どもがいる人は「A町会、自治会などの行事（祭り、防災訓練など）」へ「ときどき参加している」（35.4%）割合が多く、全体と比べて 10 ポイント以上高い。今後の参加意識は「B子育て、教育などの活動」について「今後（も）とても参加したい」（32.6%）「今後（も）ときどき参加したい」（43.1%）と回答する割合が多く、全体と比べて 10 ポイント以上高い。

図表 72 地域活動への今後の参加実態・意識×子どもの有無

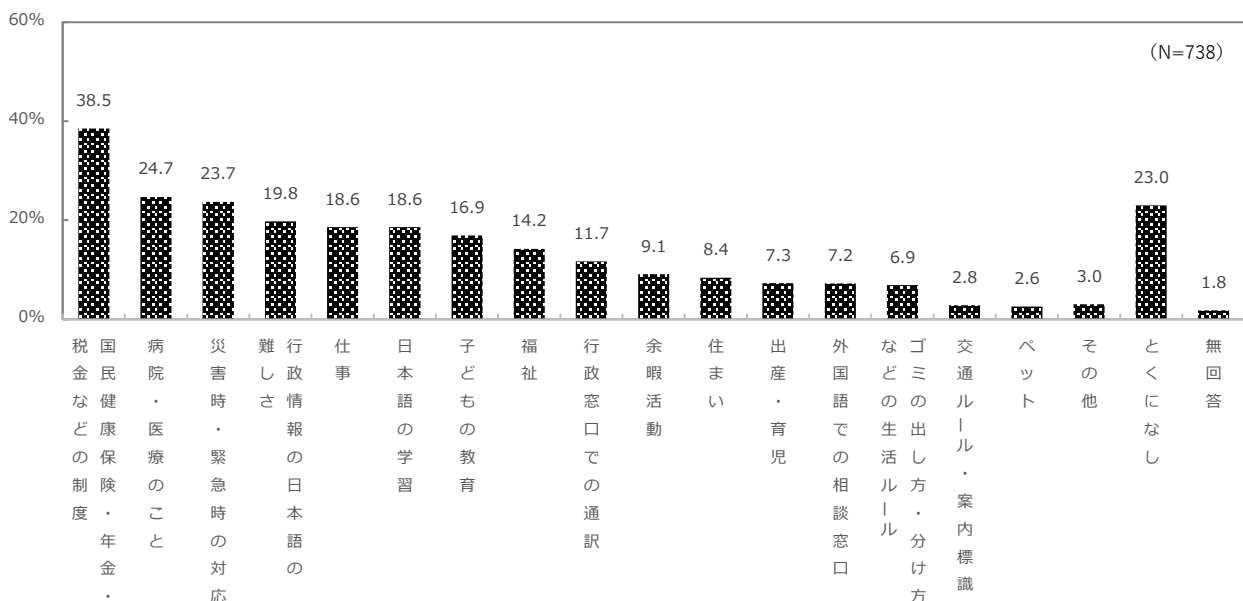
	N=	A町会、自治会などの行事(祭り、防災訓練など)					B子育て、教育などの活動				
		よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	参加していない	無回答	今後(も)とても参加したい	今後(も)ときどき参加したい	今後(も)あまり参加したくない	今後(も)あまり参加したくない	無回答
全体	738	20	137	88	431	62	88	209	121	196	124
	100.0	2.7	18.6	11.9	58.4	8.4	11.9	28.3	16.4	26.6	16.8
いる	181	11	64	22	70	14	59	78	17	8	19
	100.0	6.1	35.4	12.2	38.7	7.7	32.6	43.1	9.4	4.4	10.5
いない	534	8	70	65	353	38	28	128	101	183	94
	100.0	1.5	13.1	12.2	66.1	7.1	5.2	24.0	18.9	34.3	17.6

問29 あなたは、日本での生活で、困っていることや心配なことはありますか。(いくつでも○)

- |                           |                     |
|---------------------------|---------------------|
| 1 行政窓口での通訳 11.7%          | 10 交通ルール・案内標識 2.8%  |
| 2 行政情報の日本語の難しさ 19.8%      | 11 住まい 8.4%         |
| 3 出産・育児 7.3%              | 12 ペット 2.6%         |
| 4 子どもの教育 16.9%            | 13 災害時・緊急時の対応 23.7% |
| 5 国民健康保険・年金・税金などの制度 38.5% | 14 日本語の学習 18.6%     |
| 6 病院・医療のこと 24.7%          | 15 余暇活動 9.1%        |
| 7 福祉 14.2%                | 16 外国語での相談窓口 7.2%   |
| 8 仕事 18.6%                | 17 その他 3.0%         |
| 9 ゴミの出し方・分け方などの生活ルール 6.9% | 18 とくになし 23.0%      |
|                           | (無回答) 1.8%          |

調査回答者（外国人区民）の日常生活における問題で最も多いものは「国民健康保険・年金・税金などの制度」（38.5%）、次いで「病院・医療のこと」（24.7%）、「災害時・緊急時の対応」（23.7%）、「行政情報の日本語の難しさ」（19.8%）となっている。

図表 73 日本での生活で困っていること・心配なこと



その他:ビザ2件、安全、親、学費、学校での授業、環境問題、警察、ゴミ分別、災害、滞在制限、食事、保証人 各1件 他

【年齢別】

30～39歳と40～49歳では「子どもの教育」(30.1%・28.2%)を挙げる割合が多く、全体と比べて10ポイント以上高い。60～69歳は「国民健康保険・年金・税金などの制度」(20.9%)を挙げる割合が全体と比べて10ポイント以上低く、「福祉」(25.6%)が全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 74 日本での生活で困っていること・心配なこと×年齢

	N=	行政窓口での通訳	難しさ	行政情報の日本語の	出産・育児	子どもの教育	国民健康保険・年金・税金などの制度	病院・医療のこと	福祉	仕事	方などの生活方・分け	ゴミの出し方・ルール	識	交通ルール・案内標	住まい	ベット	災害時・緊急時の対応	日本語の学習	余暇活動	外国語での相談窓口	その他	とくになし	無回答
全体	738	86	146	54	125	284	182	105	137	51	21	62	19	175	137	67	53	22	170	13			
	100.0	11.7	19.8	7.3	16.9	38.5	24.7	14.2	18.6	6.9	2.8	8.4	2.6	23.7	18.6	9.1	7.2	3.0	23.0	1.8			
18～29歳	255	42	65	18	20	107	64	36	56	28	8	23	15	58	55	24	16	8	44	6			
	100.0	16.5	25.5	7.1	7.8	42.0	25.1	14.1	22.0	11.0	3.1	9.0	5.9	22.7	21.6	9.4	6.3	3.1	17.3	2.4			
30～39歳	209	20	42	27	63	95	63	29	41	16	7	21	4	57	43	23	16	8	39	1			
	100.0	9.6	20.1	12.9	30.1	45.5	30.1	13.9	19.6	7.7	3.3	10.0	1.9	27.3	20.6	11.0	7.7	3.8	18.7	0.5			
40～49歳	124	10	17	8	35	43	23	11	23	4	3	12	-	24	20	11	12	3	28	1			
	100.0	8.1	13.7	6.5	28.2	34.7	18.5	8.9	18.5	3.2	2.4	9.7	-	19.4	16.1	8.9	9.7	2.4	22.6	0.8			
50～59歳	71	6	11	-	3	23	18	13	10	-	-	1	-	20	7	7	2	1	31	-			
	100.0	8.5	15.5	-	4.2	32.4	25.4	18.3	14.1	-	-	1.4	-	28.2	9.9	9.9	2.8	1.4	43.7	-			
60～69歳	43	6	7	-	-	9	10	11	4	1	2	2	-	7	8	1	5	1	15	1			
	100.0	14.0	16.3	-	-	20.9	23.3	25.6	9.3	2.3	4.7	4.7	-	16.3	18.6	2.3	11.6	2.3	34.9	2.3			
70歳以上	18	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	1	-	3	-	-	1	-	10	2			
	100.0	-	-	-	-	11.1	5.6	5.6	-	-	-	5.6	-	16.7	-	-	5.6	-	55.6	11.1			

【国籍別】

ネパール国籍で50.0%、ベトナム国籍で46.2%、フィリピン国籍で36.2%、米国籍で35.3%の人が「行政情報の日本語の難しさ」を挙げており、全体と比べて割合が高い。

図表 75 日本での生活で困っていること・心配なこと×国籍

	N=	行政窓口での通訳	行政情報の日本語の難しさ	出産・育児	子どもの教育	国民健康保険・年金・税金などの制度	病院・医療のこと	福祉	仕事	ゴミの出し方・分け方など	交通ルール・案内標識	住まい	ベット	災害時・緊急時の対応	日本語の学習	余暇活動	外国語での相談窓口	その他	とくになし	無回答
全体	738	86	146	54	125	284	182	105	137	51	21	62	19	175	137	67	53	22	170	13
	100.0	11.7	19.8	7.3	16.9	38.5	24.7	14.2	18.6	6.9	2.8	8.4	2.6	23.7	18.6	9.1	7.2	3.0	23.0	1.8
中国	397	50	59	25	73	168	104	62	73	27	8	30	12	102	73	41	23	9	90	5
	100.0	12.6	14.9	6.3	18.4	42.3	26.2	15.6	18.4	6.8	2.0	7.6	3.0	25.7	18.4	10.3	5.8	2.3	22.7	1.3
韓国、朝鮮	103	4	8	9	11	33	14	13	17	7	5	6	-	23	8	10	3	3	35	3
	100.0	3.9	7.8	8.7	10.7	32.0	13.6	12.6	16.5	6.8	4.9	5.8	-	22.3	7.8	9.7	2.9	2.9	34.0	2.9
フィリピン	47	5	17	4	11	15	14	11	14	1	-	8	-	5	13	3	10	1	11	-
	100.0	10.6	36.2	8.5	23.4	31.9	29.8	23.4	29.8	2.1	-	17.0	-	10.6	27.7	6.4	21.3	2.1	23.4	-
ベトナム	26	4	12	4	5	11	7	4	5	3	1	-	-	6	6	1	1	-	5	-
	100.0	15.4	46.2	15.4	19.2	42.3	26.9	15.4	19.2	11.5	3.8	-	-	23.1	23.1	3.8	3.8	-	19.2	-
米国	17	2	6	3	3	6	5	-	1	2	4	4	2	7	5	4	5	1	2	-
	100.0	11.8	35.3	17.6	17.6	35.3	29.4	-	5.9	11.8	23.5	23.5	11.8	41.2	29.4	23.5	29.4	5.9	11.8	-
ネパール	16	3	8	-	3	8	4	1	4	1	-	1	-	2	4	1	2	-	1	-
	100.0	18.8	50.0	-	18.8	50.0	25.0	6.3	25.0	6.3	-	6.3	-	12.5	25.0	6.3	12.5	-	6.3	-
その他	124	22	47	13	24	53	41	16	27	12	4	12	5	33	33	8	10	8	30	3
	100.0	17.7	37.9	10.5	19.4	42.7	33.1	12.9	21.8	9.7	3.2	9.7	4.0	26.6	26.6	6.5	8.1	6.5	24.2	2.4

【居住年数別】

1年未満の居住者は「日本語の学習」(31.4%)が、5年以上10年未満居住者は「子どもの教育」(27.3%)が全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 76 日本での生活で困っていること・心配なこと×居住年数

	N=	行政窓口での通訳	行政情報の日本語の難しさ	出産・育児	子どもの教育	国民健康保険・年金・税金などの制度	病院・医療のこと	福祉	仕事	ゴミの出し方・分け方などの生活ルール	交通ルール・案内標識	住まい	ペット	災害時・緊急時の対応	日本語の学習	余暇活動	外国語での相談窓口	その他	とくになし	無回答
全体	738	86	146	54	125	284	182	105	137	51	21	62	19	175	137	67	53	22	170	13
	100.0	11.7	19.8	7.3	16.9	38.5	24.7	14.2	18.6	6.9	2.8	8.4	2.6	23.7	18.6	9.1	7.2	3.0	23.0	1.8
1年未満	188	33	53	15	22	69	50	25	45	22	7	22	4	44	59	25	13	6	30	4
	100.0	17.6	28.2	8.0	11.7	36.7	26.6	13.3	23.9	11.7	3.7	11.7	2.1	23.4	31.4	13.3	6.9	3.2	16.0	2.1
1年以上5年未満	270	32	58	27	53	122	73	39	57	21	10	23	14	68	53	27	21	9	49	2
	100.0	11.9	21.5	10.0	19.6	45.2	27.0	14.4	21.1	7.8	3.7	8.5	5.2	25.2	19.6	10.0	7.8	3.3	18.1	0.7
5年以上10年未満	99	9	16	8	27	46	27	17	16	7	-	8	1	27	10	3	10	2	24	1
	100.0	9.1	16.2	8.1	27.3	46.5	27.3	17.2	16.2	7.1	-	8.1	1.0	27.3	10.1	3.0	10.1	2.0	24.2	1.0
10年以上	172	11	18	3	22	44	30	24	19	-	3	8	-	33	15	10	9	4	67	4
	100.0	6.4	10.5	1.7	12.8	25.6	17.4	14.0	11.0	-	1.7	4.7	-	19.2	8.7	5.8	5.2	2.3	39.0	2.3

【子ども（15歳以下）の有無】

子どもがいる人は「子どもの教育」(46.4%)を最も多く挙げており、全体と比べて20ポイント以上高い。

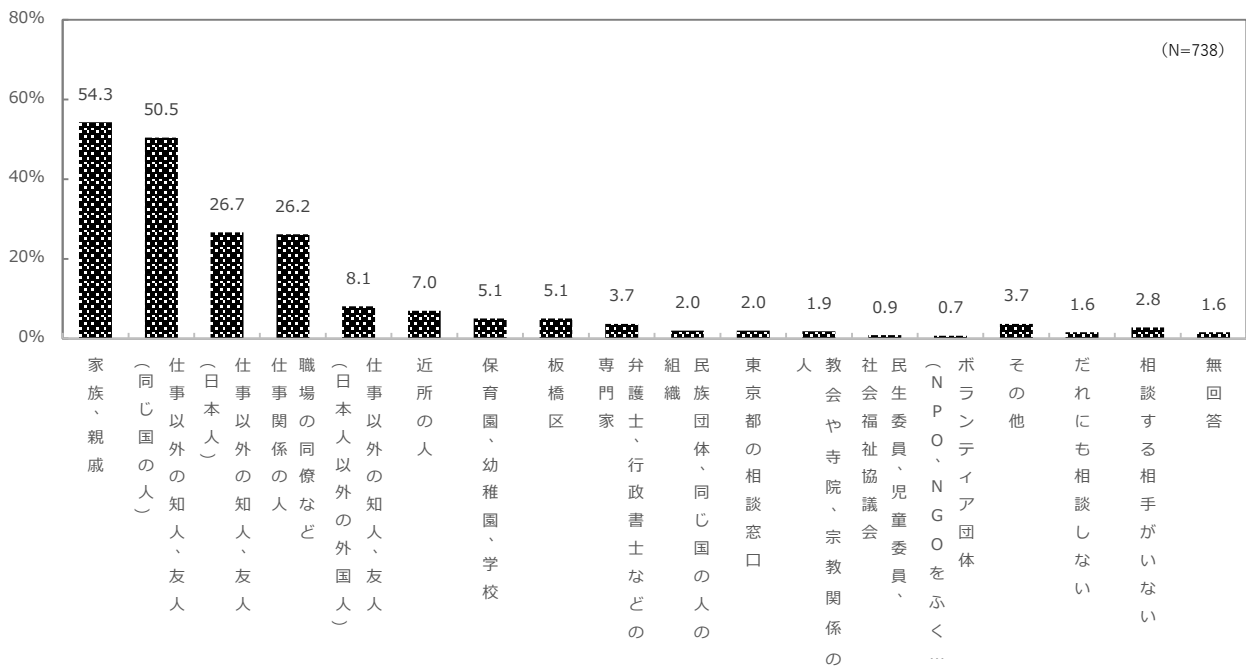
図表 77 日本での生活で困っていること・心配なこと×子どもの有無

	N=	行政窓口での通訳	行政情報の日本語の難しさ	出産・育児	子どもの教育	国民健康保険・年金・税金などの制度	病院・医療のこと	福祉	仕事	ゴミの出し方・分け方などの生活ルール	交通ルール・案内標識	住まい	ペット	災害時・緊急時の対応	日本語の学習	余暇活動	外国語での相談窓口	その他	とくになし	無回答
全体	738	86	146	54	125	284	182	105	137	51	21	62	19	175	137	67	53	22	170	13
	100.0	11.7	19.8	7.3	16.9	38.5	24.7	14.2	18.6	6.9	2.8	8.4	2.6	23.7	18.6	9.1	7.2	3.0	23.0	1.8
いる	181	20	33	17	84	60	37	22	31	8	5	14	1	42	32	18	17	6	37	3
	100.0	11.0	18.2	9.4	46.4	33.1	20.4	12.2	17.1	4.4	2.8	7.7	0.6	23.2	17.7	9.9	9.4	3.3	20.4	1.7
いない	534	64	109	35	40	214	140	79	101	43	15	47	18	127	99	49	36	16	126	7
	100.0	12.0	20.4	6.6	7.5	40.1	26.2	14.8	18.9	8.1	2.8	8.8	3.4	23.8	18.5	9.2	6.7	3.0	23.6	1.3

とい 問30 あなたは、日常生活のことで困った場合、だれに相談しますか。(いくつでも○)	
しごといがい ちじん ゆうじん おな くに ひと 1 仕事以外の知人、友人 (同じ国の人) 50.5%	ほいくえん ようちえん がっこう 9 保育園、幼稚園、学校 5.1%
しごといがい ちじん ゆうじん にほんじん 2 仕事以外の知人、友人 (日本人) 26.7%	ぼらんていあだんたい 10 ボランティア団体 (NPO、NGO をふくむ) 0.7%
しごといがい ちじん ゆうじん にほんじんいがい 3 仕事以外の知人、友人 (日本人以外の がいこくじん 外国人) 8.1%	べんごし きょうせいしよし せんもんか 11 弁護士、行政書士などの専門家 3.7%
かぞく しんせき 4 家族、親戚 54.3%	いたばしく 12 板橋区 5.1%
きんじょ ひと 5 近所の人 7.0%	とうきょうと そうだんまどぐち 13 東京都の相談窓口 2.0%
しよくば どうりょう しごとかんけい ひと 6 職場の同僚など仕事関係の人 26.2%	じんせいいいん じどういいん しゃかいふくしきょうぎかい 14 民生委員、児童委員、社会福祉協議会 0.9%
みにんぞくだんたい おな くに ひと そしき 7 民族団体、同じ国の人の組織 2.0%	た 15 その他 3.7%
きょうかい じいん しゅうきょう かんけい ひと 8 教会や寺院、宗教の関係の人 1.9%	そうだん 16 だれにも相談しない 1.6%
	そうだん あいて 17 相談する相手がいない 2.8%
	むかいとう (無回答) 1.6%

調査回答者(外国人区民)が日常生活のことで困った場合の相談先としては、「家族、親戚」(54.3%)、「仕事以外の知人、友人(同じ国の人)」(50.5%)を挙げる人が多い。

図表 78 日常生活における相談相手



その他:学校の先生 7件、ネット 6件、夫2件、ママ友、交際相手、学校の相談窓口 各1件 他

【年齢別】

18～29歳は「仕事以外の知人、友人（同じ国の人）」（63.5%）を、30～39歳は「職場の同僚など仕事関係の人」（37.3%）を挙げる割合が多く、全体と比べて10ポイント以上高い。50～59歳と60～69歳では「家族、親戚」（64.8%・67.4%）を挙げる割合が全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 79 日常生活における相談相手×年齢

	N=	仕事以外の知人、友人（同じ国の人）	仕事以外の知人、友人（日本人以外の外国人）	仕事以外の知人、友人（日本人以外）	家族、親戚	近所の人	職場の同僚など仕事関係の人	民族団体、同じ国の人々の組織	教会や寺院、宗教の関係の人	保育園、幼稚園、学校	ボランティア団体（NPO、NGOをふくむ）	弁護士、行政書士などの専門家	板橋区	東京都の相談窓口	民生委員、児童委員、社会福祉協議会	その他	だれにも相談しない	相談する相手がいない	無回答
全体	738 100.0	373 50.5	197 26.7	60 8.1	401 54.3	52 7.0	193 26.2	15 2.0	14 1.9	38 5.1	5 0.7	27 3.7	38 5.1	15 2.0	7 0.9	27 3.7	12 1.6	21 2.8	12 1.6
18～29歳	255 100.0	162 63.5	65 25.5	32 12.5	115 45.1	4 1.6	59 23.1	4 1.6	1 0.4	18 7.1	2 0.8	2 0.8	7 2.7	3 1.2	-	14 5.5	5 2.0	7 2.7	3 1.2
30～39歳	209 100.0	118 56.5	61 29.2	15 7.2	119 56.9	19 9.1	78 37.3	4 1.9	4 1.9	10 4.8	1 0.5	7 3.3	10 4.8	7 3.3	-	8 3.8	1 0.5	2 1.0	3 1.4
40～49歳	124 100.0	55 44.4	36 29.0	8 6.5	70 56.5	12 9.7	36 29.0	2 1.6	4 3.2	9 7.3	1 0.8	7 5.6	8 6.5	2 1.6	5 4.0	3 2.4	2 1.6	6 4.8	-
50～59歳	71 100.0	18 25.4	23 32.4	3 4.2	46 64.8	7 9.9	15 21.1	1 1.4	1 1.4	-	1 1.4	5 7.0	7 9.9	2 2.8	-	2 2.8	-	4 5.6	1 1.4
60～69歳	43 100.0	9 20.9	7 16.3	-	29 67.4	4 9.3	2 4.7	2 4.7	3 7.0	-	-	2 4.7	3 7.0	1 2.3	1 2.3	-	3 7.0	2 4.7	-
70歳以上	18 100.0	3 16.7	2 11.1	-	12 66.7	3 16.7	-	1 5.6	1 5.6	-	-	3 16.7	2 11.1	-	-	-	1 5.6	-	3 16.7

【居住年数別】

1年未満の居住者は「仕事以外の知人、友人（同じ国の人）」（62.8%）が全体と比べて10ポイント以上高く、「家族、親戚」（43.6%）が全体と比べて10ポイント以上低い。10年以上の居住者は「家族、親戚」（68.6%）を挙げる割合が全体と比べて10ポイント以上高く、「仕事以外の知人、友人（同じ国の人）」（27.3%）が全体と比べて20ポイント以上低い。

図表 80 日常生活における相談相手×居住年数

	N=	仕事以外の知人、友人（同じ国の人）	仕事以外の知人、友人（日本人以外の外国人）	仕事以外の知人、友人（日本人以外）	家族、親戚	近所の人	職場の同僚など仕事関係の人	民族団体、同じ国の人々の組織	教会や寺院、宗教の関係の人	保育園、幼稚園、学校	ボランティア団体（NPO、NGOをふくむ）	弁護士、行政書士などの専門家	板橋区	東京都の相談窓口	民生委員、児童委員、社会福祉協議会	その他	だれにも相談しない	相談する相手がいない	無回答
全体	738 100.0	373 50.5	197 26.7	60 8.1	401 54.3	52 7.0	193 26.2	15 2.0	14 1.9	38 5.1	5 0.7	27 3.7	38 5.1	15 2.0	7 0.9	27 3.7	12 1.6	21 2.8	12 1.6
1年未満	188 100.0	118 62.8	41 21.8	19 10.1	82 43.6	5 2.7	53 28.2	3 1.6	-	17 9.0	1 0.5	3 1.6	6 3.2	2 1.1	-	10 5.3	3 1.6	6 3.2	2 1.1
1年以上	270 100.0	151 55.9	80 29.6	30 11.1	144 53.3	13 4.8	81 30.0	5 1.9	4 1.5	6 2.2	2 0.7	7 2.6	13 4.8	8 3.0	2 0.7	9 3.3	4 1.5	6 2.2	1 0.4
5年未満	99 100.0	54 54.5	26 26.3	5 5.1	54 54.5	9 9.1	28 28.3	1 1.0	4 4.0	8 8.1	-	3 3.0	6 6.1	2 2.0	3 3.0	4 4.0	1 1.0	4 4.0	1 1.0
10年未満	172 100.0	47 27.3	48 27.9	5 2.9	118 68.6	24 14.0	28 16.3	6 3.5	6 3.5	6 3.5	2 1.2	13 7.6	13 7.6	3 1.7	2 1.2	4 2.3	4 2.3	5 2.9	6 3.5

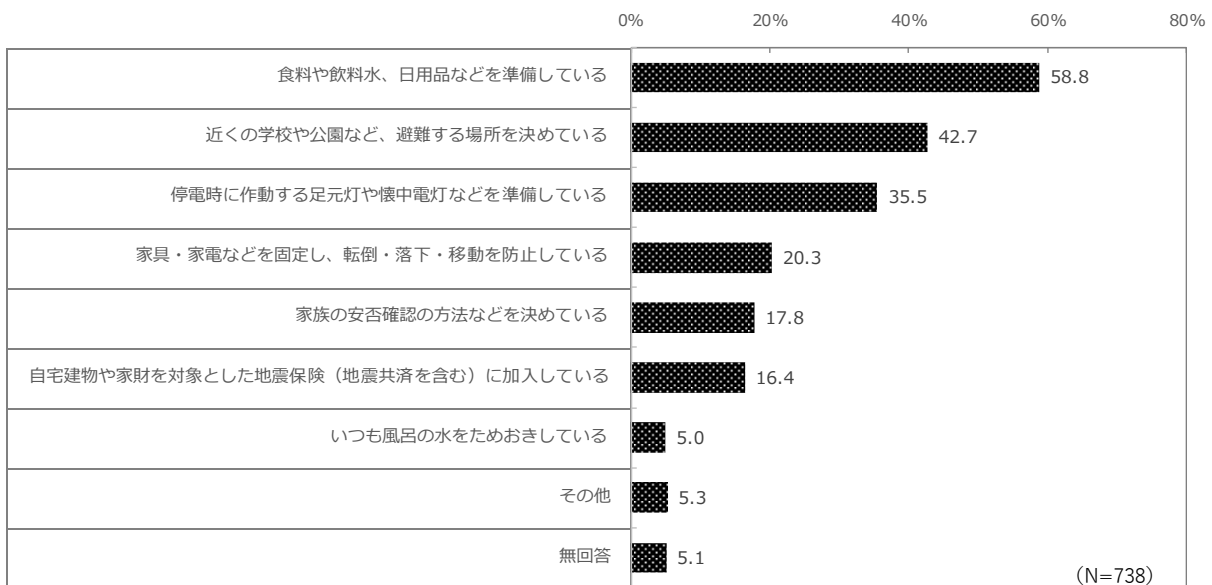
## 5. 災害時・緊急時の対応

### (1) 災害に関する備え

とい	じしん	さいがい	はっせい	そな	なん
問31	あなたが、地震などの災害が発生したときのために備えていることは何ですか。				
(いくつでも○)					
1	食料や飲料水、日用品などを準備している	58.8%	5	停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備している	35.5%
2	家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している	20.3%	6	いつも風呂の水をためおきしている	5.0%
3	近くの学校や公園など、避難する場所を決めている	42.7%	7	自宅建物や家財を対象とした地震保険(地震共済をふくむ)に加入している	16.4%
4	家族の安否確認の方法などを決めている	17.8%	8	その他	5.3%
				(無回答)	5.1%

調査回答者(外国人区民)の災害に対する意識を聞いたところ、災害時の備えとしては「食料や飲料水、日用品などを準備している」(58.8%)と回答した人が最も多い。また、全体の4割は「近くの学校や公園など、避難する場所を決めている」(42.7%)と回答している。

図表 81 災害時の備え



その他: 特になし 28件、わからない 2件、逃げる 1件 他



【年齢別】

50～59歳は、「食料や飲料水、日用品などを準備している」(77.5%)、「家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している」(33.8%)、「家族の安否確認の方法などを決めている」(28.2%)、「停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備している」(53.5%)、「いつも風呂の水をためおきしている」(15.5%)と全体より10ポイント以上高い項目が多い。18～29歳は「停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備している」(20.4%)割合が少なく、全体と比べて10ポイント以上低い。

図表 82 災害時の備え×年齢

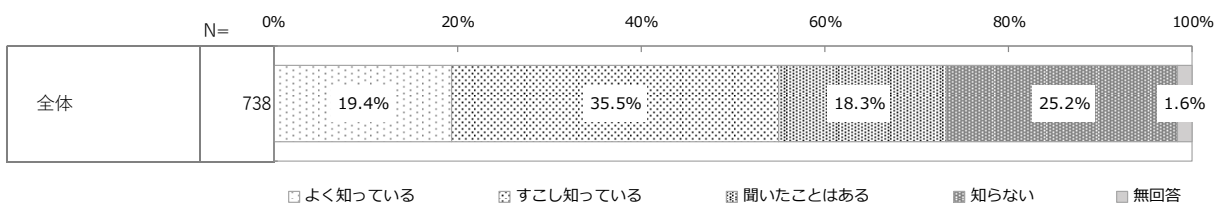
	N=	食料や飲料水、日用品などを準備している	家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している	近くの学校や公園など、避難する場所を決めている	家族の安否確認の方法などを決めている	停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備している	いつも風呂の水をためおきしている	自宅建物や家財を対象とした地震保険(地震共済を含む)に加入している	その他	無回答
全体	738 100.0	434 58.8	150 20.3	315 42.7	131 17.8	262 35.5	37 5.0	121 16.4	39 5.3	38 5.1
18～29歳	255 100.0	145 56.9	45 21.5	108 42.4	35 13.7	52 20.4	6 2.4	25 9.8	13 5.1	13 5.1
30～39歳	209 100.0	124 59.3	45 21.5	86 41.1	40 19.1	76 36.4	9 4.3	47 22.5	13 6.2	13 6.2
40～49歳	124 100.0	67 54.0	28 22.6	59 47.6	20 16.1	59 47.6	8 6.5	25 20.2	8 6.5	2 1.6
50～59歳	71 100.0	55 77.5	24 33.8	35 49.3	20 28.2	38 53.5	11 15.5	14 19.7	3 4.2	-
60～69歳	43 100.0	23 53.5	12 27.9	15 34.9	10 23.3	22 51.2	2 4.7	8 18.6	1 2.3	4 9.3
70歳以上	18 100.0	9 50.0	4 22.2	6 33.3	2 11.1	9 50.0	1 5.6	2 11.1	-	4 22.2

問32 あなたは、地震などの災害が発生した場合に逃げる場所とそこまでの行き方を知っていますか。(ひとつだけ○)

1 よく知っている	19.4%	3 よく聞いたことはある	18.3%
2 すこし知っている	35.5%	4 知らない	25.2%
		(無回答)	1.6%

「よく知っている」(19.4%)と「すこし知っている」(35.5%)を合わせた避難場所の認知度は、54.9%であった。

図表 83 避難場所の認知



【全体】

	N=	よく 知っている	すこし 知っている	聞いた ことはある	知らない	無 回答
全体	738	143	262	135	186	12
(%)	100.0	19.4	35.5	18.3	25.2	1.6

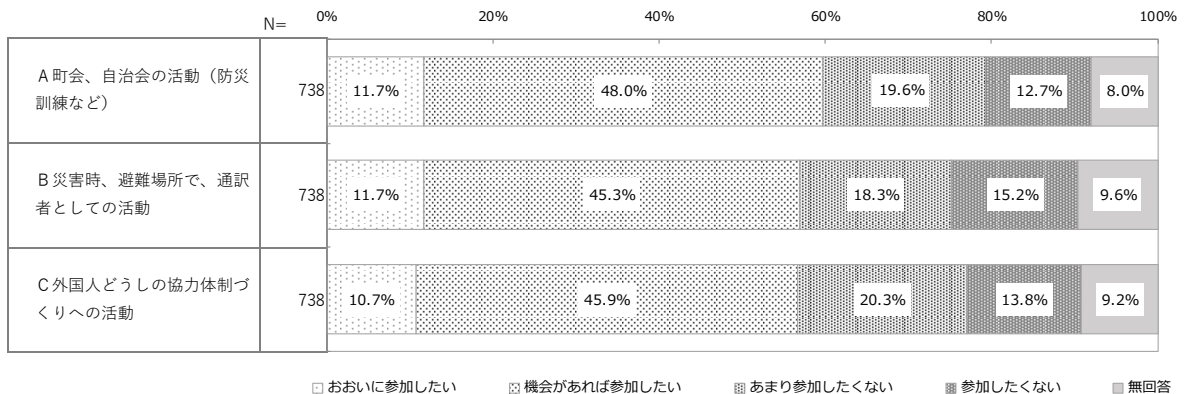
(2) 地域の防災活動への参加意識

と い 問33 あなたは、以下の地震などの災害に関する活動に、参加したいと思いませんか。  
い か じ し ん さ い が い か ん か つ ど う さ ん か お も  
(A～Cについて、それぞれひとつだけ○)

	おおいに 参加したい	機会があれば参 加したい	あまり 参加したくない	参加したくない	無回答
A 町会、自治会の活動 (防災訓練など)	59.7%		32.3%		8.0%
	11.7%	48.0%	19.6%	12.7%	
B 災害時、避難場所で、通訳者とし ての活動	57.0%		33.5%		9.6%
	11.7%	45.3%	18.3%	15.2%	
C 外国人どうしの協力体制づくりへ の活動	56.6%		34.1%		9.2%
	10.7%	45.9%	20.3%	13.8%	

調査回答者（外国人区民）の居住地の防災活動への参加意識（「おおいに参加したい」「機会があれば参加したい」を合わせた割合）は、「A 町会、自治会の活動（防災訓練など）」は 59.7%、「B 災害時、避難場所で、通訳者としての活動」は 57.0%、「C 外国人どうしの協力体制づくりへの活動」は 56.6%であった。

図表 84 地域の防災活動への参加意識

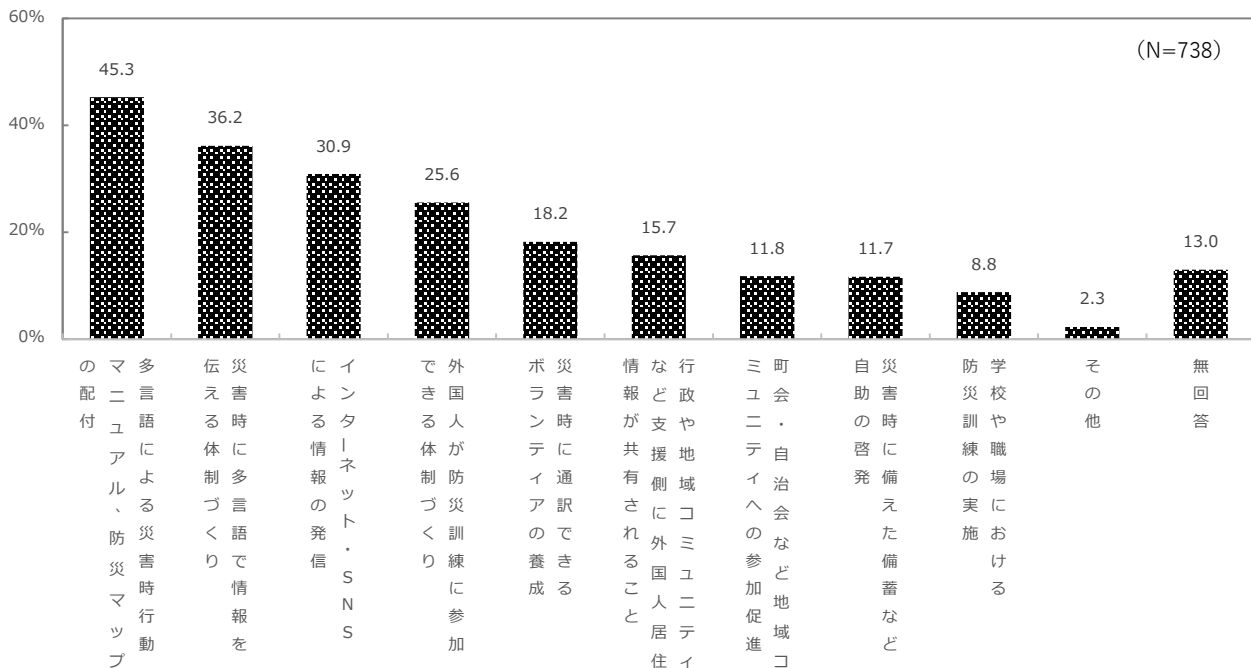


問34 あなたは、以下の外国人をふくむ住民に対する災害対策のうち、何を板橋区に望みますか。(あてはまるもの3つに○)

- |  |                             |
|--|-----------------------------|
| 1 多言語による災害時行動マニュアル、防災マップの配付 45.3%        | 6 災害時に通訳できるボランティアの養成 18.2%  |
| 2 外国人が防災訓練に参加できる体制づくり 25.6%              | 7 学校や職場における防災訓練の実施 8.8%     |
| 3 災害時に多言語で情報を伝える体制づくり 36.2%              | 8 災害時に備えた備蓄など自助の啓発 11.7%    |
| 4 町会・自治会など地域コミュニティへの参加促進 11.8%           | 9 インターネット・SNSによる情報の発信 30.9% |
| 5 行政や地域コミュニティなど支援側に外国人居住情報が共有されること 15.7% | 10 その他 2.3%                 |
|  | (無回答) 13.0%                 |

調査回答者（外国人区民）が板橋区に望む災害時の対応で最も多かったものは、「多言語による災害時行動マニュアル、防災マップの配付」（45.3%）で、次いで「災害時に多言語で情報を伝える体制づくり」（36.2%）、「インターネット・SNSによる情報の発信」（30.9%）が3割以上となっている。

図表 85 板橋区に望む災害時の対応（外国人区民）



その他: ない 5件、ウェブやSNSの広報を強化する、災害用品セットの配布か販売、手話 各1件 他

【全体】

		多言語による災害時行動マニュアル、 防災マップの配付	災害時に多言語で情報を伝える体制づく り	インターネット・SNSによる情報の 発信	外国人が防災訓練に参加できる体制づく り	災害時に通訳できるボランティアの養成	行政や地域コミュニティなど支援側に 外国人居住情報が共有されること	町会・自治会など地域コミュニティへの 参加促進	災害時に備えた備蓄など自助の啓発	学校や職場における防災訓練の実施	その他	無回答
全体	N=738	334	267	228	189	134	116	87	86	65	17	96
(%)	100.0	45.3	36.2	30.9	25.6	18.2	15.7	11.8	11.7	8.8	2.3	13.0

## 6. 子育てや教育について

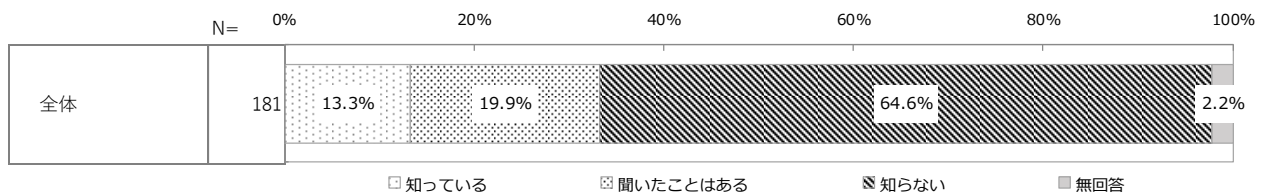
と  
問36 あなたは、板橋区内の5つの小中学校(※)に、外国人の子ども向けの「日本語学級」があることを知っていますか。(ひとつだけ○)

1 知っている 13.3%      2 聞いたことはある 19.9%      3 知らない 64.6%  
(無回答) 2.2%

(※) 新河岸小学校、板橋第六小学校、板橋第八小学校、板橋第二中学校、志村第二中学校

調査回答者(外国人区民)のうち、満15歳以下の子どもがいる世帯に外国人の子ども向けの日本語学級の存在について聞いたところ、「知っている」(13.3%)と「聞いたことはある」(19.9%)を合わせた認知度は33.2%であった。

図表 86 区内の日本語学級の認知



### 【居住地域別】

赤塚地域の認知度は16.0%で全体よりも10ポイント以上低い。

図表 87 区内の日本語学級の認知×居住地域

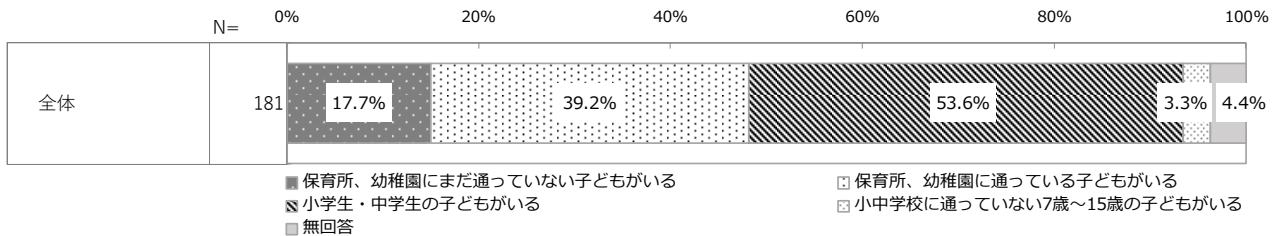
	N=	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体	181	24	36	117	4
	100.0	13.3	19.9	64.6	2.2
板橋	59	10	9	38	2
	100.0	16.9	15.3	64.4	3.4
常盤台	13	3	2	7	1
	100.0	23.1	15.4	53.8	7.7
志村	33	2	11	20	-
	100.0	6.1	33.3	60.6	-
赤塚	25	2	2	20	1
	100.0	8.0	8.0	80.0	4.0
高島平	46	6	11	29	-
	100.0	13.0	23.9	63.0	-

問37 あなたが現在、いっしょに暮らしている子どもについて、以下の中からあてはまるものを選んでください。(ひとつだけ○)

1 保育所、幼稚園にまだ通っていない子どもがいる 17.7%	3 小学生・中学生の子どもがいる 53.6%
2 保育所、幼稚園に通っている子どもがいる 39.2%	4 小中学校に通っていない7歳～15歳の子どもがいる 3.3%
	(無回答) 4.4%

「小中学校に通っていない7歳～15歳の子どもがいる」人が3.3%存在した。

図表 88 同居する子どもの年齢と所属

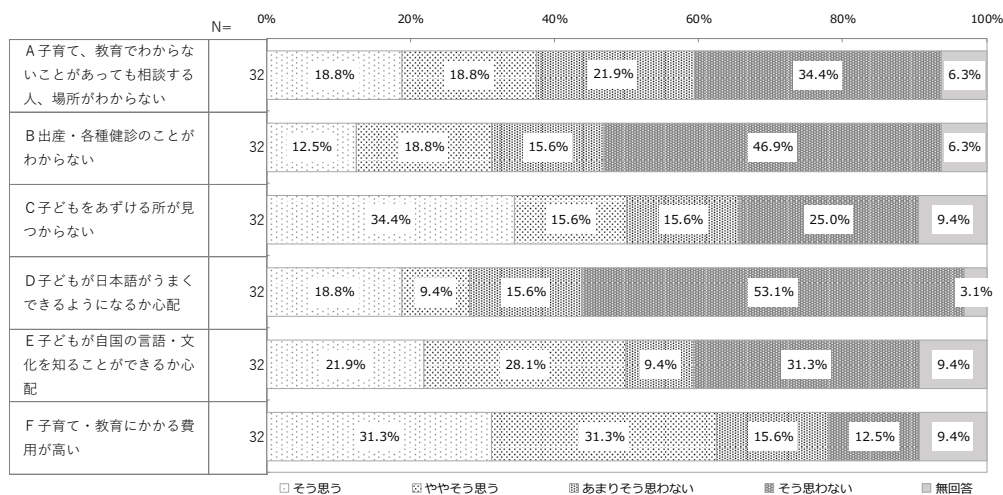


問38 【問37で1と回答した方（保育所、幼稚園にまだ通っていない子どもがいる人）にお聞きします】あなたは、子どもに関して、以下のことについて、どう思いますか。(A～Fについて、それぞれひとつだけ○)

	そう思う	ややそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	無回答
A 子育て、教育でわからないことがあっても相談する人、場所がわからない	37.6%		56.3%		6.3%
	18.8%	18.8%	21.9%	34.4%	
B 出産・各種健診のことがわからない	31.3%		62.5%		6.3%
	12.5%	18.8%	15.6%	46.9%	
C 子どもをあずける所が見つからない	50.0%		40.6%		9.4%
	34.4%	15.6%	15.6%	25.0%	
D 子どもが日本語がうまくできるようになるか心配	28.2%		68.7%		3.1%
	18.8%	9.4%	15.6%	53.1%	
E 子どもが自国の言語・文化を知ることができるか心配	50.0%		40.7%		9.4%
	21.9%	28.1%	9.4%	31.3%	
F 子育て・教育にかかる費用が高い	62.6%		28.1%		9.4%
	31.3%	31.3%	15.6%	12.5%	

調査回答者（外国人区民）のうち、未就園児（保育所・幼稚園にまだ通っていない子ども）がいる世帯に、板橋区内での子育てにおいて懸念している事項を聞いたところ、「そう思う」と答えた割合が最も高かったのは、「C 子どもをあずける所が見つからない」（34.4%）であり、「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合が最も高かったのは「F 子育て・教育にかかる費用が高い」で 62.6%であった。

図表 89 板橋区内での子育てにおける懸念（未就園児のいる家庭）



【全体】

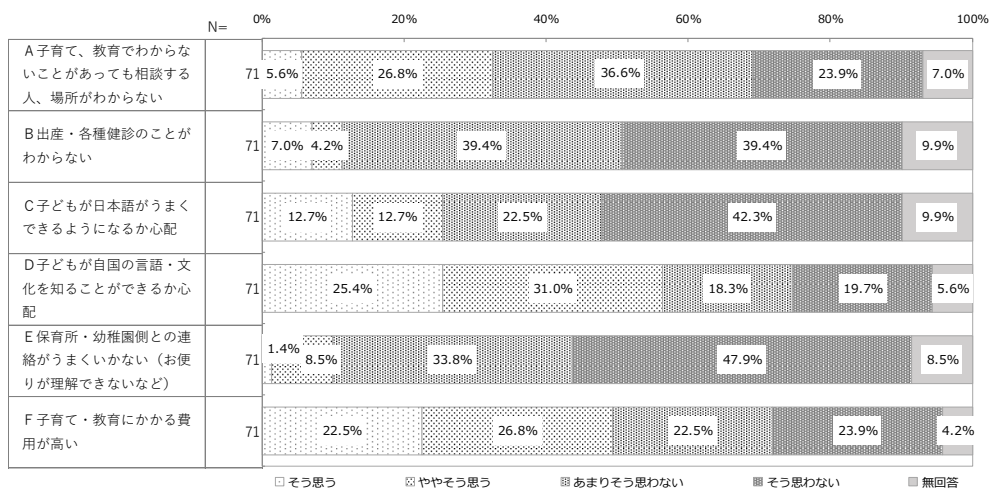
	N=	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
A 子育て、教育でわからないことがあっても相談する人、場所がわからない	32	6	6	7	11	2
(%)	100.0	18.8	18.8	21.9	34.4	6.3
B 出産・各種健診のことがわからない	32	4	6	5	15	2
(%)	100.0	12.5	18.8	15.6	46.9	6.3
C 子どもをあずける所が見つからない	32	11	5	5	8	3
(%)	100.0	34.4	15.6	15.6	25.0	9.4
D 子どもが日本語がうまくできるようになるか心配	32	6	3	5	17	1
(%)	100.0	18.8	9.4	15.6	53.1	3.1
E 子どもが自国の言語・文化を知ることができるか心配	32	7	9	3	10	3
(%)	100.0	21.9	28.1	9.4	31.3	9.4
F 子育て・教育にかかる費用が高い	32	10	10	5	4	3
(%)	100.0	31.3	31.3	15.6	12.5	9.4

問39 【問37で2と回答した方（保育所、幼稚園に通っている子どもがいる人）にお聞きします】あなたは、現在、以下の子育て、教育に関することについて、どう思いますか。  
 (A～Fについて、それぞれひとつだけ○)

	そう思う	ややそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	無回答
A 子育て、教育でわからない ことがあっても相談する 人、場所がわからない	32.4%		60.5%		7.0%
	5.6%	26.8%	36.6%	23.9%	
B 出産・各種健診のことがわ からない	11.2%		78.8%		9.9%
	7.0%	4.2%	39.4%	39.4%	
C 子どもが日本語がうまくで きるようになるか心配	25.4%		64.8%		9.9%
	12.7%	12.7%	22.5%	42.3%	
D 子どもが自国の言語・文化 を知ることができるか心配	56.4%		38.0%		5.6%
	25.4%	31.0%	18.3%	19.7%	
E 保育所・幼稚園側との連絡 がうまくいかない（お便り が理解できないなど）	9.9%		81.7%		8.5%
	1.4%	8.5%	33.8%	47.9%	
F 子育て・教育にかかる費用 が高い	49.3%		46.4%		4.2%
	22.5%	26.8%	22.5%	23.9%	

保育所・幼稚園に通っている年代の子どもがいる家庭では、「D 子どもが自国の言語・文化を知ることができるか心配」（「そう思う」と「ややそう思う」の合計 56.4%）と答えた人が多い。

図表 90 板橋区内での子育てにおける懸念（保育所・幼稚園児のいる家庭）





【全体】

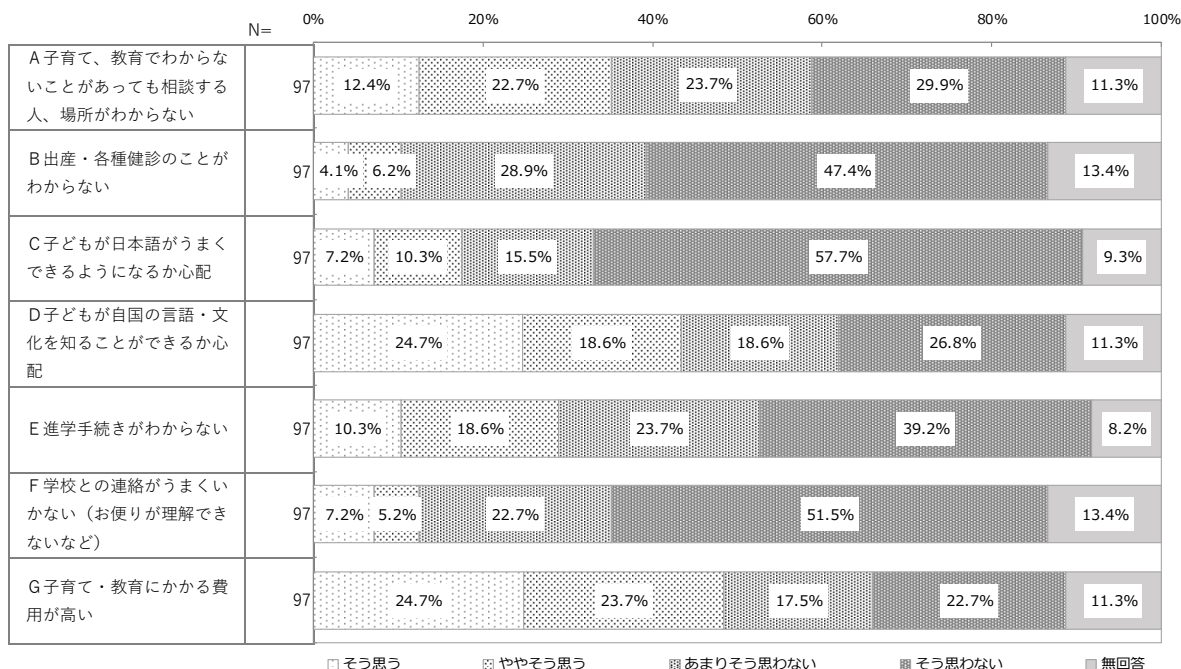
	N=	そう 思う	やや そう 思う	あまり そう 思わ ない	そう 思わ ない	無 回 答
A子育て、教育でわからないことがあっても相談する人、場所がわからない (%)	71 100.0	4 5.6	19 26.8	26 36.6	17 23.9	5 7.0
B出産・各種健診のことがわからない (%)	71 100.0	5 7.0	3 4.2	28 39.4	28 39.4	7 9.9
C子どもが日本語がうまくできるようになるか心配 (%)	71 100.0	9 12.7	9 12.7	16 22.5	30 42.3	7 9.9
D子どもが自国の言語・文化を知ることができるか心配 (%)	71 100.0	18 25.4	22 31.0	13 18.3	14 19.7	4 5.6
E保育所・幼稚園側との連絡がうまくいかない(お便りが理解できないなど) (%)	71 100.0	1 1.4	6 8.5	24 33.8	34 47.9	6 8.5
F子育て・教育にかかる費用が高い (%)	71 100.0	16 22.5	19 26.8	16 22.5	17 23.9	3 4.2

問40 【問37で3と回答した方(小学生・中学生の子どもがいる人)にお聞きします】  
あなたは、現在、以下の子育て、教育に関することについて、どう思いますか。  
(A~Gについて、それぞれひとつだけ○)

	そう 思う	やや そう 思う	あまり そう 思わ ない	そう 思わ ない	無 回 答
A 子育て、教育でわからないことがあっても相談する人、場所がわからない	35.1%		53.6%		11.3%
	12.4%	22.7%	23.7%	29.9%	
B 出産・各種健診のことがわからない	10.3%		76.3%		13.4%
	4.1%	6.2%	28.9%	47.4%	
C 子どもが日本語がうまくできるようになるか心配	17.5%		73.2%		9.3%
	7.2%	10.3%	15.5%	57.7%	
D 子どもが自国の言語・文化を知ることができるか心配	43.3%		45.4%		11.3%
	24.7%	18.6%	18.6%	26.8%	
E 進学手続きがわからない	28.9%		62.9%		8.2%
	10.3%	18.6%	23.7%	39.2%	
F 学校との連絡がうまくいかない(お便りが理解できないなど)	12.4%		74.2%		13.4%
	7.2%	5.2%	22.7%	51.5%	
G 子育て・教育にかかる費用が高い	48.4%		40.2%		11.3%
	24.7%	23.7%	17.5%	22.7%	

小中学生の子どもがいる家庭では、「G 子育て・教育にかかる費用が高い」（「そう思う」「ややそう思う」計 48.4%）と「D 子どもが自国の言語・文化を知ることができるか心配」（同 43.3%）が多い。

図表 91 板橋区内での子育てにおける懸念（小中学生のいる家庭）



【全体】

	N=	そう 思う	やや そう 思う	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	無 回 答
A 子育て、教育でわからないことがあっても相談する人、場所がわからない	97	12	22	23	29	11
(%)	100.0	12.4	22.7	23.7	29.9	11.3
B 出産・各種健診のことがわからない	97	4	6	28	46	13
(%)	100.0	4.1	6.2	28.9	47.4	13.4
C 子どもが日本語がうまくできるようになるか心配	97	7	10	15	56	9
(%)	100.0	7.2	10.3	15.5	57.7	9.3
D 子どもが自国の言語・文化を知ることができるか心配	97	24	18	18	26	11
(%)	100.0	24.7	18.6	18.6	26.8	11.3
E 進学手続きがわからない	97	10	18	23	38	8
(%)	100.0	10.3	18.6	23.7	39.2	8.2
F 学校との連絡がうまくいかない（お便りが理解できないなど）	97	7	5	22	50	13
(%)	100.0	7.2	5.2	22.7	51.5	13.4
G 子育て・教育にかかる費用が高い	97	24	23	17	22	11
(%)	100.0	24.7	23.7	17.5	22.7	11.3

問41 【問37で4と回答した方（小中学校に通っていない7才～15才の子どもがいる人）にお聞きします】あなたは、現在、以下の子育て、教育に関することについて、どう思いますか。（A～Fについて、それぞれひとつだけ○）

※回答者数が少なかったため実数のみ記載する。

	そう思う	ややそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	無回答
A 子育て、教育でわからないことがあっても相談する人、場所がわからない	1	1	2	1	1
B 出産・各種健診のことがわからない	1	0	2	2	1
C 子どもが日本語がうまくできるようになるか心配	3	0	1	2	0
D 子どもが自国の言語・文化を知ることができるか心配	1	2	1	2	0
E 進学手続きがわからない	1	1	1	1	2
F 子育て・教育にかかる費用が高い	0	2	1	2	1

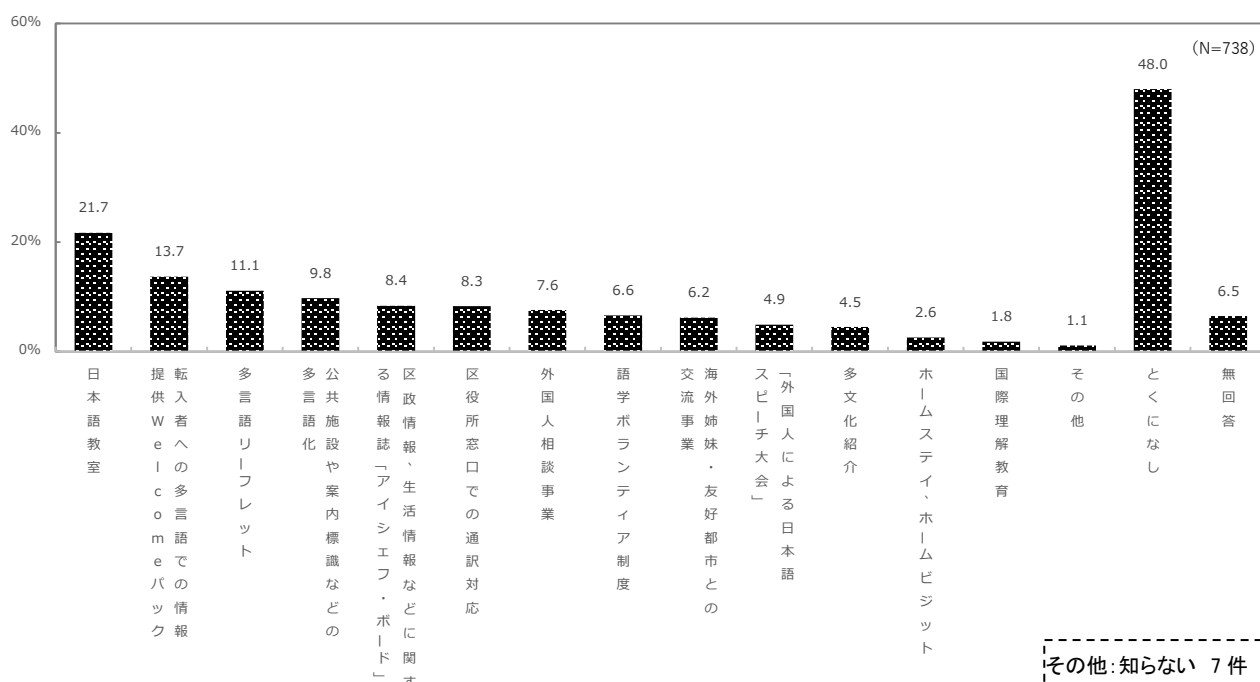
## 7. 多文化共生に対する意識

### (1) 板橋区の多文化共生事業について

順位	事業名	認知率 (%)
1	区政情報、生活情報などに関する情報誌「アイシエフ・ボード」	8.4%
2	語学ボランティア制度	6.6%
3	「外国人による日本語スピーチ大会」	4.9%
4	外国人相談事業	7.6%
5	海外姉妹・友好都市との交流事業	6.2%
6	転入者への多言語での情報提供 Welcomeパック	13.7%
7	多言語リーフレット	11.1%
8	区役所窓口での通訳対応	8.3%
9	日本語教室	21.7%
10	国際理解教育	1.8%
11	多文化紹介	4.5%
12	ホームステイ、ホームビジット	2.6%
13	公共施設や案内標識などの多言語化	9.8%
14	その他	1.1%
15	とくになし	48.0%
	(無回答)	6.5%

調査回答者(外国人区民)の板橋区の多文化共生事業について知っていることを聞いたところ、「日本語教室」が21.7%で最も多く、「転入者への多言語での情報提供 Welcome パック」が13.7%、「多言語リーフレット」が11.1%で続いている。

図表 92 板橋区の多文化共生事業認知度



【年齢別】

30～39歳で「日本語教室」(32.1%)の割合が多く、全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 93 板橋区の多文化共生事業認知度×年齢

	N=	区政情報、生活情報などに関する情報誌「アイシエフ」ポスター	語学ボランティア制度	「外国人による日本語スピーチ大会」	外国人相談事業	海外姉妹・友好都市との交流事業	W e i c o m e パック	多言語リーフレット	区役所窓口での通訳対応	日本語教室	国際理解教育	多文化紹介	ホームステイ、ホームビジット	語公共施設や案内標識などの多言語化	その他	とくになし	無回答
全体	738	62	49	36	56	46	101	82	61	160	13	33	19	72	8	354	48
	100.0	8.4	6.6	4.9	7.6	6.2	13.7	11.1	8.3	21.7	1.8	4.5	2.6	9.8	1.1	48.0	6.5
18～29歳	255	6	9	9	12	8	44	33	11	32	2	11	6	20	1	151	9
	100.0	2.4	3.5	3.5	4.7	3.1	17.3	12.9	4.3	12.5	0.8	4.3	2.4	7.8	0.4	59.2	3.5
30～39歳	209	20	22	10	21	17	32	26	18	67	7	12	5	26	1	89	9
	100.0	9.6	10.5	4.8	10.0	8.1	15.3	12.4	8.6	32.1	3.3	5.7	2.4	12.4	0.5	42.6	4.3
40～49歳	124	17	9	7	12	7	16	12	17	33	-	5	2	14	4	48	5
	100.0	13.7	7.3	5.6	9.7	5.6	12.9	9.7	13.7	26.6	-	4.0	1.6	11.3	3.2	38.7	4.0
50～59歳	71	12	5	6	7	8	6	6	8	18	2	2	5	8	2	30	6
	100.0	16.9	7.0	8.5	9.9	11.3	8.5	8.5	11.3	25.4	2.8	2.8	7.0	11.3	2.8	42.3	8.5
60～69歳	43	4	2	2	2	4	1	4	6	8	-	1	-	2	-	20	8
	100.0	9.3	4.7	4.7	4.7	9.3	2.3	9.3	14.0	18.6	-	2.3	-	4.7	-	46.5	18.6
70歳以上	18	2	-	2	1	1	1	1	-	2	1	1	-	2	-	6	7
	100.0	11.1	-	11.1	5.6	5.6	5.6	5.6	-	11.1	5.6	5.6	-	11.1	-	33.3	38.9

問43 板橋区では、以下の国や都市と交流をしています。板橋区の交流事業について、期待するものは何ですか。(いくつでも○)

【交流国・都市】

カナダ バーリントン市、イタリア ボローニャ市、マレーシア ペナン州立植物園、モンゴル国、中国 北京市石景山区

1 国際平和 44.0%      5 文化交流 60.7%

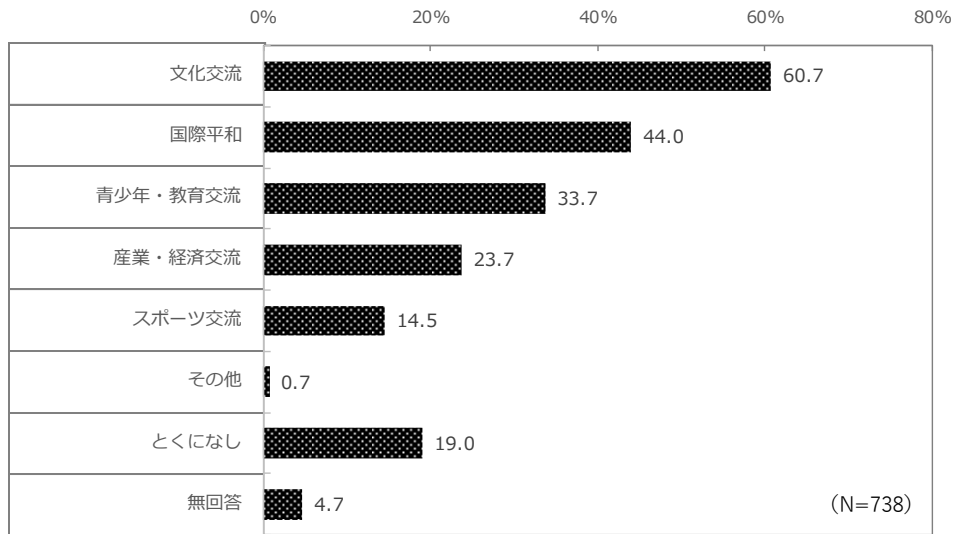
2 スポーツ交流 14.5%      6 その他 0.7%

3 産業・経済交流 23.7%      7 とくになし 19.0%

4 青少年・教育交流 33.7%      (無回答) 4.7%

板橋区の交流事業に対して期待するもので、最も多いものは「文化交流」(60.7%)で、「国際平和」(44.0%)、「青少年・教育交流」(33.7%)と続く。

図表 94 板橋区の国際交流事業について期待すること（外国人区民）



その他: ない 障害児子育て情報、大人の交流、台湾との交流事業 各1件 他

【年齢別】

18～29歳では「文化交流」（71.0%）、50～59歳では「国際平和」（59.2%）への期待度が高く、全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 95 板橋区の国際交流事業について期待すること×年齢

	N=	国際平和	スポーツ交流	産業・経済交流	青少年・教育交流	文化交流	その他	とくになし	無回答
全体	738	325	107	175	249	448	5	140	35
	100.0	44.0	14.5	23.7	33.7	60.7	0.7	19.0	4.7
18～29歳	255	106	38	59	87	181	-	39	4
	100.0	41.6	14.9	23.1	34.1	71.0	-	15.3	1.6
30～39歳	209	94	28	55	82	117	4	42	8
	100.0	45.0	13.4	26.3	39.2	56.0	1.9	20.1	3.8
40～49歳	124	51	26	31	52	77	1	27	5
	100.0	41.1	21.0	25.0	41.9	62.1	0.8	21.8	4.0
50～59歳	71	42	10	18	19	41	-	13	3
	100.0	59.2	14.1	25.4	26.8	57.7	-	18.3	4.2
60～69歳	43	20	3	8	5	21	-	9	6
	100.0	46.5	7.0	18.6	11.6	48.8	-	20.9	14.0
70歳以上	18	4	1	-	1	3	-	8	5
	100.0	22.2	5.6	-	5.6	16.7	-	44.4	27.8

【国籍別】

「青少年・教育交流」は中国国籍が44.3%で全体よりも10ポイント以上高い一方で、韓国・朝鮮国籍、フィリピン国籍、ベトナム国籍、ネパール国籍では全体よりも10ポイント以上低い。「文化交流」はベトナム国籍が73.1%で全体より10ポイント以上高いが、フィリピン国籍とネパール国籍では全体より10ポイント以上低い。

図表 96 板橋区の国際交流事業について期待すること×国籍

	N=	国際平和	スポーツ交流	産業・経済交流	流 青少年・教育交	文化 交流	その他	とくになし	無回答
全体	738	325	107	175	249	448	5	140	35
	100.0	44.0	14.5	23.7	33.7	60.7	0.7	19.0	4.7
中国	397	201	65	116	176	275	2	53	8
	100.0	50.6	16.4	29.2	44.3	69.3	0.5	13.4	2.0
韓国、朝鮮	103	37	14	15	21	54	-	22	7
	100.0	35.9	13.6	14.6	20.4	52.4	-	21.4	6.8
フィリピン	47	21	4	7	8	12	-	19	2
	100.0	44.7	8.5	14.9	17.0	25.5	-	40.4	4.3
ベトナム	26	7	5	5	6	19	-	1	-
	100.0	26.9	19.2	19.2	23.1	73.1	-	3.8	-
米国	17	5	1	4	7	10	-	7	-
	100.0	29.4	5.9	23.5	41.2	58.8	-	41.2	-
ネパール	16	6	1	3	2	6	-	3	6
	100.0	37.5	6.3	18.8	12.5	37.5	-	18.8	37.5
その他	124	45	17	24	28	70	3	34	9
	100.0	36.3	13.7	19.4	22.6	56.5	2.4	27.4	7.3

(2) 多文化共生への意識

問44 地域社会の一員として、東京に暮らす外国人が、特にした方がよいと思うことはな  
 んですか。(あてはまるもの3つに○)

1 日本や地域の生活習慣、ルール、文化等を理解したい 61.5%

2 日頃から地域住民と言葉を交わしたり、あいさつをしたい 34.4%

3 外国の言葉や文化を教えたい 17.9%

4 日本語を話せるようになりたい 40.5%

5 地域活動(お祭りなどの行事や町会・自治会活動)へ参加したい 25.6%

6 地域(板橋区)のよさを海外に発信したい 11.2%

7 その他 0.5%

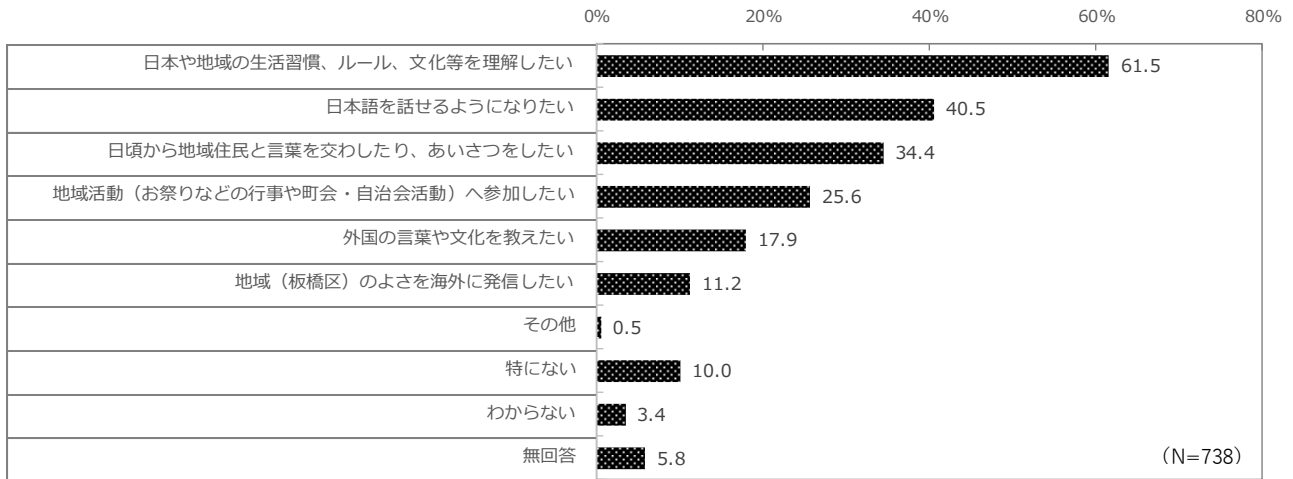
8 特になし 10.0%

9 わからない 3.4%

(無回答) 5.8%

調査回答者(外国人区民)の、多文化共生について外国人が特に心掛けるべきと回答したことは「日本や地域の生活習慣、ルール、文化等を理解したい」(61.5%)が最も多い。「日本語を話せるようになりたい」が40.5%、「日頃から地域住民と言葉を交わしたり、あいさつをしたい」が34.4%と続く。

図表 97 東京に暮らす外国人が特にしたほうが良いと思うこと



その他:税金の支払い、文化交流、知己住民との交流 各1件 他

【年齢別】

30～39歳で「地域活動(お祭りなどの行事や町会・自治会活動)へ参加したい」(36.8%)を挙げる割合が多く、全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 98 東京に暮らす外国人が特にしたほうが良いと思うこと×年齢

	N=	日本や地域の生活習慣、ルール、文化等を理解したい	日頃から地域住民と言葉を交わしたり、あいさつをしたい	外国の言葉や文化を教えたい	日本語を話せるようになりたい	地域活動(お祭りなどの行事や町会・自治会活動)へ参加したい	地域(板橋区)のよさを海外に発信したい	その他	特にない	わからない	無回答
全体	738	454	254	132	299	189	83	4	74	25	43
	100.0	61.5	34.4	17.9	40.5	25.6	11.2	0.5	10.0	3.4	5.8
18～29歳	255	168	94	53	128	59	16	1	23	10	7
	100.0	65.9	36.9	20.8	50.2	23.1	6.3	0.4	9.0	3.9	2.7
30～39歳	209	139	63	44	97	77	28	1	15	3	12
	100.0	66.5	30.1	21.1	46.4	36.8	13.4	0.5	7.2	1.4	5.7
40～49歳	124	80	42	21	46	25	19	1	8	7	6
	100.0	64.5	33.9	16.9	37.1	20.2	15.3	0.8	6.5	5.6	4.8
50～59歳	71	38	30	9	12	15	14	1	9	4	4
	100.0	53.5	42.3	12.7	16.9	21.1	19.7	1.4	12.7	5.6	5.6
60～69歳	43	17	13	3	11	9	2	-	10	1	7
	100.0	39.5	30.2	7.0	25.6	20.9	4.7	-	23.3	2.3	16.3
70歳以上	18	5	4	-	2	1	2	-	7	-	4
	100.0	27.8	22.2	-	11.1	5.6	11.1	-	38.9	-	22.2



【国籍別】

フィリピン国籍では、「地域（板橋区）のよさを海外に発信したい」の割合が21.3%で全体よりも10ポイント以上高い。

図表 99 東京に暮らす外国人が特にしたほうが良いと思うこと×国籍

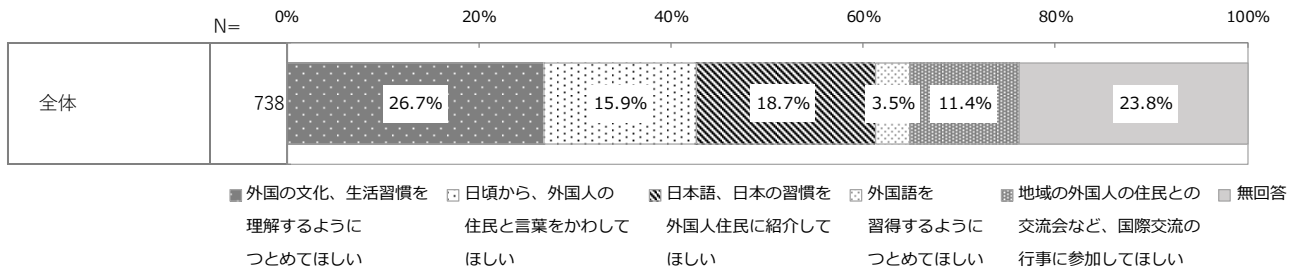
	N=	日本や地域の生活習慣、ルール、文化を理解したい	日頃から地域住民と言葉を交わしたり、あいさつをしたい	外国の言葉や文化を教えたい	日本語を話せるようになりたい	地域活動（お祭りなどの行事や町会・自治会活動）へ参加したい	地域（板橋区）のよさを海外に発信したい	その他	特にない	わからない	無回答
全体	738 100.0	454 61.5	254 34.4	132 17.9	299 40.5	189 25.6	83 11.2	4 0.5	74 10.0	25 3.4	43 5.8
中国	397 100.0	244 61.5	145 36.5	79 19.9	175 44.1	115 29.0	48 12.1	2 0.5	37 9.3	9 2.3	18 4.5
韓国、朝鮮	103 100.0	53 51.5	29 28.2	22 21.4	19 18.4	16 15.5	9 8.7	1 1.0	19 18.4	6 5.8	7 6.8
フィリピン	47 100.0	32 68.1	13 27.7	7 14.9	13 27.7	5 10.6	10 21.3	-	1 2.1	4 8.5	1 2.1
ベトナム	26 100.0	15 57.7	8 30.8	5 19.2	13 50.0	8 30.8	4 15.4	-	2 7.7	1 3.8	-
米国	17 100.0	12 70.6	9 52.9	3 17.6	8 47.1	7 41.2	1 5.9	-	2 11.8	-	-
ネパール	16 100.0	11 68.8	4 25.0	3 18.8	7 43.8	6 37.5	2 12.5	-	1 6.3	2 12.5	1 6.3
その他	124 100.0	83 66.9	44 35.5	13 10.5	63 50.8	31 25.0	9 7.3	1 0.8	12 9.7	3 2.4	14 11.3

(3) 多文化共生のまちづくりに対する意識

<p>問45 「多文化共生のまちづくり」を進めていくにあたって、地域の日本人の住民に対して、 特に取り組んでほしいものを1つ選んでください。（ひとつだけ○）</p> <p>1 外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめてほしい 26.7%</p> <p>2 日頃から、外国人の住民と言葉をかわしてほしい 15.9%</p> <p>3 日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介してほしい 18.7%</p>	<p>4 外国語を習得するようにつとめてほしい 3.5%</p> <p>5 地域の外国人の住民との交流会など、国際交流の行事に参加してほしい 11.4%</p> <p>(無回答) 23.8%</p>
--	---

調査回答者（外国人区民）が地域の日本人区民に対して求める取り組みで最も多いものは、「外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめてほしい」（26.7%）で、「日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介してほしい」（18.7%）、「日頃から外国人の住民と言葉をかわしてほしい」（15.9%）と続く。

図表 100 地域の日本人区民に求める取り組み



【国籍別】

韓国・朝鮮国籍、フィリピン国籍では「外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめてほしい」の割合がそれぞれ 42.7%、44.7%で全体（26.7%）よりも 10 ポイント以上高い。

図表 101 地域の日本人区民に求める取り組み×国籍

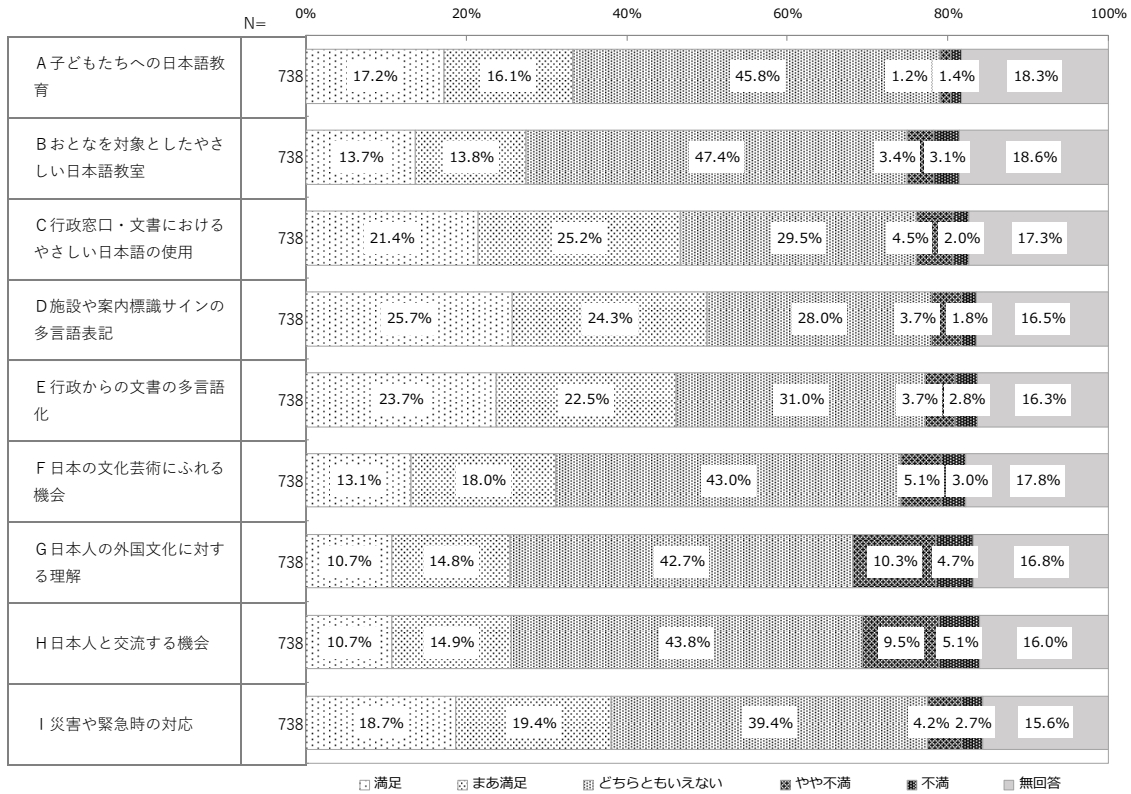
	N=	外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめてほしい (%)	日頃から、外国人の住民と言葉をかわしてほしい (%)	日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介してほしい (%)	外国語を習得するようにつとめてほしい (%)	地域の外国人の住民との交流会など、国際交流の行事に参加してほしい (%)	無回答 (%)
全体	738	26.7	15.9	18.7	3.5	11.4	23.8
中国	397	25.2	13.4	22.4	3.3	12.3	23.4
韓国、朝鮮	103	42.7	11.7	10.7	3.9	5.8	25.2
フィリピン	47	44.7	6.4	25.5	6.4	10.6	6.4
ベトナム	26	3.8	26.9	23.1	3.8	11.5	-
米国	17	23.5	47.1	-	-	5.9	23.5
ネパール	16	12.5	18.8	31.3	-	12.5	25.0
その他	124	17.7	25.0	12.1	4.0	13.7	33.9

とい いたばしく たぶんかきょうせい げんじょう かん  
 問46 板橋区の「多文化共生のまちづくり」の現状について、あなたはどのように感じて  
 いますか。(A～Iについて、それぞれひとつだけ○)

	満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
A 子どもたちへの日本語教育	33.3%		45.8%	2.6%		18.3%
	17.2%	16.1%		1.2%	1.4%	
B おとなを対象としたやさしい日本語教室	27.5%		47.4%	6.5%		18.6%
	13.7%	13.8%		3.4%	3.1%	
C 行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用	46.6%		29.5%	6.5%		17.3%
	21.4%	25.2%		4.5%	2.0%	
D 施設や案内標識サインの多言語表記	50.0%		28.0%	5.5%		16.5%
	25.7%	24.3%		3.7%	1.8%	
E 行政からの文書の多言語化	46.2%		31.0%	6.5%		16.3%
	23.7%	22.5%		3.7%	2.8%	
F 日本の文化芸術にふれる機会	31.1%		43.0%	8.1%		17.8%
	13.1%	18.0%		5.1%	3.0%	
G 日本人の外国文化に対する理解	25.5%		42.7%	15.0%		16.8%
	10.7%	14.8%		10.3%	4.7%	
H 日本人と交流する機会	25.6%		43.8%	14.6%		16.0%
	10.7%	14.9%		9.5%	5.1%	
I 災害や緊急時の対応	38.1%		39.4%	6.9%		15.6%
	18.7%	19.4%		4.2%	2.7%	

板橋区の「多文化共生のまちづくり」の現状について聞いたところ、「満足」と「まあ満足」を合わせた満足度は、「D 施設や案内標識サインの多言語表記」が 50.0%で一番高く、「C 行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用」が 46.6%、「E 行政からの文書の多言語化」が 46.2%で続く。一方、「G 日本人の外国文化に対する理解」と「H 日本人と交流する機会」では不満度（「やや不満」と「不満」を合わせた割合）がそれぞれ 15.0%、14.6%と他の項目より多い。

図表 102 板橋区の「多文化共生のまちづくり」事業への満足度



【年齢別】

40～49歳では「A 子どもたちへの日本語教育」へ「満足」(28.2%)と回答している割合が全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 103 板橋区の「多文化共生のまちづくり」事業への満足度×年齢

	N	A子どもたちへの日本語教育					
		満足	まあ満足	えど な い ら と も い	やや 不 満	不 満	無 回 答
全体	738 100.0	127 17.2	119 16.1	338 45.8	9 1.2	10 1.4	135 18.3
18～29歳	255.0 100.0	34 13.3	34 13.3	151 59.2	5 2.0	3 1.2	28 11.0
30～39歳	209.0 100.0	35 16.7	43 20.6	93 44.5	3 1.4	3 1.4	32 15.3
40～49歳	124.0 100.0	35 28.2	19 15.3	50 40.3	-	2 1.6	18 14.5
50～59歳	71.0 100.0	14 19.7	8 11.3	27 38.0	1 1.4	-	21 29.6
60～69歳	43.0 100.0	2 4.7	9 20.9	12 27.9	-	1 2.3	19 44.2
70歳以上	18.0 100.0	3 16.7	3 16.7	2 11.1	-	-	10 55.6

【国籍別】

フィリピン国籍はいずれの項目においても「満足」が高いが、特に「A子どもたちへの日本語教育」(48.9%)と「Bおとなを対象としたやさしい日本語教室」(34.0%)「F日本の芸術文化に触れる機会」(34.0%)において「満足」する割合が全体と比べて20ポイント以上高い。

図表 104 板橋区の「多文化共生のまちづくり」事業への満足度×国籍

	N=	A子どもたちへの日本語教育						Bおとなを対象としたやさしい日本語教室						C行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用					
		満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答	満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答	満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答
全体	738	127	119	338	9	10	135	101	102	350	25	23	137	158	186	218	33	15	128
	100.0	17.2	16.1	45.8	1.2	1.4	18.3	13.7	13.8	47.4	3.4	3.1	18.6	21.4	25.2	29.5	4.5	2.0	17.3
中国	397	75	84	166	6	3	63	61	69	179	13	10	65	110	103	109	12	2	61
	100.0	18.9	21.2	41.8	1.5	0.8	15.9	15.4	17.4	45.1	3.3	2.5	16.4	27.7	25.9	27.5	3.0	0.5	15.4
韓国、朝鮮	103	3	9	65	2	1	23	3	5	67	4	2	22	9	16	47	6	2	23
	100.0	2.9	8.7	63.1	1.9	1.0	22.3	2.9	4.9	65.0	3.9	1.9	21.4	8.7	15.5	45.6	5.8	1.9	22.3
フィリピン	47	23	2	9	-	1	12	16	5	13	1	-	12	17	11	5	1	2	11
	100.0	48.9	4.3	19.1	-	2.1	25.5	34.0	10.6	27.7	2.1	-	25.5	36.2	23.4	10.6	2.1	4.3	23.4
ベトナム	26	7	1	14	-	-	4	5	2	14	1	-	4	7	5	8	1	-	5
	100.0	26.9	3.8	53.8	-	-	15.4	19.2	7.7	53.8	3.8	-	15.4	26.9	19.2	30.8	3.8	-	19.2
米国	17	2	-	13	-	1	1	3	-	10	-	3	1	3	4	4	3	2	1
	100.0	11.8	-	76.5	-	5.9	5.9	17.6	-	58.8	-	17.6	5.9	17.6	23.5	23.5	17.6	11.8	5.9
ネパール	16	4	2	2	1	-	7	1	3	5	-	2	5	1	4	6	-	1	4
	100.0	25.0	12.5	12.5	6.3	-	43.8	6.3	18.8	31.3	-	12.5	31.3	6.3	25.0	37.5	-	6.3	25.0
その他	124	12	21	67	-	4	20	12	17	61	6	6	22	11	40	39	10	6	18
	100.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0

	N=	D施設や案内標識サインの多言語表記						E行政からの文書の多言語化						F日本の文化芸術に触れる機会					
		満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答	満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答	満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答
全体	738	190	179	207	27	13	122	175	166	229	27	21	120	97	133	317	38	22	131
	100.0	25.7	24.3	28.0	3.7	1.8	16.5	23.7	22.5	31.0	3.7	2.8	16.3	13.1	18.0	43.0	5.1	3.0	17.8
中国	397	131	100	100	8	2	56	124	96	114	4	4	55	58	82	169	19	8	61
	100.0	33.0	25.2	25.2	2.0	0.5	14.1	31.2	24.2	28.7	1.0	1.0	13.9	14.6	20.7	42.6	4.8	2.0	15.4
韓国、朝鮮	103	8	25	38	8	3	21	8	23	42	6	3	21	2	12	58	5	3	23
	100.0	7.8	24.3	36.9	7.8	2.9	20.4	7.8	22.3	40.8	5.8	2.9	20.4	1.9	11.7	56.3	4.9	2.9	22.3
フィリピン	47	17	8	7	2	1	12	20	6	8	2	1	10	16	6	10	1	1	13
	100.0	36.2	17.0	14.9	4.3	2.1	25.5	42.6	12.8	17.0	4.3	2.1	21.3	34.0	12.8	21.3	2.1	2.1	27.7
ベトナム	26	8	3	10	1	-	4	6	5	10	1	-	4	6	3	11	2	-	4
	100.0	30.8	11.5	38.5	3.8	-	15.4	23.1	19.2	38.5	3.8	-	15.4	23.1	11.5	42.3	7.7	-	15.4
米国	17	4	3	4	2	3	1	2	2	4	4	4	1	4	1	8	1	2	1
	100.0	23.5	17.6	23.5	11.8	17.6	5.9	11.8	11.8	23.5	23.5	23.5	5.9	23.5	5.9	47.1	5.9	11.8	5.9
ネパール	16	2	4	3	2	-	5	2	2	4	2	-	6	1	2	4	3	1	5
	100.0	12.5	25.0	18.8	12.5	-	31.3	12.5	12.5	25.0	12.5	-	37.5	6.3	12.5	25.0	18.8	6.3	31.3
その他	124	20	35	43	4	4	18	12	31	46	8	9	18	10	26	55	7	7	19
	100.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0

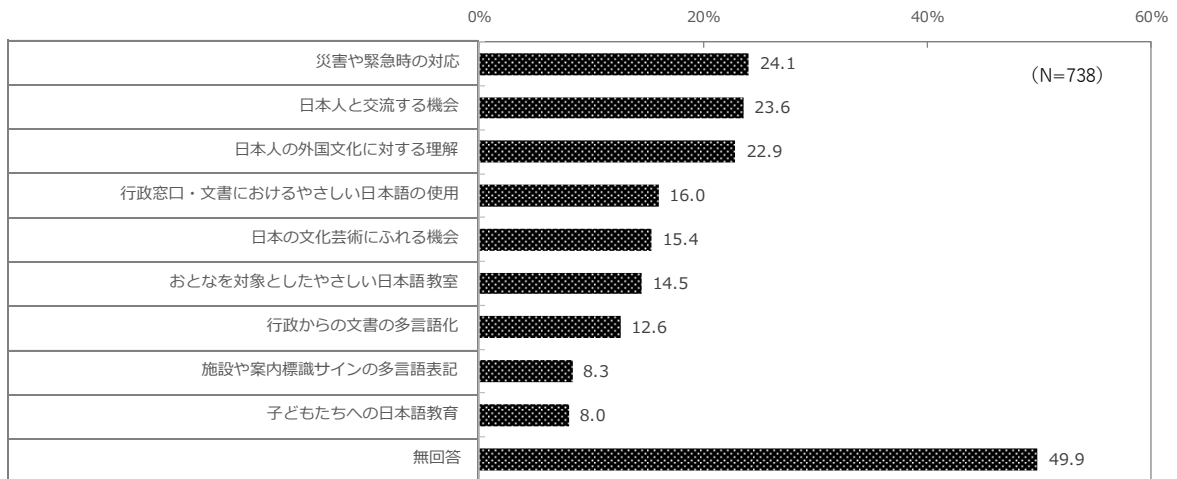
	N=	G日本人の外国文化に対する理解						H日本人と交流する機会						I災害や緊急時の対応					
		満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答	満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答	満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答
全体	738	79	109	315	76	35	124	79	110	323	70	38	118	138	143	291	31	20	115
	100.0	10.7	14.8	42.7	10.3	4.7	16.8	10.7	14.9	43.8	9.5	5.1	16.0	18.7	19.4	39.4	4.2	2.7	15.6
中国	397	48	67	175	34	15	58	45	65	177	39	16	55	87	90	148	12	7	53
	100.0	12.1	16.9	44.1	8.6	3.8	14.6	11.3	16.4	44.6	9.8	4.0	13.9	21.9	22.7	37.3	3.0	1.8	13.4
韓国、朝鮮	103	1	10	45	18	10	19	1	5	53	13	9	22	4	11	55	8	3	22
	100.0	1.0	9.7	43.7	17.5	9.7	18.4	1.0	4.9	51.5	12.6	8.7	21.4	3.9	10.7	53.4	7.8	2.9	21.4
フィリピン	47	17	6	7	3	2	12	17	6	12	1	1	10	21	5	11	1	2	7
	100.0	36.2	12.8	14.9	6.4	4.3	25.5	36.2	12.8	25.5	2.1	2.1	21.3	44.7	10.6	23.4	2.1	4.3	14.9
ベトナム	26	5	1	12	4	-	4	4	1	14	3	-	4	9	4	7	2	-	4
	100.0	19.2	3.8	46.2	15.4	-	15.4	15.4	3.8	53.8	11.5	-	15.4	34.6	15.4	26.9	7.7	-	15.4
米国	17	1	1	9	4	1	1	1	4	8	-	3	1	2	3	7	2	2	1
	100.0	5.9	5.9	52.9	23.5	5.9	5.9	5.9	23.5	47.1	-	17.6	5.9	11.8	17.6	41.2	11.8	11.8	5.9
ネパール	16	1	4	3	3	-	5	-	5	4	-	2	5	5	2	2	1	-	6
	100.0	6.3	25.0	18.8	18.8	-	31.3	-	31.3	25.0	-	12.5	31.3	31.3	12.5	12.5	6.3	-	37.5
その他	124	7	20	71	14	8	21	12	27	61	14	10	17	12	30	66	7	8	18
	100.0	1.0	2.9	10.1	2.0	1.1	3.0	1.7	3.9	8.7	2.0	1.4	2.4	1.7	4.3	9.4	1.0	1.1	2.6

問47 ひとつ前の選択肢（問46参照）のなかで、今後重点的に取り組むべきだと考える施策を3つ選んでください。

今後重点的に取り組んでほしいと思うものは「災害や緊急時の対応」（24.1%）が最も多い。次いで「日本人と交流する機会」（23.6%）と「日本人の外国文化に対する理解」（22.9%）が求められている。

また、「C 行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用」については、問46で満足度が46.6%、不満度が6.5%であったものの、今後重点的に取り組んでほしいことの4番目（16.0%）に挙げられている。

図表 105 板橋区が今後重点的に取り組むべきだと考える施策（外国人区民）



【年齢別】

18～29歳では「日本人と交流する機会」（34.1%）を挙げる割合が多く、全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 106 板橋区が今後重点的に取り組むべきだと考える施策×年齢

	N=	子どもたちへの日本語教育	やさしい日本語教室	行政窓口・文書における日本語の使用	施設や案内標識サインの多言語表記	行政からの文書の多言語化	日本の文化芸術にふれる機会	日本人の外国文化に対する理解	日本人と交流する機会	災害や緊急時の対応	無回答
全体	738 100.0	59 8.0	107 14.5	118 16.0	61 8.3	93 12.6	114 15.4	169 22.9	174 23.6	178 24.1	368 49.9
18～29歳	255 100.0	13 5.1	45 17.6	52 20.4	20 7.8	31 12.2	52 20.4	59 23.1	87 34.1	66 25.9	107 42.0
30～39歳	209 100.0	22 10.5	29 13.9	22 10.5	20 9.6	31 14.8	31 14.8	55 26.3	55 26.3	53 25.4	100 47.8
40～49歳	124 100.0	16 12.9	22 17.7	26 21.0	12 9.7	15 12.1	17 13.7	32 25.8	21 16.9	35 28.2	56 45.2
50～59歳	71 100.0	4 5.6	6 8.5	14 19.7	7 9.9	11 15.5	11 15.5	16 22.5	8 11.3	15 21.1	40 56.3
60～69歳	43 100.0	- 7.0	3 7.0	2 4.7	2 4.7	3 7.0	3 7.0	4 9.3	1 2.3	6 14.0	35 81.4
70歳以上	18 100.0	1 5.6	1 5.6	1 5.6	-	1 5.6	-	1 5.6	-	1 5.6	16 88.9

【国籍別】

「行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用」はフィリピン国籍（36.2%）と米国籍（41.2%）は全体と比べて20ポイント以上高い。フィリピン国籍ではその他、「おとなを対象としたやさしい日本語教室」（25.5%）、「行政からの文書の多言語化」（27.7%）も全体より10ポイント以上高い。

図表 107 板橋区が今後重点的に取り組むべきだと考える施策×国籍

	N=	子どもたちへの日本語教育	やさしい日本語教室	行政窓口・文書における日本語の使用	施設や案内標識サインの多言語表記	行政からの文書の多言語化	日本の文化芸術にふれる機会	日本人の外国文化に対する理解	日本人と交流する機会	災害や緊急時の対応	無回答
全体	738 100.0	59 8.0	107 14.5	118 16.0	61 8.3	93 12.6	114 15.4	169 22.9	174 23.6	178 24.1	368 49.9
中国	397 100.0	35 8.8	63 15.9	44 11.1	30 7.6	40 10.1	76 19.1	108 27.2	112 28.2	106 26.7	187 47.1
韓国、朝鮮	103 100.0	7 6.8	6 5.8	14 13.6	9 8.7	8 7.8	8 7.8	24 23.3	15 14.6	30 29.1	60 58.3
フィリピン	47 100.0	3 6.4	12 25.5	17 36.2	3 6.4	13 27.7	1 2.1	6 12.8	1 2.1	7 14.9	26 55.3
ベトナム	26 100.0	1 3.8	3 11.5	1 3.8	-	1 3.8	4 15.4	2 7.7	6 23.1	3 11.5	-
米国	17 100.0	- 11.8	2 41.2	7 41.2	3 17.6	5 29.4	3 17.6	4 23.5	6 35.3	3 17.6	6 35.3
ネパール	16 100.0	4 25.0	2 12.5	2 12.5	2 12.5	2 12.5	3 18.8	2 12.5	4 25.0	3 18.8	8 50.0
その他	124 100.0	8 6.5	19 15.3	32 25.8	14 11.3	23 18.5	19 15.3	22 17.7	29 23.4	25 20.2	75 60.5

【職業別】

アルバイトをしていない学生は「日本の文化芸術にふれる機会」(26.3%)を、アルバイトをしている学生は「日本人と交流する機会」(37.5%)を、派遣社員、契約社員、請負・委託業務は「おとなを対象としたやさしい日本語教室」(27.1%)を挙げる割合が多く、全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 108 板橋区が今後重点的に取り組むべきだと考える施策×職業

		N=	日 本 語 も 教 育 へ の	子 ど も た ち へ の	日 本 語 教 室 を し て い な い 方	お と な を し て い る 方	い ろ い ろ の 場 所 で 学 ぶ 機 会	行 政 機 関 の 窓 口 に あ い わ せ る 機 会	表 記 の 案 内 書 を 使 う 機 会	サ イ ン の 標 識 を 使 う 機 会	施 設 の 多 く な る 機 会	の 多 く な る 機 会	に ふ れ る 機 会	日 本 の 文 化 芸 術 に あ い わ せ る 機 会	日 本 人 と 交 流 す る 機 会	日 本 人 と 交 流 す る 機 会	対 応 の 機 会	災 害 や 緊 急 時 の 機 会	無 回 答
	全体	738 100.0	59 8.0	107 14.5	118 16.0	61 8.3	93 12.6	114 15.4	169 22.9	174 23.6	178 24.1	368 49.9							
職業	専業主婦・主夫（パート、内職、家族従業をしていない方）	81 100.0	11 13.6	16 19.8	11 13.6	9 11.1	10 12.3	8 9.9	18 22.2	15 18.5	16 19.8	42 51.9							
	無職（専業主婦・主夫、学生以外の方）	40 100.0	2 5.0	4 10.0	5 12.5	4 10.0	5 12.5	4 10.0	6 15.0	3 7.5	6 15.0	27 67.5							
	学生（アルバイトをしていない方）	80 100.0	5 6.3	14 17.5	16 20.0	6 7.5	12 15.0	21 26.3	19 23.8	26 32.5	22 27.5	33 41.3							
	学生（アルバイトをしている方）	80 100.0	2 2.5	14 17.5	15 18.8	4 5.0	6 7.5	13 16.3	17 21.3	30 37.5	15 18.8	39 48.8							
	臨時雇用、パート、アルバイト	102 100.0	5 4.9	12 11.8	9 8.8	6 5.9	7 6.9	10 9.8	15 14.7	12 11.8	18 17.6	70 68.6							
	派遣社員、契約社員、請負・委託業務	70 100.0	10 14.3	19 27.1	14 20.0	8 11.4	7 10.0	14 20.0	13 18.6	19 27.1	23 32.9	26 37.1							
	正規雇用されている一般社員、一般職員（公務員、教員をふくむ）	210 100.0	18 8.6	22 10.5	42 20.0	19 9.0	36 17.1	37 17.6	64 30.5	63 30.0	63 30.0	83 39.5							
	自営業主または家族従業者	28 100.0	1 3.6	3 10.7	3 10.7	2 7.1	2 7.1	3 10.7	6 21.4	2 7.1	5 17.9	18 64.3							
	経営者、会社・団体役員	17 100.0	2 11.8	1 5.9	1 5.9	-	2 11.8	3 17.6	4 23.5	2 11.8	6 35.3	10 58.8							
	その他	18 100.0	2 11.1	1 5.6	2 11.1	2 11.1	5 27.8	-	4 22.2	-	2 11.1	12 66.7							



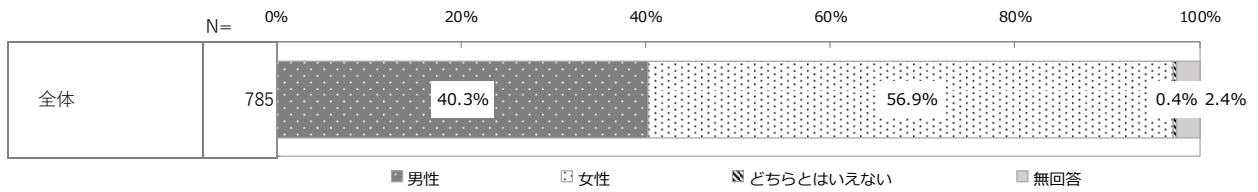
## 第2章 日本人区民調査

### I. 調査回答者の属性

#### (1) 性別と年齢

問1 はじめに、あなたの性別と年齢をお答えください。(それぞれひとつだけ○)					
1 男性	40.3%	2 女性	56.9%	3 どちらともはいえない	0.4%
			(無回答)2.4%		
<hr/>					
1 18～29歳	9.9%	3 40～49歳	18.5%	5 60～69歳	14.8%
2 30～39歳	11.5%	4 50～59歳	17.8%	6 70歳以上	25.7%
			(無回答) 1.8%		

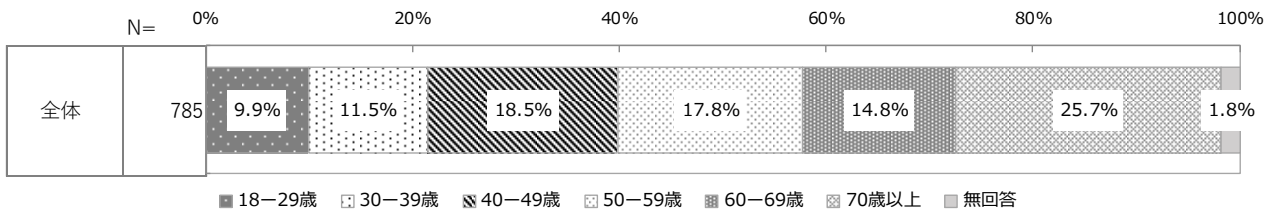
図表 109 性別



#### 【全体】

	N=	男性	女性	どちらともはいえない	無回答
全体	785	316	447	3	19
(%)	100.0	40.3	56.9	0.4	2.4

図表 110 年齢



【全体】

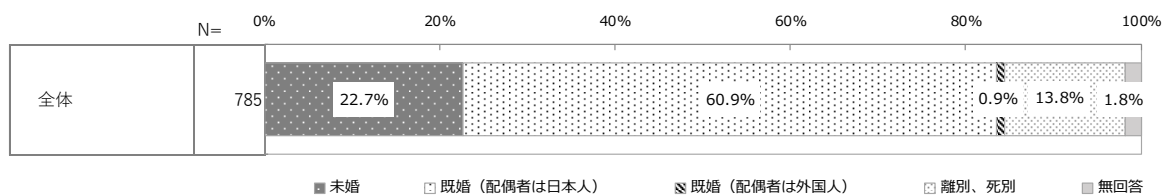
		18   29 歳	30   39 歳	40   49 歳	50   59 歳	60   69 歳	70 歳 以上	無 回 答
	N=							
全体	785	78	90	145	140	116	202	14
(%)	100.0	9.9	11.5	18.5	17.8	14.8	25.7	1.8

(2) 未婚・既婚

問2 あなたは、現在、結婚していますか。(ひとつだけ○)

1 未婚 22.7%	3 既婚（配偶者は外国人） 0.9%
2 既婚（配偶者は日本人） 60.9%	4 離別、死別 13.8%
	（無回答） 1.8%

図表 111 未婚・既婚



【全体】

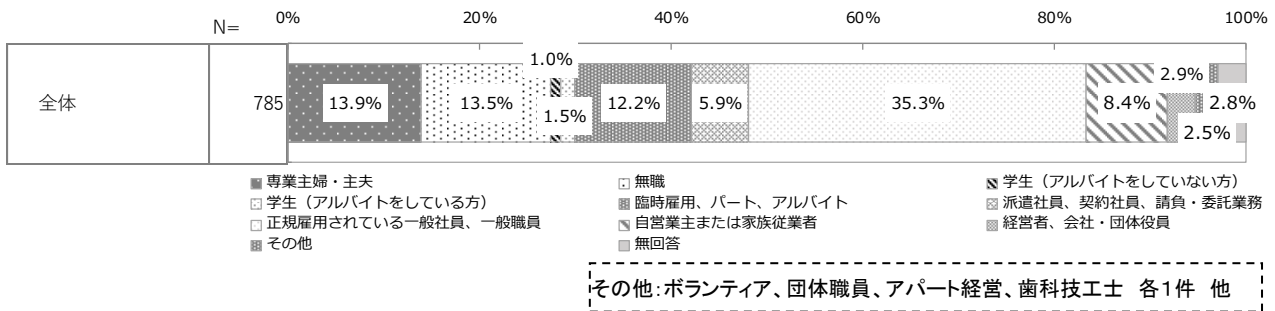
		未 婚	日 既 本 婚 人 （ 配 偶 者 は	外 既 国 婚 人 （ 配 偶 者 は	離 別 、 死 別	無 回 答
	N=					
全体	785	178	478	7	108	14
(%)	100.0	22.7	60.9	0.9	13.8	1.8

### (3) 職業

問3 あなたのお仕事は、大きく分けて以下の中のどれにあたりますか。(ひとつだけ○)

- 1 専業主婦・主夫（パート、内職、家族従業をしていない方） 13.9%
  - 2 無職（専業主婦・主夫、学生以外の方） 13.5%
  - 3 学生（アルバイトをしていない方） 1.0%
  - 4 学生（アルバイトをしている方） 1.5%
  - 5 臨時雇用、パート、アルバイト 12.2%
  - 6 派遣社員、契約社員、請負・委託業務 5.9%
  - 7 正規雇用されている一般社員、一般職員（公務員、教員を含む） 35.3%
  - 8 自営業主または家族従業者 8.4%
  - 9 経営者、会社・団体役員 2.9%
  - 10 その他 2.5%
- （無回答） 2.8%

図表 112 職業



#### 【全体】

	N=	専業主婦・主夫	無職	学生（アルバイトをしていない方）	学生（アルバイトをしている方）	臨時雇用、パート、アルバイト	派遣社員、契約社員、請負・委託業務	正規雇用されている一般社員	自営業主または家族従業者	経営者、会社・団体役員	その他	無回答
全体	785	109	106	8	12	96	46	277	66	23	20	22
(%)	100.0	13.9	13.5	1.0	1.5	12.2	5.9	35.3	8.4	2.9	2.5	2.8

### (4) 同居人数

問4 あなたが現在、同居している人はあなたを含めて何人いますか。(ひとつだけ○)

- 1 1人（独り暮らし） 15.9%
- 2 2人 33.2%
- 3 3人 25.7%
- 4 4人 16.1%
- 5 5人以上 7.4%
- （無回答） 1.7%



【全体】

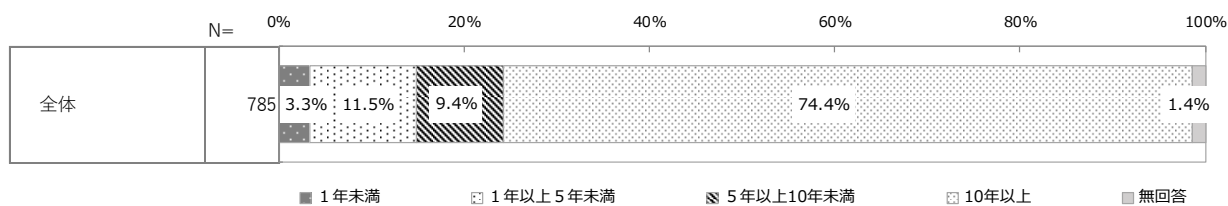
	N=	配偶者	子ども	自分の親	配偶者の親	その他の親類	知人、友人	その他	無回答
全体	647	464	331	102	17	31	6	33	6
(%)	100.0	71.7	51.2	15.8	2.6	4.8	0.9	5.1	0.9

(6) 板橋区での居住年数

問6 あなたは、板橋区に何年、住んでいますか。(ひとつだけ○)

1 1年未満 3.3%	3 5年以上10年未満 9.4%
2 1年以上5年未満 11.5%	4 10年以上 74.4%
(無回答) 1.4%	

図表 115 板橋区での居住年数



【全体】

	N=	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上	無回答
全体	785	26	90	74	584	11
(%)	100.0	3.3	11.5	9.4	74.4	1.4

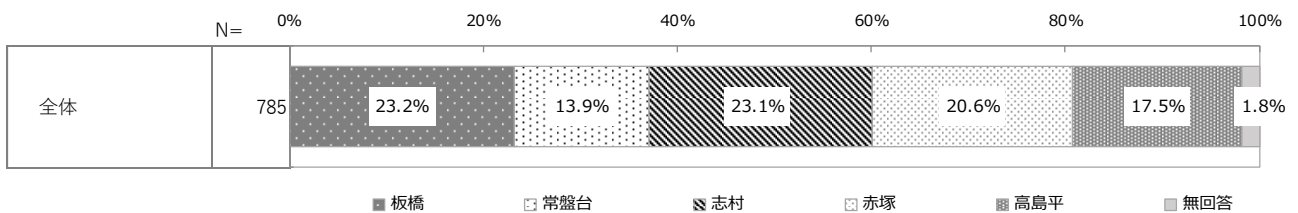
(7) 居住地域

問9 あなたが現在、住んでいる板橋区の地域は以下の中のどれにあたりますか。(ひとつだけ○)

1 板橋 23.2%	(板橋1~4丁目、稲荷台、大山町、大山金井町、大山西町、大山東町、加賀1~2丁目、熊野町、幸町、栄町、中板橋、仲宿、仲町、中丸町、氷川町、富士見町、双葉町、本町、南町、大和町、弥生町)
2 常盤台 13.9%	(大谷口1~2丁目、大谷口上町、大谷口北町、上板橋1~3丁目、小茂根1~5丁目、桜川1~3丁目、東新町1~2丁目、常盤台1~4丁目、東山町、南常盤台1~2丁目、向原1~3丁目)
3 志村 23.1%	(小豆沢1~4丁目、泉町、大原町、坂下1丁目[27番・29番~41番を除く]、清水町、志村1~3丁目、中台1~3丁目、西台1丁目、西台2丁目[30番5号~16号・31番~40番を除く]、西台3丁目[47番・55番~57番を除く]、西台4丁目、蓮沼町、東坂下1丁目、前野町1~6丁目、宮本町、若木1~3丁目)
4 赤塚 20.6%	(赤塚1~8丁目、赤塚新町1~3丁目、大門、徳丸1~8丁目、成増1~5丁目、西台2丁目[30番5号~16号・31番~40番]、西台3丁目[47番・55番~57番]、三園1丁目、四葉1~2丁目)
5 高島平 17.5%	(相生町、坂下1丁目[27番・29番~41番]、坂下2~3丁目、新河岸1~3丁目、高島平1~9丁目、蓮根1~3丁目、東坂下2丁目、舟渡1~4丁目、三園2丁目)

(無回答)1.8%

図表 116 居住地域



【全体】

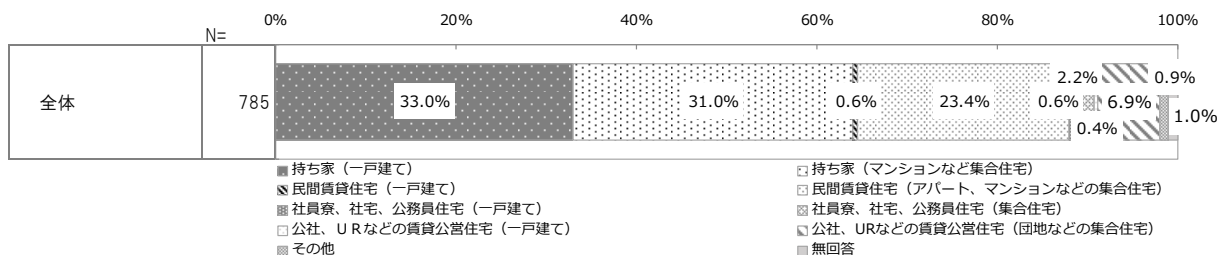
	N=	板橋	常盤台	志村	赤塚	高島平	無回答
全体	785	182	109	181	162	137	14
(%)	100.0	23.2	13.9	23.1	20.6	17.5	1.8

(8) 居住形態

問 10 あなたの現在のお住まいは、以下の中のどれにあたりますか。(ひとつだけ○)

- 1 持ち家（一戸建て） 33.0%
- 2 持ち家（マンションなど集合住宅） 31.0%
- 3 民間賃貸住宅（一戸建て） 0.6%
- 4 民間賃貸住宅（アパート、マンションなどの集合住宅） 23.4%
- 5 社員寮、社宅、公務員住宅（一戸建て） 0.6%
- 6 社員寮、社宅、公務員住宅（集合住宅） 2.2%
- 7 公社、URなどの賃貸公営住宅（一戸建て） 0.4%
- 8 公社、URなどの賃貸公営住宅（団地などの集合住宅） 6.9%
- 9 その他 0.9%
- (無回答) 1.0%

図表 117 居住形態×板橋区居住年数



その他：両親の持ち家、2件、二世帯、グループホーム、ケアハウス、シェアハウス各1件 他

【全体】

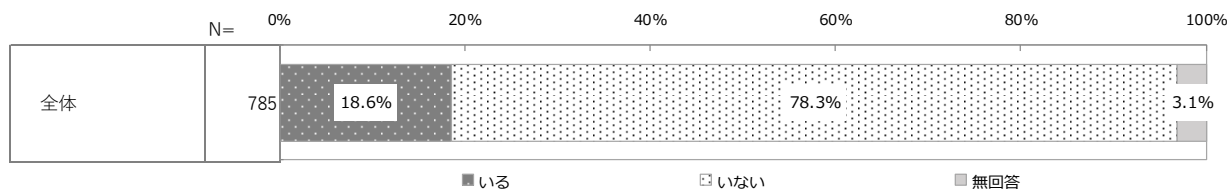
	N=	持ち家（一戸建て）	持ち家（マンションなど集合住宅）	民間賃貸住宅（一戸建て）	民間賃貸住宅（アパートなどの集合住宅）	社員寮、社宅、公務員住宅（一戸建て）	社員寮、社宅、公務員住宅（集合住宅）	公社、URなどの賃貸公営住宅（一戸建て）	公社、URなどの賃貸公営住宅（団地などの集合住宅）	その他	無回答
全体	785	259	243	5	184	5	17	3	54	7	8
(%)	100.0	33.0	31.0	0.6	23.4	0.6	2.2	0.4	6.9	0.9	1.0

(9) 子どもの有無

問 22 あなたは、現在、いっしょに暮らしている満 15 才以下のご自分のお子さんはいますか。(ひとつだけ○)

- 1 いる 18.6%
- 2 いない (問 25 へ) 78.3%
- (無回答) 3.1%

図表 118 満 15 歳以下の子どもの有無



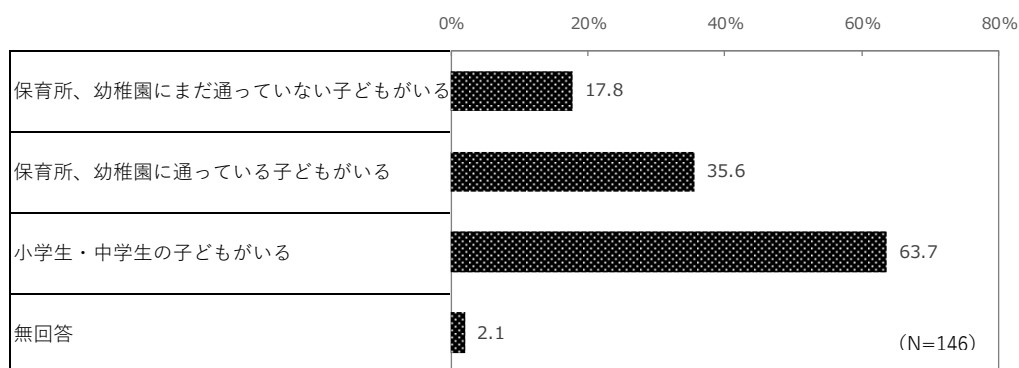
【全体】

	N=	いる	いない	無回答
全体	785	146	615	24
(%)	100.0	18.6	78.3	3.1

問 23 【問 22 で「1」に回答した方（現在、満 15 才以下のご自分のお子さんと暮らしている人）にお聞きします。】あなたが現在、いっしょに暮らしているお子さんについて、以下の中からあてはまるものを選んでください。（いくつでも○）

- 1 保育所、幼稚園にまだ通っていない子どもがいる 17.8%
- 2 保育所、幼稚園に通っている子どもがいる 35.6%
- 3 小学生・中学生の子どもがいる 63.7%
- （無回答） 2.1%

図表 119 子どもの年代



【全体】

	N=	る通保 つて てい ない 幼 稚 園 に も が だ い	いる 保 育 所 、 幼 稚 園 に 通 っ て	が小 学 生 ・ 中 学 生 の 子 ど も	無 回 答
全体	146	26	52	93	3
(%)	100.0	17.8	35.6	63.7	2.1



## II. 調査結果

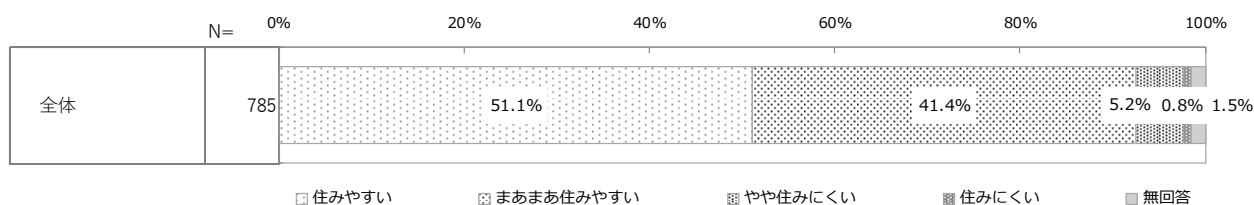
### 1. 板橋区の住みやすさと定住意向

問7 あなたにとって、板橋区は住みやすいところだと思いますか。(ひとつだけ○)

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| 1 住みやすい 51.1%     | 3 やや住みにくい 5.2% |
| 2 まあまあ住みやすい 41.4% | 4 住みにくい 0.8%   |
| (無回答) 1.5%        |                |

調査回答者(日本人区民)にとって、「住みやすい」(51.1%)と「まあまあ住みやすい」(41.4%)を合わせると、92.5%が板橋区は住みやすいと感じている。

図表 120 板橋区の住みやすさ



#### 【全体】

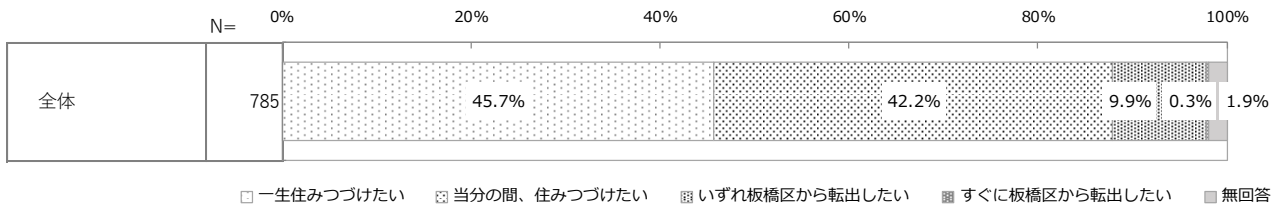
	N=	住 み や す い	す ま い あ ま あ 住 み や	や や 住 み に く い	住 み に く い	無 回 答
全体	785	401	325	41	6	12
(%)	100.0	51.1	41.4	5.2	0.8	1.5

問8 あなたは、今後、どれぐらい板橋区に住みつづけたいですか。(ひとつだけ○)

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 1 一生住みつづけたい 45.7%    | 3 いずれ板橋区から転出したい 9.9% |
| 2 当分の間、住みつづけたい 42.2% | 4 すぐに板橋区から転出したい 0.3% |
| (無回答) 1.9%           |                      |

居住し続けたいと思う人は、「一生住みつづけたい」(45.7%)と「当分の間、住みつづけたい」(42.2%)を合わせると87.9%である。

図表 121 板橋区の定住意向



【居住年数別】

定住意向を居住年数別に見ると、「一生住みつけたい」と「当分の間、住みつけたい」を合わせた割合は、居住年数が長くなるほど高くなる。

図表 122 定住意向×板橋区居住年数

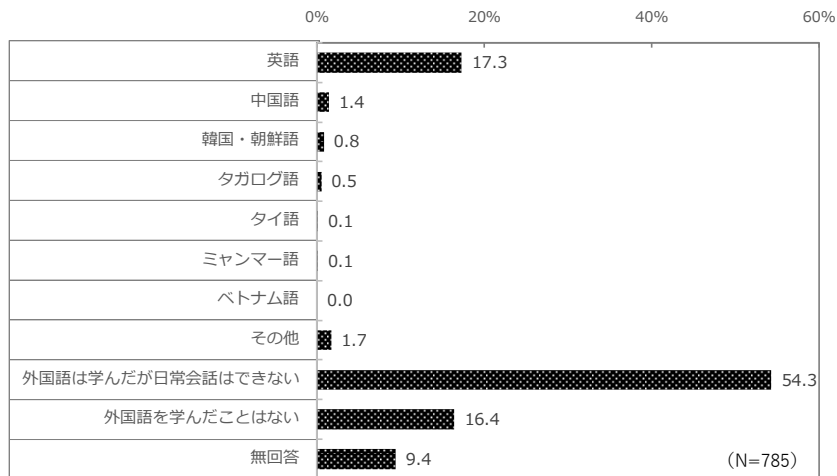
	N=	一生住みつけたい	当分の間、住みつけたい	いずれ板橋区から転出したい	すぐに板橋区から転出したい	無回答
全体	785	359	331	78	2	15
	100.0	45.7	42.2	9.9	0.3	1.9
1年未満	26	4	15	7	-	-
	100.0	15.4	57.7	26.9	-	-
1年以上5年未満	90	13	58	17	1	1
	100.0	14.4	64.4	18.9	1.1	1.1
5年以上10年未満	74	18	46	10	-	-
	100.0	24.3	62.2	13.5	-	-
10年以上	584	323	212	44	1	4
	100.0	55.3	36.3	7.5	0.2	0.7

2. ことばについて

問 11 あなたは、日常会話のできる外国語はありますか。(いくつでも○)		
1 英語 17.3%	5 タイ語 0.1%	9 外国語は学んだが日常会話はできない 54.3%
2 中国語 1.4%	6 ミャンマー語 0.1%	10 外国語を学んだことはない 16.4%
3 韓国・朝鮮語 0.8%	7 ベトナム語 0.0%	(無回答) 9.4%
4 タガログ語 0.5%	8 その他 1.7%	

日常会話のできる外国語について聞いたところ、「英語」(17.3%)が最も多かった。

図表 123 日常会話のできる外国語



【年齢別】

「英語」は、18～29歳（29.5%）と30～39歳（27.8%）で日常会話ができると回答した割合が多く、全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 124 日常会話のできる外国語×年齢

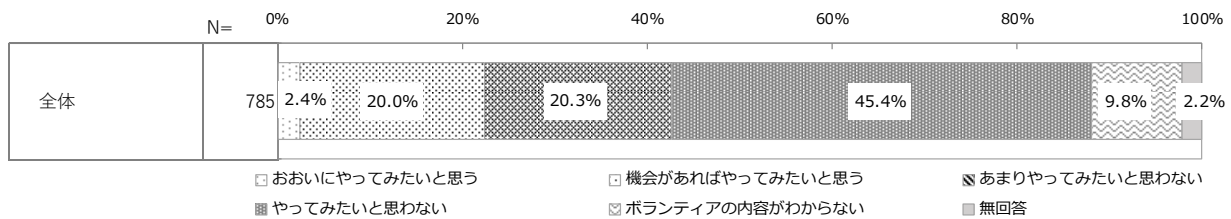
	N=	韓国・朝鮮語	中国語	英語	タガログ語	タイ語	ベトナム語	ミャンマー語	その他	外国語は学んだが日常会話できない	外国語を学んだことはない	無回答
全体	785	6	11	136	4	1	-	1	13	426	129	74
	100.0	0.8	1.4	17.3	0.5	0.1	-	0.1	1.7	54.3	16.4	9.4
18～29歳	78	1	1	23	2	-	-	-	2	44	5	2
	100.0	1.3	1.3	29.5	2.6	-	-	-	2.6	56.4	6.4	2.6
30～39歳	90	-	1	25	-	-	-	-	1	50	10	5
	100.0	-	1.1	27.8	-	-	-	-	1.1	55.6	11.1	5.6
40～49歳	145	1	3	30	1	-	-	1	2	86	18	8
	100.0	0.7	2.1	20.7	0.7	-	-	0.7	1.4	59.3	12.4	5.5
50～59歳	140	1	3	25	1	-	-	-	4	82	24	4
	100.0	0.7	2.1	17.9	0.7	-	-	-	2.9	58.6	17.1	2.9
60～69歳	116	1	2	14	-	-	-	-	1	64	22	13
	100.0	0.9	1.7	12.1	-	-	-	-	0.9	55.2	19.0	11.2
70歳以上	202	2	1	17	-	1	-	-	2	92	48	40
	100.0	1.0	0.5	8.4	-	0.5	-	-	1.0	45.5	23.8	19.8

問 12 あなたは、外国人向けのボランティアの日本語教師をやってみたいと思いますか。(ひとつだけ○)

- |                         |                        |
|-------------------------|------------------------|
| 1 おおきにやってみたいと思う 2.4%    | 4 やってみたいと思わない 45.4%    |
| 2 機会があればやってみたいと思う 20.0% | 5 ボランティアの内容がわからない 9.8% |
| 3 あまりやってみたいと思わない 20.3%  | (無回答) 2.2%             |

外国人向けのボランティアの日本語教師への興味について聞いたところ、「おおきにやってみたいと思う」(2.4%)と「機会があればやってみたいと思う」(20.0%)を合わせると22.4%となっている。

図表 125 外国人向けボランティア日本語講師への興味



【年齢別】

30～39歳で「機会があればやってみたいと思う」(31.1%)と回答した割合が多く、全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 126 外国人向けボランティア日本語講師への興味×年齢

	N=	とお お う に や っ て み た い	た 機 会 が あ ら ば や っ て み 	思 あ ま り な り や っ て み た い と	い や っ て み た い と 思 わ な	わ か ら な い ボ ラ ン テ ィ ア の 内 容 が	無 回 答
全体	785 100.0	19 2.4	157 20.0	159 20.3	356 45.4	77 9.8	17 2.2
年齢別							
18～29歳	78 100.0	4 5.1	22 28.2	20 25.6	29 37.2	3 3.8	-
30～39歳	90 100.0	-	28 31.1	13 14.4	37 41.1	12 13.3	-
40～49歳	145 100.0	5 3.4	41 28.3	29 20.0	52 35.9	18 12.4	-
50～59歳	140 100.0	5 3.6	31 22.1	33 23.6	55 39.3	15 10.7	1 0.7
60～69歳	116 100.0	2 1.7	13 11.2	30 25.9	56 48.3	13 11.2	2 1.7
70歳以上	202 100.0	3 1.5	19 9.4	32 15.8	120 59.4	15 7.4	13 6.4

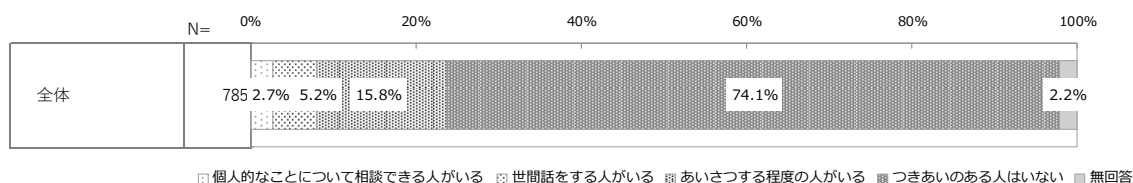
### 3. 地域での生活や活動について

問 13 あなたは、現在、住んでいる地域で、つきあいのある外国人はいますか。(ひとつだけ○)

- 1 個人的なことについて相談できる人がいる 2.7%
- 2 世間話をする人がいる 5.2%
- 3 あいさつする程度の人がある 15.8%
- 4 つきあいのある人はいない 74.1%
- (無回答) 2.2%

居住地域で外国人との付き合いがあり、「あいさつする程度の人がある」以上に付き合いを深めている人（「個人的なことについて相談できる人がいる」「世間話をする人がいる」「あいさつする程度の人がある」を合わせた割合）は、全体の 23.7%である。

図表 127 外国人区民との付き合いの度合い



#### 【年齢別】

「あいさつする程度の人がある」以上の人がいる人は、40～49 歳では 35.1%と全体よりも 10 ポイント以上高い。

図表 128 外国人区民との付き合いの度合い×年齢

	N=	個人的なことについて相談できる人がいる	世間話をする人がいる	あいさつする程度の人がある	つきあいのある人はいない	無回答
全体	785	21	41	124	582	17
	100.0	2.7	5.2	15.8	74.1	2.2
18～29歳	78	4	2	4	68	-
	100.0	5.1	2.6	5.1	87.2	-
30～39歳	90	2	4	19	65	-
	100.0	2.2	4.4	21.1	72.2	-
40～49歳	145	7	15	29	93	1
	100.0	4.8	10.3	20.0	64.1	0.7
50～59歳	140	2	7	27	104	-
	100.0	1.4	5.0	19.3	74.3	-
60～69歳	116	2	5	14	92	3
	100.0	1.7	4.3	12.1	79.3	2.6
70歳以上	202	4	6	30	150	12
	100.0	2.0	3.0	14.9	74.3	5.9



【居住年数別】

1年以上5年未満居住者は「とくに気にしない」(68.9%)割合が多く、全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 131 近所に外国人が住むことについて×居住年数

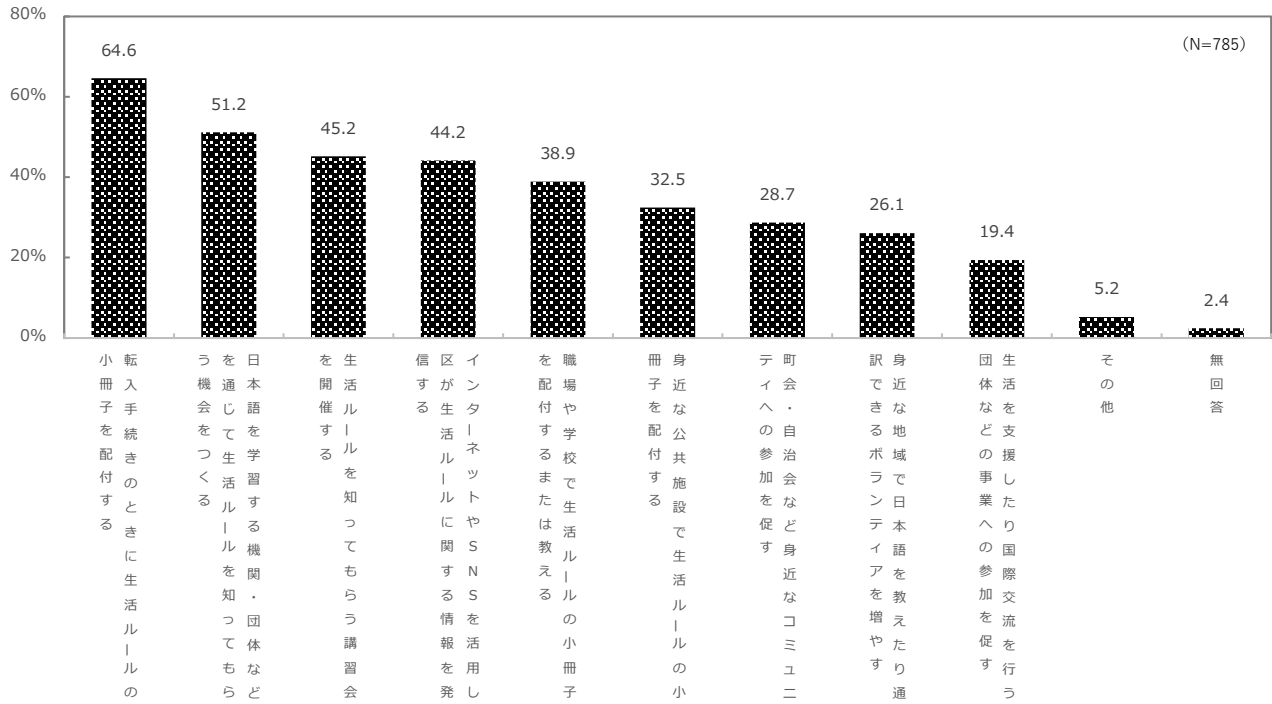
	N=	好ましい	どちらかといえば好ましい	どちらかといえば好ましくない	好ましくない	とくに気にしない	無回答
全体	785 100.0	56 7.1	62 7.9	142 18.1	63 8.0	449 57.2	13 1.7
1年未満	26 100.0	3 11.5	2 7.7	1 3.8	3 11.5	17 65.4	-
1年以上5年未満	90 100.0	7 7.8	7 7.8	10 11.1	4 4.4	62 68.9	-
5年以上10年未満	74 100.0	7 9.5	6 8.1	14 18.9	4 5.4	43 58.1	-
10年以上	584 100.0	39 6.7	45 7.7	115 19.7	50 8.6	323 55.3	12 2.1

問 15 あなたは、外国人の住民に地域の生活ルールを理解してもらうには、以下のことは大切だと思いますか。(いくつでも○)

- 1 転入手続きのときに生活ルールの小冊子を配付する 64.6%
  - 2 身近な公共施設で生活ルールの小冊子を配付する 32.5%
  - 3 職場や学校で生活ルールの小冊子を配付するまたは教える 38.9%
  - 4 インターネットやSNSを活用し区が生活ルールに関する情報を発信する 44.2%
  - 5 町会・自治会など身近なコミュニティへの参加を促す 28.7%
  - 6 身近な地域で日本語を教えたり通訳できるボランティアを増やす 26.1%
  - 7 生活ルールを知ってもらう講習会を開催する 45.2%
  - 8 生活を支援したり国際交流を行う団体などの事業への参加を促す 19.4%
  - 9 日本語を学習する機関・団体などを通じて生活ルールを知ってもらう機会をつくる 51.2%
  - 10 その他 5.2%
- (無回答) 2.4%

外国人区民に地域の生活ルールを理解してもらうために重視することとして、「転入手続きのときに生活ルールの小冊子を配付する」(64.6%)、「日本語を学習する機関・団体などを通じて生活ルールを知ってもらう機会をつくる」(51.2%)などを上位に挙げている。

図表 132 外国人区民に生活ルールを知ってもらうための方法



その他: 地域のルールを守ろうという本人の意志、冊子の活用 各3件、  
 動画による視聴覚情報の提供、言葉や生活が違うから難しい、家主・管理会社・不動産屋からの働きかけ強化、交流の中から生活ルールを知ってもらう、学校などの公的施設の活用 各2件

【全体】

	転入手続きのときに生活ルールの小冊子を配付する	日本語を学習する機関・団体などを通じて生活ルールを知ってもらう機会をつくる	生活ルールを知ってもらう講習会を開催する	インターネットやSNSを活用し、生活ルールに関する情報を発信する	職場や学校で生活ルールの小冊子を配付するまたは教える	身近な公共施設で生活ルールの小冊子を配付する	町会・自治会など身近なコミュニティへの参加を促す	身近な地域で日本語を教えたり通訳できるボランティアを増やす	生活を支えたり国際交流を行う団体などの事業への参加を促す	その他	無回答
全体	507	402	355	347	305	255	225	205	152	41	19
(%)	64.6	51.2	45.2	44.2	38.9	32.5	28.7	26.1	19.4	5.2	2.4



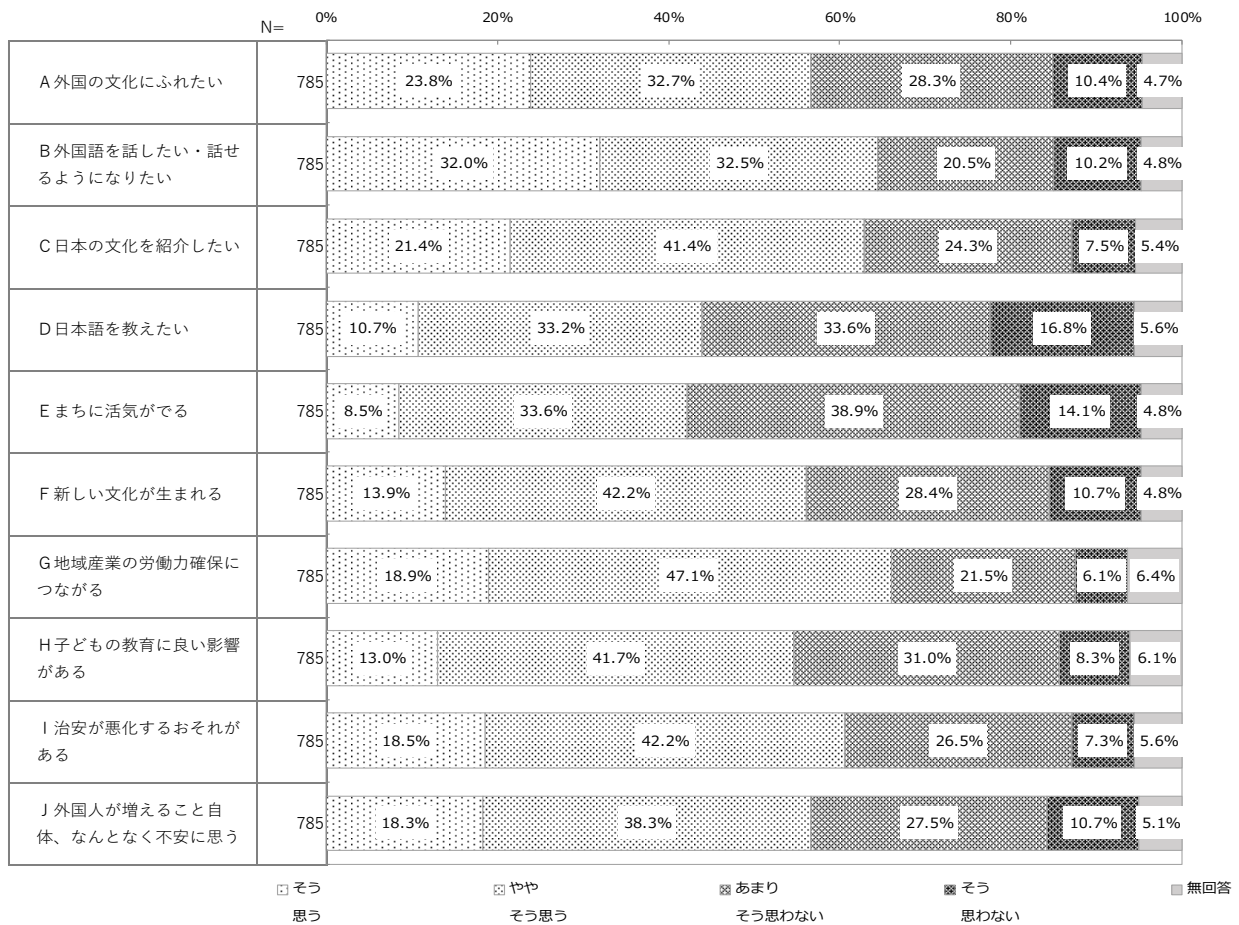
問 16 地域に暮らす外国人の住民が増えることによる影響について、どう思いますか。  
(A～Jについて、それぞれひとつだけ○)

	そう思う	ややそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	無回答
A 外国の文化にふれたい	56.5%		38.7%		4.7%
	23.8%	32.7%	28.3%	10.4%	
B 外国語を話したい・話せる ようになりたい	64.5%		30.7%		4.8%
	32.0%	32.5%	20.5%	10.2%	
C 日本の文化を紹介したい	62.8%		31.8%		5.4%
	21.4%	41.4%	24.3%	7.5%	
D 日本語を教えたい	43.9%		50.4%		5.6%
	10.7%	33.2%	33.6%	16.8%	
E まちに活気がでる	42.1%		53.0%		4.8%
	8.5%	33.6%	38.9%	14.1%	
F 新しい文化が生まれる	56.1%		39.1%		4.8%
	13.9%	42.2%	28.4%	10.7%	
G 地域産業の労働力確保につ ながる	66.0%		27.6%		6.4%
	18.9%	47.1%	21.5%	6.1%	
H 子どもの教育に良い影響が ある	54.7%		39.3%		6.1%
	13.0%	41.7%	31.0%	8.3%	
I 治安が悪化するおそれがあ る	60.7%		33.8%		5.6%
	18.5%	42.2%	26.5%	7.3%	
J 外国人が増えること自体、 なんとなく不安に思う	56.6%		38.2%		5.1%
	18.3%	38.3%	27.5%	10.7%	

「そう思う」と答えた割合が最も多いのは「B 外国語を話したい・話せるようになりたい」で 32.0% だった。一方、「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合でみると、「G 地域産業の労働力確保につながる」が 66.0% で最も多い。

「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合と、「あまりそう思わない」「そう思わない」を足した割合を比較すると、「D 日本語を教えたい」と「E まちに活気がでる」では否定的な意見の方が多い。

図表 133 外国人区民が増えることによる影響



【全体】

	N=	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
A 外国の文化にふれたい	785	187	257	222	82	37
(%)	100.0	23.8	32.7	28.3	10.4	4.7
B 外国語を話したい・話せるようになりたい	785	251	255	161	80	38
(%)	100.0	32.0	32.5	20.5	10.2	4.8
C 日本の文化を紹介したい	785	168	325	191	59	42
(%)	100.0	21.4	41.4	24.3	7.5	5.4
D 日本語を教えたい	785	84	261	264	132	44
(%)	100.0	10.7	33.2	33.6	16.8	5.6
E まちに活気がでる	785	67	264	305	111	38
(%)	100.0	8.5	33.6	38.9	14.1	4.8
F 新しい文化が生まれる	785	109	331	223	84	38
(%)	100.0	13.9	42.2	28.4	10.7	4.8
G 地域産業の労働力確保につながる	785	148	370	169	48	50
(%)	100.0	18.9	47.1	21.5	6.1	6.4
H 子どもの教育に良い影響がある	785	102	327	243	65	48
(%)	100.0	13.0	41.7	31.0	8.3	6.1
I 治安が悪化するおそれがある	785	145	331	208	57	44
(%)	100.0	18.5	42.2	26.5	7.3	5.6
J 外国人が増えること自体、なんとなく不安に思う	785	144	301	216	84	40
(%)	100.0	18.3	38.3	27.5	10.7	5.1

【年齢別】

30～39歳は「B外国語を話したい・話せるようになりたい」について「そう思う」(54.4%)とする割合が多く全体と比べて20ポイント以上高い。一方で30～39歳は「I治安が悪化するおそれがある」についても「ややそう思う」(54.4%)と回答している割合が全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 134 外国人区民が増えることによる影響×年齢

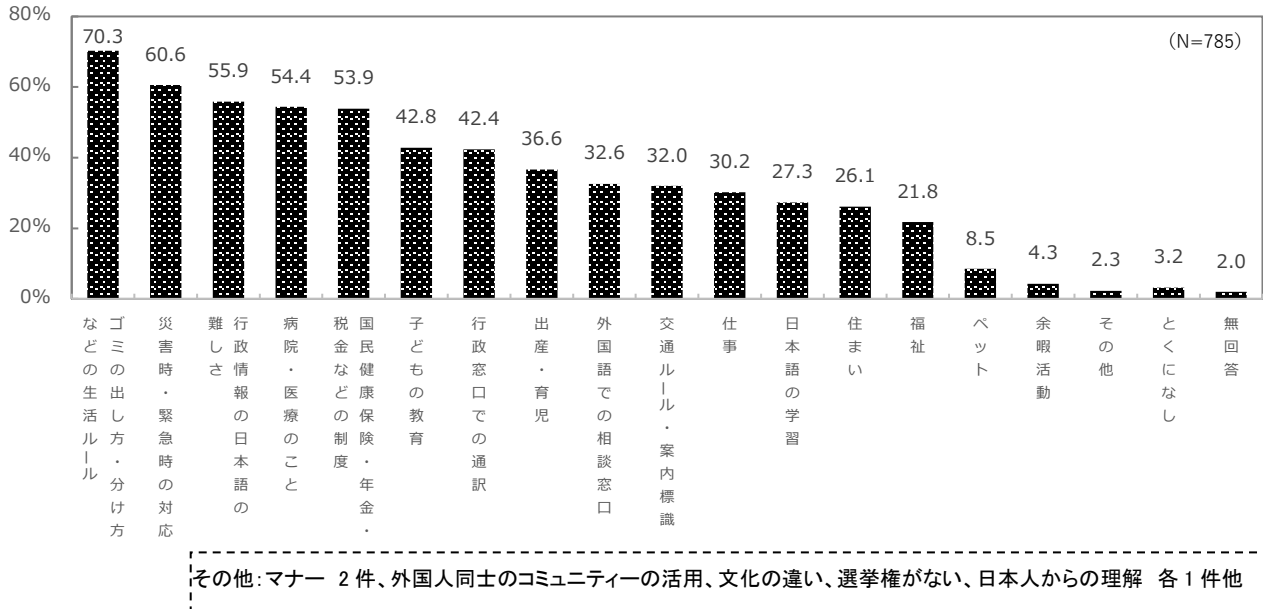
		B外国語を話したい・話せるようになりたい					I治安が悪化するおそれがある				
		そう 思う	やや そう 思う	な あ い ま り そ う 思 わ ない	そ う 思 わ ない	無 回 答	そう 思う	やや そう 思う	な あ い ま り そ う 思 わ ない	そ う 思 わ ない	無 回 答
全体	N=785	251 32.0	255 32.5	161 20.5	80 10.2	38 4.8	145 18.5	331 42.2	208 26.5	57 7.3	44 5.6
18～29歳	78.0	33 42.3	24 30.8	14 17.9	5 6.4	2 2.6	12 15.4	34 43.6	23 29.5	7 9.0	2 2.6
30～39歳	90.0	49 54.4	24 26.7	13 14.4	3 3.3	1 1.1	21 23.3	49 54.4	14 15.6	5 5.6	1 1.1
40～49歳	145.0	62 42.8	53 36.6	20 13.8	8 5.5	2 1.4	34 23.4	66 45.5	35 24.1	8 5.5	2 1.4
50～59歳	140.0	44 31.4	61 43.6	25 17.9	8 5.7	2 1.4	26 18.6	52 37.1	53 37.9	6 4.3	3 2.1
60～69歳	116.0	30 25.9	42 36.2	29 25.0	13 11.2	2 1.7	24 20.7	46 39.7	35 30.2	9 7.8	2 1.7
70歳以上	202.0	30 14.9	48 23.8	56 27.7	40 19.8	28 13.9	27 13.4	76 37.6	46 22.8	19 9.4	34 16.8

問 17 外国人が区内で生活をする上で、困っていたり不安に感じることはどのようなことだと思いますか。(いくつでも○)

- |                            |                     |
|----------------------------|---------------------|
| 1 行政窓口での通訳 42.4%           | 10 交通ルール・案内標識 32.0% |
| 2 行政情報の日本語の難しさ 55.9%       | 11 住まい 26.1%        |
| 3 出産・育児 36.6%              | 12 ペット 8.5%         |
| 4 子どもの教育 42.8%             | 13 災害時・緊急時の対応 60.6% |
| 5 国民健康保険・年金・税金などの制度 53.9%  | 14 日本語の学習 27.3%     |
| 6 病院・医療のこと 54.4%           | 15 余暇活動 4.3%        |
| 7 福祉 21.8%                 | 16 外国語での相談窓口 32.6%  |
| 8 仕事 30.2%                 | 17 その他 2.3%         |
| 9 ゴミの出し方・分け方などの生活ルール 70.3% | 18 とくになし 3.2%       |
|                            | (無回答) 2.0%          |

日本人区民にとって外国人区民が困っていたり不安に感じているであろうと思われることは、「ゴミの出し方・分け方などの生活ルール」が70.3%で最も多く、次いで「災害時・緊急時の対応」(60.6%)、「行政情報の日本語の難しさ」(55.9%)と続く。

図表 135 外国人区民が生活上困っていたり不安に感じているであろうと思うこと



【全体】

	全体	ゴミの出し方・分け方などの生活ルール	災害時・緊急時の対応	行政情報の日本語の難しさ	病院・医療のこと	税金などの制度	国民健康保険・年金・子どもの教育	行政窓口での通訳	出産・育児	外国語での相談窓口	交通ルール・案内標識	仕事	日本語の学習	住まい	福祉	ペット	余暇活動	その他	とくになし	無回答
全体 (%)	785	552	476	439	427	423	336	333	287	256	251	237	214	205	171	67	34	18	25	16
	100.0	70.3	60.6	55.9	54.4	53.9	42.8	42.4	36.6	32.6	32.0	30.2	27.3	26.1	21.8	8.5	4.3	2.3	3.2	2.0

4. 災害時・緊急時の対応

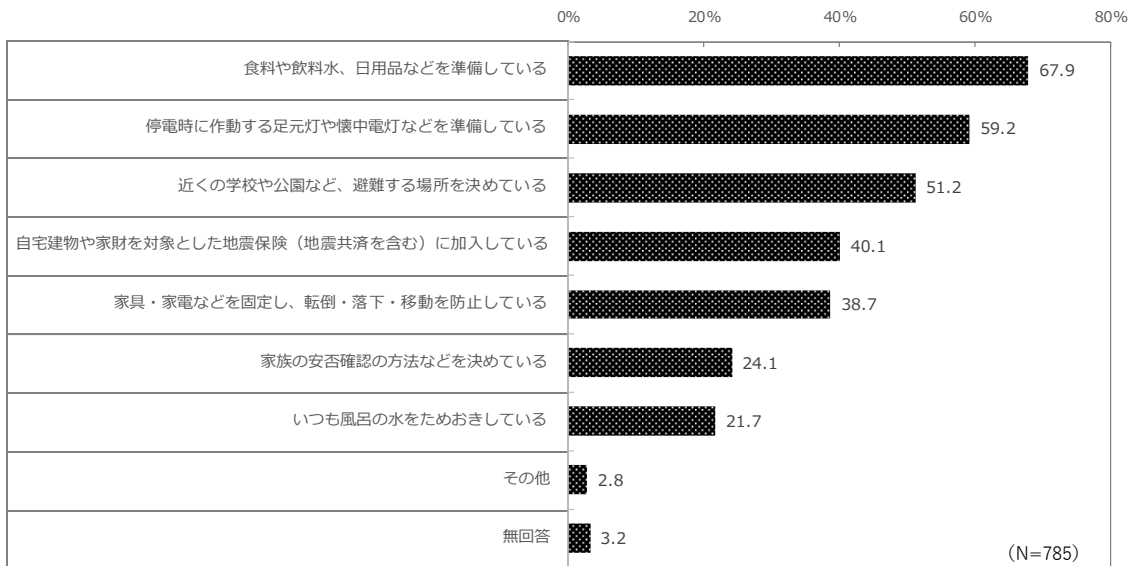
問 18 あなたが、地震などの災害が発生したときのために備えていることは何ですか。

(いくつでも○)

- 1 食料や飲料水、日用品などを準備している 67.9%
  - 2 家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している 38.7%
  - 3 近くの学校や公園など、避難する場所を決めている 51.2%
  - 4 家族の安否確認の方法などを決めている 24.1%
  - 5 停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備している 59.2%
  - 6 いつも風呂の水をためおきしている 21.7%
  - 7 自宅建物や家財を対象とした地震保険（地震共済を含む）に加入している 40.1%
  - 8 その他 2.8%
- (無回答) 3.2%

地震などの災害が発生したときのために備えていることについて聞いたところ、「食料や飲料水、日用品などを準備している」(67.9%)が最も多く、次いで「停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備している」(59.2%)、「近くの学校や公園など、避難する場所を決めている」(51.2%)となっている。

図表 136 普段行っている防災活動



その他:なし 14 件、寝袋、近隣とのつながり、雨水のためおき、携帯ラジオ 2 件、現金の準備 各 1 件

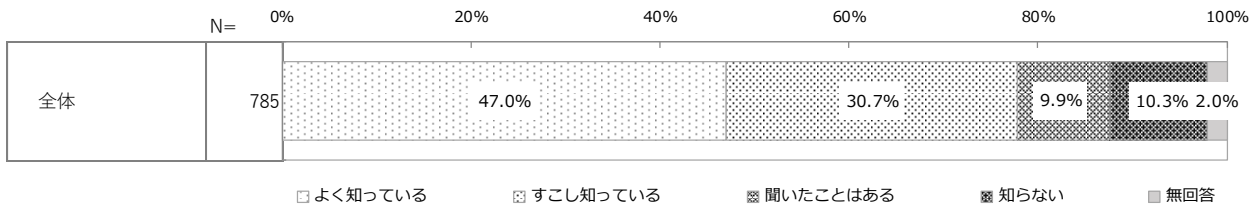
【全体】

	N=	食料や飲料水、日用品などを準備している	停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備している	近くの学校や公園など、避難する場所を決めている	（地震共済を含む）自宅建物や家財を対象とした地震保険に加入している	家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している	家族の安否確認の方法などを決めている	いつも風呂の水をためおきしている	その他	無回答
全体	785	533	465	402	315	304	189	170	22	25
(%)	100.0	67.9	59.2	51.2	40.1	38.7	24.1	21.7	2.8	3.2

問 19 あなたは、地震などの災害が発生した場合に逃げる場所とそこまでの行き方を知っていますか。(ひとつだけ○)

- 1 よく知っている 47.0%
- 2 少し知っている 30.7%
- 3 聞いたことはある 9.9%
- 4 知らない 10.3%
- (無回答) 2.0%

図表 137 避難場所の認知



避難場所を「よく知っている」と「すこし知っている」を合わせた認知度は 77.7%である。

【全体】

	N=	よく知っている	すこし知っている	聞いたことはある	知らない	無回答	
全体	785	369	241	78	81	16	
	(%)	100.0	47.0	30.7	9.9	10.3	2.0

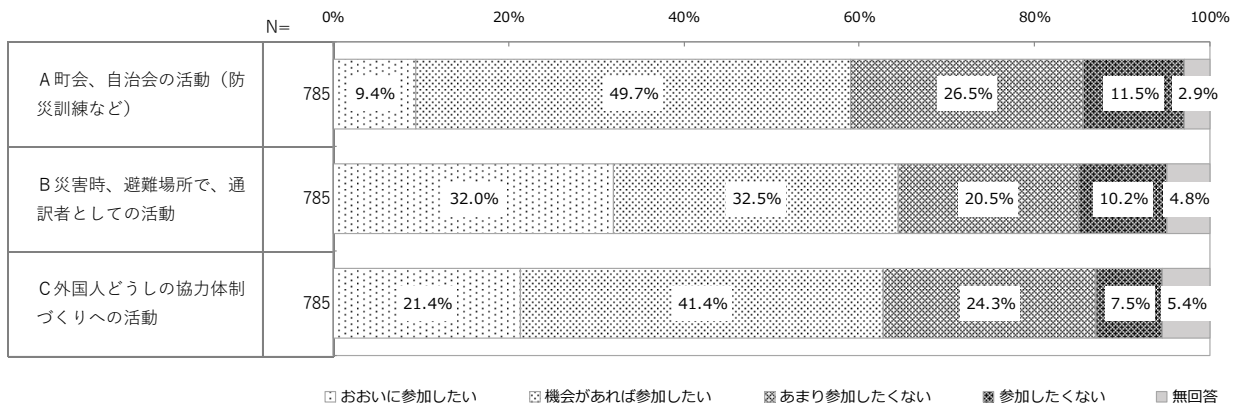
問 20 あなたは、以下の地震などの災害に関する活動に、参加したいと思いますか。

(A～Cについて、それぞれひとつだけ○)

	おおいに参加したい	機会があれば参加したい	あまり参加したくない	参加したくない	無回答
A 町会、自治会の活動 (防災訓練など)	59.1%		38.0%		2.9%
	9.4%	49.7%	26.5%	11.5%	
B 災害時、避難場所で、通訳者としての活動	64.5%		30.7%		4.8%
	32.0%	32.5%	20.5%	10.2%	
C 外国人どうしの協力体制づくりへの活動	62.8%		31.8%		5.4%
	21.4%	41.4%	24.3%	7.5%	

地震などの災害に関する活動について、「B 災害時、避難場所で、通訳者としての活動」に「おおいに参加したい」(32.0%)と「機会があれば参加したい」(32.5%)を合わせると、64.5%で最も多い。

図表 138 地域の防災活動への参加意識



【全体】

	N=	おおいに参加したい	機会があれば参加したい	あまり参加したくない	参加したくない	無回答
A町会、自治会の活動(防災訓練など)	785	74	390	208	90	23
(%)	100.0	9.4	49.7	26.5	11.5	2.9
B災害時、避難場所で、通訳者としての活動	785	251	255	161	80	38
(%)	100.0	32.0	32.5	20.5	10.2	4.8
C外国人どうしの協力体制づくりへの活動	785	168	325	191	59	42
(%)	100.0	21.4	41.4	24.3	7.5	5.4

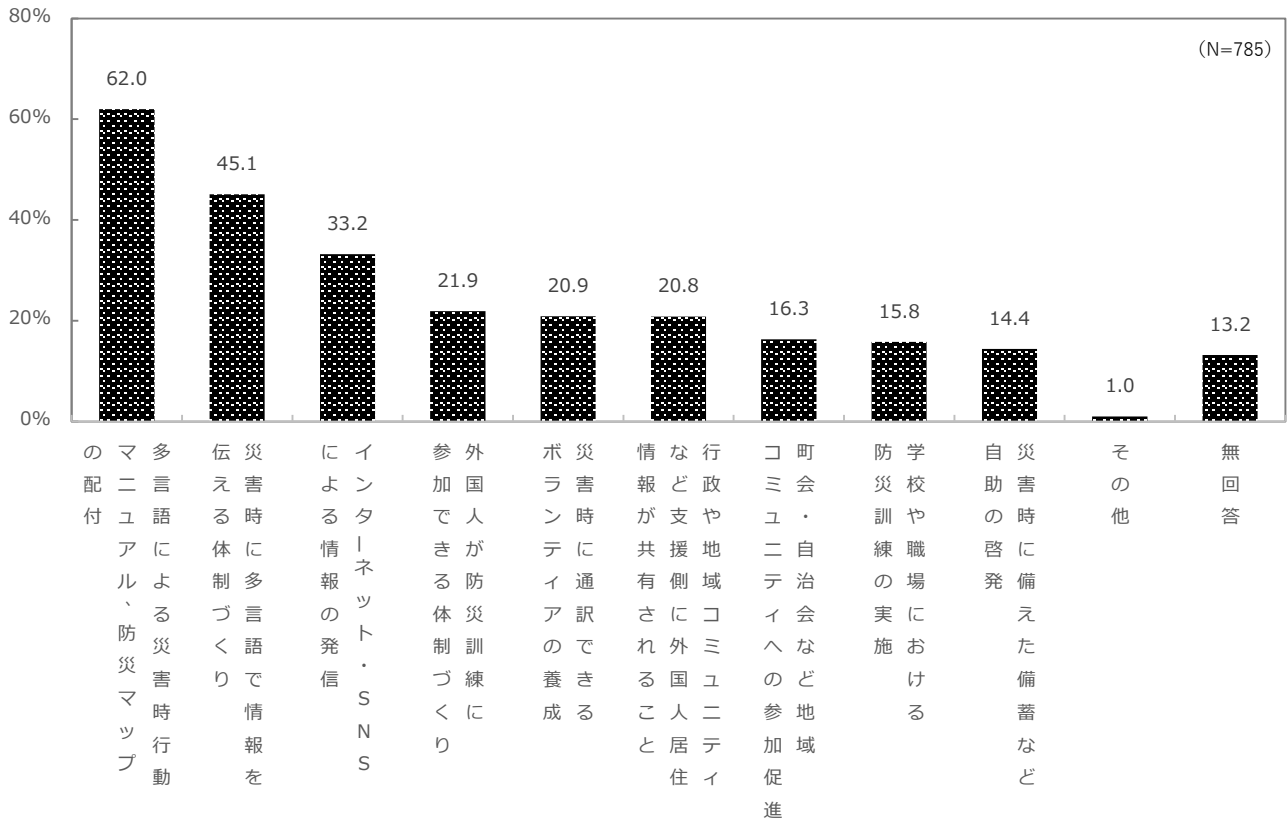
問 21 外国人の災害対策を充実させるために、とくに大切だと思うものを3つ選んでください。

(あてはまるもの3つに○)

- 1 多言語による災害時行動マニュアル、防災マップの配付 62.0%
  - 2 外国人が防災訓練に参加できる体制づくり 21.9%
  - 3 災害時に多言語で情報を伝える体制づくり 45.1%
  - 4 町会・自治会など地域コミュニティへの参加促進 16.3%
  - 5 行政や地域コミュニティなど支援側に外国人居住情報が共有されること 20.8%
  - 6 災害時に通訳できるボランティアの養成 20.9%
  - 7 学校や職場における防災訓練の実施 15.8%
  - 8 災害時に備えた備蓄など自助の啓発 14.4%
  - 9 インターネット・SNSによる情報の発信 33.2%
  - 10 その他 1.0%
- (無回答) 13.2%

外国人の災害対策を充実させるために、とくに大切だと思うものを聞いたところ、「多言語による災害時行動マニュアル、防災マップの配付」(62.0%)が最も多く、次いで「災害時に多言語で情報を伝える体制づくり」(45.1%)、「インターネット・SNSによる情報の発信」(33.2%)が多くなっている。

図表 139 外国人の災害対策を充実させるために大切だと思うもの



その他：家主の広報責任、平時から相談できる窓口の設置と周知、本人の意識、外国人にも分かりやすい平易な日本語での誘導 各1件他

【全体】

	多言語による災害時行動マップの配付	災害時に多言語で情報を伝える体制づくり	インターネット・SNSによる情報の発信	外国人が防災訓練に参加できる体制づくり	災害時に通訳できるボランティアの養成	行政や地域コミュニティなど支援側に外国人居住情報共有されること	町会・自治会など地域コミュニティへの参加促進	学校や職場における防災訓練の実施	災害時に備えた備蓄など自助の啓発	その他	無回答
全体	487	354	261	172	164	163	128	124	113	8	104
(%)	62.0	45.1	33.2	21.9	20.9	20.8	16.3	15.8	14.4	1.0	13.2



## 5. 子育てや教育について

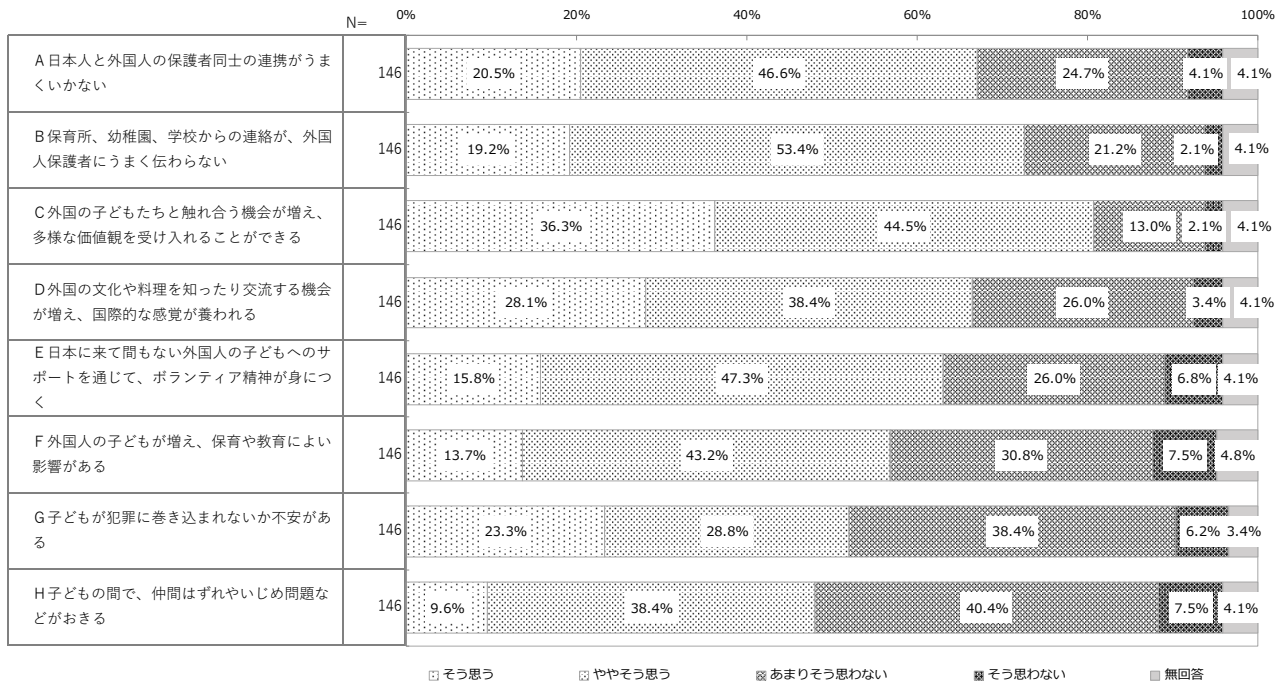
問 24 【問 22 で「1」に回答した方（現在、満 15 才以下のご自分のお子さんと暮らしている人）にお聞きします。】地域に暮らす外国人住民が増えることにより、以下の項目の子育て・教育面での影響について、どう思いますか。（A～H について、それぞれひとつだけ○）

	そう思う	ややそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	無回答
A 日本人と外国人の保護者同士の連携がうまくいかない	67.1%		28.8%		4.1%
	20.5%	46.6%	24.7%	4.1%	
B 保育所、幼稚園、学校からの連絡が、外国人保護者にうまく伝わらない	72.6%		23.3%		4.1%
	19.2%	53.4%	21.2%	2.1%	
C 外国の子どもたちと触れ合う機会が増え、多様な価値観を受け入れることができる	80.8%		15.1%		4.1%
	36.3%	44.5%	13.0%	2.1%	
D 外国の文化や料理を知ったり交流する機会が増え、国際的な感覚が養われる	66.5%		29.4%		4.1%
	28.1%	38.4%	26.0%	3.4%	
E 日本に来て間もない外国人の子どもへのサポートを通じて、ボランティア精神が身につく	63.1%		32.8%		4.1%
	15.8%	47.3%	26.0%	6.8%	
F 外国人の子どもが増え、保育や教育による影響がある	56.9%		38.3%		4.8%
	13.7%	43.2%	30.8%	7.5%	
G 子どもが犯罪に巻き込まれないか不安がある	52.1%		44.6%		3.4%
	23.3%	28.8%	38.4%	6.2%	
H 子どもの間で、仲間はずれやいじめ問題などがおきる	48.0%		47.9%		4.1%
	9.6%	38.4%	40.4%	7.5%	

外国人区民が増えることによる子育て・教育面への影響について、「そう思う」という回答が多かったものは、「C 外国の子どもたちと触れ合う機会が増え、多様な価値観を受け入れることができる」が 36.3%で最も多く、次いで「D 外国の文化や料理を知ったり交流する機会が増え、国際的な感覚が養われる」(28.1%)、「G 子どもが犯罪に巻き込まれないか不安がある」(23.3%)となっている。

「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合でみると、「C 外国の子どもたちと触れ合う機会が増え、多様な価値観を受け入れることができる」が 80.8%で最も多いことには変わりないが、次いで「B 保育所、幼稚園、学校からの連絡が、外国人保護者にうまく伝わらない」(72.6%)、「A 日本人と外国人の保護者同士の連携がうまくいかない」(67.1%)となる。

図表 140 外国人増加による子育て・教育面での影響（満15歳以下の子どもがいる家庭）



【全体】

	N	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
A 日本人と外国人の保護者同士の連携がうまくいかない	146	30	68	36	6	6
(%)	100.0	20.5	46.6	24.7	4.1	4.1
B 保育所、幼稚園、学校からの連絡が、外国人保護者にうまく伝わらない	146	28	78	31	3	6
(%)	100.0	19.2	53.4	21.2	2.1	4.1
C 外国の子どもたちと触れ合う機会が増え、多様な価値観を受け入れることができる	146	53	65	19	3	6
(%)	100.0	36.3	44.5	13.0	2.1	4.1
D 外国の文化や料理を知ったり交流する機会が増え、国際的な感覚が養われる	146	41	56	38	5	6
(%)	100.0	28.1	38.4	26.0	3.4	4.1
E 日本に来て間もない外国人の子どもへのサポートを通じて、ボランティア精神が身につく	146	23	69	38	10	6
(%)	100.0	15.8	47.3	26.0	6.8	4.1
F 外国人の子どもが増え、保育や教育により影響がある	146	20	63	45	11	7
(%)	100.0	13.7	43.2	30.8	7.5	4.8
G 子どもが犯罪に巻き込まれないか不安がある	146	34	42	56	9	5
(%)	100.0	23.3	28.8	38.4	6.2	3.4
H 子どもの間で、仲間はずれやいじめ問題などがおきる	146	14	56	59	11	6
(%)	100.0	9.6	38.4	40.4	7.5	4.1

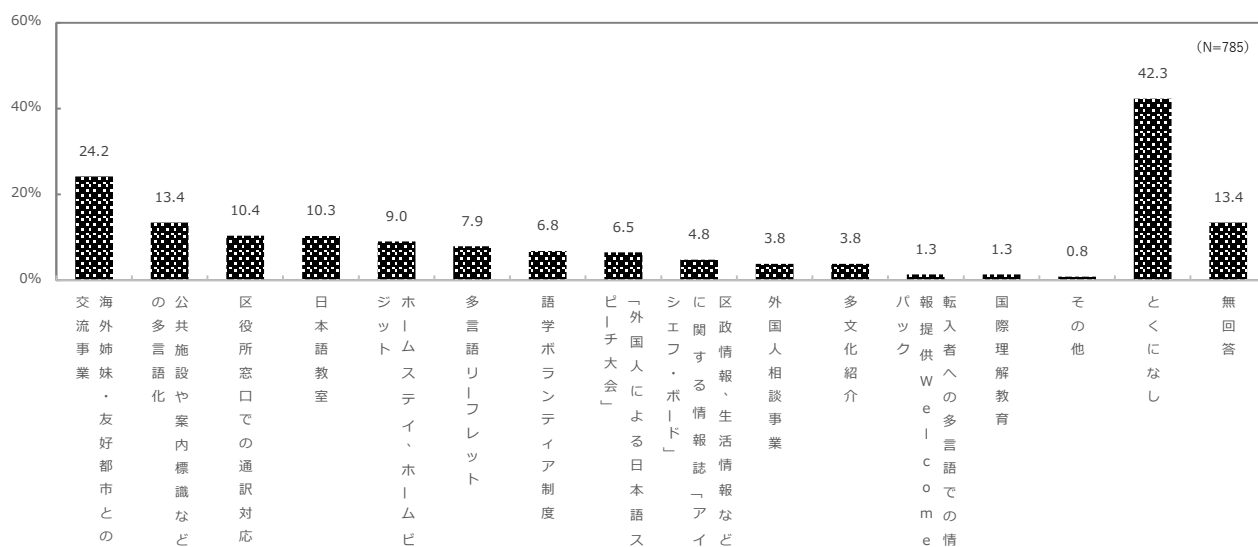
## 6. 多文化共生に対する意識

問 25 あなたは、板橋区の以下の多文化共生事業について、知っていますか。(いくつでも○)

- 1 区政情報、生活情報などに関する情報誌「アイシェフ・ボード」 4.8%
  - 2 語学ボランティア制度 6.8%
  - 3 「外国人による日本語スピーチ大会」 6.5%
  - 4 外国人相談事業 3.8%
  - 5 海外姉妹・友好都市との交流事業 24.2%
  - 6 転入者への多言語での情報提供 Welcome パック 1.3%
  - 7 多言語リーフレット 7.9%
  - 8 区役所窓口での通訳対応 10.4%
  - 9 日本語教室 10.3%
  - 10 国際理解教育 1.3%
  - 11 多文化紹介 3.8%
  - 12 ホームステイ、ホームビジット 9.0%
  - 13 公共施設や案内標識などの多言語化 13.4%
  - 14 その他 0.8%
  - 15 とくになし 42.3%
- (無回答) 13.4%

板橋区の多文化共生事業に関する認知度については、「海外姉妹・友好都市との交流事業」が 24.2% で最も高く、次いで「公共施設や案内標識などの多言語化」(13.4%)、「区役所窓口での通訳対応」(10.4%) となっている。

図表 141 板橋区の多文化共生事業認知度



その他:知らない 4 件、わからない 1 件他

### 【年齢別】

18～29 歳は「海外姉妹・友好都市との交流事業」(14.1%) の認知度が低く、全体と比べて 10 ポイント以上低い。

図表 142 板橋区の多文化共生事業認知度×年齢

	N=	「区政情報・生活情報」 「アイシエフ・ボード」 に関する情報誌	語学ボランティア制度	「外国人による日本語スピーチ大会」	外国人相談事業	海外姉妹・友好都市との交流事業	m e パック 転入者への多言語での情報提供 We i c o	多言語リーフレット	区役所窓口での通訳対応	日本語教室	国際理解教育	多文化紹介	ホームステイ、ホームビジット	公共施設や案内標識などの多言語化	その他	とくになし	無回答
全体	785 100.0	38 4.8	53 6.8	51 6.5	30 3.8	190 24.2	10 1.3	62 7.9	82 10.4	81 10.3	10 1.3	30 3.8	71 9.0	105 13.4	6 0.8	332 42.3	105 13.4
18～29歳	78 100.0	- -	1 1.3	- -	- -	11 14.1	- -	7 9.0	5 6.4	2 2.6	1 1.3	5 6.4	3 3.8	11 14.1	- -	43 55.1	10 12.8
30～39歳	90 100.0	1 1.1	4 4.4	1 1.1	2 2.2	19 21.1	- -	7 7.8	9 10.0	5 5.6	2 2.2	2 2.2	4 4.4	12 13.3	- -	48 53.3	8 8.9
40～49歳	145 100.0	3 2.1	7 4.8	7 4.8	3 2.1	35 24.1	1 0.7	10 6.9	10 6.9	9 6.2	1 0.7	3 2.1	12 8.3	10 6.9	- -	82 56.6	8 5.5
50～59歳	140 100.0	5 3.6	9 6.4	11 7.9	7 5.0	27 19.3	2 1.4	13 9.3	12 8.6	12 8.6	1 0.7	3 2.1	16 11.4	19 13.6	- -	64 45.7	18 12.9
60～69歳	116 100.0	9 7.8	12 10.3	12 10.3	5 4.3	32 27.6	- -	11 9.5	16 13.8	16 13.8	1 0.9	5 4.3	14 12.1	18 15.5	3 2.6	38 32.8	19 16.4
70歳以上	202 100.0	20 9.9	19 9.4	19 9.4	12 5.9	63 31.2	6 3.0	14 6.9	28 13.9	36 17.8	4 2.0	12 5.9	20 9.9	34 16.8	3 1.5	52 25.7	39 19.3

問 26 板橋区では、以下の国や都市と交流をしています。板橋区の交流事業について、期待するものは何ですか。(いくつでも○)

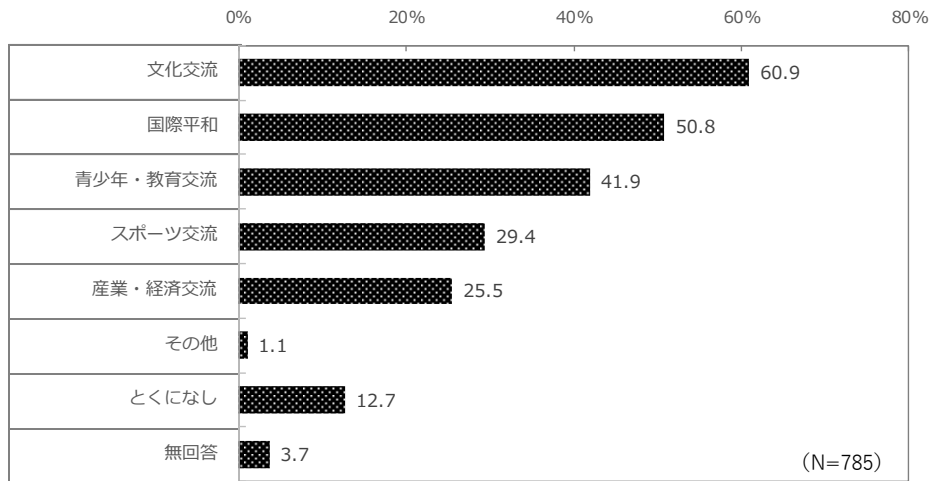
【交流国・都市】

カナダ バーリントン市、イタリア ボローニャ市、マレーシア ペナン州立植物園、  
モンゴル国、中国北京市石景山区

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| 1 国際平和 50.8%     | 5 文化交流 60.9%  |
| 2 スポーツ交流 29.4%   | 6 その他 1.1%    |
| 3 産業・経済交流 25.5%  | 7 とくになし 12.7% |
| 4 青少年・教育交流 41.9% | (無回答) 3.7%    |

板橋区の海外との交流事業に期待するものとしては、「文化交流」(60.9%)を挙げた回答が最も多く、「国際平和」(50.8%)、「青少年・教育交流」(41.9%)が続いている。

図表 143 板橋区の交流事業に期待するもの



【全体】

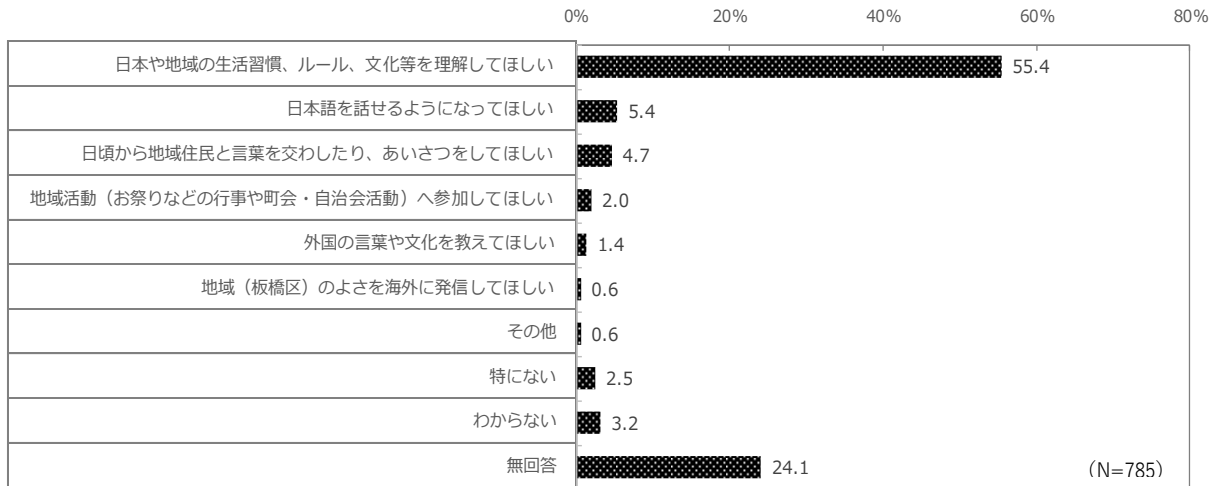
	N=	文化交流	国際平和	流青少年・教育交	スポーツ交流	産業・経済交流	その他	とくになし	無回答
全体	785	478	399	329	231	200	9	100	29
(%)	100.0	60.9	50.8	41.9	29.4	25.5	1.1	12.7	3.7

問 27 東京に暮らす外国人が地域社会の一員として生活していく上で、してほしいと思うことはなんですか。(ひとつだけ○)

- 1 日本や地域の生活習慣、ルール、文化等を理解してほしい 55.4%
  - 2 日頃から地域住民と言葉を交わしたり、あいさつをしてほしい 4.7%
  - 3 外国の言葉や文化を教えてほしい 1.4%
  - 4 日本語を話せるようになってほしい 5.4%
  - 5 地域活動（お祭りなどの行事や町会・自治会活動）へ参加してほしい 2.0%
  - 6 地域（板橋区）のよさを海外に発信してほしい 0.6%
  - 7 その他 0.6%
  - 8 特になし 2.5%
  - 9 わからない 3.2%
- （無回答） 24.1%

外国人区民に求めることで最も多いものは「日本や地域の生活習慣、ルール、文化等を理解してほしい」（55.4%）である。

図表 144 外国人区民に求めること



その他：納税、日本と母国の文化の尊重、中国人のマナーの徹底、情報発信、労働力 各1件他

【全体】

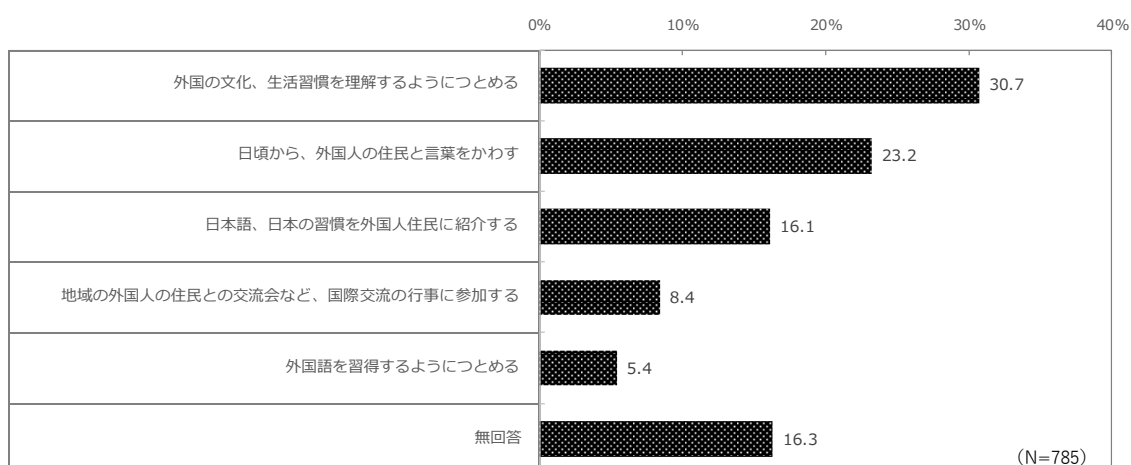
	N=	日本や地域の生活習慣、ルール、文化等を理解してほしい	日本語を話せるようになってほしい	日頃から地域住民と言葉を交わしたり、あいさつをしてほしい	地域活動（お祭りなどの行事や町会・自治会活動）へ参加してほしい	外国の言葉や文化を教えてほしい	地域（板橋区）のよさを海外に発信してほしい	その他	特にない	わからない	無回答
全体	785	435	42	37	16	11	5	5	20	25	189
(%)	100.0	55.4	5.4	4.7	2.0	1.4	0.6	0.6	2.5	3.2	24.1

問 28 「多文化共生のまちづくり」を進めていくにあたって、地域の日本人の住民が外国人に対して、特に取り組むとよいことを1つ選んでください。(ひとつだけ○)

- 1 外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめる 30.7%
  - 2 日頃から、外国人の住民と言葉をかわす 23.2%
  - 3 日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介する 16.1%
  - 4 外国語を習得するようにつとめる 5.4%
  - 5 地域の外国人の住民との交流会など、国際交流の行事に参加する 8.4%
- (無回答) 16.3%

日本人区民が特に取り組むとよいことでは、「外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめる」(30.7%)が最も多く、「日頃から、外国人の住民と言葉をかわす」(23.2%)、「日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介する」(16.1%)が続いている。

図表 145 多文化共生のまちづくりで取り組むと良いと思うこと



【年齢別】

年齢別に見ると、「18～29歳」は半数が「外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめる」(50.0%)ことを挙げている。60～69歳では「日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介する」の割合が27.6%で全体よりも10ポイント以上高くなっている。

図表 146 多文化共生のまちづくりでの取り組み×年齢

	N=	外国の文化、生活習慣を理解する	日頃から、外国人の住民と言葉をかかわす	日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介する	外国語を習得するようにつとめる	地域の外国人の住民との交流会	無回答
全体	785	241	182	126	42	66	128
	100.0	30.7	23.2	16.1	5.4	8.4	16.3
18～29歳	78	39	12	5	5	4	13
	100.0	50.0	15.4	6.4	6.4	5.1	16.7
30～39歳	90	24	21	8	11	7	19
	100.0	26.7	23.3	8.9	12.2	7.8	21.1
40～49歳	145	39	38	14	11	17	26
	100.0	26.9	26.2	9.7	7.6	11.7	17.9
50～59歳	140	49	32	20	3	17	19
	100.0	35.0	22.9	14.3	2.1	12.1	13.6
60～69歳	116	33	26	32	6	5	14
	100.0	28.4	22.4	27.6	5.2	4.3	12.1
70歳以上	202	53	50	45	5	15	34
	100.0	26.2	24.8	22.3	2.5	7.4	16.8

問 29 板橋区の多文化共生のまちづくりの現状について、あなたはどのように感じていますか。

(A～I について、それぞれひとつだけ○)

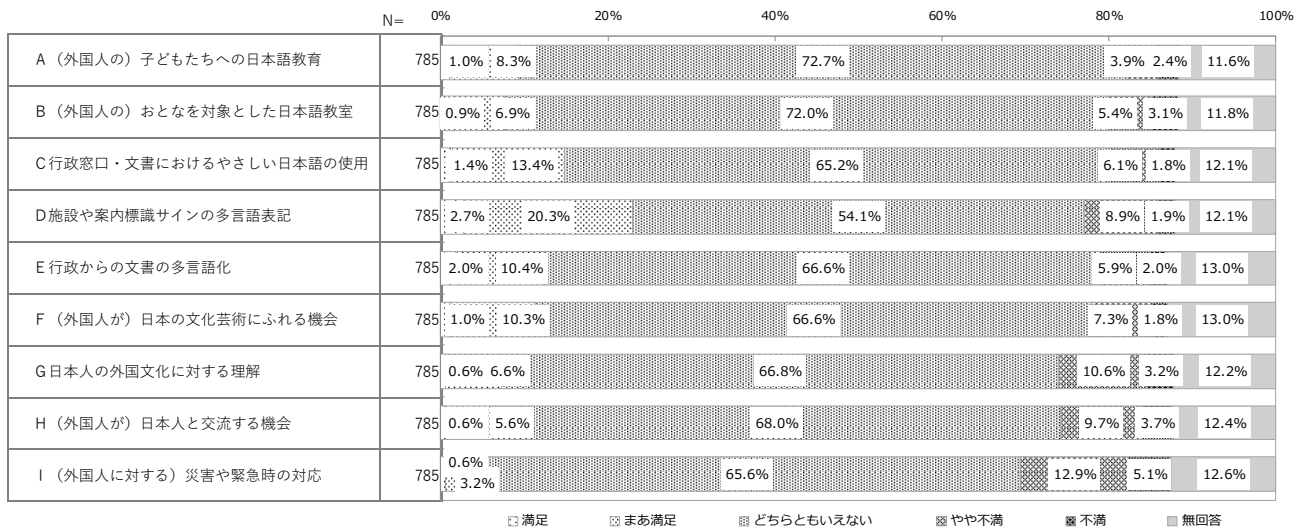
	満足	まあ満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
A (外国人の) 子どもたち への日本語教育	9.3%		72.7%	6.3%		11.6%
	1.0%	8.3%		3.9%	2.4%	
B (外国人の) おとなを対 象としたやさしい日 本語教室	7.8%		72.0%	8.5%		11.8%
	0.9%	6.9%		5.4%	3.1%	
C 行政窓口・文書におけ る やさしい日本語の使用	14.8%		65.2%	7.9%		12.1%
	1.4%	13.4%		6.1%	1.8%	
D 施設や案内標識サイン の多言語表記	23.0%		54.1%	10.8%		12.1%
	2.7%	20.3%		8.9%	1.9%	
E 行政からの文書の多言 語化	12.4%		66.6%	7.9%		13.0%
	2.0%	10.4%		5.9%	2.0%	
F (外国人が) 日本の文化 芸術にふれる機会	11.3%		66.6%	9.1%		13.0%
	1.0%	10.3%		7.3%	1.8%	
G 日本人の外国文化に対 する理解	7.2%		66.8%	13.8%		12.2%
	0.6%	6.6%		10.6%	3.2%	
H (外国人が) 日本人と交 流する機会	6.2%		68.0%	13.4%		12.4%
	0.6%	5.6%		9.7%	3.7%	
I (外国人に対する) 災害 や緊急時の対応	3.8%		65.6%	18.0%		12.6%
	0.6%	3.2%		12.9%	5.1%	

多文化共生のまちづくりの現状について、「満足」と「まあ満足」を合わせた満足度は、「D 施設や案内標識サインの多言語表記」が 23.0%で最も高く、次いで「C 行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用」(14.8%)、「E 行政からの文書の多言語化」(12.4%)となっている。

一方で、「B (外国人の) おとなを対象としたやさしい日本語教室」「G 日本人の外国文化に対する理解」「H (外国人が) 日本人と交流する機会」「I (外国人に対する) 災害や緊急時の対応」は、満足度よりも不満足度(「やや不満」と「不満」を合わせた割合)の方が高い。



図表 147 板橋区の多文化共生のまちづくりに対する満足度



【全体】

	N=	満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
A(外国人の)子どもたちへの日本語教育	785	8	65	571	31	19	91
(%)	100.0	1.0	8.3	72.7	3.9	2.4	11.6
B(外国人の)おとなを対象とした日本語教室	785	7	54	565	42	24	93
(%)	100.0	0.9	6.9	72.0	5.4	3.1	11.8
C行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用	785	11	105	512	48	14	95
(%)	100.0	1.4	13.4	65.2	6.1	1.8	12.1
D施設や案内標識サインの多言語表記	785	21	159	425	70	15	95
(%)	100.0	2.7	20.3	54.1	8.9	1.9	12.1
E行政からの文書の多言語化	785	16	82	523	46	16	102
(%)	100.0	2.0	10.4	66.6	5.9	2.0	13.0
F(外国人が)日本の文化芸術にふれる機会	785	8	81	523	57	14	102
(%)	100.0	1.0	10.3	66.6	7.3	1.8	13.0
G日本人の外国文化に対する理解	785	5	52	524	83	25	96
(%)	100.0	0.6	6.6	66.8	10.6	3.2	12.2
H(外国人が)日本人と交流する機会	785	5	44	534	76	29	97
(%)	100.0	0.6	5.6	68.0	9.7	3.7	12.4
I(外国人に対する)災害や緊急時の対応	785	5	25	515	101	40	99
(%)	100.0	0.6	3.2	65.6	12.9	5.1	12.6

【年齢別】

18～29 歳で「D施設や案内標識サインの多言語表記」についての満足度が比較的高く、「満足」(5.1%)と「まあ満足」(34.6%)を合わせると全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 148 板橋区の多文化共生のまちづくりに対する満足度×年齢

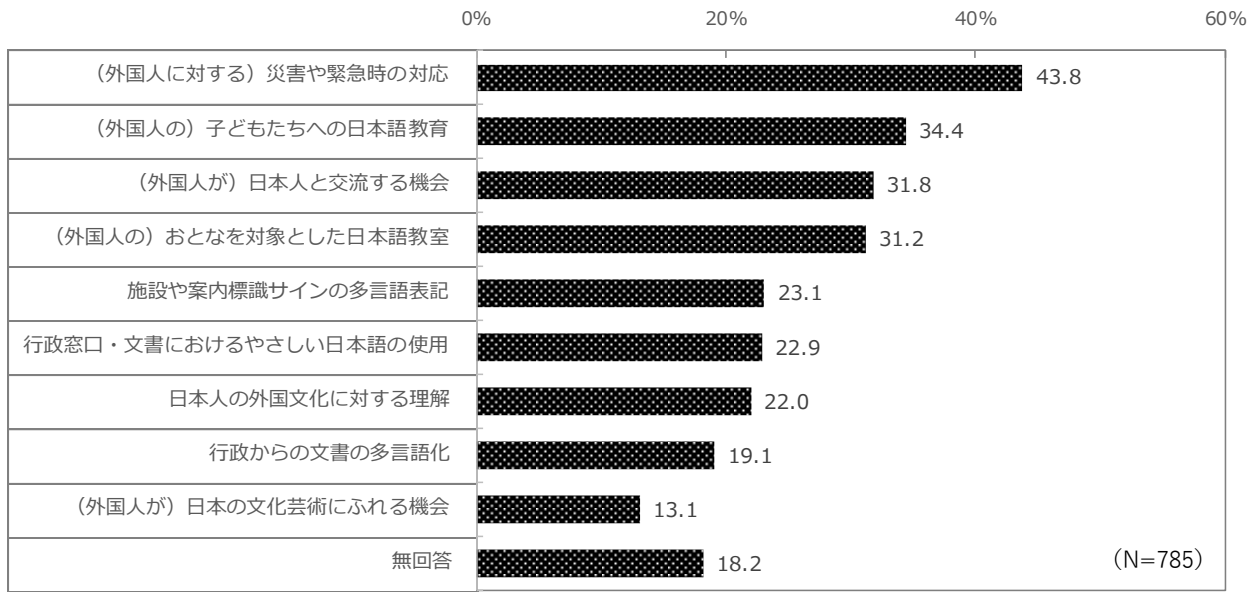
		D施設や案内標識サインの多言語表記						
		満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	
	N=							
	全体	785	21	159	425	70	15	95
		100.0	2.7	20.3	54.1	8.9	1.9	12.1
年齢別	18～29歳	78	4	27	36	4	3	4
		100.0	5.1	34.6	46.2	5.1	3.8	5.1
	30～39歳	90	1	21	53	12	2	1
		100.0	1.1	23.3	58.9	13.3	2.2	1.1
	40～49歳	145	3	37	84	12	6	3
		100.0	2.1	25.5	57.9	8.3	4.1	2.1
	50～59歳	140	3	23	92	14	-	8
	100.0	2.1	16.4	65.7	10.0	-	5.7	
60～69歳	116	3	27	66	7	1	12	
	100.0	2.6	23.3	56.9	6.0	0.9	10.3	
70歳以上	202	7	23	89	19	2	62	
	100.0	3.5	11.4	44.1	9.4	1.0	30.7	

問 30 問 29 の A～I の選択肢の中で、今後重点的に取り組むべきだと考える施策を3つ選んでください。

- A (外国人の) 子どもたちへの日本語教育 34.4%
- B (外国人の) おとなを対象とした日本語教室 31.2%
- C 行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用 22.9%
- D 施設や案内標識サインの多言語表記 23.1%
- E 行政からの文書の多言語化 19.1%
- F (外国人が) 日本の文化芸術にふれる機会 13.1%
- G 日本人の外国文化に対する理解 22.0%
- H (外国人が) 日本人と交流する機会 31.8%
- I (外国人に対する) 災害や緊急時の対応 43.8%
- (無回答) 18.2%

今後重点的に取り組むべきと考える施策の上位は「(外国人に対する)災害・緊急時の対応」(43.8%)、「(外国人の)子どもたちへの日本語教育」(34.4%)、「(外国人が)日本人と交流する機会」(31.8%)、「(外国人の)おとなを対象とした日本語教室」(31.2%)であった。

図表 149 板橋区が今後重点的に取り組むべきだと考える施策



【年齢別】

18～29歳では「行政からの文書の多言語化」(33.3%)「日本人の外国文化に対する理解」(43.6%)「(外国人に対する) 災害や緊急時の対応」(60.3%)の割合が全体と比べて10ポイント以上高い。60～69歳では「(外国人が) 日本の文化芸術にふれる機会」(23.3%)の割合が全体と比べて10ポイント以上高い。30～39歳では「(外国人に対する) 災害や緊急時の対応」(56.7%)の割合が全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 150 板橋区が今後重点的に取り組むべきだと考える施策×年齢

	N=	語(外国人の)子どもたちへの日本語教育	日本(外国人の)おとなを対象とした日本語教室	行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用	施設や案内標識サインの多言語表記	行政からの文書の多言語化	外国人(外国人が)日本の文化芸術にふれる機会	日本人の外国文化に対する理解	外国人(外国人が)日本人と交流する機会	外国人(外国人に対する)災害や緊急時の対応	無回答
全体	785	270	245	180	181	150	103	173	250	344	143
	100.0	34.4	31.2	22.9	23.1	19.1	13.1	22.0	31.8	43.8	18.2
18～29歳	78	16	15	25	24	26	5	34	22	47	5
	100.0	20.5	19.2	32.1	30.8	33.3	6.4	43.6	28.2	60.3	6.4
30～39歳	90	28	25	25	24	24	10	24	37	51	7
	100.0	31.1	27.8	27.8	26.7	26.7	11.1	26.7	41.1	56.7	7.8
40～49歳	145	58	56	41	39	29	17	30	55	72	10
	100.0	40.0	38.6	28.3	26.9	20.0	11.7	20.7	37.9	49.7	6.9
50～59歳	140	56	44	26	35	25	21	27	58	66	18
	100.0	40.0	31.4	18.6	25.0	17.9	15.0	19.3	41.4	47.1	12.9
60～69歳	116	48	45	24	27	18	27	26	32	47	17
	100.0	41.4	38.8	20.7	23.3	15.5	23.3	22.4	27.6	40.5	14.7
70歳以上	202	60	56	38	30	26	21	29	43	58	80
	100.0	29.7	27.7	18.8	14.9	12.9	10.4	14.4	21.3	28.7	39.6



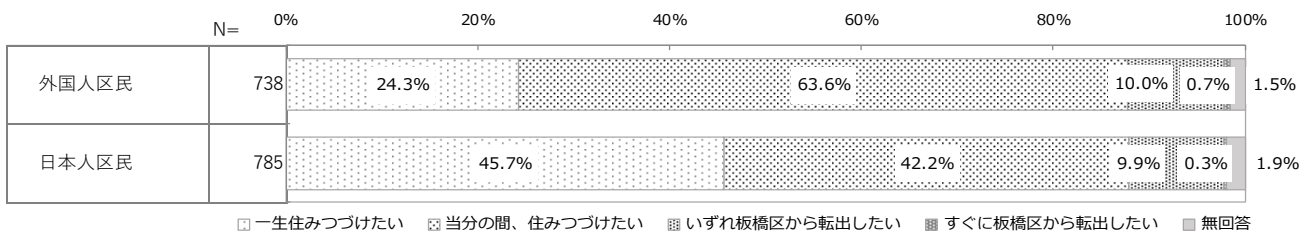
(2) 定住意向

(外国人:N=738、日本人:N=785)

外国人区民	<p>問11 あなたは、今後、どれぐらい板橋区に住みつづけたいですか。(ひとつだけ○)</p> <p>1 一生住みつづけたい 24.3%</p> <p>2 当分の間、住みつづけたい 63.6%</p> <p>3 いずれ板橋区から転出したい 10.0%</p> <p>4 すぐに板橋区から転出したい 0.7%</p> <p>(無回答) 1.5%</p>
日本人区民	<p>問8 あなたは、今後、どれぐらい板橋区に住みつづけたいですか。(ひとつだけ○)</p> <p>1 一生住みつづけたい 45.7%</p> <p>2 当分の間、住みつづけたい 42.2%</p> <p>3 いずれ板橋区から転出したい 9.9%</p> <p>4 すぐに板橋区から転出したい 0.3%</p> <p>(無回答) 1.9%</p>

板橋区に住みつづけたいかどうかの定住意向（「一生住みつづけたい」と「当分の間、住みつづけたい」の合計）に関しては、外国人・日本人ともに87.9%であるが、日本人では「一生住みつづけたい」割合が多く（45.7%）、外国人では「当分の間、住みつづけたい」（63.6%）が多い。

図表 152 定住意向



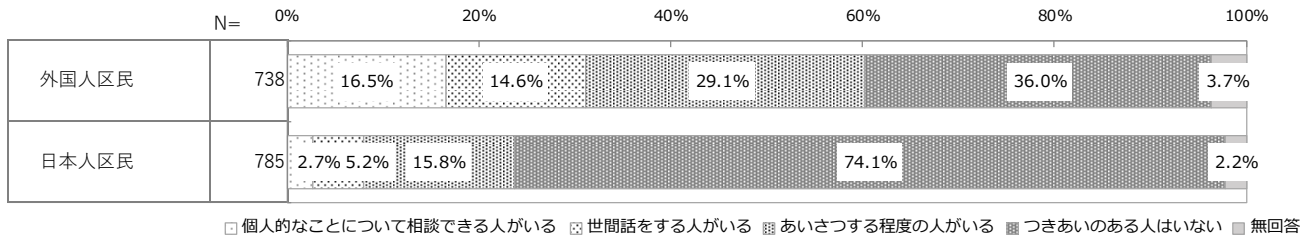
2. 地域での生活や活動について（外国人区民：問 24・29、日本人区民：問 13・17）

（外国人：N=738、日本人：N=785）

外国人区民	問24 あなたは、現在、住んでいる地域で、つきあいのある日本人はいますか。 (ひとつだけ○)																		
日本人区民	問13 あなたは、現在、住んでいる地域で、つきあいのある外国人はいますか。 (ひとつだけ○)																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>外国人</th> <th>日本人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 個人的なことについて相談できる人がいる</td> <td>16.5%</td> <td>2.7%</td> </tr> <tr> <td>2 世間話をする人がいる</td> <td>14.6%</td> <td>5.2%</td> </tr> <tr> <td>3 あいさつする程度の人がある</td> <td>29.1%</td> <td>15.8%</td> </tr> <tr> <td>4 つきあいのある人はいない</td> <td>36.0%</td> <td>74.1%</td> </tr> <tr> <td>(無回答)</td> <td>3.7%</td> <td>2.2%</td> </tr> </tbody> </table>			外国人	日本人	1 個人的なことについて相談できる人がいる	16.5%	2.7%	2 世間話をする人がいる	14.6%	5.2%	3 あいさつする程度の人がある	29.1%	15.8%	4 つきあいのある人はいない	36.0%	74.1%	(無回答)	3.7%	2.2%
	外国人	日本人																	
1 個人的なことについて相談できる人がいる	16.5%	2.7%																	
2 世間話をする人がいる	14.6%	5.2%																	
3 あいさつする程度の人がある	29.1%	15.8%																	
4 つきあいのある人はいない	36.0%	74.1%																	
(無回答)	3.7%	2.2%																	

住んでいる地域でのつきあいについて、外国人では「あいさつする程度の人がある」までの割合（「個人的なことについて相談できる人がいる」と「世間話をする人がいる」と「あいさつする程度の人がある」を合わせた割合）が 60.2%であるのに対し、日本人では 23.7%である。

図表 153 地域住民との交流実態

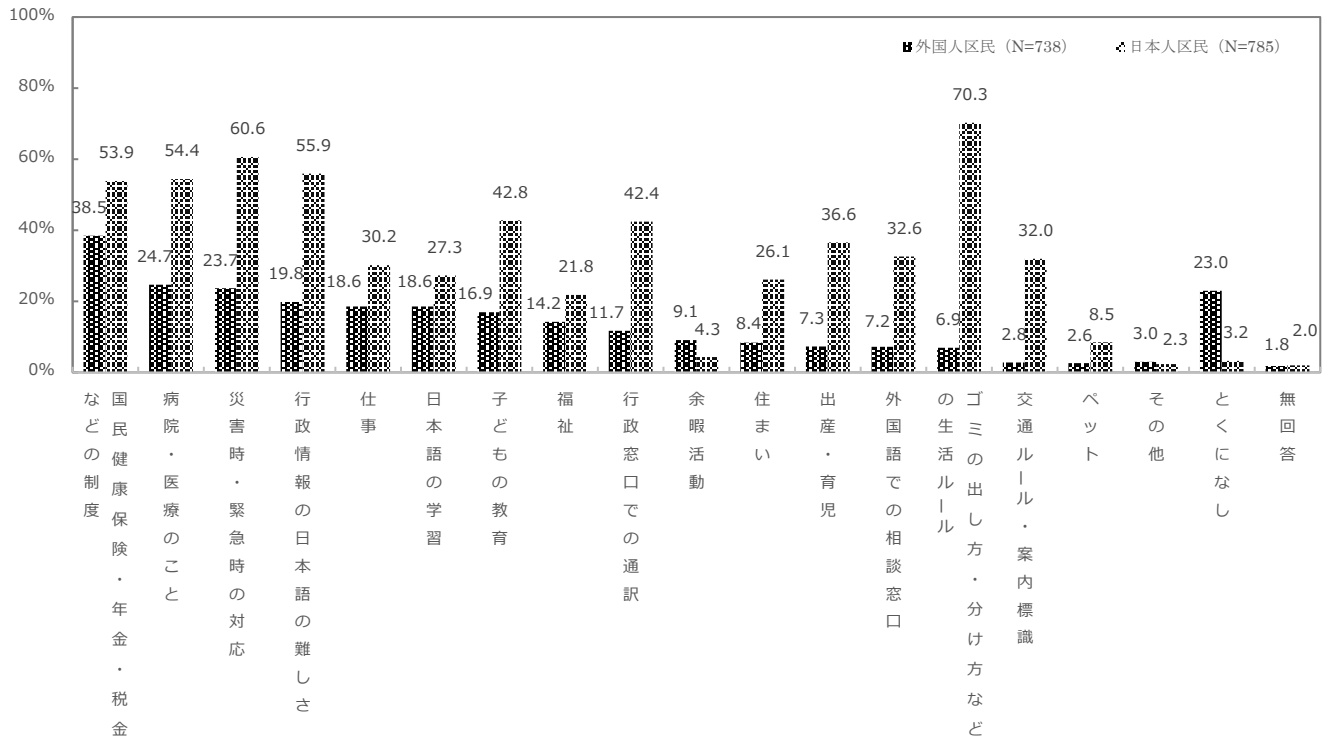


(外国人:N=738、日本人:N=785)

区民	外国人	問29 あなたは、日本での生活で、困っていることや心配なことはありますか。 (いくつでも○)			
区民	日本人	問 17 外国人が区内で生活をする上で、困っていたり不安に感じることはどのようなことだと思いますか。(いくつでも○)			
		外国人	日本人	差	
	1	行政窓口での通訳	11.7%	42.4%	30.7%
	2	行政情報の日本語の難しさ	19.8%	55.9%	36.1%
	3	出産・育児	7.3%	36.6%	29.3%
	4	子どもの教育	16.9%	42.8%	25.9%
	5	国民健康保険・年金・税金などの制度	38.5%	53.9%	15.4%
	6	病院・医療のこと	24.7%	54.4%	29.7%
	7	福祉	14.2%	21.8%	7.6%
	8	仕事	18.6%	30.2%	11.6%
	9	ゴミの出し方・分け方などの生活ルール	6.9%	70.3%	63.4%
	10	交通ルール・案内標識	2.8%	32.0%	29.2%
	11	住まい	8.4%	26.1%	17.7%
	12	ペット	2.6%	8.5%	5.9%
	13	災害時・緊急時の対応	23.7%	60.6%	36.9%
	14	日本語の学習	18.6%	27.3%	8.7%
	15	余暇活動	9.1%	4.3%	4.8%
	16	外国語での相談窓口	7.2%	32.6%	25.4%
	17	その他	3.0%	2.3%	0.7%
	18	とくになし	23.0%	3.2%	19.8%
		(無回答)	1.8%	2.0%	0.2%

日本での生活で困っていることや心配なこととして、日本人は「ゴミの出し方・分け方などの生活ルール」(70.3%)や「災害時・緊急時の対応」(60.6%)に外国人が困っていたり、不安に感じているのではないかと多く挙げているが、外国人は「国民健康保険・年金・税金などの制度」(38.5%)や「病院・医療のこと」(24.7%)を多く挙げている。

図表 154 生活する上で困っていること・心配なこと





### 3. 災害時・緊急時の対応（外国人区民：問 31～34、日本人区民：問 18～21）

（外国人：N=738、日本人：N=785）

外国人区民	<p>問31 あなたが、地震などの災害が発生したときのために備えていることは何ですか。</p> <p>（いくつでも○）</p> <p>1 食料や飲料水、日用品などを準備している 58.8%</p> <p>2 家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している 20.3%</p> <p>3 近くの学校や公園など、避難する場所を決めている 42.7%</p> <p>4 家族の安否確認の方法などを決めている 17.8%</p> <p>5 停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備している 35.5%</p> <p>6 いつも風呂の水をためおきしている 5.0%</p> <p>7 自宅建物や家財を対象とした地震保険（地震共済をふくむ）に加入している 16.4%</p> <p>8 その他 5.3%</p> <p>（無回答） 5.1%</p>
日本人区民	<p>問 18 あなたが、地震などの災害が発生したときのために備えていることは何ですか。</p> <p>（いくつでも○）</p> <p>1 食料や飲料水、日用品などを準備している 67.9%</p> <p>2 家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している 38.7%</p> <p>3 近くの学校や公園など、避難する場所を決めている 51.2%</p> <p>4 家族の安否確認の方法などを決めている 24.1%</p> <p>5 停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備している 59.2%</p> <p>6 いつも風呂の水をためおきしている 21.7%</p> <p>7 自宅建物や家財を対象とした地震保険（地震共済を含む）に加入している 40.1%</p> <p>8 その他 2.8%</p> <p>（無回答） 3.2%</p>

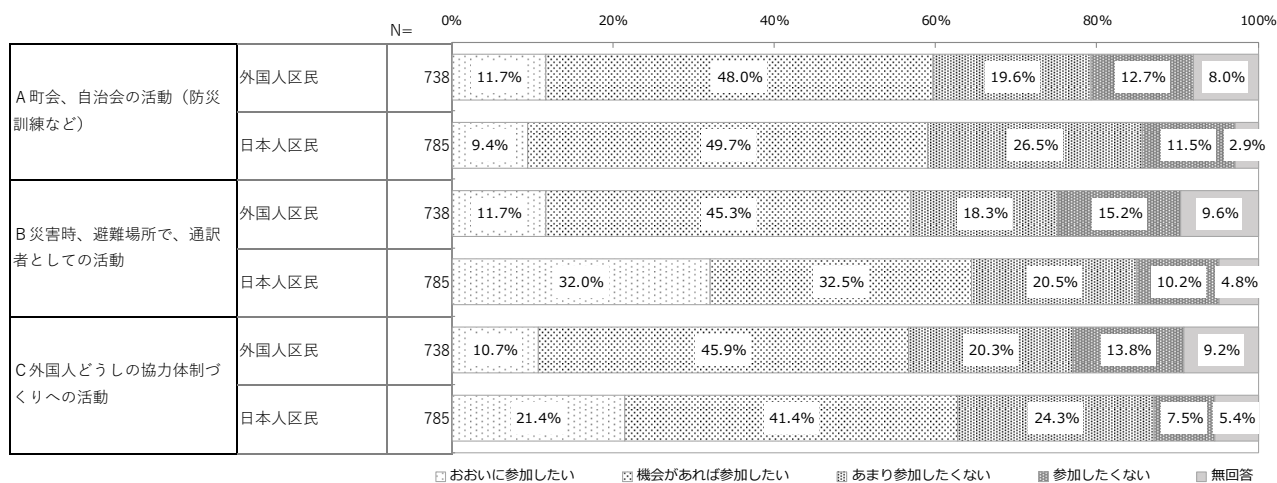
災害に対する備えについては、外国人も日本人も「食料や飲料水、日用品などを準備している」人が最も多い（外国人 58.8%、日本人 67.9%）。「家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している」「いつも風呂の水をためおきしている」「自宅建物や家財を対象とした地震保険（地震共済を含む）に加入している」外国人は、日本人よりも 10 ポイント以上少ない。



外国人	問33 あなたは、以下の地震などの災害に関する活動に、参加したいと思いますか。 (A～Cについて、それぞれひとつだけ○)					
日本人	問20 あなたは、以下の地震などの災害に関する活動に、参加したいと思いますか。 (A～Cについて、それぞれひとつだけ○)					
		おおいに 参加したい	機会があれば 参加したい	あまり 参加したくない	参加したくない	無回答
A 町会、自治会の活動 (防災訓練など)	外国人	59.7%		32.3%		8.0%
		11.7%	48.0%	19.6%	12.7%	
B 災害時、避難場所 で、通訳者としての 活動	外国人	57.0%		33.5%		9.6%
		11.7%	45.3%	18.3%	15.2%	
C 外国人どうしの協力 体制づくりへの活動	外国人	56.6%		34.1%		9.2%
		10.7%	45.9%	20.3%	13.8%	
	日本人	62.8%		31.8%		5.4%
		21.4%	41.4%	24.3%	7.5%	

災害時に関する地域活動への参加意識（「おおいに参加したい」と「機会があれば参加したい」の合計）では、大きな差はないが、「B 災害時、避難場所で、通訳者としての活動」と「C 外国人どうしの協力体制づくりへの活動」においては、日本人の方が「おおいに参加したい」の割合が高く（B 32.0%、C 21.4%）、積極的であることがわかる。

図表 157 地域の防災活動への参加意識

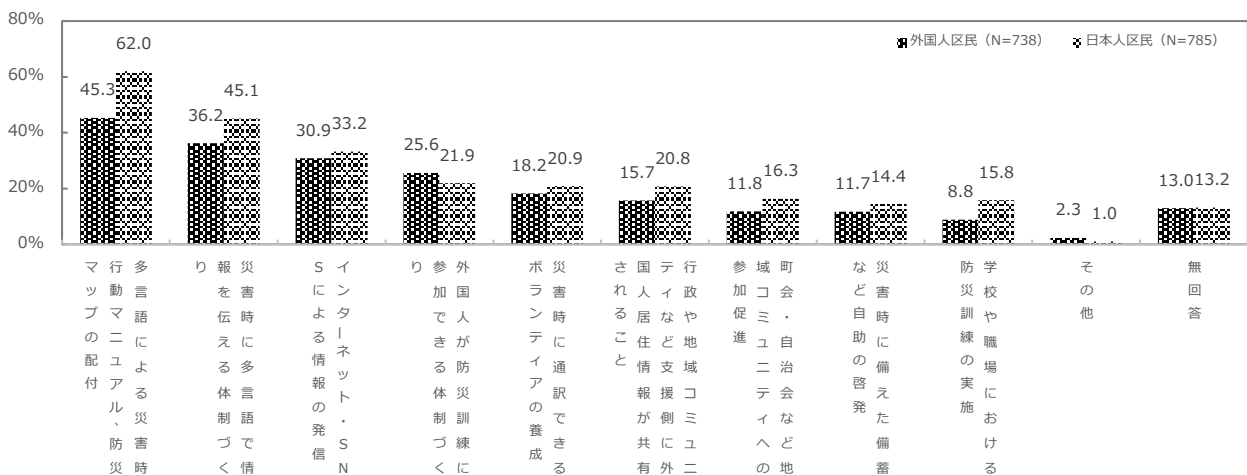


(外国人:N=738、日本人:N=785)

外国人	問34 あなたは、以下の外国人をふくむ住民に対する災害対策のうち、何を板橋区に望みますか。(あてはまるもの3つに○)																																				
日本人	問21 外国人の災害対策を充実させるために、とくに大切だと思うものを3つ選んでください。(あてはまるもの3つに○)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>外国人</th> <th>日本人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 多言語による災害時行動マニュアル、防災マップの配付</td> <td>45.3%</td> <td>62.0%</td> </tr> <tr> <td>2 外国人が防災訓練に参加できる体制づくり</td> <td>25.6%</td> <td>21.9%</td> </tr> <tr> <td>3 災害時に多言語で情報を伝える体制づくり</td> <td>36.2%</td> <td>45.1%</td> </tr> <tr> <td>4 町会・自治会など地域コミュニティへの参加促進</td> <td>11.8%</td> <td>16.3%</td> </tr> <tr> <td>5 行政や地域コミュニティなど支援側に外国人居住情報が共有されること</td> <td>15.7%</td> <td>20.8%</td> </tr> <tr> <td>6 災害時に通訳できるボランティアの養成</td> <td>18.2%</td> <td>20.9%</td> </tr> <tr> <td>7 学校や職場における防災訓練の実施</td> <td>8.8%</td> <td>15.8%</td> </tr> <tr> <td>8 災害時に備えた備蓄など自助の啓発</td> <td>11.7%</td> <td>14.4%</td> </tr> <tr> <td>9 インターネット・SNSによる情報の発信</td> <td>30.9%</td> <td>33.2%</td> </tr> <tr> <td>10 その他</td> <td>2.3%</td> <td>1.0%</td> </tr> <tr> <td>(無回答)</td> <td>13.0%</td> <td>13.2%</td> </tr> </tbody> </table>		外国人	日本人	1 多言語による災害時行動マニュアル、防災マップの配付	45.3%	62.0%	2 外国人が防災訓練に参加できる体制づくり	25.6%	21.9%	3 災害時に多言語で情報を伝える体制づくり	36.2%	45.1%	4 町会・自治会など地域コミュニティへの参加促進	11.8%	16.3%	5 行政や地域コミュニティなど支援側に外国人居住情報が共有されること	15.7%	20.8%	6 災害時に通訳できるボランティアの養成	18.2%	20.9%	7 学校や職場における防災訓練の実施	8.8%	15.8%	8 災害時に備えた備蓄など自助の啓発	11.7%	14.4%	9 インターネット・SNSによる情報の発信	30.9%	33.2%	10 その他	2.3%	1.0%	(無回答)	13.0%	13.2%
	外国人	日本人																																			
1 多言語による災害時行動マニュアル、防災マップの配付	45.3%	62.0%																																			
2 外国人が防災訓練に参加できる体制づくり	25.6%	21.9%																																			
3 災害時に多言語で情報を伝える体制づくり	36.2%	45.1%																																			
4 町会・自治会など地域コミュニティへの参加促進	11.8%	16.3%																																			
5 行政や地域コミュニティなど支援側に外国人居住情報が共有されること	15.7%	20.8%																																			
6 災害時に通訳できるボランティアの養成	18.2%	20.9%																																			
7 学校や職場における防災訓練の実施	8.8%	15.8%																																			
8 災害時に備えた備蓄など自助の啓発	11.7%	14.4%																																			
9 インターネット・SNSによる情報の発信	30.9%	33.2%																																			
10 その他	2.3%	1.0%																																			
(無回答)	13.0%	13.2%																																			

外国人も日本人も「多言語による災害時行動マニュアル、防災マップの配付」(45.3%・62.0%)や「災害時に多言語で情報を伝える体制づくり」(36.2%・45.1%)など、多言語化による災害時対応を求めている。それ以外でも「インターネット・SNSによる情報の発信」(30.9%・33.2%)、「外国人が防災訓練に参加できる体制づくり」(25.6%・21.9%)と、外国人と日本人が外国人の災害対策について求めることはほぼ一致している。

図表 158 板橋区に望む災害時の対応



#### 4. 子育てや教育について（外国人区民：問39・40、日本人区民：問24）

##### (1) 板橋区での子育て・教育に関する懸念

(外国人:N=71(問39) N=97(問40)、日本人:N=146)

問39 【問37で2と回答した方（保育所、幼稚園に通っている子どもがいる人）にお聞きします】あなたは、現在、以下の子育て、教育に関することについて、どう思いますか。（A～Fについて、それぞれひとつだけ○）

	そう思う	ややそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	無回答
A 子育て、教育でわからないことがあっても相談する人、場所がわからない	32.4%		60.5%		7.0%
	5.6%	26.8%	36.6%	23.9%	
B 出産・各種健診のことがわからない	11.2%		78.8%		9.9%
	7.0%	4.2%	39.4%	39.4%	
C 子どもが日本語がうまくできるようになるか心配	25.4%		64.8%		9.9%
	12.7%	12.7%	22.5%	42.3%	
D 子どもが自国の言語・文化を知ることができるか心配	56.4%		38.0%		5.6%
	25.4%	31.0%	18.3%	19.7%	
E 保育所・幼稚園側との連絡がうまくいかない（お便りが理解できないなど）	9.9%		81.7%		8.5%
	1.4%	8.5%	33.8%	47.9%	
F 子育て・教育にかかる費用が高い	49.3%		46.4%		4.2%
	22.5%	26.8%	22.5%	23.9%	

外国人区民

問40 【問37で3と回答した方（小学生・中学生の子どもがいる人）にお聞きします】あなたは、現在、以下の子育て、教育に関することについて、どう思いますか。（A～Gについて、それぞれひとつだけ○）

	そう思う	ややそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	無回答
A 子育て、教育でわからないことがあっても相談する人、場所がわからない	35.1%		53.6%		11.3%
	12.4%	22.7%	23.7%	29.9%	
B 出産・各種健診のことがわからない	10.3%		76.3%		13.4%
	4.1%	6.2%	28.9%	47.4%	
C 子どもが日本語がうまくできるようになるか心配	17.5%		73.2%		9.3%
	7.2%	10.3%	15.5%	57.7%	
D 子どもが自国の言語・文化を知ることができるか心配	43.3%		45.4%		11.3%
	24.7%	18.6%	18.6%	26.8%	
E 進学手続きがわからない	28.9%		62.9%		8.2%
	10.3%	18.6%	23.7%	39.2%	
F 学校との連絡がうまくいかない（お便りが理解できないなど）	12.4%		74.2%		13.4%
	7.2%	5.2%	22.7%	51.5%	
G 子育て・教育にかかる費用が高い	48.4%		40.2%		11.3%
	24.7%	23.7%	17.5%	22.7%	

問 24 【問 22 で「1」に回答した方（現在、満 15 才以下のご自分のお子さんと暮らしている人）にお聞きします。】地域に暮らす外国人住民が増えることにより、以下の項目の子育て・教育面での影響について、どう思いますか。（A～H について、それぞれひとつだけ○）

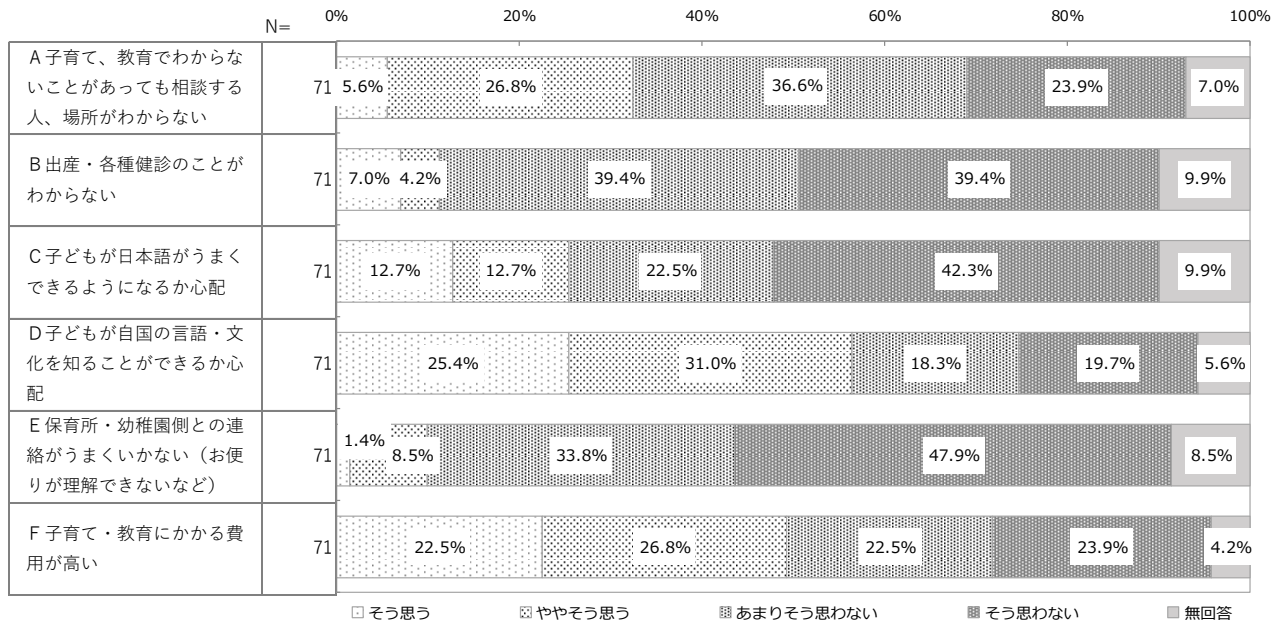
	そう思う	ややそう思う	あまり そう思わ ない	そう思わ ない	無回答
A 日本人と外国人の保護者同士の連携がうまくいかない	67.1%		28.8%		4.1%
	20.5%	46.6%	24.7%	4.1%	
B 保育所、幼稚園、学校からの連絡が、外国人保護者にうまく伝わらない	72.6%		23.3%		4.1%
	19.2%	53.4%	21.2%	2.1%	
C 外国の子どもたちと触れ合う機会が増え、多様な価値観を受け入れることができる	80.8%		15.1%		4.1%
	36.3%	44.5%	13.0%	2.1%	
D 外国の文化や料理を知ったり交流する機会が増え、国際的な感覚が養われる	66.5%		29.4%		4.1%
	28.1%	38.4%	26.0%	3.4%	
E 日本に来て間もない外国人の子どもへのサポートを通じて、ボランティア精神が身につく	63.1%		32.8%		4.1%
	15.8%	47.3%	26.0%	6.8%	
F 外国人の子どもが増え、保育や教育による影響がある	56.9%		38.3%		4.8%
	13.7%	43.2%	30.8%	7.5%	
G 子どもが犯罪に巻き込まれないか不安がある	52.1%		44.6%		3.4%
	23.3%	28.8%	38.4%	6.2%	
H 子どもの間で、仲間はずれやいじめ問題などがおきる	48.0%		47.9%		4.1%
	9.6%	38.4%	40.4%	7.5%	

子育てや教育に関して、保育所・幼稚園に通っている子どもがいる外国人は、「E 保育所・幼稚園側との連絡がうまくいかない」の「そう思う」(1.4%)と「ややそう思う」(8.5%)の合計が 9.9%、小学生・中学生の子どもがいる外国人は、「F 学校との連絡がうまくいかない(お便りが理解できないなど)」の「そう思う」(7.2%)「ややそう思う」(5.2%)の合計が 12.4%であるのに対し、満 15 歳以下のこどものいる日本人では「B 保育所、幼稚園、学校からの連絡が、外国人保護者にうまく伝わらない」の「そう思う」(19.2%)「ややそう思う」(53.4%)の合計が 72.6%と高くなっている。

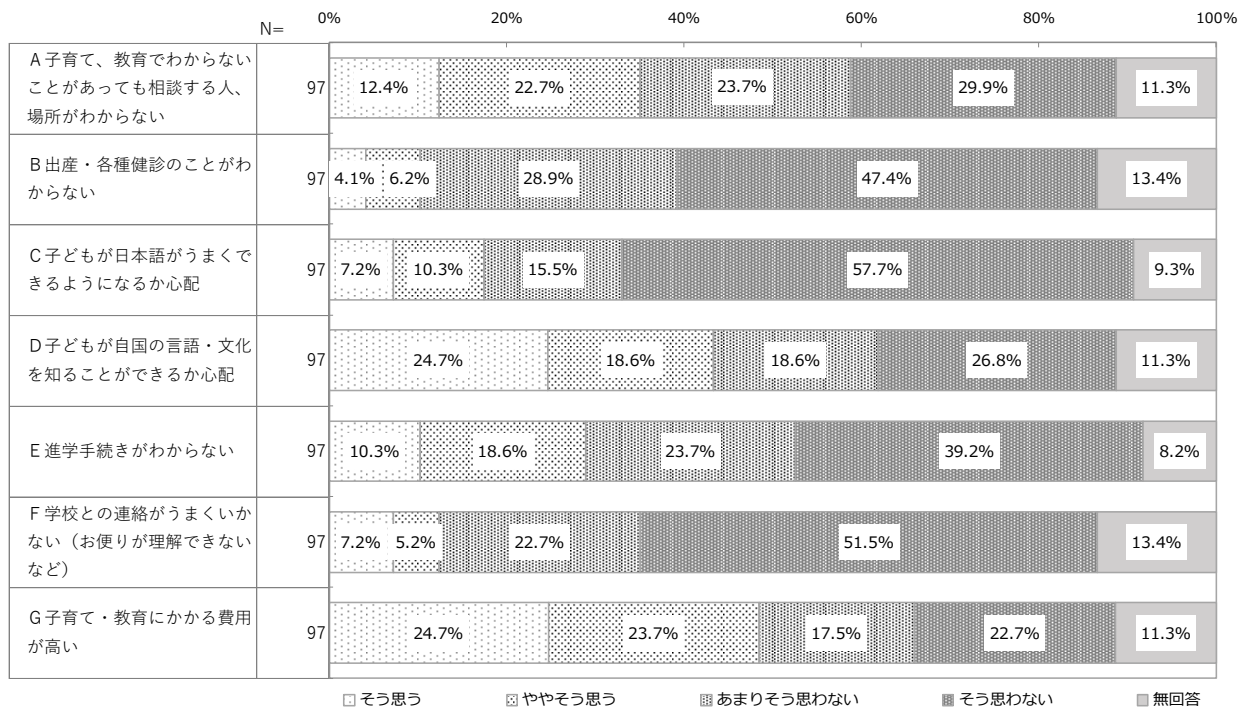
図表 159 板橋区での子育て・教育に関する懸念

外国人区民

(保育所・幼稚園児のいる家庭)

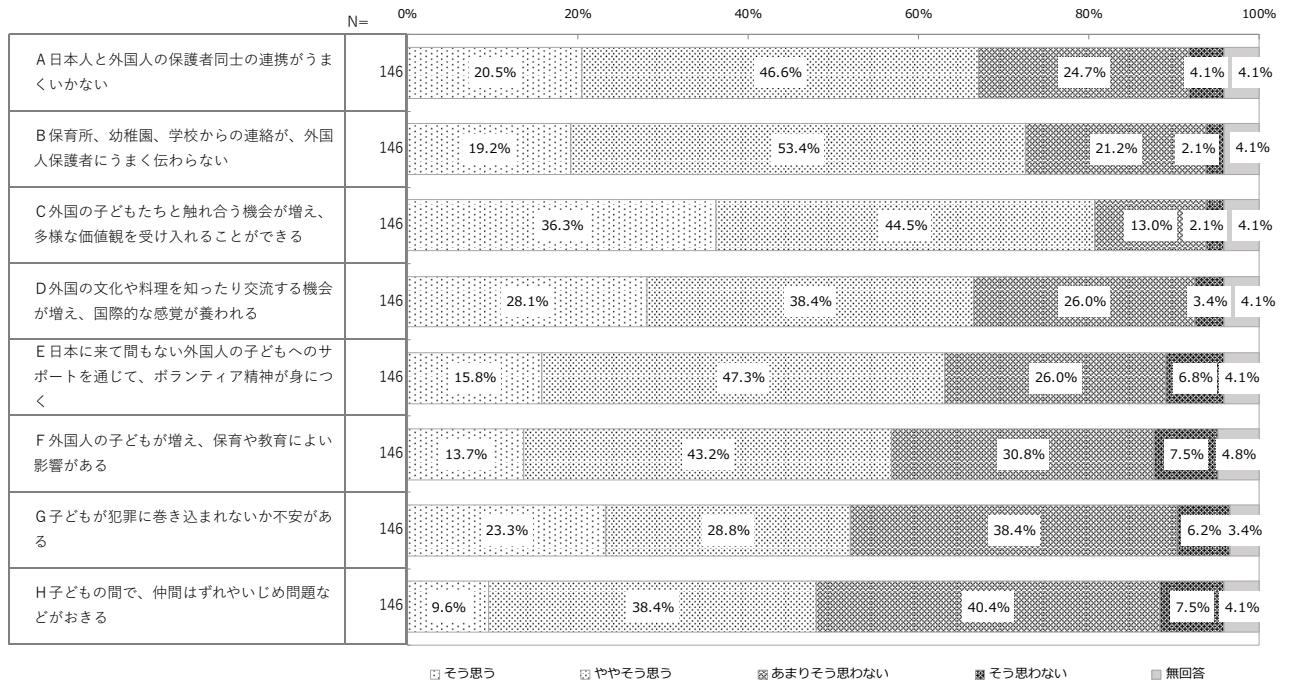


(小中学生のいる家庭)



## 日本人区民

(満 15 歳以下の子どもがいる家庭)





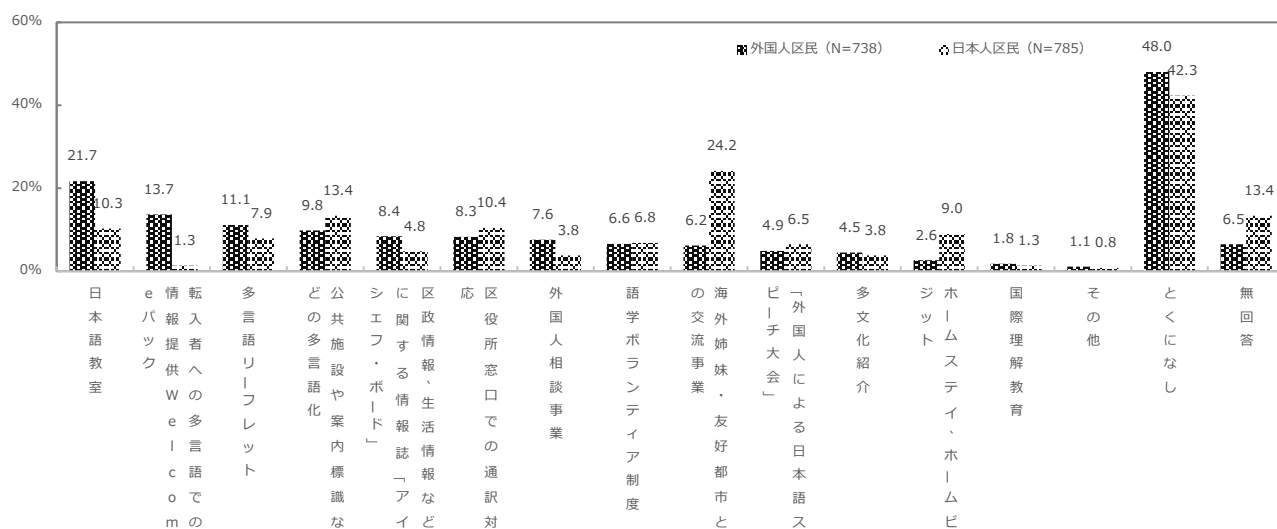
5. 多文化共生に対する意識（外国人区民：問 42・43・45・46、日本人区民：問 25・26・28・29）

（外国人：N=738、日本人：N=785）

区民 外国人	問42 あなたは、板橋区の以下の多文化共生事業について、知っていますか。 (いくつでも○)																																																			
区民 日本人	問25 あなたは、板橋区の以下の多文化共生事業について、知っていますか。 (いくつでも○)																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>外国人</th> <th>日本人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 区政情報、生活情報などに関する情報誌「アイシェフ・ボード」</td> <td>8.4%</td> <td>4.8%</td> </tr> <tr> <td>2 語学ボランティア制度</td> <td>6.6%</td> <td>6.8%</td> </tr> <tr> <td>3 「外国人による日本語スピーチ大会」</td> <td>4.9%</td> <td>6.5%</td> </tr> <tr> <td>4 外国人相談事業</td> <td>7.6%</td> <td>3.8%</td> </tr> <tr> <td>5 海外姉妹・友好都市との交流事業</td> <td>6.2%</td> <td>24.2%</td> </tr> <tr> <td>6 転入者への多言語での情報提供Welcomeパック</td> <td>13.7%</td> <td>1.3%</td> </tr> <tr> <td>7 多言語リーフレット</td> <td>11.1%</td> <td>7.9%</td> </tr> <tr> <td>8 区役所窓口での通訳対応</td> <td>8.3%</td> <td>10.4%</td> </tr> <tr> <td>9 日本語教室</td> <td>21.7%</td> <td>10.3%</td> </tr> <tr> <td>10 国際理解教育</td> <td>1.8%</td> <td>1.3%</td> </tr> <tr> <td>11 多文化紹介</td> <td>4.5%</td> <td>3.8%</td> </tr> <tr> <td>12 ホームステイ、ホームビジット</td> <td>2.6%</td> <td>9.0%</td> </tr> <tr> <td>13 公共施設や案内標識などの多言語化</td> <td>9.8%</td> <td>13.4%</td> </tr> <tr> <td>14 その他</td> <td>1.1%</td> <td>0.8%</td> </tr> <tr> <td>15 とくになし</td> <td>48.0%</td> <td>42.3%</td> </tr> <tr> <td>(無回答)</td> <td>6.5%</td> <td>13.4%</td> </tr> </tbody> </table>		外国人	日本人	1 区政情報、生活情報などに関する情報誌「アイシェフ・ボード」	8.4%	4.8%	2 語学ボランティア制度	6.6%	6.8%	3 「外国人による日本語スピーチ大会」	4.9%	6.5%	4 外国人相談事業	7.6%	3.8%	5 海外姉妹・友好都市との交流事業	6.2%	24.2%	6 転入者への多言語での情報提供Welcomeパック	13.7%	1.3%	7 多言語リーフレット	11.1%	7.9%	8 区役所窓口での通訳対応	8.3%	10.4%	9 日本語教室	21.7%	10.3%	10 国際理解教育	1.8%	1.3%	11 多文化紹介	4.5%	3.8%	12 ホームステイ、ホームビジット	2.6%	9.0%	13 公共施設や案内標識などの多言語化	9.8%	13.4%	14 その他	1.1%	0.8%	15 とくになし	48.0%	42.3%	(無回答)	6.5%	13.4%
	外国人	日本人																																																		
1 区政情報、生活情報などに関する情報誌「アイシェフ・ボード」	8.4%	4.8%																																																		
2 語学ボランティア制度	6.6%	6.8%																																																		
3 「外国人による日本語スピーチ大会」	4.9%	6.5%																																																		
4 外国人相談事業	7.6%	3.8%																																																		
5 海外姉妹・友好都市との交流事業	6.2%	24.2%																																																		
6 転入者への多言語での情報提供Welcomeパック	13.7%	1.3%																																																		
7 多言語リーフレット	11.1%	7.9%																																																		
8 区役所窓口での通訳対応	8.3%	10.4%																																																		
9 日本語教室	21.7%	10.3%																																																		
10 国際理解教育	1.8%	1.3%																																																		
11 多文化紹介	4.5%	3.8%																																																		
12 ホームステイ、ホームビジット	2.6%	9.0%																																																		
13 公共施設や案内標識などの多言語化	9.8%	13.4%																																																		
14 その他	1.1%	0.8%																																																		
15 とくになし	48.0%	42.3%																																																		
(無回答)	6.5%	13.4%																																																		

板橋区の多文化共生事業の認知度について、外国人は「日本語教室」(21.7%)や「転入者への多言語での情報提供 Welcome パック」(13.7%)、「多言語リーフレット」(11.1%)が上位に挙げられるが、日本人は「海外姉妹・友好都市との交流事業」(24.2%)や「公共施設や案内標識などの多言語化」(13.4%)、「区役所窓口での通訳対応」(10.4%)が上位を占めている。

図表 160 板橋区の多文化共生事業認知度

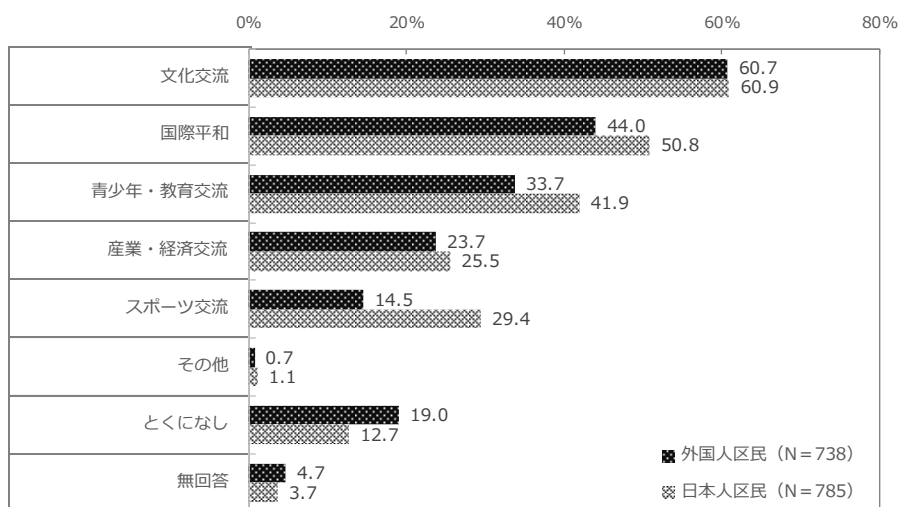


(外国人:N=738、日本人:N=785)

外国人区民	<p>問43 板橋区では、以下の国や都市と交流をしています。板橋区の交流事業について、期待するものは何ですか。(いくつでも○)</p> <p>【交流国・都市】</p> <p>カナダ バーリントン市、イタリア ボローニャ市、マレーシア ペナン州立植物園、モンゴル                  国、中国 北京市石景山区</p>	<p>1 国際平和 44.0%</p> <p>2 スポーツ交流 14.5%</p> <p>3 産業・経済交流 23.7%</p> <p>4 青少年・教育交流 33.7%</p> <p>5 文化交流 60.7%</p> <p>6 その他 0.7%</p> <p>7 とくになし 19.0%</p> <p>(無回答) 4.7%</p>
	<p>問26 板橋区では、以下の国や都市と交流をしています。板橋区の交流事業について、期待するものは何ですか。(いくつでも○) 【交流国・都市】は外国人区民と同じ</p>	<p>1 国際平和 50.8%</p> <p>2 スポーツ交流 29.4%</p> <p>3 産業・経済交流 25.5%</p> <p>4 青少年・教育交流 41.9%</p> <p>5 文化交流 60.9%</p> <p>6 その他 1.1%</p> <p>7 とくになし 12.7%</p> <p>(無回答) 3.7%</p>

国際交流事業に期待することとしては、上位3位は外国人も日本人も同じだが、外国人では「産業・経済交流」(23.7%)が4位、「スポーツ交流」(14.5%)が5位であるのに対し、日本人では「スポーツ交流」(29.4%)のほうが「産業・経済交流」(25.5%)より多く挙げられている。

図表 161 板橋区の国際交流事業について期待すること

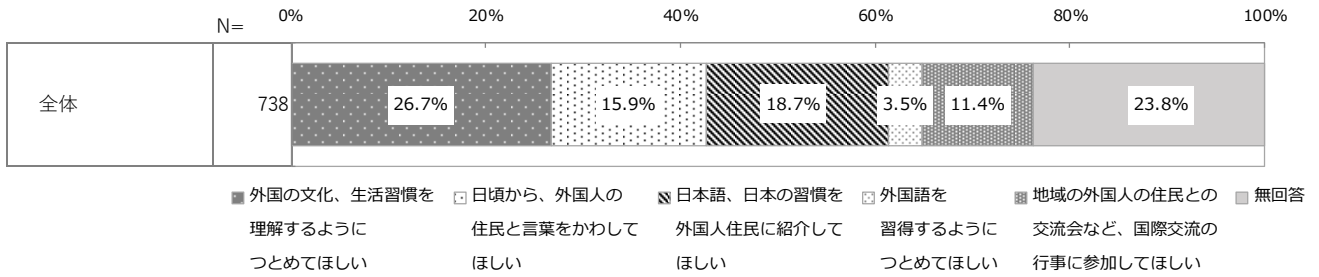


外国人区民	問45 「多文化共生のまちづくり」を進めていくにあたって、地域の日本人の住民に対して、特に取り組んでほしいものを1つ選んでください。(ひとつだけ○)																					
日本人区民	問28 「多文化共生のまちづくり」を進めていくにあたって、地域の日本人の住民が外国人に対して、特に取り組むとよいことを1つ選んでください。(ひとつだけ○)																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>外国人</th> <th>日本人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめてほしい</td> <td>26.7%</td> <td>30.7%</td> </tr> <tr> <td>2 日頃から、外国人の住民と言葉をかわしてほしい</td> <td>15.9%</td> <td>23.2%</td> </tr> <tr> <td>3 日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介してほしい</td> <td>18.7%</td> <td>16.1%</td> </tr> <tr> <td>4 外国語を習得するようにつとめてほしい</td> <td>3.5%</td> <td>5.4%</td> </tr> <tr> <td>5 地域の外国人の住民との交流会など、国際交流の行事に参加してほしい</td> <td>11.4%</td> <td>8.4%</td> </tr> <tr> <td>(無回答)</td> <td>23.8%</td> <td>16.3%</td> </tr> </tbody> </table>		外国人	日本人	1 外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめてほしい	26.7%	30.7%	2 日頃から、外国人の住民と言葉をかわしてほしい	15.9%	23.2%	3 日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介してほしい	18.7%	16.1%	4 外国語を習得するようにつとめてほしい	3.5%	5.4%	5 地域の外国人の住民との交流会など、国際交流の行事に参加してほしい	11.4%	8.4%	(無回答)	23.8%	16.3%
	外国人	日本人																				
1 外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめてほしい	26.7%	30.7%																				
2 日頃から、外国人の住民と言葉をかわしてほしい	15.9%	23.2%																				
3 日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介してほしい	18.7%	16.1%																				
4 外国語を習得するようにつとめてほしい	3.5%	5.4%																				
5 地域の外国人の住民との交流会など、国際交流の行事に参加してほしい	11.4%	8.4%																				
(無回答)	23.8%	16.3%																				

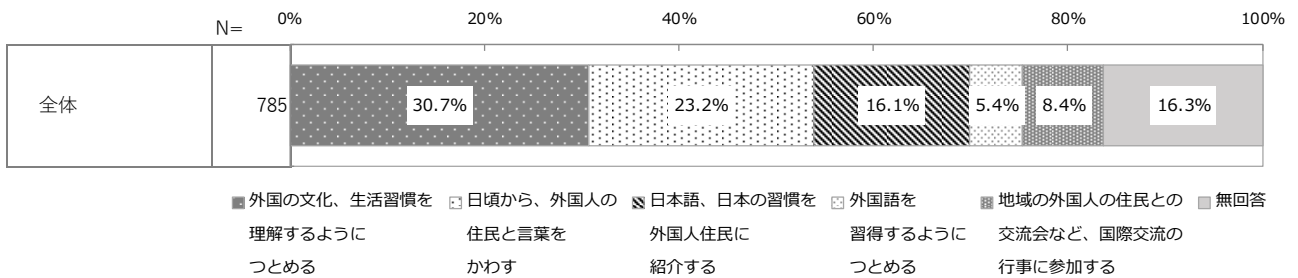
「多文化共生のまちづくり」を進めていくにあたって、地域の日本人が特に取り組むとよいと思うものを聞いたところ、外国人・日本人ともに「外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめてほしい」を挙げる人が最も多かった。

図表 162 多文化共生のまちづくりに対する意識

外国人区民



日本人区民

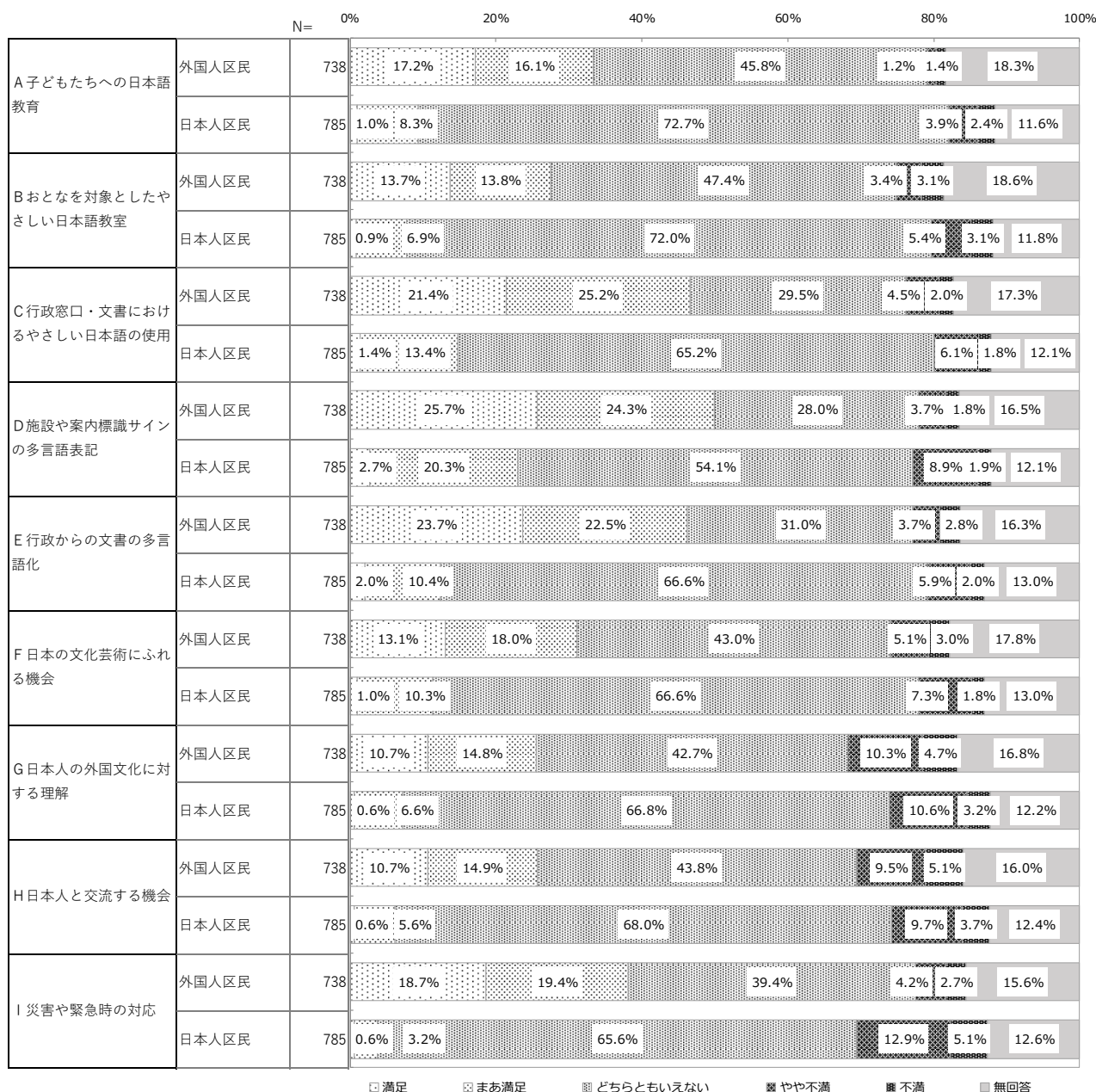


(外国人区民:N=738、日本人区民:N=785)

区民	外国人	問46 板橋区の「多文化共生」のまちづくりの現状について、あなたはどのように感じていますか。 (A～Iについて、それぞれひとつだけ○)					
区民	日本人	問29 板橋区の「多文化共生」のまちづくりの現状について、あなたはどのように感じていますか。 (A～Iについて、それぞれひとつだけ○)					
		満足	まあ満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
A 子どもたちへの 日本語教育	外国人	33.3%	17.2%	45.8%	2.6%	18.3%	
	日本人	9.3%	1.0%	72.7%	6.3%	11.6%	
B おとなを対象と したやさしい日本 語教室	外国人	27.5%	13.7%	47.4%	6.5%	18.6%	
	日本人	7.8%	0.9%	72.0%	8.5%	11.8%	
C 行政窓口・文書 におけるやさしい 日本語の使用	外国人	46.6%	21.4%	29.5%	6.5%	17.3%	
	日本人	14.8%	1.4%	65.2%	7.9%	12.1%	
D 施設や案内標識 サインの多言語表 記	外国人	50.0%	25.7%	28.0%	5.5%	16.5%	
	日本人	23.0%	2.7%	54.1%	10.8%	12.1%	
E 行政からの文書 の多言語化	外国人	46.2%	23.7%	31.0%	6.5%	16.3%	
	日本人	12.4%	2.0%	66.6%	7.9%	13.0%	
F 日本の文化芸術 にふれる機会	外国人	31.1%	13.1%	43.0%	8.1%	17.8%	
	日本人	11.3%	1.0%	66.6%	9.1%	13.0%	
G 日本人の外国文 化に対する理解	外国人	25.5%	10.7%	42.7%	15.0%	16.8%	
	日本人	7.2%	0.6%	66.8%	13.8%	12.2%	
H 日本人と交流す る機会	外国人	25.6%	10.7%	43.8%	14.6%	16.0%	
	日本人	6.2%	0.6%	68.0%	13.4%	12.4%	
I 災害や緊急時の 対応	外国人	38.1%	18.7%	39.4%	6.9%	15.6%	
	日本人	3.8%	0.6%	65.6%	18.0%	12.6%	

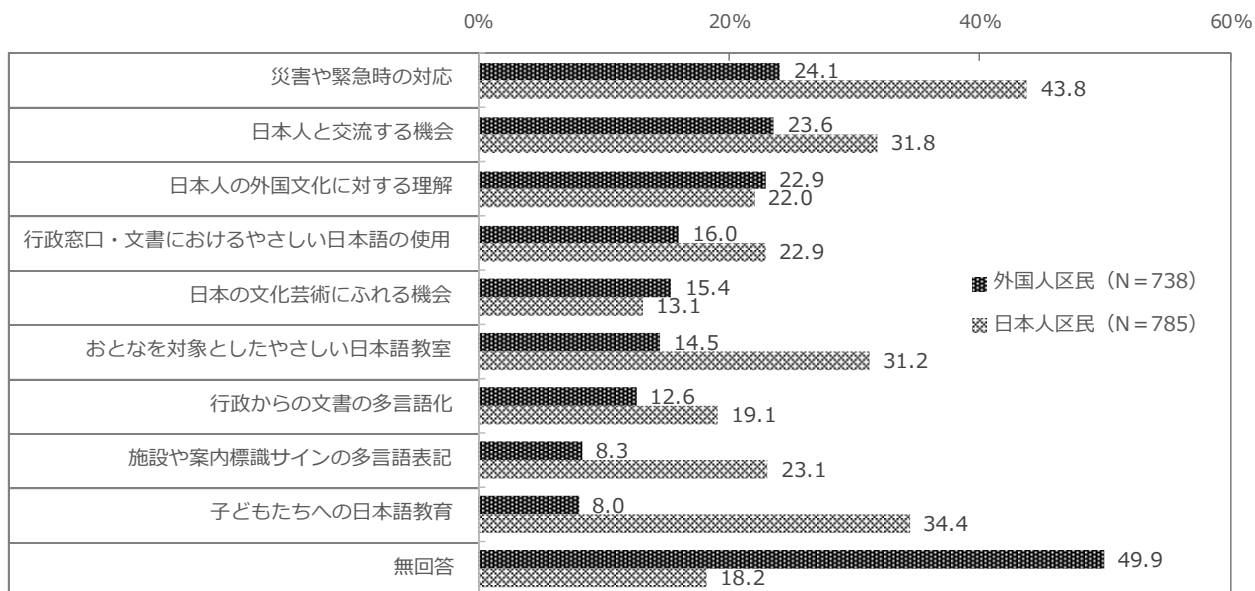
区の多文化共生のまちづくりの現状に関して満足度（「満足」と「まあ満足」）の合計をみると、外国人も日本人も1位は「D 施設や案内標識サインの多言語表記」（外国人 50.0%、日本人 23.0%）であった。外国人と日本人で2位と3位は入れ替わるが、「C 行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用」（外国人 46.6%、日本人 14.8%）と「E 行政からの文書の多言語化」（外国人 46.2%、日本人 12.4%）が上位に挙げられている。

図表 163 多文化共生施策の満足度



板橋区が今後重点的に取り組むべきだと考える施策について、外国人は「災害や緊急時の対応」(24.1%)「日本人と交流する機会」(23.6%)「日本人の外国文化に対する理解」(22.9%)を上位に挙げている。日本人は「災害や緊急時の対応」(43.8%)「子どもたちへの日本語教育」(34.4%)「日本人と交流する機会」(31.8%)を上位に挙げている。

図表 164 板橋区が今後重点的に取り組むべきだと考える施策







## 第 3 部 分析



### 第3部 分析

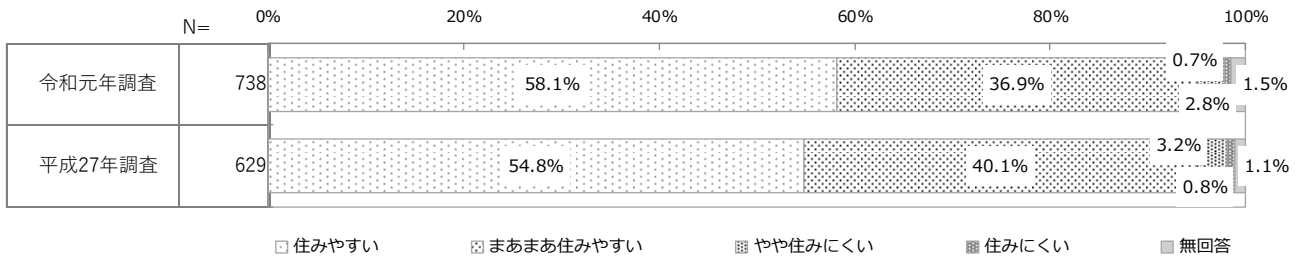
#### 1. 前回調査との比較

##### (1) 外国人区民

##### ① 板橋区の住みやすさと定住意向

「住みやすい」と「まあまあ住みやすい」を合わせた割合は95.0%で前回調査（平成27年調査）94.9%とほぼ同じ。「一生住みつづけたい」と「当分の間、住みつづけたい」を合わせた定住意向は87.9%で、前回調査の90.0%から2.1ポイント微減したものの、大きく変わりはない。

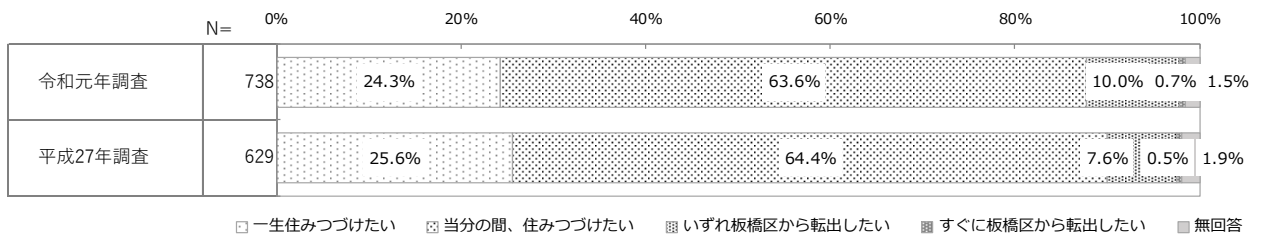
##### 【住みやすさ】



##### 【全体】

	N	住みやすい	まあまあ住みやすい	やや住みにくい	住みにくい	無回答
令和元年調査	738	429	272	21	5	11
(%)	100	58.1	36.9	2.8	0.7	1.5
平成27年調査	629	345	252	20	5	7
(%)	100	54.8	40.1	3.2	0.8	1.1

##### 【定住意向】



【全体】

	N=	一生住みつづけた たい	当分の間、住みつづけた たい	いずれ板橋区から転出したい	すぐに板橋区から転出したい	無回答
令和元年調査 (%)	738 100.0	179 24.3	469 63.6	74 10.0	5 0.7	11 1.5
平成27年調査 (%)	629 100.0	161 25.6	405 64.4	48 7.6	3 0.5	12 1.9

② ことばについて

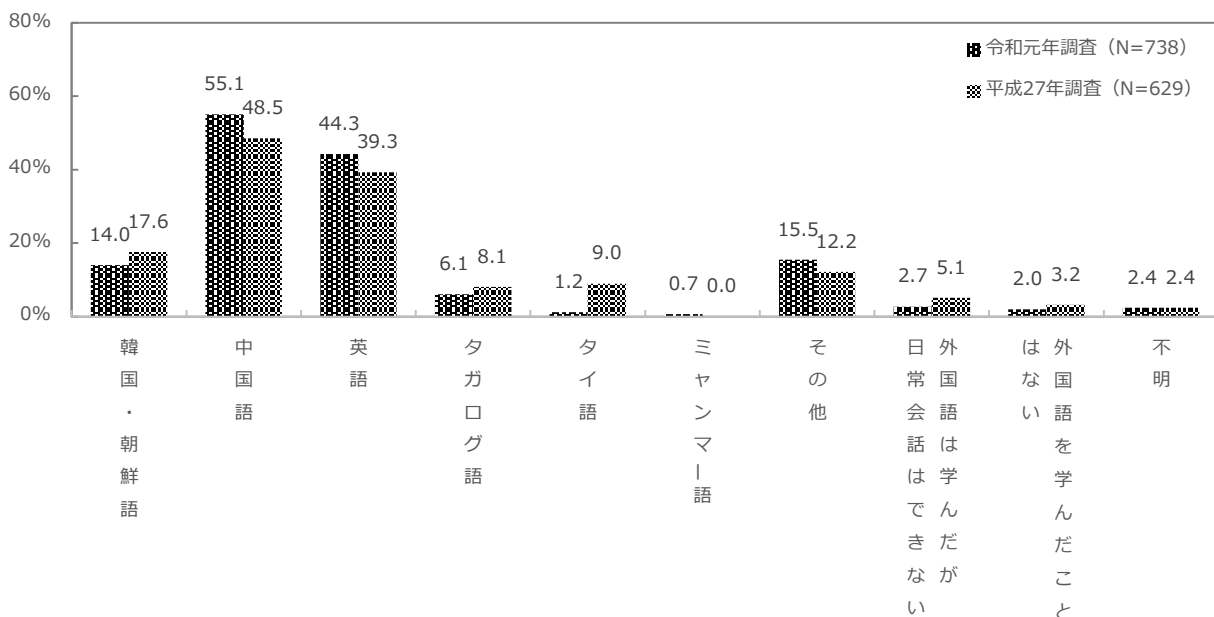
「中国語」の使用が平成27年調査（48.5%）と比べて増加（55.1%）。「英語」を使用する人も平成27年調査（39.3%）より増えている（44.3%）。

日本語に関する困りごとは、「役所、病院での説明の理解」に困る人が平成27年調査（30.2%）より増加し（52.4%）、「とくにない」とする人が減少した（それぞれ39.1%、34.4%）。

日本語を「学んでいる」（47.2%）人の割合は平成27年調査（32.3%）より10ポイント以上増えている。独学を除くと日本語学校がどちらも一番多い（それぞれ28.1%、29.9%）。日本語学習への意識も平成27年調査より高くなっており、「積極的に学びたい」「機会があれば学びたい」を合わせた割合（78.7%）が平成27年調査（同71.8%）から増加している。

一方で日本語教室は「知らない」（62.7%）人が平成27年調査（58.2%）より増加した。小・中学校での日本語学級については「知らない」（64.6%）人が平成27年調査（74.4%）より減少し、認知度は増加している。

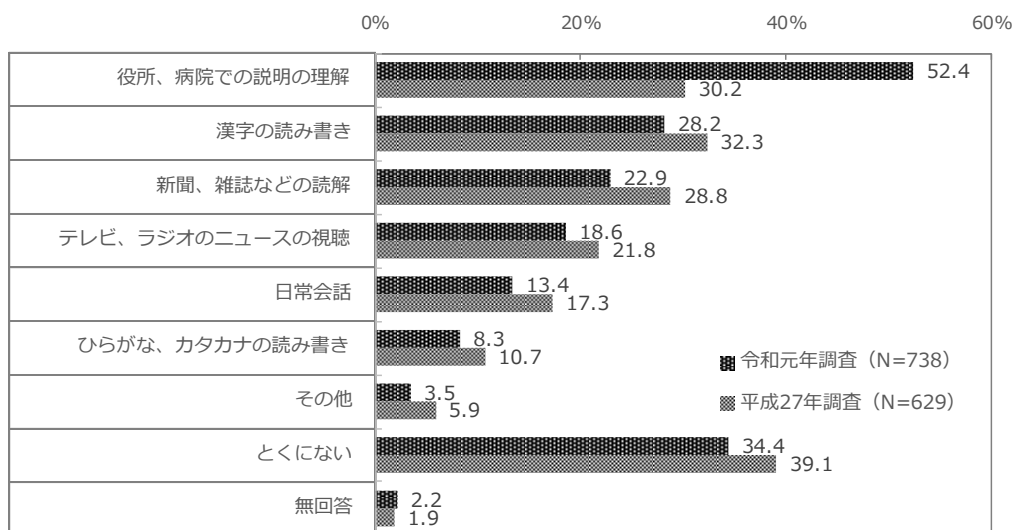
【日常会話できる外国語】



【全体】

	N=	韓国・朝鮮語	中国語	英語	タガログ語	タイ語	ミャンマー語	その他	外国語は学んだが日常会話はできない	外国語を学んだことはない	無回答
令和元年調査(N=738)	738	103	407	327	45	9	5	114	20	15	18
(%)	100	14.0	55.1	44.3	6.1	1.2	0.7	15.5	2.7	2.0	2.4
平成27年調査(N=629)	629	111	305	247	51	57	0	77	32	20	15
(%)	100	17.6	48.5	39.3	8.1	9.0	0.0	12.2	5.1	3.2	2.4

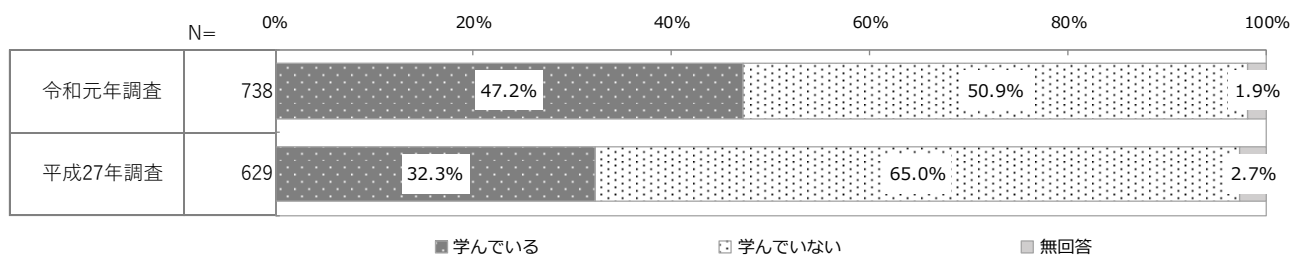
【日本語に関する困りごと】



【全体】

	N=	役所、病院での説明の理解	漢字の読み書き	新聞、雑誌などの読解	テレビ、ラジオのニュースの視聴	日常会話	ひらがな、カタカナの読み書き	その他	とくにない	無回答
令和元年調査(N=738)	738	386	208	169	137	99	61	26	254	16
(%)	100.0	52.4	28.2	22.9	18.6	13.4	8.3	3.5	34.4	2.2
平成27年調査(N=629)	629	190	203	181	137	109	67	37	246	12
(%)	100.0	30.2	32.3	28.8	21.8	17.3	10.7	5.9	39.1	1.9

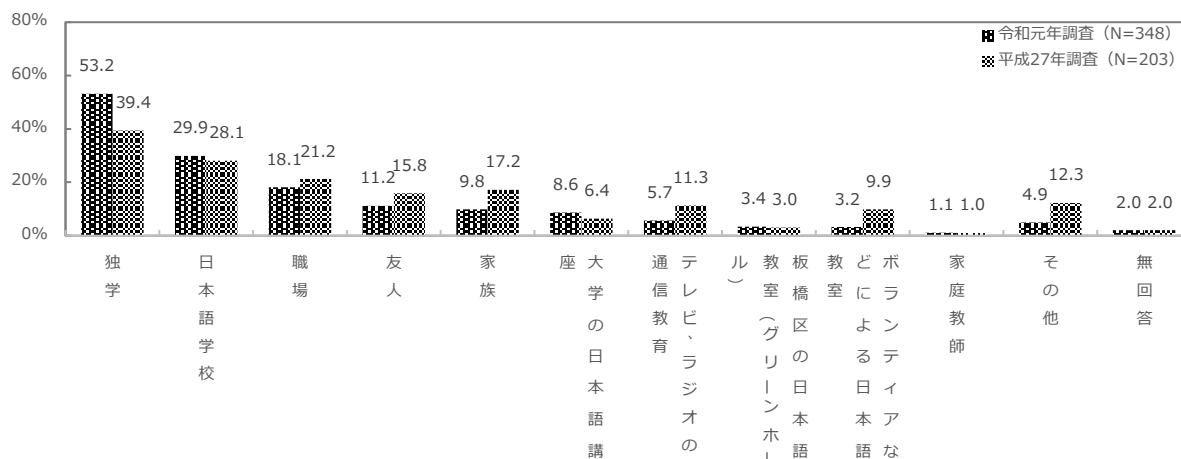
### 【日本語の学習状況】



### 【全体】

	N=	学 ん で い る	学 ん で い な い	無 回 答
令和元年調査	738	348	376	14
(%)	100	47.2	50.9	1.9
平成27年調査	629	203	409	17
(%)	100	32.3	65.0	2.7

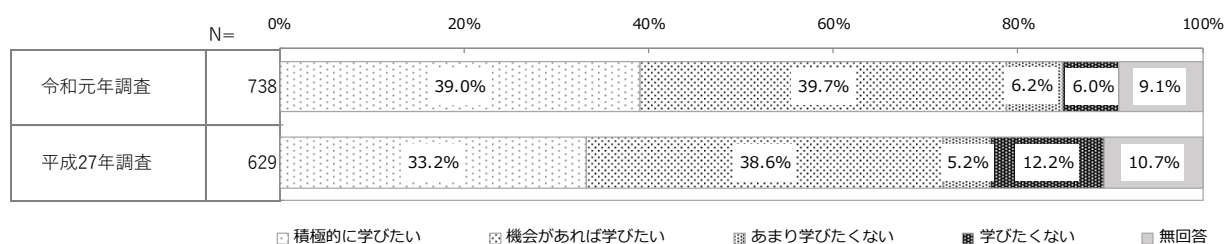
### 【日本語の学習方法】



### 【全体】

	N=	独 学	日 本 語 学 校	職 場	友 人	家 族	大 学 の 日 本 語 講 座	教 育 テ レ ビ 、 ラ ジ オ の 通 信	（ グ リ ン ホ ー ル ）	板 橋 区 の 日 本 語 教 室	ポ ラ ン テ イ ア な ど に よ る 日 本 語 教 室	家 庭 教 師	そ の 他	無 回 答
令和元年調査(N=348)	348	185	104	63	39	34	30	20	12	11	4	17	7	
(%)	100.0	53.2	29.9	18.1	11.2	9.8	8.6	5.7	3.4	3.2	1.1	4.9	2.0	
平成27年調査(N=203)	203	80	57	43	32	35	13	23	6	20	2	25	4	
(%)	100.0	39.4	28.1	21.2	15.8	17.2	6.4	11.3	3.0	9.9	1.0	12.3	2.0	

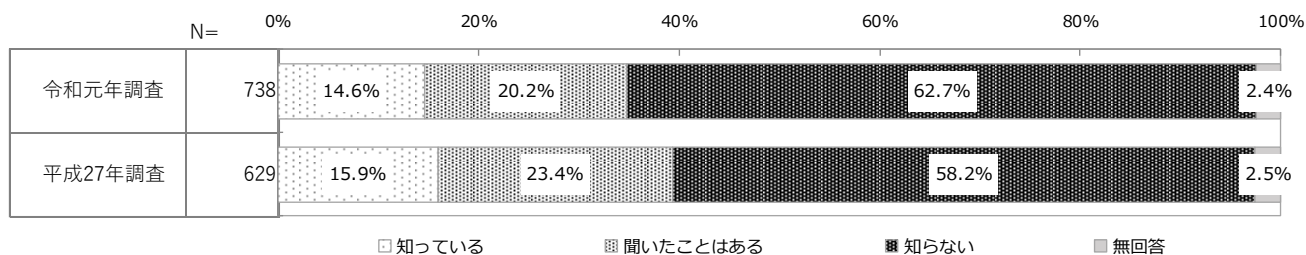
### 【日本語の学習意向】



### 【全体】

	N=	積極的に学びたい	機会があれば学びたい	あまり学びたくない	学びたくない	無回答
令和元年調査	738	288	293	46	44	67
(%)	100.0	39.0	39.7	6.2	6.0	9.1
平成27年調査	629	209	243	33	77	67
(%)	100.0	33.2	38.6	5.2	12.2	10.7

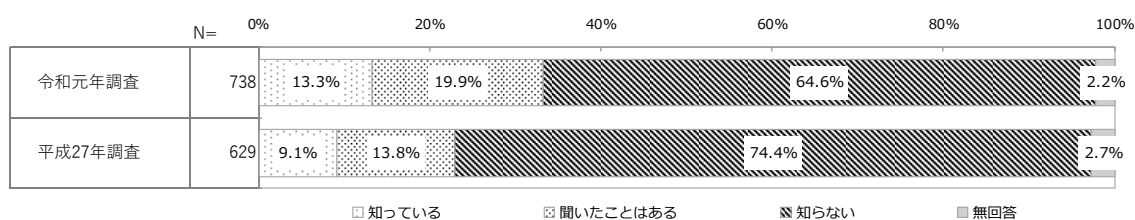
### 【日本語教室の認知度】



### 【全体】

	N=	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
令和元年調査	738	108	149	463	18
(%)	100	14.6	20.2	62.7	2.4
平成27年調査	629	100	147	366	16
(%)	100	15.9	23.4	58.2	2.5

### 【日本語学級の認知度】



【全体】

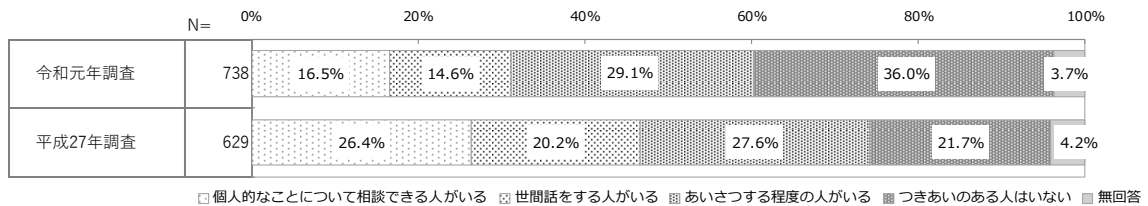
	N=	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
令和元年調査 (%)	738 100.0	24 13.3	36 19.9	117 64.6	4 2.2
平成27年調査 (%)	629 100.0	57 9.1	87 13.8	468 74.4	17 2.7

③ 地域での生活や活動について

「あいさつする程度の人がいる」以上のつきあいのある人の割合は60.2%で、平成27年度調査の74.2%から減少している。

困りごとを相談する相手は平成27年調査と同様で「家族、親戚」と回答した人が最も多い(54.3%)。仕事以外の知人・友人(日本人)に相談する割合(平成27年調査35.1%、令和元年調査26.7%)が減り、仕事以外の知人・友人(同じ国の人)に相談する割合(同47.2%、50.5%)が増えている。

【日本人とのつきあいの程度】



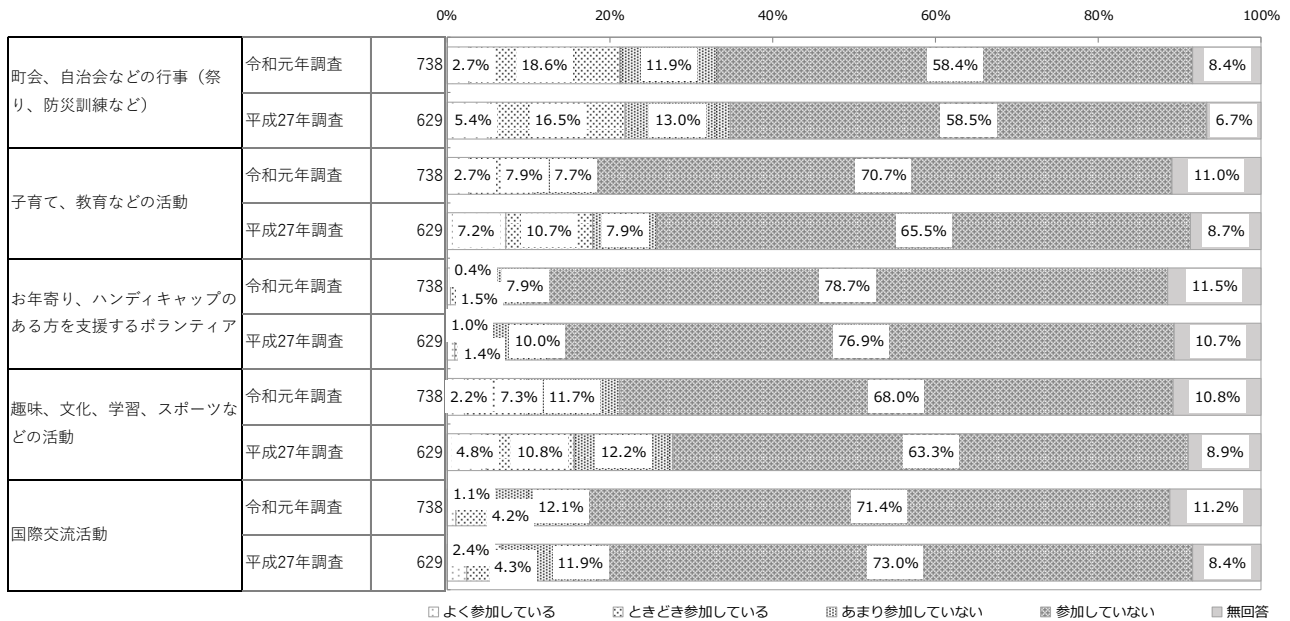
【全体】

	N=	個人でできる人がいる	世間話をする人がいる	あいさつする程度の人	ないきあいのある人はい	無回答
令和元年調査 (%)	738 100.0	122 16.5	108 14.6	215 29.1	266 36.0	27 3.7
平成27年調査 (%)	629 100.0	166 26.4	127 20.2	174 27.6	136 21.7	26 4.2

※集計対象が異なるため、N数をもとに再計算した結果を分析。



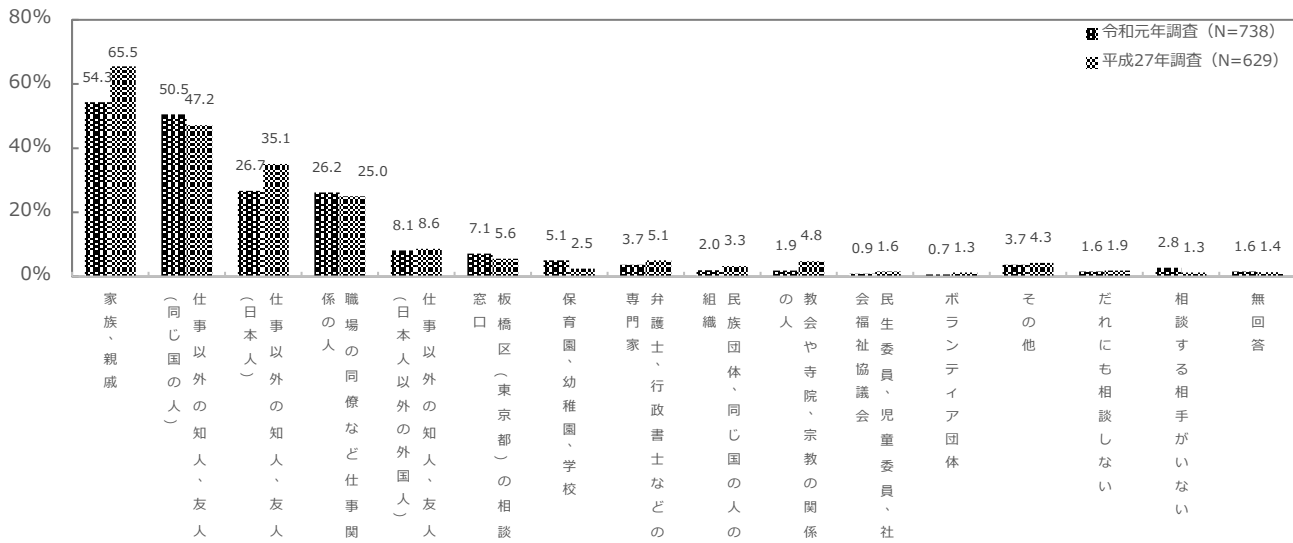
【地域活動への参加実態】



【全体】

活動の種類	調査年	N	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	参加していない	無回答
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
町会、自治会などの行事(祭り、防災訓練など)	令和元年調査	738	20	137	88	431	62
	平成27年調査	629	34	104	82	368	42
子育て、教育などの活動	令和元年調査	738	20	58	57	522	81
	平成27年調査	629	45	67	50	412	55
お年寄り、ハンディキャップのある方を支援するボランティア	令和元年調査	738	3	11	58	581	85
	平成27年調査	629	6	9	63	484	67
趣味、文化、学習、スポーツなどの活動	令和元年調査	738	16	54	86	502	80
	平成27年調査	629	30	68	77	398	56
国際交流活動	令和元年調査	738	8	31	89	527	83
	平成27年調査	629	15	27	75	459	53

【相談相手】



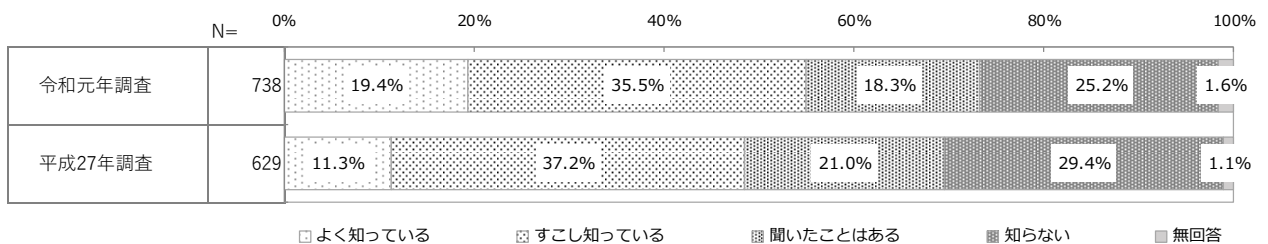
【全体】

	N=	家族、親戚	仕事以外の知人、友人 (同じ国の知人)	仕事以外の知人、友人 (日本人)	職場の同僚など仕事関係の人	仕事以外の知人、友人 (日本人以外の知人)	窓口 (東京都) の相談	保育園、幼稚園、学校	専門家	民族団体、同じ国の人の組織	教会や寺院、宗教の関係者	民生委員、児童委員、社会福祉協議会	ボランティア団体	その他	だれにも相談しない	相談する相手がいない	無回答
令和元年調査(N=738)	738	401	373	197	193	60	53	38	27	15	14	7	5	27	12	21	12
(%)	100.0	54.3	50.5	26.7	26.2	8.1	7.1	5.1	3.7	2.0	1.9	0.9	0.7	3.7	1.6	2.8	1.6
平成27年調査(N=629)	629	412	297	221	157	54	35	16	32	21	30	10	8	27	12	8	9
(%)	100.0	65.5	47.2	35.1	25.0	8.6	5.6	2.5	5.1	3.3	4.8	1.6	1.3	4.3	1.9	1.3	1.4

④ 災害時・緊急時の対応

避難場所の認知度は「よく知っている」(19.4%)が平成27年調査(11.3%)より増加した。一方で災害に関する活動への参加意識(おおいに参加したい、機会があれば参加したいの計)はいずれも平成27年調査より減少している。

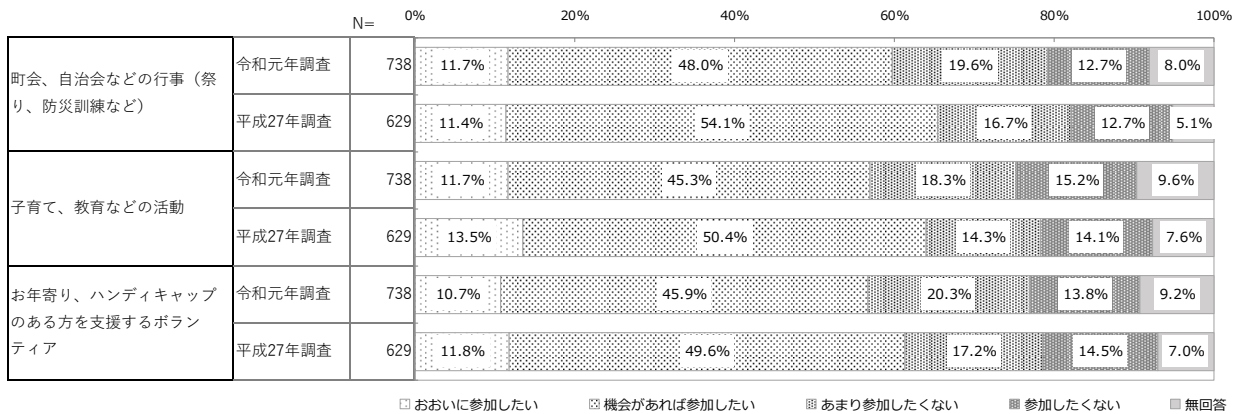
【避難場所等の認知】



【全体】

	N=	よく知っている	すこし知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
令和元年調査	738	143	262	135	186	12
(%)	100.0	19.4	35.5	18.3	25.2	1.6
平成27年調査	629	71	234	132	185	7
(%)	100.0	11.3	37.2	21.0	29.4	1.1

【災害に関する活動への参加意識】



【全体】

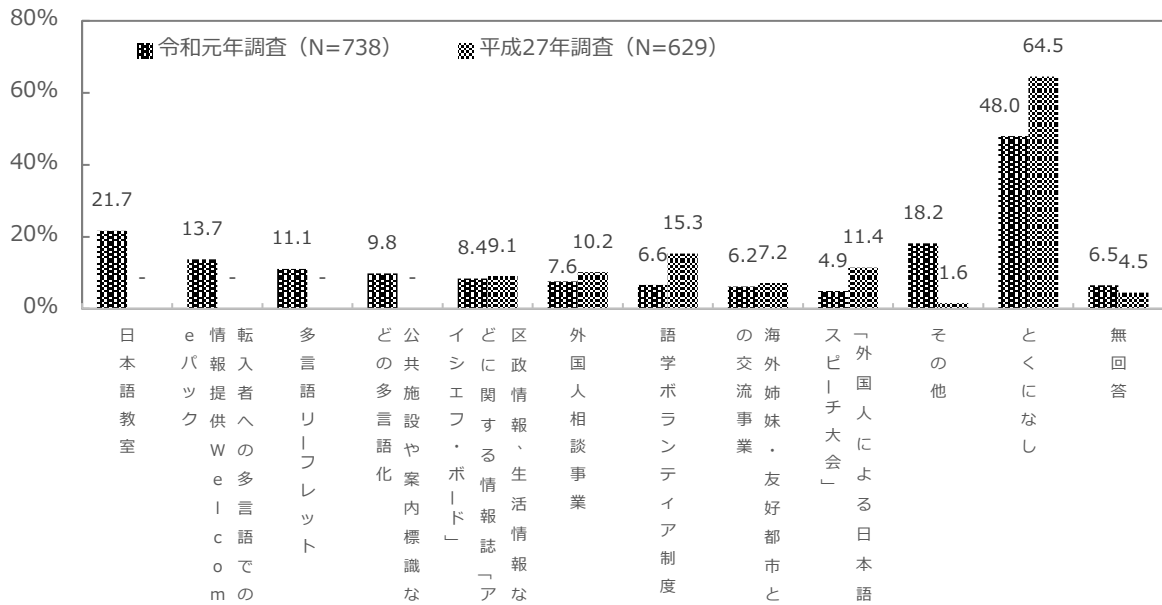
	N=	おおいに参加したい	機会があれば参加したい	あまり参加したくない	参加したくない	無回答	
町会、自治会などの行事（祭り、防災訓練など）	令和元年調査	738	86	354	145	94	59
	(%)	100.0	11.7	48.0	19.6	12.7	8.0
子育て、教育などの活動	令和元年調査	738	86	334	135	112	71
	(%)	100.0	11.7	45.3	18.3	15.2	9.6
お年寄り、ハンディキャップのある方を支援するボランティア	令和元年調査	738	79	339	150	102	68
	(%)	100.0	10.7	45.9	20.3	13.8	9.2
町会、自治会などの行事（祭り、防災訓練など）	平成27年調査	629	72	340	105	80	32
	(%)	100.0	11.4	54.1	16.7	12.7	5.1
子育て、教育などの活動	平成27年調査	629	85	317	90	89	48
	(%)	100.0	13.5	50.4	14.3	14.1	7.6
お年寄り、ハンディキャップのある方を支援するボランティア	平成27年調査	629	74	312	108	91	44
	(%)	100.0	11.8	49.6	17.2	14.5	7.0

⑤ 多文化共生に対する意識

多文化共生事業の認知については、平成27年調査より「とくになし」が64.5%から48.0%と減少しており、全体的な認知度は10ポイント以上増加している。

板橋区の交流事業については「国際平和」への期待が平成27年調査同様一番高いが、割合は54.5%から44.0%と10ポイント以上減少している。

【多文化共生事業についての認知度】

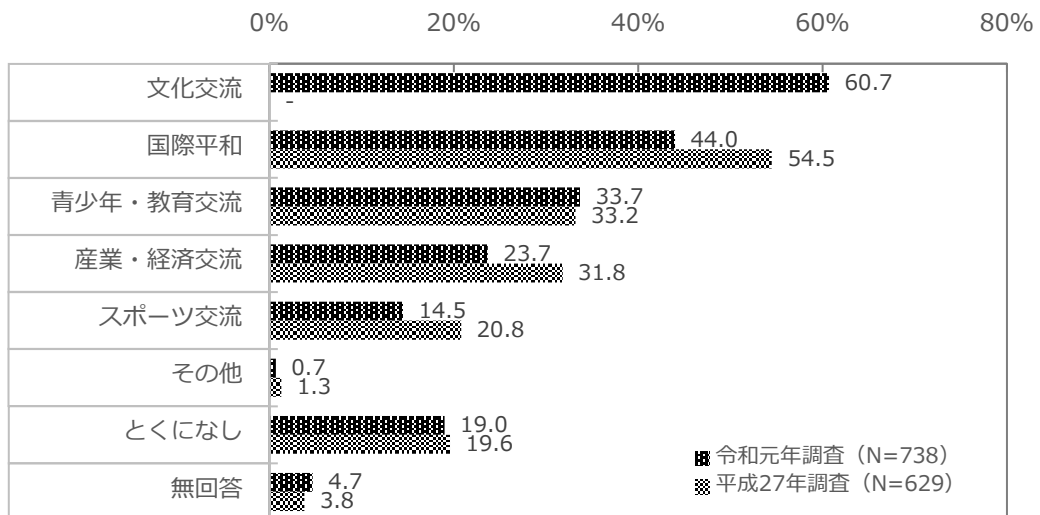


【全体】

	N=	日本語教室	e情報提供者への多言語でのコミュニケーション	転入者への多言語リーフレット	多言語リーフレット	公共施設や案内標識などの多言語化	外国人相談事業	語学ボランティア制度	海外姉妹・友好都市との交流事業	「外国人による日本語スピーチ大会」	その他	とくになし	無回答
令和元年調査(N=738)	738	160	101	82	72	62	56	49	46	36	134	354	48
(%)	100.0	21.7	13.7	11.1	9.8	8.4	7.6	6.6	6.2	4.9	18.2	48.0	6.5
平成27年調査(N=629)	629	-	-	-	-	-	64	96	45	72	10	406	28
(%)	100.0	-	-	-	-	-	10.2	15.3	7.2	11.4	1.6	64.5	4.5

※「-」の項目は平成27年調査で選択肢になかったもの

【板橋区の交流事業に期待するもの】



【全体】

	N=	文化交流	国際平和	青少年・教育交流	産業・経済交流	スポーツ交流	その他	とくになし	無回答
令和元年調査(N=738)	738	448	325	249	175	107	5	140	35
(%)	100.0	60.7	44.0	33.7	23.7	14.5	0.7	19.0	4.7
平成27年調査(N=629)	629	-	343	209	200	131	8	123	24
(%)	100.0	-	54.5	33.2	31.8	20.8	1.3	19.6	3.8

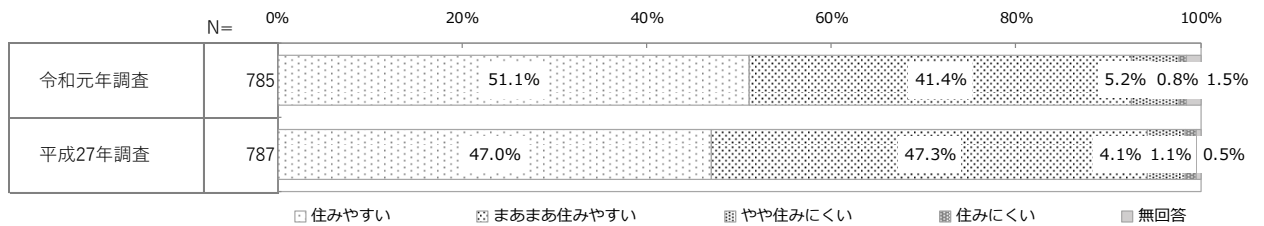
※「-」の項目は平成27年調査で選択肢になかったもの

(2) 日本人区民

① 板橋区の住みやすさと定住意向

「住みやすい」と「まあまあ住みやすい」を合わせた住みやすさは92.5%であり、前回調査の94.3%より微減している。定住意向は87.9%であり、前回調査の89.6%より微減している。いずれも微減ではあるが、9割前後の高い水準を維持している。

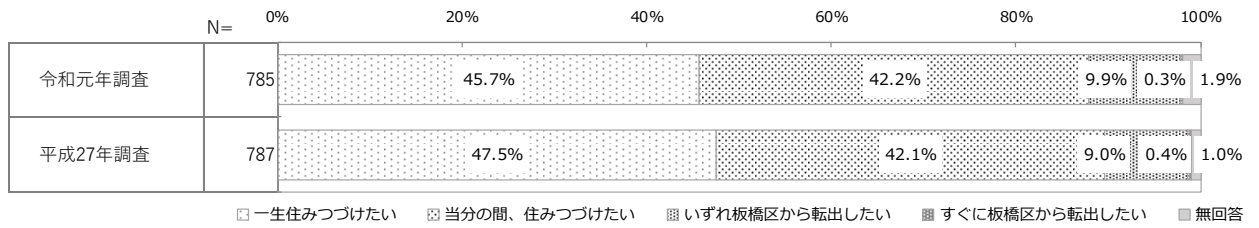
【板橋区の住みやすさ】



【全体】

	N=	住みやすい	まあまあ住みやすい	やや住みにくい	住みにくい	無回答
令和元年調査	785	401	325	41	6	12
(%)	100.0	51.1	41.4	5.2	0.8	1.5
平成27年調査	787	370	372	32	9	4
(%)	100.0	47.0	47.3	4.1	1.1	0.5

### 【定住意向】



### 【全体】

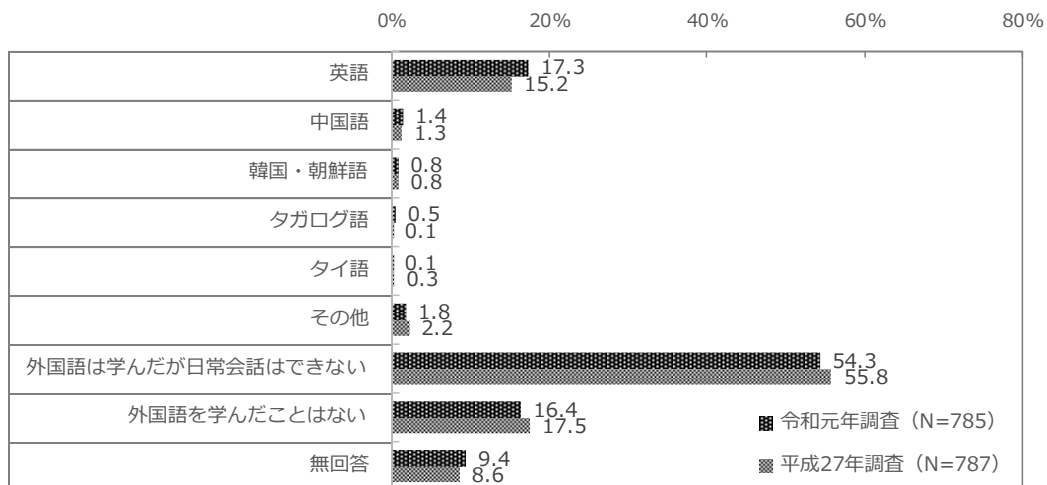
	N	一生住みつづけたい	け当分の間、住みつづ	出いずれ板橋区から転	出すすぐに板橋区から転	無回答
令和元年調査	785	359	331	78	2	15
(%)	100.0	45.7	42.2	9.9	0.3	1.9
平成27年調査	787	374	331	71	3	8
(%)	100.0	47.5	42.1	9.0	0.4	1.0

### ② ことばについて

日常会話レベルでできる外国語で最も多いものは平成27年調査同様に英語（17.3%）。

日本語教室のボランティア参加意向は「やってみたいと思わない」（45.4%）割合が平成27年調査（57.2%）より減少した。

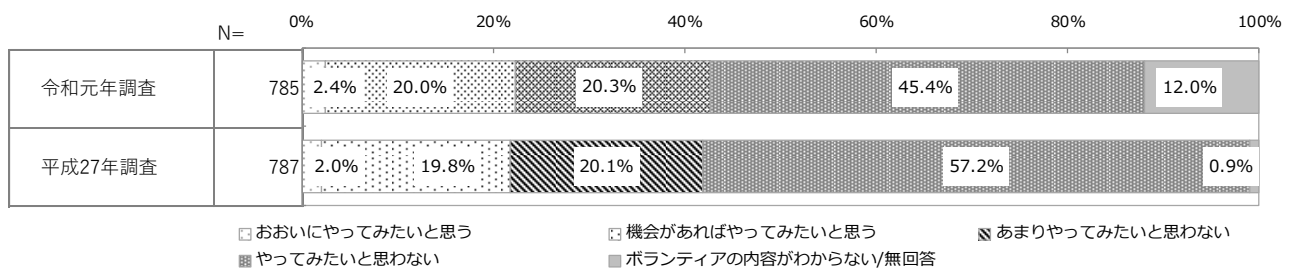
### 【日常会話のできる外国語】



【全体】

	N=	英語	中国語	韓国・朝鮮語	タガログ語	タイ語	その他	外国語は学んだが日常会話できない	外国語を学んだことは	無回答
令和元年調査(N=785)	785	136	11	6	4	1	14	426	129	74
(%)	100.0	17.3	1.4	0.8	0.5	0.1	1.8	54.3	16.4	9.4
平成27年調査(N=787)	787	120	10	6	1	2	17	439	138	68
(%)	100.0	15.2	1.3	0.8	0.1	0.3	2.2	55.8	17.5	8.6

【日本語教室のボランティア参加意向】



【全体】

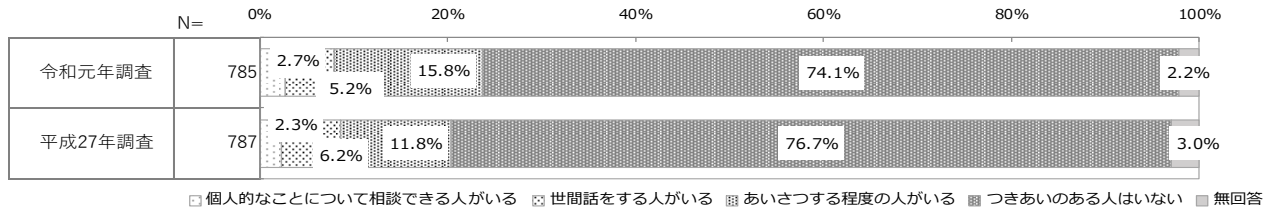
	N=	とおおいにやってみたい	機会があればやってみ	あまりやってみたく	いあってみたいと思	ボランティアの内容が
令和元年調査	785	19	157	159	356	94
(%)	100.0	2.4	20.0	20.3	45.4	12.0
平成27年調査	787	16	156	158	450	7
(%)	100.0	2.0	19.8	20.1	57.2	0.9

③ 地域での生活や活動について

「あいさつをする程度の人がいる」以上のつきあいのある人は23.7%で、前回調査の20.3%より増加している。

近隣に外国人が増加することについては「まちに活気がでる」や「新しい文化が生まれる/地域に新たな文化をもたらす」というプラス面が増える一方で、「治安が悪化するおそれがある/犯罪が増加する」や「外国人が増えること自体、なんとなく不安に思う」というマイナス面も増加している。

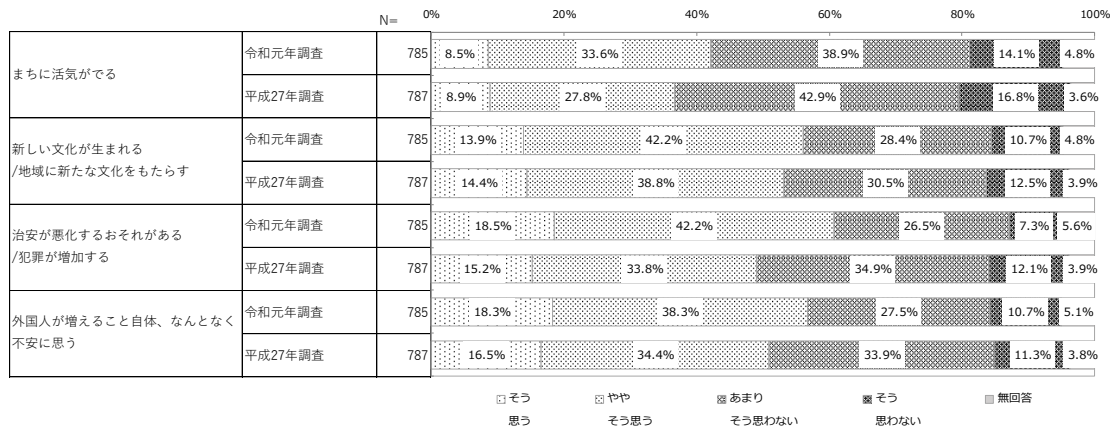
### 【外国人とのつきあいの程度】



### 【全体】

	N	個人的なことについて相談できる人がいる	世間話をする人がいる	あいさつする程度の人	つきあいのある人はいない	無回答
令和元年調査	785	21	41	124	582	17
(%)	100	2.7	5.2	15.8	74.1	2.2
平成27年調査	787	18	49	93	604	23
(%)	100	2.3	6.2	11.8	76.7	3.0

### 【外国人の増加の利点・欠点】





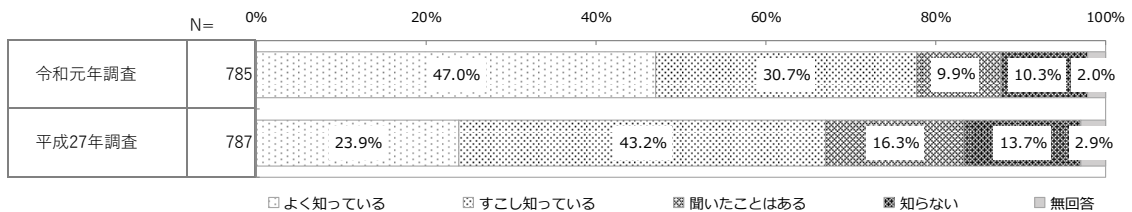
【全体】

		N=	そう 思う	やや そう 思う	あまり そう 思わない	そう 思わない	無 回 答
まちに活気がでる	令和元年調査 (%)	785 100.0	67 8.5	264 33.6	305 38.9	111 14.1	38 4.8
	平成27年調査 (%)	787 100.0	70 8.9	219 27.8	338 42.9	132 16.8	28 3.6
新しい文化が生まれる /地域に新たな文化をもたらす	令和元年調査 (%)	785 100.0	109 13.9	331 42.2	223 28.4	84 10.7	38 4.8
	平成27年調査 (%)	787 100.0	113 14.4	305 38.8	240 30.5	98 12.5	31 3.9
治安が悪化するおそれがある /犯罪が増加する	令和元年調査 (%)	785 100.0	145 18.5	331 42.2	208 26.5	57 7.3	44 5.6
	平成27年調査 (%)	787 100.0	120 15.2	266 33.8	275 34.9	95 12.1	31 3.9
外国人が増えること自体、なんと なく不安に思う	令和元年調査 (%)	785 100.0	144 18.3	301 38.3	216 27.5	84 10.7	40 5.1
	平成27年調査 (%)	787 100.0	130 16.5	271 34.4	267 33.9	89 11.3	30 3.8

④ 災害時・緊急時の対応

居住地の避難場所は「よく知っている」(47.0%)が平成27年調査(23.9%)と比べて20ポイント以上増加した。

【避難場所等の認知度】



【全体】

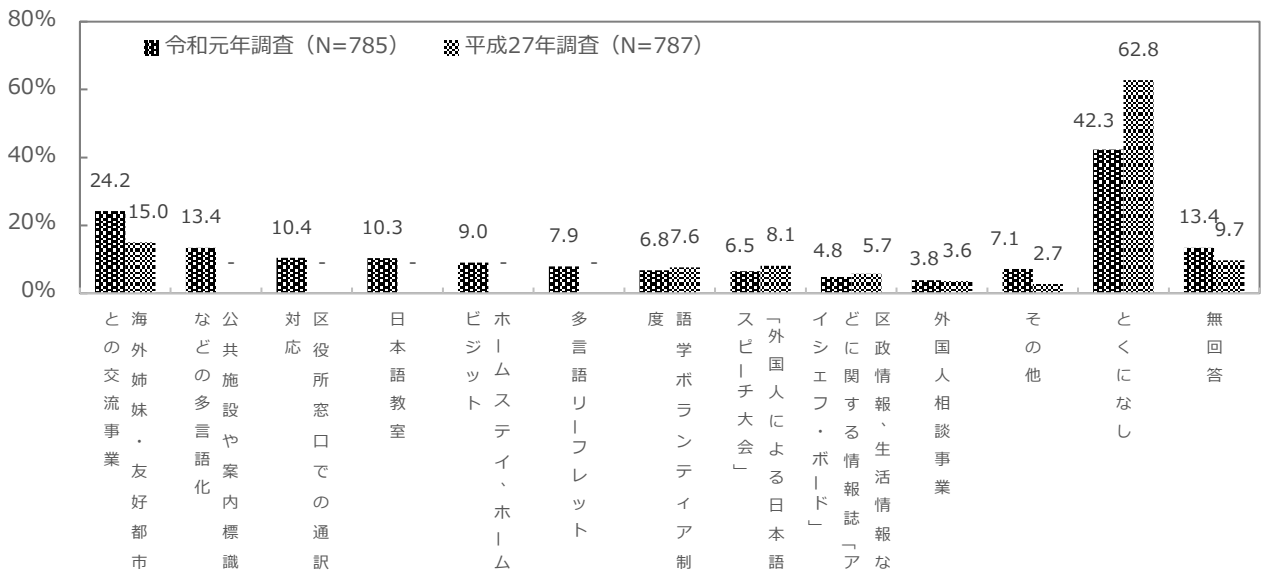
		N=	よく 知 つ て い る	す こ し 知 つ て い る	聞 い た こ と は あ る	知 ら な い	無 回 答
令和元年調査 (%)	785 100.0	369 47.0	241 30.7	78 9.9	81 10.3	16 2.0	
平成27年調査 (%)	787 100.0	188 23.9	340 43.2	128 16.3	108 13.7	23 2.9	

⑤ 多文化共生に対する意識

多文化共生事業に関する認知度について「とくになし」(42.3%)とした回答が平成27年調査(62.8%)より減少し、全体的な認知度は増加している。「海外姉妹・友好都市との交流事業」(24.2%)の認知度が一番高く、増加率も一番大きい(平成27年調査15.0%)。

区の交流事業に期待するものについては、「国際平和」への期待度が平成27年調査同様一番高いが、比率は、55.7%から50.8%と減少している。

【多文化共生事業の認知】

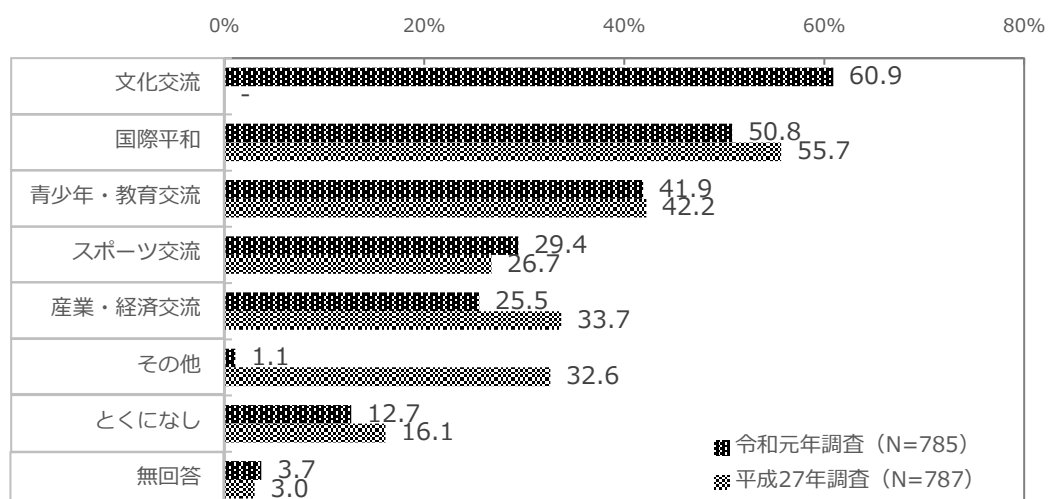


【全体】

	N=	海外姉妹・友好都市との交流事業	公共施設や案内標識などの多言語化	区役所窓口での通訳対応	日本語教室	ホームステイ、ホームビジット	多言語リーフレット	語学ボランティア制度	「外国人による日本語スピーチ大会」	区政情報、生活情報などに関する情報誌「アイシエフ・ボード」	外国人相談事業	その他	とくになし	無回答
令和元年調査(N=785)	785	190	105	82	81	71	62	53	51	38	30	56	332	105
(%)	100.0	24.2	13.4	10.4	10.3	9.0	7.9	6.8	6.5	4.8	3.8	7.1	42.3	13.4
平成27年調査(N=787)	787	118	-	-	-	-	-	60	64	45	28	21	494	76
(%)	100.0	15.0	-	-	-	-	-	7.6	8.1	5.7	3.6	2.7	62.8	9.7

※「-」の項目は平成27年調査で選択肢になかったもの

【板橋区の交流事業について期待するもの】



【全体】

	N=	文化交流	国際平和	青少年・教育交流	スポーツ交流	産業・経済交流	その他	とくになし	無回答
令和元年調査(N=785)	785	478	399	329	231	200	9	100	29
(%)	100.0	60.9	50.8	41.9	29.4	25.5	1.1	12.7	3.7
平成27年調査(N=787)	787	-	438	332	210	265	257	127	24
(%)	100.0	-	55.7	42.2	26.7	33.7	32.6	16.1	3.0

※「-」の項目は平成27年調査で選択肢になかったもの

## 2. 属性ごとの特徴

### 外国人区民 属性分析

		調査項目
属性	問 10 板橋区の住みやすさ 住みやすい 58.1% まあまあ住みやすい 36.9% やや住みにくい 2.8% 住みにくい 0.7%	問 11 定住意向 一生住みつづけたい 24.3% 当分の間、住みつづけたい 63.6% いずれ板橋区から転出したい 10.0% すぐに板橋区から転出したい 0.7%
年齢別	<高い> 60～69 歳 住みやすい 72.1%	<高い> 18～29 歳 当分の間、住みつづけたい 79.6% 50～59 歳 一生住みつづけたい 47.9% 60～69 歳 一生住みつづけたい 72.1% 70 歳以上 一生住みつづけたい 72.2% <低い> 18～29 歳 一生住みつづけたい 5.1%
国籍別	<高い> ベトナム まあまあ住みやすい 50.0% <低い> 韓国、朝鮮 住みやすい 43.7%	<高い> フィリピン 一生住みつづけたい 48.9%

調査項目	
属性	<p>問 14 生活情報の入手意向</p> <p>①医療・保険に関する情報 47.6%</p> <p>②区で受けられるサービス 45.5%</p> <p>③税金・年金に関する情報 42.4%</p> <p>④外国人対象のNPO情報 37.0%</p> <p>⑤お祭り・スポーツなどイベント情報 34.1%</p>
	<p>問 15 生活情報の入手方法</p> <p>①ホームページやSNS 38.2%</p> <p>②Welcomeパック 25.9%</p> <p>③多言語リーフレット 14.6%</p>
年齢別	<p>&lt;高い&gt;</p> <p>30～39歳</p> <p>子育て・教育に関する情報 58.4%</p> <p>お祭り・スポーツなどイベント情報 44.5%</p> <p>40～49歳</p> <p>区で受けられるサービス 55.6%</p> <p>60歳～69歳</p> <p>福祉に関する情報 41.9%</p> <p>&lt;低い&gt;</p> <p>18～29歳</p> <p>区で受けられるサービス 35.3%</p>
	<p>&lt;高い&gt;</p> <p>30歳～39歳</p> <p>ホームページやSNS 52.2%</p> <p>50～59、60～69歳</p> <p>板橋区が毎月発行している情報誌アイシェフ・ボード(22.5%、30.2%)</p> <p>&lt;低い&gt;</p> <p>60歳～69歳</p> <p>ホームページやSNS 11.6%</p>
国籍別	<p>&lt;高い&gt;</p> <p>韓国、朝鮮</p> <p>区で受けられるサービス 61.2%</p> <p>フィリピン</p> <p>区で受けられるサービス 63.8%</p> <p>米国</p> <p>防災や地震に関する情報 52.9%</p> <p>お祭り・スポーツなどイベント情報 70.6%</p> <p>文化・芸術に関する情報 52.9%</p> <p>ネパール</p> <p>区で受けられるサービス 75.0%</p>
職業別	<p>&lt;高い&gt;</p> <p>専業主婦・主夫(パート、内職、家族従業をしていない方)</p> <p>区で受けられるサービス 55.6%</p> <p>区のお知らせや案内 27.2%</p> <p>学生(アルバイトをしていない方)</p> <p>ゴミの出し方などの生活情報 28.8%</p> <p>文化・芸術に関する情報 43.8%</p> <p>派遣社員、契約社員、請負・委託業務</p> <p>区で受けられるサービス 60.0%</p> <p>公共施設の利用案内 42.9%</p> <p>税金・年金に関する情報 60.0%</p> <p>臨時雇用、パート、アルバイト</p> <p>子育て・教育に関する情報 41.2%</p>
	<p>&lt;高い&gt;</p> <p>正規雇用されている一般社員、一般職員(公務員、教員をふくむ)</p> <p>ホームページやSNS 51.4%</p> <p>学生(アルバイトをしていない方、アルバイトをしている方)</p> <p>転入手続き時にお渡ししているWelcomeパック(41.3%、42.5%)</p>
居住年数別	<p>&lt;高い&gt;</p> <p>1年未満、1年以上5年未満</p> <p>転入手続き時にお渡ししているWelcomeパック(37.2%、34.1%)</p> <p>5年以上10年未満</p> <p>ホームページやSNS 52.5%</p>

	調査項目	
属性	問 17 日本語能力 話す 日常会話以上 82.3% 読む 日常会話以上 76.2%	書く 日常会話以上 70.1%
年齢別	<高い> 60～69 歳 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■話す 41.9% ■書く 32.6%	
国籍別	<高い> 韓国・朝鮮 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■話す 61.2% ■読む 57.3% ■書く 45.6% ベトナム 日常会話ができる ■読む 46.2%	ネパール 挨拶や道案内などコミュニケーションをとる程度できる ■話す 43.8% ■書く 43.8% できない・ほとんどできない ■話す 18.8% ■読む 25.0% ■書く 25.0%
職業別	<高い> 学生（アルバイトをしていない方、している方） 日常会話ができる ■話す（52.5%、43.8%） ■読む（36.3%、28.8%） ■書く（43.8%、35.0%）	正規雇用一般社員、一般職員 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■話す 39.5% ■読む 41.0% ■書く 30.0% 仕事で使える程度できる ■話す 39.5% ■書く 41.0% 経営者、会社・団体役員 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■話す 52.9% ■読む 52.9% ■書く 41.2%
居住年数別	<高い> 1 年未満 日常会話ができる ■話す 38.3% 10 年以上 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■話す 39.0%	<低い> 1 年未満 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■書く 10.6%

	調査項目		
属性	問 18 日本語で困ること ①とくにない 34.4% ②病院での説明の理解 30.4% ③漢字の読み書き 28.2%	問 19 日本語の学習 学んでいる 47.2% 学んでいない 50.9%	問 20 日本語の学習方法 ①独学 53.2% ②日本語学校 29.9% ③職場 18.1% ④友人 11.2% ⑤家族 9.8%
年齢別		<高い> 18～29 歳以上 学んでいる 69.0% 30～39、40～49、50～59、60～69 歳 学んでいない (61.2%、 62.1%、67.6%、67.4%) <低い> 40～49、50～59、60～69 歳 学んでいる (35.5%、31.0%、 32.6%)	<高い> 18～29 歳 日本語学校 50.0% 大学の日本語講座 16.5% 30～39、40～49、50～59 歳 独学 (70.0%、72.7%、68.2%) 40～49 歳 板橋区の日本語教室(グリーン ホール) 13.6% ボランティアなどによる日本 語教室 11.4%
国籍別	<高い> フィリピン 漢字の読み書き 89.4% ベトナム 新聞、雑誌などの読解 46.2% 米国 漢字の読み書き 58.8% 新聞、雑誌などの読解 47.1% ネパール 漢字の読み書き 87.5% 新聞、雑誌などの読解 62.5% 役所での説明の理解 43.8%		
職業別	<高い> 臨時雇用、パート、アルバイト 漢字の読み書き 47.1% 新聞、雑誌などの読解 33.3%		<高い> 学生 (アルバイトしていない) 日本語学校 72.9% 大学の日本語講座 20.0% 学生 (アルバイトしている) 日本語学校 60.0% 派遣、契約、請負・委託業務 職場 31.6% 正規雇用一般社員、一般職員 職場 47.1%
居住年数別	<高い> 1 年未満 テレビ、ラジオのニュースの視 聴 29.8%		<高い> 1 年未満 日本語学校 53.0% 10 年以上 家族 26.0%
子どもの 有無別			<高い> 子ども有り 職場 31.6%

	調査項目		
属性	問 21 日本語学習意欲 積極的に学びたい 39.0% 機会があれば学びたい 39.7% あまり学びたくない 6.2% 学びたくない 6.0%	問 22 板橋区の日本語学校教室 の認知 認知度（知っている+聞いたこ とはある 34.8%） 知っている 14.6% 聞いたことはある 20.2% 知らない 62.7%	問 23 日本語教室開催方法等の 重要事項 ①初級から上級までレベル別クラ ス 52.3% ②会話中心のクラス 37.5% ③日本文化の紹介など 34.3% ④土日に開催 33.5% ⑤教室の案内を多言語でわかり やすく広報 25.6%
年齢別	<高い> 18～29 歳 積極的に学びたい 58.0% 40～49、50～59 歳 機会があれば学びたい (50.8%、53.5%)	<高い> 18～29 歳 知らない 81.2% 40～49 歳 認知度 46.0% 50～59 歳 認知度 52.1%	<高い> 18～29 歳 会話中心のクラス 52.5% 日本文化の紹介など 45.1% 30～39 歳 土日に開催 45.9% 子ども連れで参加できる 23.9% <低い> 40～49、50～59、60～69 歳 会話中心のクラス（26.6%、 12.7%、16.3%）
国籍別	<高い> フィリピン、ネパール 機会があれば学びたい (72.3%、62.5%) <低い> 韓国、朝鮮 機会があれば学びたい・積極的 に学びたい計 56.4%	<高い> フィリピン 聞いたことはある 34.0% 認知度 53.1% ベトナム 知らない 76.9% 米国 認知度 47.0%	<高い> フィリピン 多言語で広報 46.8% ベトナム 多言語で広報 50.0% 日本文化の紹介など 61.5% 米国 多言語で広報 47.1% 夜間に開催 58.8%
職業別	<高い> 学生（アルバイトしていない、ア ルバイトしている） 積極的に学びたい（66.3%、 67.5%） 臨時雇用、パート、アルバイト 機会があれば学びたい 53.9%	<高い> 臨時雇用、パート、アルバイト 認知度 51.0% 派遣社員、契約社員、請負・委 託業務 認知度 50.0% 経営者、会社・団体役員 認知度 52.9% <低い> 学生（アルバイトしていない、ア ルバイトしている） 認知度（11.3%、12.5%）	
居住年数別	<高い> 1 年未満 積極的に学びたい 60.6% <低い> 10 年以上 機会があれば学びたい・積極的 に学びたい計 62.8%	<高い> 5 年以上 10 年未満、10 年以上 認知度（51.5%、51.2%） <低い> 1 年未満 認知度 17.0%	<高い> 1 年未満 会話中心のクラス 56.9% 日本文化の紹介など 44.7%
子どもの 有無別		<高い> 子ども有り 知っている 27.1% 認知度 54.2%	<高い> 子ども有り 子ども連れで参加できる 34.3%



	調査項目
属性	問 24 日本人とのつきあい あいさつ以上の計 60.2% 個人的な相談できる人がいる 16.5% 世間話をする人がいる 14.6% あいさつする程度の人がある 29.1% つきあいのある人はいない 36.0%
年齢別	<高い> 18～29 歳 つきあいのある人はいない 51.8% 50～59 歳 個人的なことについて相談できる人がいる 26.8% 70 歳以上 世間話をする人がいる 44.4%
国籍別	<高い> フィリピン 個人的なことについて相談できる人がいる 29.8% ベトナム つきあいのある人はいない 69.2% 米国 あいさつする程度の人がある 41.2%
居住年数別	<高い> 10 年以上 あいさつ以上の計 78.5% 個人的なことについて相談できる人がい る 27.9% <低い> 1 年未満 あいさつ以上の計 43.1% つきあいのある人はいない 55.9%

調査項目			
属性	問 27 地域活動への参加実態 A 町会、自治会などの行事 よく参加している 2.7% 時々参加している 18.6% あまり参加していない 11.9% 参加していない 58.4%	問 28 地域活動への今後の参加意識 A 町会、自治会などの行事 今後（も）とても参加したい 15.7% 今後（も）ときどき参加したい 40.8% 今後（も）あまり参加したくない 14.2% 今後（も）参加したくない 15.2%	問 28 地域活動への今後の参加意識 B 子育て、教育などの活動 今後（も）とても参加したい 11.9% 今後（も）ときどき参加したい 28.3% 今後（も）あまり参加したくない 16.4% 今後（も）参加したくない 26.6%
国籍別		<高い> フィリピン 参加したくない 25.5%	
子どもの有無別	<高い> 子ども有り ときどき参加している 35.4%		<高い> 子ども有り 今後（も）とても参加したい 32.6% 今後（も）ときどき参加したい 43.1%

調査項目			
属性	問 28 地域活動への今後の参加意識 D 趣味、文化、学習、スポーツなどの活動 今後（も）とても参加したい 21.5% 今後（も）ときどき参加したい 45.0% 今後（も）あまり参加したくない 11.0% 今後（も）参加したくない 10.8%	問 28 地域活動への今後の参加意欲 E 国際交流活動 今後（も）とても参加したい 23.2% 今後（も）ときどき参加したい 40.4% 今後（も）あまり参加したくない 13.0% 今後（も）参加したくない 12.3%	
国籍別	<高い> フィリピン 今後（も）参加したくない 23.4%	<高い> フィリピン 今後（も）参加したくない 25.5%	

	調査項目		
属性	問 29 日本での生活で困っていること・心配なこと ①国民健康保険・年金・税金などの制度 38.5% ②病院・医療のこと 24.7% ③災害時・緊急時の対応 23.7% ④行政情報の日本語の難しさ 19.8% ⑤仕事 18.6%	問 30 日常生活における相談相手 ①家族、親戚 54.3% ②仕事以外の知人、友人（同じ国の人） 50.5% ③仕事以外の知人、友人（日本人） 26.7% ④職場の同僚など仕事関係の人 26.2% ⑤仕事以外の知人、友人（日本人以外の外国人） 8.1%	問 31 災害時の備え ①食料や飲料水、日用品などを準備 58.8% ②近くの学校や公園など、避難する場所を決めている 42.7% ③停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備 35.5% ④家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止 20.3% ⑤家族の安否確認の方法などを決めている 17.8%
年齢別	<高い> 30～39 歳、40～49 歳 子どもの教育 (30.1%、28.2%) 60～69 歳 福祉 25.6% <低い> 60～69 歳 国民健康保険・年金・税金などの制度 20.9%	<高い> 18～29 歳 仕事以外の知人、友人（同じ国の人） 63.5% 30～39 歳 職場の同僚など仕事関係の人 37.3% 50～59、60～69 歳 家族、親戚 (64.8%、67.4%)	<高い> 50～59 歳 食料や飲料水、日用品などを準備 77.5% 家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止 33.8% 家族の安否確認の方法などを決めている 28.2% 停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備 53.5% 風呂の水をためおき 15.5% <低い> 18～29 歳 停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備 20.4%
国籍別	<高い> フィリピン、ベトナム、米国、ネパール 行政情報の日本語の難しさ (36.2%、46.2%、35.3%、50.0%) 米国 災害時・緊急時の対応 41.2% 余暇活動 23.5%		
居住年数別	<高い> 1 年未満 日本語の学習 31.4% 5 年以上 10 年未満 子どもの教育 27.3% <低い> 10 年以上 国民健康保険・年金・税金などの制度 25.6%	<高い> 1 年未満 仕事以外の知人、友人（同じ国の人） 62.8% 10 年以上 家族、親戚 68.6% <低い> 1 年未満 家族、親戚 43.6% 10 年以上 仕事以外の知人、友人（同じ国の人） 27.3%	

調査項目	
属性	<p>問 36 外国人日本語学級</p> <p>①知らない 64.6%</p> <p>②聞いたことはある 19.9%</p> <p>③知っている 13.3%</p> <p>認知度（知っている＋聞いたことはある） 33.2%</p>
年齢別	<p>問 42 多文化共生事業</p> <p>①とくになし 48.0%</p> <p>②日本語教室 21.7%</p> <p>③転入者への多言語での情報提供Welcome パック 13.7%</p> <p>④多言語リーフレット 11.1%</p> <p>⑤公共施設や案内標識などの多言語化 9.8%</p>
地域別	<p>&lt;高い&gt; 30～39 歳 日本語教室 32.1%</p> <p>&lt;低い&gt; 赤塚 認知度 16.0%</p>

調査項目	
属性	<p>問 43 板橋区の交流事業</p> <p>①文化交流 60.7%</p> <p>②国際平和 44.0%</p> <p>③青少年・教育交流 33.7%</p> <p>④産業・経済交流 23.7%</p> <p>⑤とくになし 19%</p>
年齢別	<p>問 44 東京の外国人がした方がよいこと</p> <p>①日本や地域の生活習慣、ルール、文化等を理解 したい 61.5%</p> <p>②日本語を話せるようになりたい 40.5%</p> <p>③日頃から地域住民と言葉を交わしたり、あいさ つをしたい 34.4%</p> <p>④地域活動（お祭りなどの行事や町会・自治会活動）へ 参加したい 25.6%</p> <p>⑤外国の言葉や文化を教えたい 17.9%</p>
国籍別	<p>&lt;高い&gt; 18～29 歳 文化交流 71.0%</p> <p>50～59 歳 国際平和 59.2%</p> <p>&lt;低い&gt; 60～69 歳 青少年・教育交流 11.6%</p> <p>&lt;高い&gt; フィリピン 地域（板橋区）のよさを海外に発信したい 21.3%</p> <p>中国 青少年・教育交流 44.3%</p> <p>ベトナム 文化交流 73.1%</p> <p>&lt;低い&gt; 韓国・朝鮮、ベトナム 青少年・教育交流（20.4%、23.1%）</p> <p>フィリピン、ネパール 青少年・教育交流（17.0%、 12.5%）</p> <p>文化交流（25.5%、37.5%）</p>

	調査項目		
属性	問 45 日本人に求める取り組み ①外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめてほしい 26.7% ②日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介してほしい 18.7% ③日頃から、外国人の住民と言葉をかわしてほしい 15.9% ④地域の外国人の住民との交流会など、国際交流の行事に参加してほしい 11.4% ⑤外国語を習得するようにつとめてほしい 3.5%	問 46 多文化共生の現状 A 子どもへの日本語教育 ①どちらともいえない 45.8% ②満足 17.2% ③まあ満足 16.1% ④不満 1.4% ⑤やや不満 1.2%	問 46 多文化共生の現状 B おとな日本語教室 ①どちらともいえない 47.4% ②まあ満足 13.8% ③満足 13.7% ④やや不満 3.4% ⑤不満 3.1%
年齢別		<高い> 40～49 歳 満足 28.2%	
国籍別	<高い> 韓国、朝鮮 外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめてほしい 42.7% フィリピン 外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめてほしい 44.7% ネパール 日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介してほしい 31.3%	<高い> フィリピン 満足 48.9%	<高い> フィリピン 満足 34.0%

調査項目	
属性	<p>問 46 多文化共生の現状 F 文化芸術にふれる機会</p> <p>①どちらともいえない 43.0% ②まあ満足 18.0% ③満足 13.1% ④やや不満 5.1% ⑤不満 3.0%</p>
年齢別	<p>問 47 取り組むべき施策</p> <p>①災害や緊急時の対応 24.1% ②日本人と交流する機会 23.6% ③日本人の外国文化に対する理解 22.9% ④行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用 16.0% ⑤日本の文化芸術にふれる機会 15.4%</p>
国籍別	<p>&lt;高い&gt; 18～29 歳 日本人と交流する機会 34.1%</p> <p>&lt;低い&gt; 50～59、60～69 歳 日本人と交流する機会 (11.3%、2.3%)</p>
職業別	<p>&lt;高い&gt; フィリピン 満足 34.0%</p> <p>&lt;高い&gt; フィリピン 行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用 36.2% おとなを対象としたやさしい日本語教室 25.5% 行政からの文書の多言語化 27.7%</p> <p>米国 行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用 41.2%</p> <p>&lt;低い&gt; フィリピン 日本人と交流する機会 2.1%</p>
職業別	<p>&lt;高い&gt; 学生（アルバイトしていない） 日本の文化芸術にふれる機会 26.3%</p> <p>学生（アルバイトをしている） 日本人と交流する機会 37.5%</p> <p>派遣、契約、請負・委託業務 おとなを対象としたやさしい日本語教室 27.1%</p>

日本人区民 属性分析

属性	調査項目		
	問 11 日常会話のできる外国語 ①外国語は学んだが日常会話はできない 54.3% ②英語 17.3% ③外国語を学んだことはない 16.4% ④中国語 1.4% ⑤韓国・朝鮮語 0.8%	問 12 ボランティアの日本語教師への興味 ①やってみたいと思わない 45.4% ②あまりやってみたくもない 20.3% ③機会があればやってみたい 20% ④ボランティアの内容がわからない 9.8% ⑤おもしろいからやってみたい 2.4%	問 13 外国人とのつきあい ①つきあいのある人はいない 74.1% ②あいさつする程度の人がいる 15.8% ③世間話をする人がある 5.2% ④個人的なことについて相談できる人がある 2.7%
年齢別	<高い> 18~29歳 英語 29.5% 30~39歳 英語 27.8%	<高い> 30~39歳 機会があればやってみたい 31.1% 70歳以上 やってみたいと思わない 59.4%	<高い> 40~49歳 あいさつする程度以上の人がある 35.1%

属性	調査項目		
	問 14 外国人の居住について ①とくに気にしない 57.2% ②どちらかといえば好ましくない 18.1% ③好ましくない 8% ④どちらかといえば好ましい 7.9% ⑤好ましい 7.1%	問 16 外国人の影響 B 外国語を話したい・話せるようになりたい ①ややそう思う 32.5% ②そう思う 32% ③あまりそう思わない 20.5% ④そう思わない 10.2%	問 16 外国人の影響 I 治安悪化の恐れ ①ややそう思う 42.2% ②あまりそう思わない 26.5% ③そう思う 18.5% ④そう思わない 7.3%
年齢別		<高い> 30~39歳 そう思う 54.4%	<高い> 30~39歳 ややそう思う 54.4%
職業別	<高い> 派遣社員、契約社員、請負・委託業務 好ましい 17.4%		
居住年数別	<高い> 1年以上5年未満 とくに気にしない 68.9%		

属性	調査項目		
	問 25 多文化共生事業に関する認知 ①とくになし 42.3% ②海外姉妹・友好都市の交流事業 24.2% ③公共施設や案内標識などの多言語化 13.4% ④区役所窓口での通訳対応 10.4% ⑤日本語教室 10.3%	問 28 外国人に対しての取組 ①外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめる 30.7% ②日頃から外国住民と言葉をかわす 23.2% ③日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介する 16.1% ④国際交流の行事に参加する 8.4% ⑤外国語を習得するようにつとめる 5.4%	問 29 多文化共生のまちづくりに対する満足度 D 標識サインの多言語表記 満足度 23.0% 満足 2.7% まあ満足 20.3% 不満足 10.8% 不満 1.9% やや不満 8.9% どちらともいえない 54.1%
年齢別	<低い> 18～29 歳 海外姉妹・友好都市との交流事業 14.1%	<高い> 18～29 歳 外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめる 50.0% 60～69 歳 日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介する 27.6%	<高い> 18～29 歳 満足度 39.7% 満足 5.1% まあ満足 34.6%

属性	調査項目		
	問 30 重点的に取り組むべき施策 ①（外国人に対する）災害や緊急時の対応 43.8% ②（外国人の）子どもたちへの日本語教育 34.4% ③（外国人が）日本人と交流する機会 31.8% ④（外国人の）おとなを対象とした日本語教室 31.2% ⑤施設や案内標識サインの多言語表記 23.1% ⑥行政窓口・文書でのやさしい日本語の使用 22.9% ⑦日本人の外国文化に対する理解 22.0% ⑧行政からの文書の多言語化 19.1% ⑨（外国人が）日本の文化芸術にふれる機会 13.1%		
年齢別	<高い> 18～29 歳 行政からの文書の多言語化 33.3% 日本人の外国文化に対する理解 43.6% （外国人に対する）災害や緊急時の対応 60.3% 30～39 歳 （外国人に対する）災害や緊急時の対応 56.7% 60～69 歳以上 （外国人が）日本の文化芸術にふれる機会 23.3%	<低い> 18～29 歳 （外国人の）子どもたちへの日本語教育 20.5%	



## 板橋区多文化共生に関する意識調査報告書

---

令和元年 12 月発行

板橋区文化・国際交流課 文化・国際交流係

〒173-8501 東京都板橋区板橋二丁目 66 番 1 号

TEL 03-3579-2018

刊行物番号 31-119